

大阪府子ども計画策定のための 実態調査結果

ー市町村ニーズ調査ー (子育て当事者へのアンケート)

令和 6 年 8 月
大阪府福祉部子ども家庭局

※当該調査における用語の定義は下記のとおり

- 前回調査：令和元年度に実施した大阪府市町村ニーズ調査
- 調査対象地域：府内全市町村

I 調査の概要

1 調査の目的

大阪府子ども計画策定のための基礎資料として、大阪府内43市町村が行ったニーズ調査（市町村ニーズ調査）結果を大阪府全体版としてとりまとめ、集計・分析したもの

2 調査対象

府内43市町村（政令市・中核市を含む）の就学前の子どもをもつ保護者

3 調査期間

令和5年10月から令和6年4月

4 回収状況

図表1-4-1 回収状況

配布数	有効回答数	有効回答率
130,799人	57,720人	44.1%

5 調査結果の表示方法

- ・ 府が示したニーズ調査単純集計調査票（就学前児童用）を基に集計しているため、市町村の設定した設問、設問項目の意図が異なるものや、集計方法が異なるものについては除外して集計している。
- ・ 回答は各設問の回答者数（n）を基数とした百分率（％）で示している。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合がある。
- ・ 複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合がある。
- ・ 無回答を排除して集計している場合がある。
- ・ 本文やグラフ・数表上の選択肢表記は、場合によっては語句を簡略化している場合がある。
- ・ 本文中にある「前回調査」とは、令和元年度大阪府内市町村ニーズ調査を示している。

Ⅱ 調査結果

1 家族構成や保護者就労状況などについて

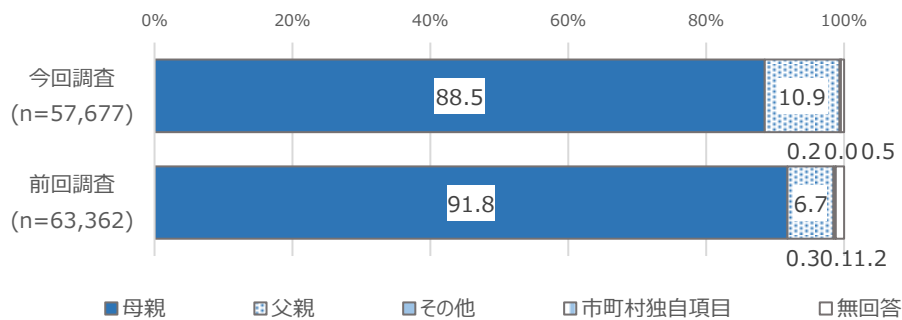
◆問2－調査票の回答者

「母親」が88.5%、「父親」が10.9%となっています。

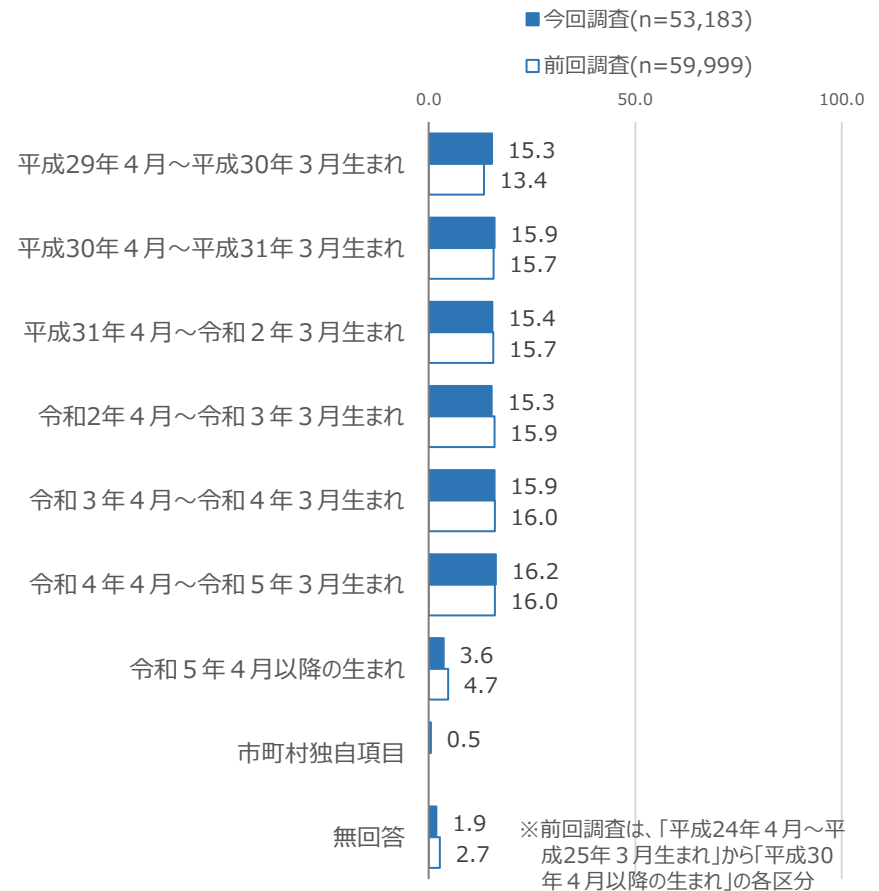
◆問3－子どもの年齢

「令和4年4月～令和5年3月生まれ」が16.2%で最も高く、次いで「平成30年4月～平成31年3月生まれ」と「令和3年4月～令和4年3月生まれ」がともに15.9%、「平成31年4月～令和2年3月生まれ」が15.4%、「平成29年4月～平成30年3月生まれ」と「令和2年4月～令和3年3月生まれ」がともに15.3%となっています。

〔図表2-1-1 回答者〕



〔図表2-1-2 子どもの年齢〕

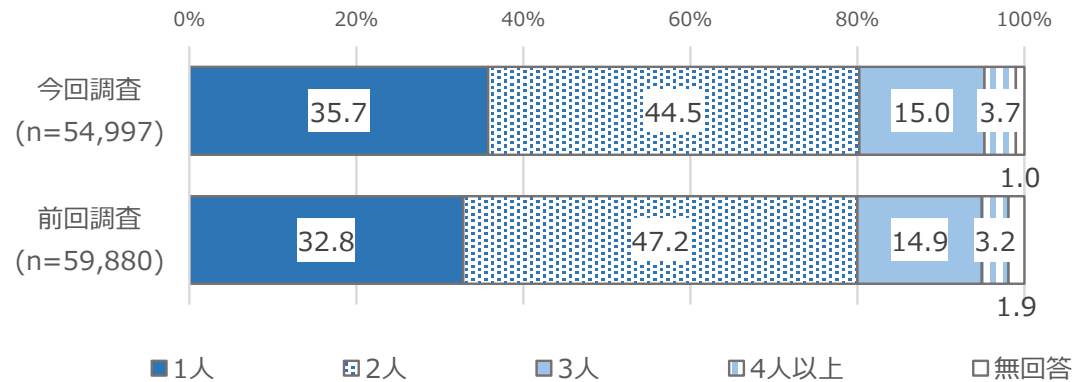


1 家族構成や保護者就労状況などについて

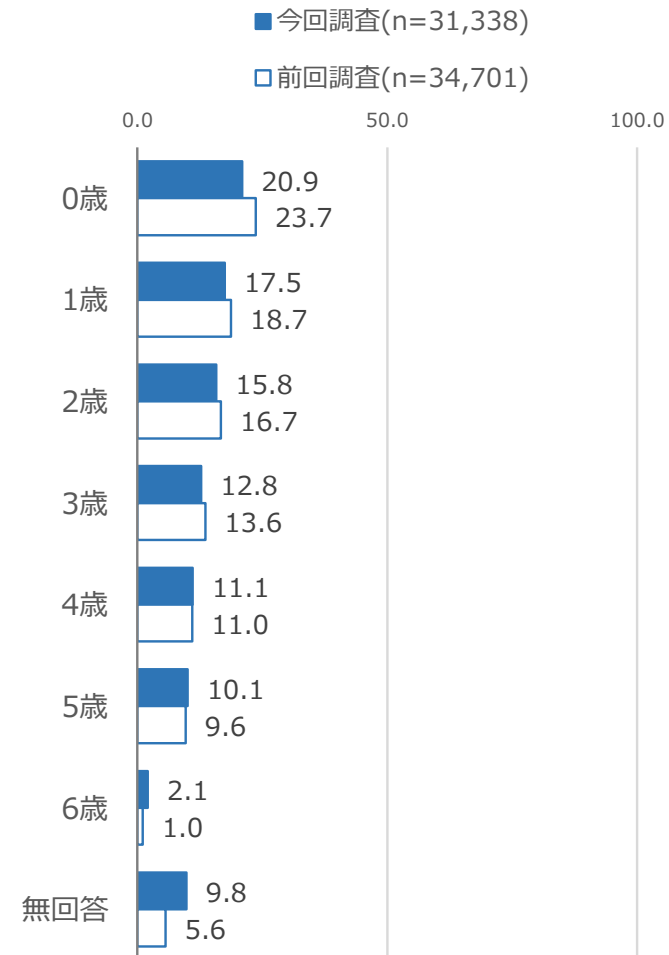
◆問4 子どもの人数と末子の年齢

子どもの人数は、「2人」が44.5%で最も高く、次いで「1人」が35.7%、「3人」が15.0%となっています。末子の年齢は、「0歳」が20.9%で最も高く、次いで「1歳」が17.5%、「2歳」が15.8%、「3歳」が12.8%、「4歳」が11.1%、「5歳」が10.1%となっています。

[図表2-1-3 子どもの人数]



[図表2-1-4 末子の年齢]

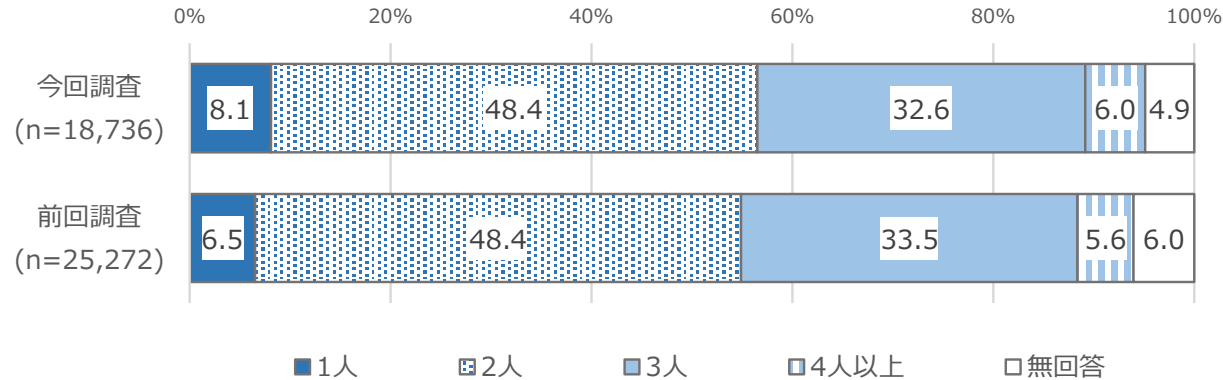


1 家族構成や保護者就労状況などについて

◆問 5 ー子どもが何人ほしいか

「2人」が48.4%で最も高く、次いで「3人」が32.6%、「1人」が8.1%、「4人以上」が6.0%となっています。

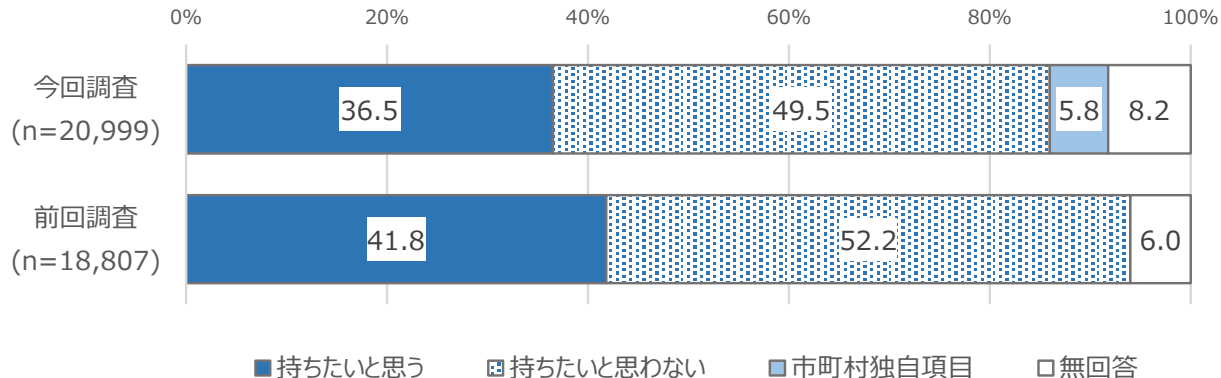
[図表2-1-5 ほしい子どもの人数]



◆問 6 ーもう1人以上子どもを産みたいと思うか

「持ちたいと思う」が36.5%、「持ちたいと思わない」が49.5%となっています。また、前回調査と比べると、「持ちたいと思う」の割合が減少し、「持ちたいと思わない」の割合が増加しています。

[図表2-1-6 1人以上の子どもを産みたいか]

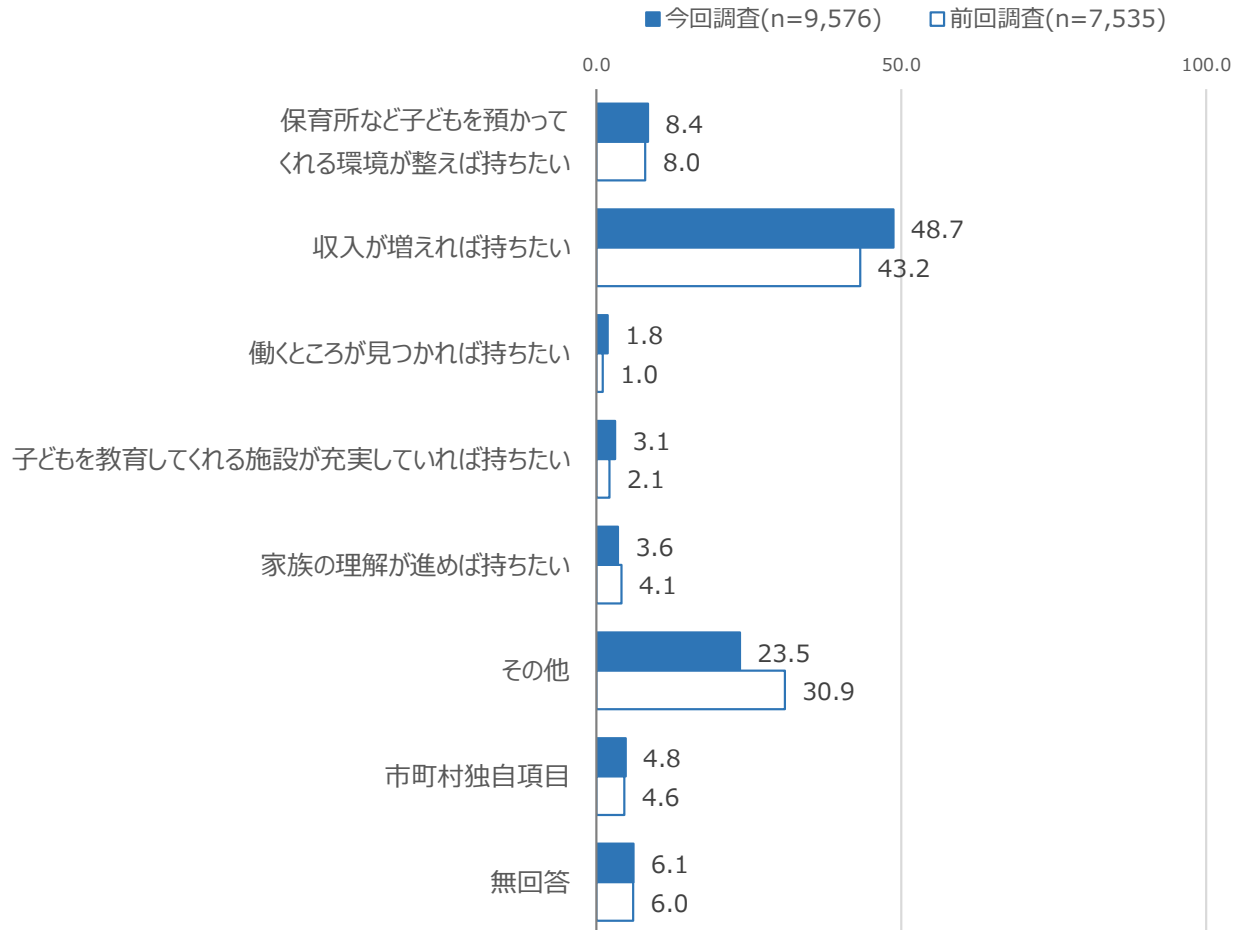


1 家族構成や保護者就労状況などについて

◆問 6 - 1 - もう 1 人以上の子どもを生みたいと思う環境

「収入が増えれば持ちたい」が48.7%で最も高く、次いで「保育所など子どもを預かってくれる環境が整えば持ちたい」が8.4%、「家族の理解が進めば持ちたい」が3.6%、「子どもを教育してくれる施設が充実していれば持ちたい」が3.1%、「働くところが見つければ持ちたい」が1.8%となっています。

[図表2-1-7 もう1人以上の子どもを生みたいと思う環境]

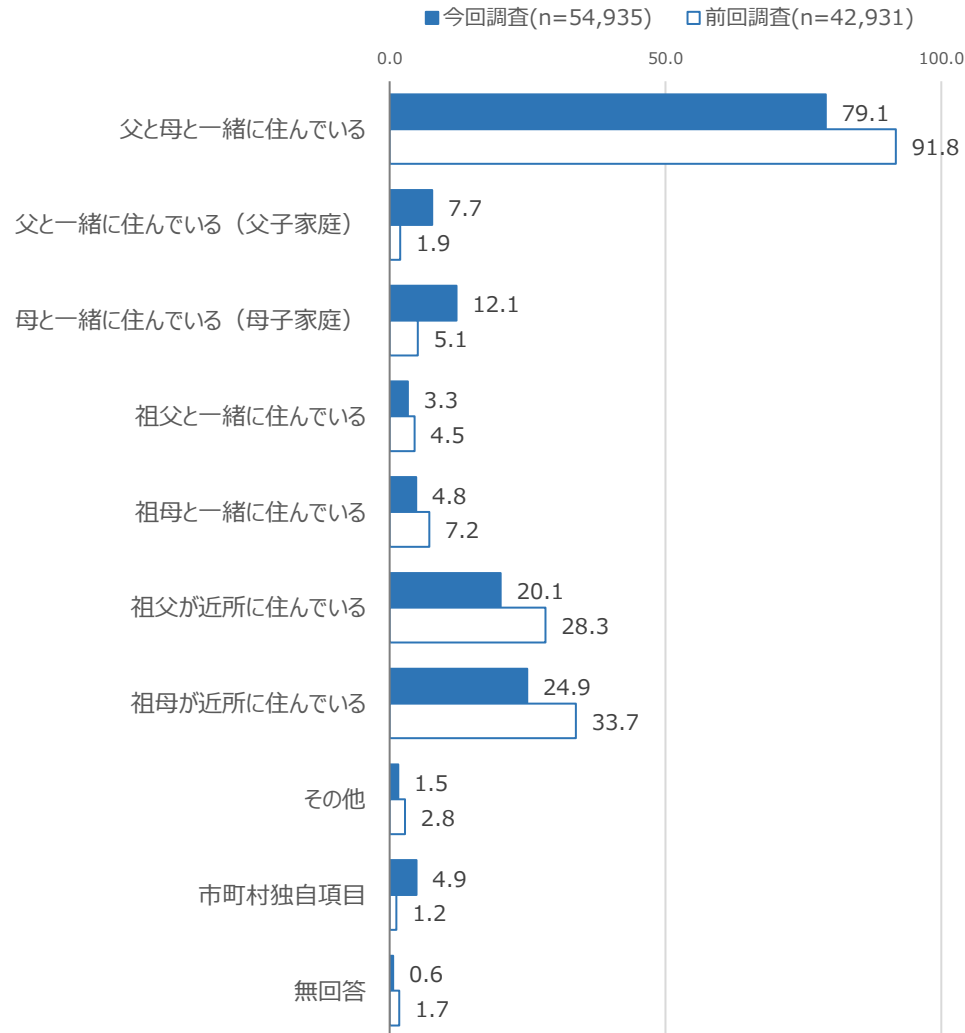


1 家族構成や保護者就労状況などについて

◆問7－家族との同居・近居の状況

「父と母と一緒に住んでいる」が79.1%で最も高く、次いで「祖母が近所に住んでいる」が24.9%、「祖父が近所に住んでいる」が20.1%となっています。また、前回調査と比べると、「父と母と一緒に住んでいる」が減少し、「父と一緒に住んでいる（父子家庭）」、「母と一緒に住んでいる（母子家庭）」が増加し、祖父・祖母が近所に住んでいる割合が減少しています。

〔図表2-1-8 家族との同居・近居の状況〕

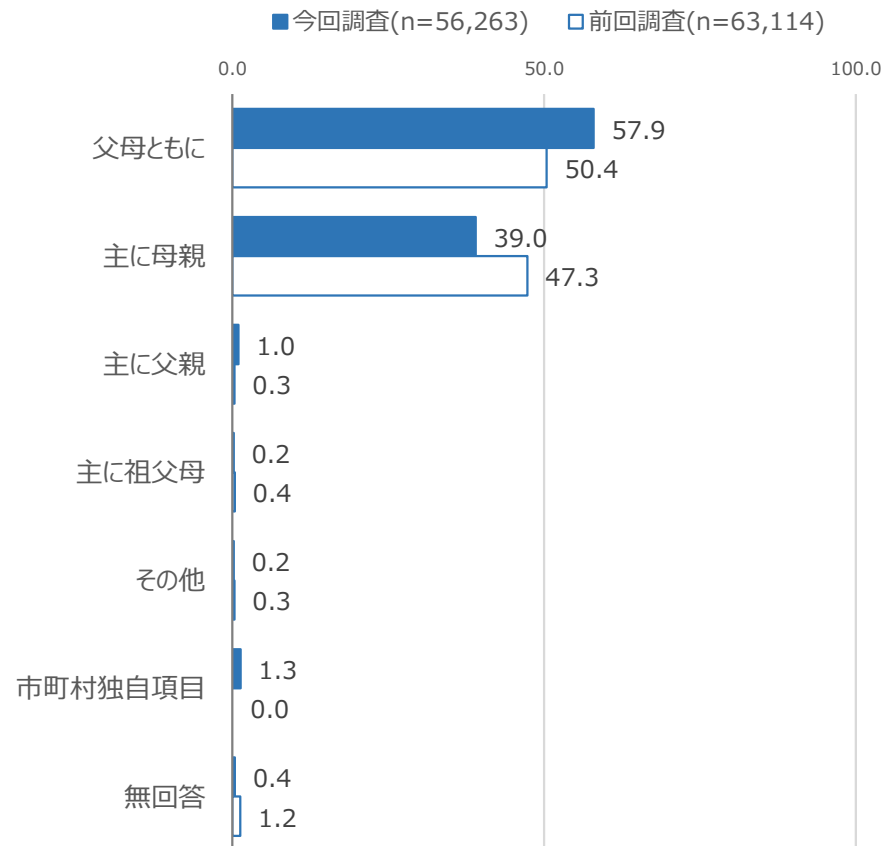


1 家族構成や保護者就労状況などについて

◆問 8－子育て（教育を含む）を主にしている人

「父母ともに」が57.9%で最も高く、次いで「主に母親」が39.0%、「主に父親」が1.0%、「主に祖父母」が0.2%となっています。また、前回調査と比べると、「父母ともに」の割合が増加し、「主に母親」の割合が減少しており、「共育て」がすすんできている結果となっています。

[図表2-1-9 子育て(教育を含む)を主にしている人]

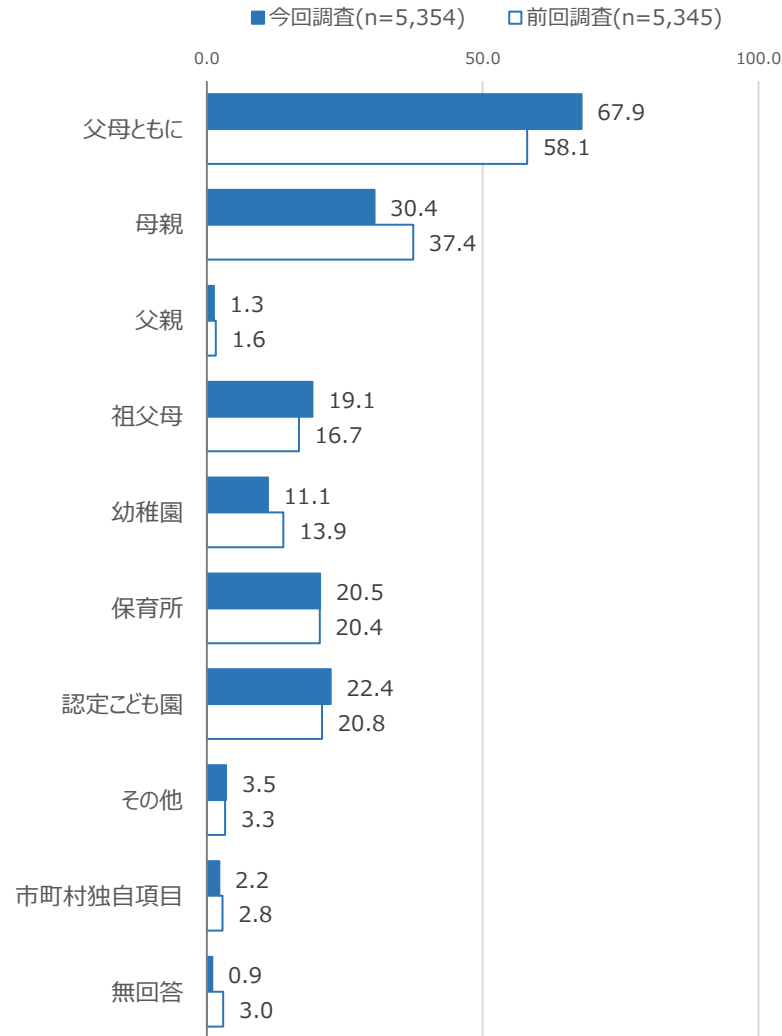


1 家族構成や保護者就労状況などについて

◆問9ー子育て（教育を含む）に日常的にかかわっている人や施設

「父母ともに」が67.9%で最も高く、次いで「母親」が30.4%、「認定こども園」が22.4%、「保育所」が20.5%、「祖父母」が19.1%となっています。

[図表2-1-10 子育て（教育を含む）に日常的にかかわっている人や施設]

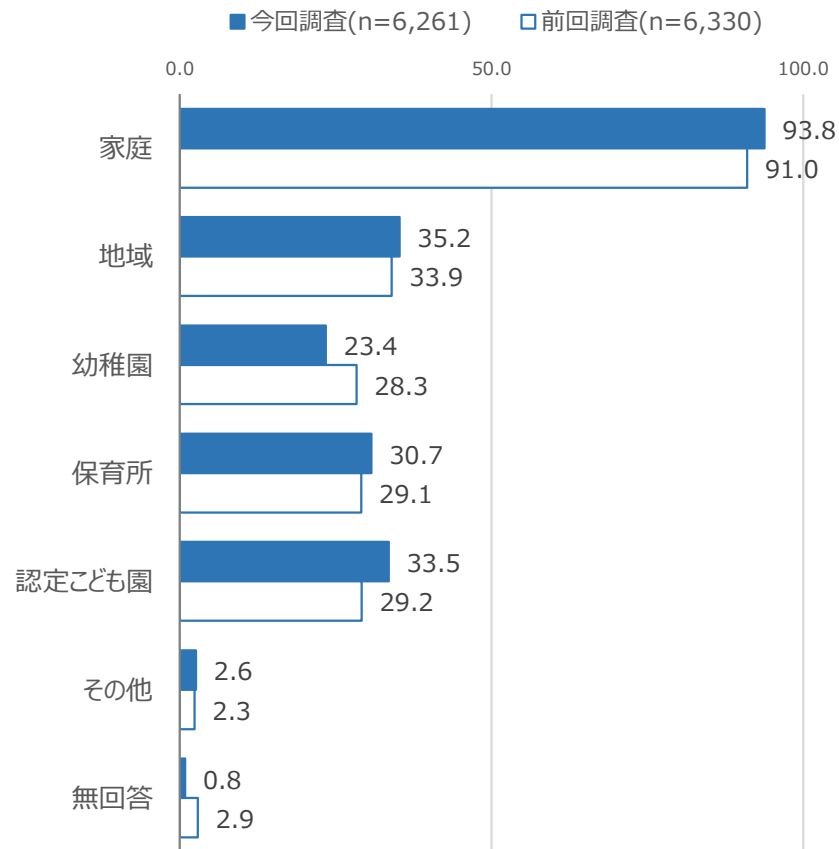


1 家族構成や保護者就労状況などについて

◆問10ー子育てや教育にもっとも影響すると思うもの

「家庭」が93.8%で最も高く、次いで「地域」が35.2%、「認定こども園」が33.5%、「保育所」が30.7%となっています。

[図表2-1-11 子育てや教育にもっとも影響すると思うもの]

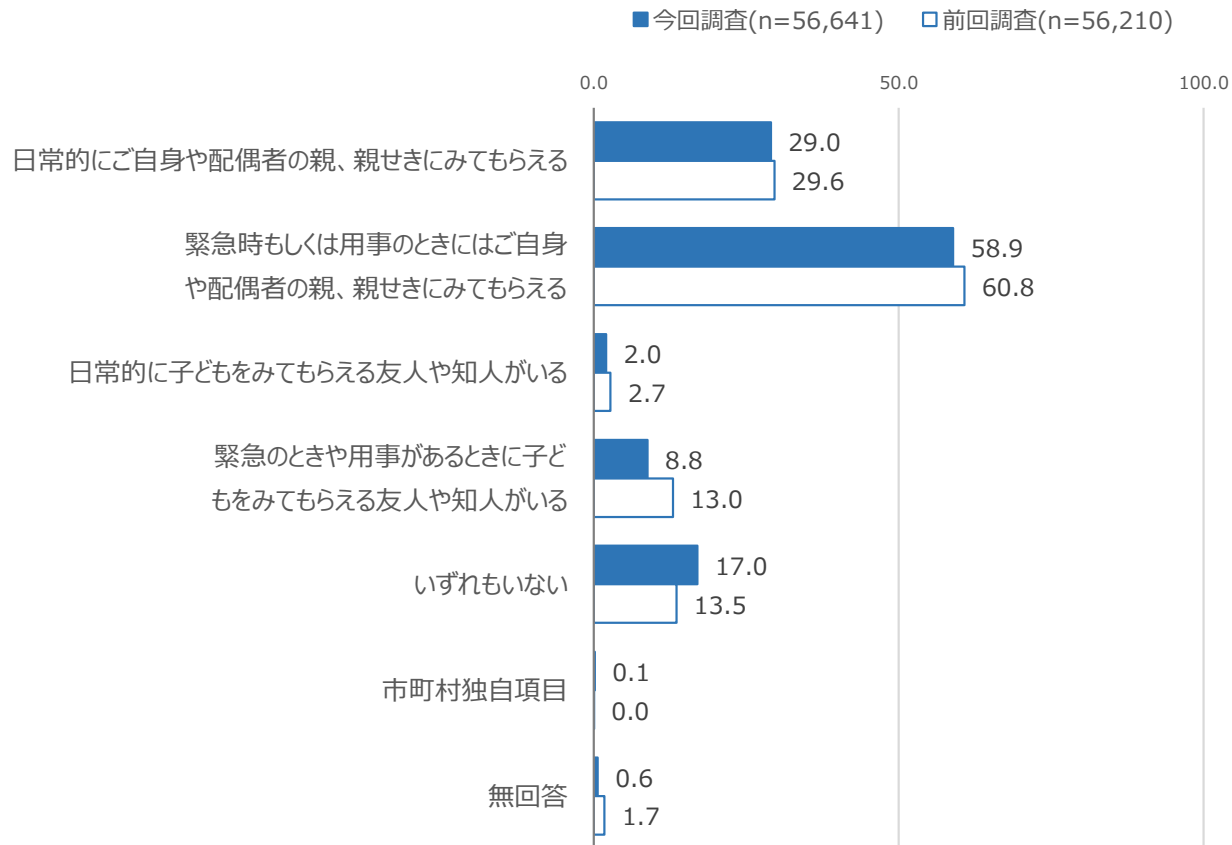


1 家族構成や保護者就労状況などについて

◆問11ー子どもの面倒をみてもらえる人の状況

「緊急時もしくは用事のあるときにはご自身や配偶者の親、親せきにみてもらえる」が58.9%で最も高く、次いで「日常的にご自身や配偶者の親、親せきにみてもらえる」が29.0%、「いずれもない」が17.0%となっています。

〔図表2-1-12 子どもの面倒をみてもらえる人の状況〕

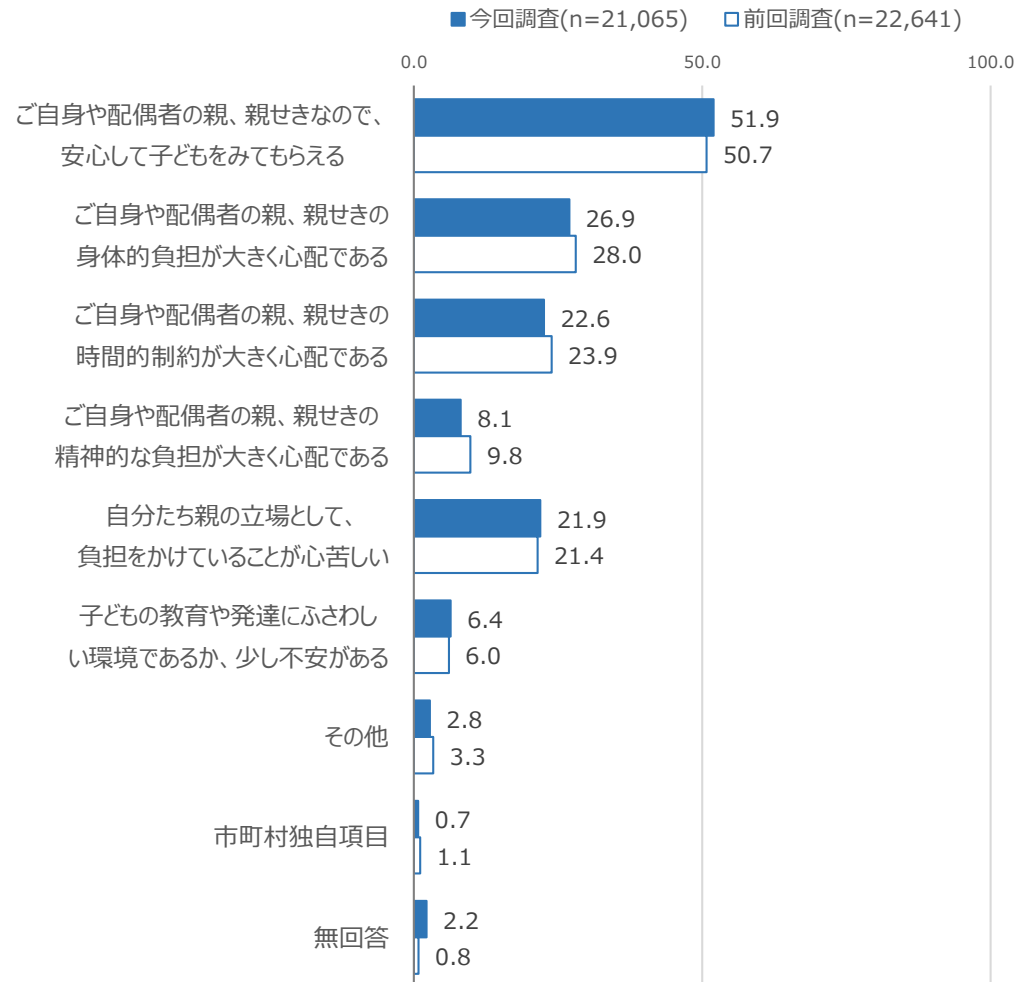


1 家族構成や保護者就労状況などについて

◆問11-1ー親や親せきに子どもの面倒をみてもらっていることに対する気持ち

「ご自身や配偶者の親、親せきなので、安心して子どもをみてもらえる」が51.9%で最も高く、次いで「ご自身や配偶者の親、親せきの身体的負担が大きく心配である」が26.9%、「ご自身や配偶者の親、親せきの時間的制約が大きく心配である」が22.6%、「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が21.9%となっています。

〔図表2-1-13 親や親せきに子どもの面倒をみてもらっていることに対する気持ち〕

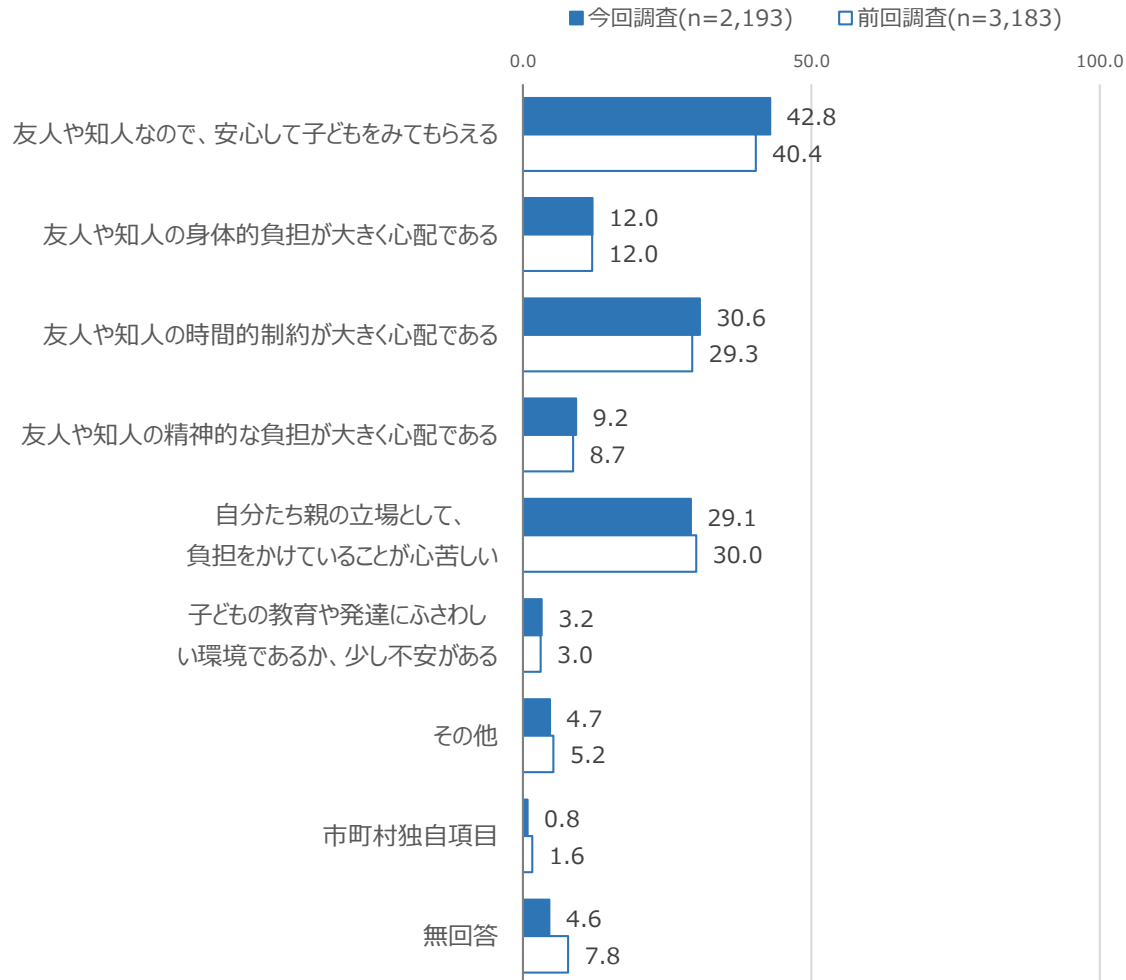


1 家族構成や保護者就労状況などについて

◆問11-2ー友人や知人に子どもの面倒をみてもらっていることに対する気持ち

「友人や知人なので、安心して子どもをみてもらえる」が42.8%で最も高く、次いで「友人や知人の時間的制約が大きく心配である」が30.6%、「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が29.1%となっています。

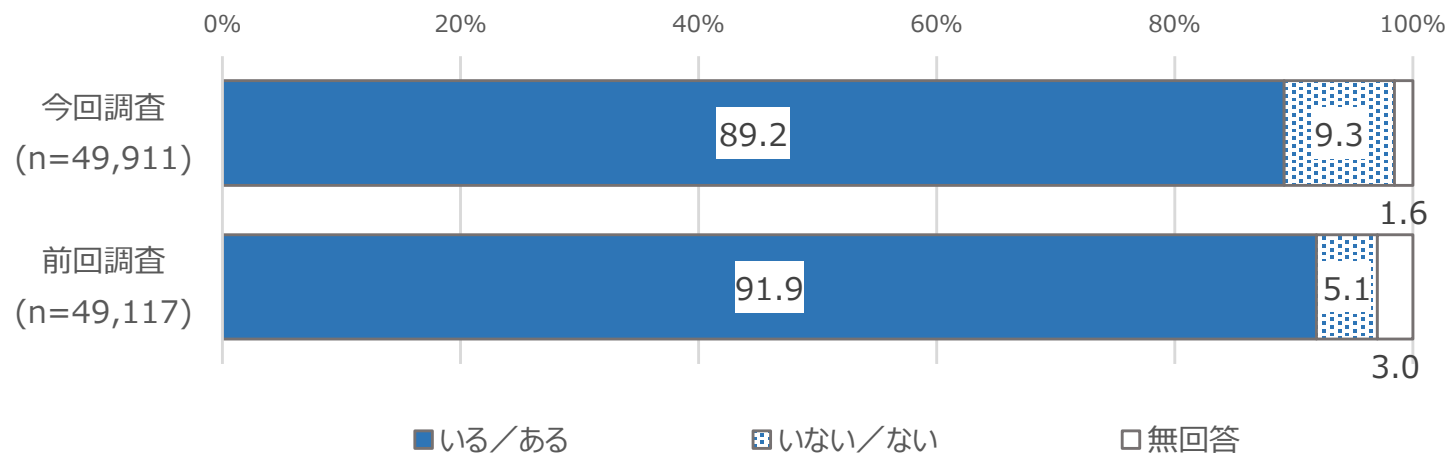
〔図表2-1-14 友人や知人に子どもの面倒をみてもらっていることに対する気持ち〕



1 家族構成や保護者就労状況などについて

◆問12－子育てや教育について気軽に相談できる先の有無
「いる／ある」が89.2%、「いない／ない」が9.3%となっています。

[図表2-1-15 子育てや教育について気軽に相談できる先の有無]

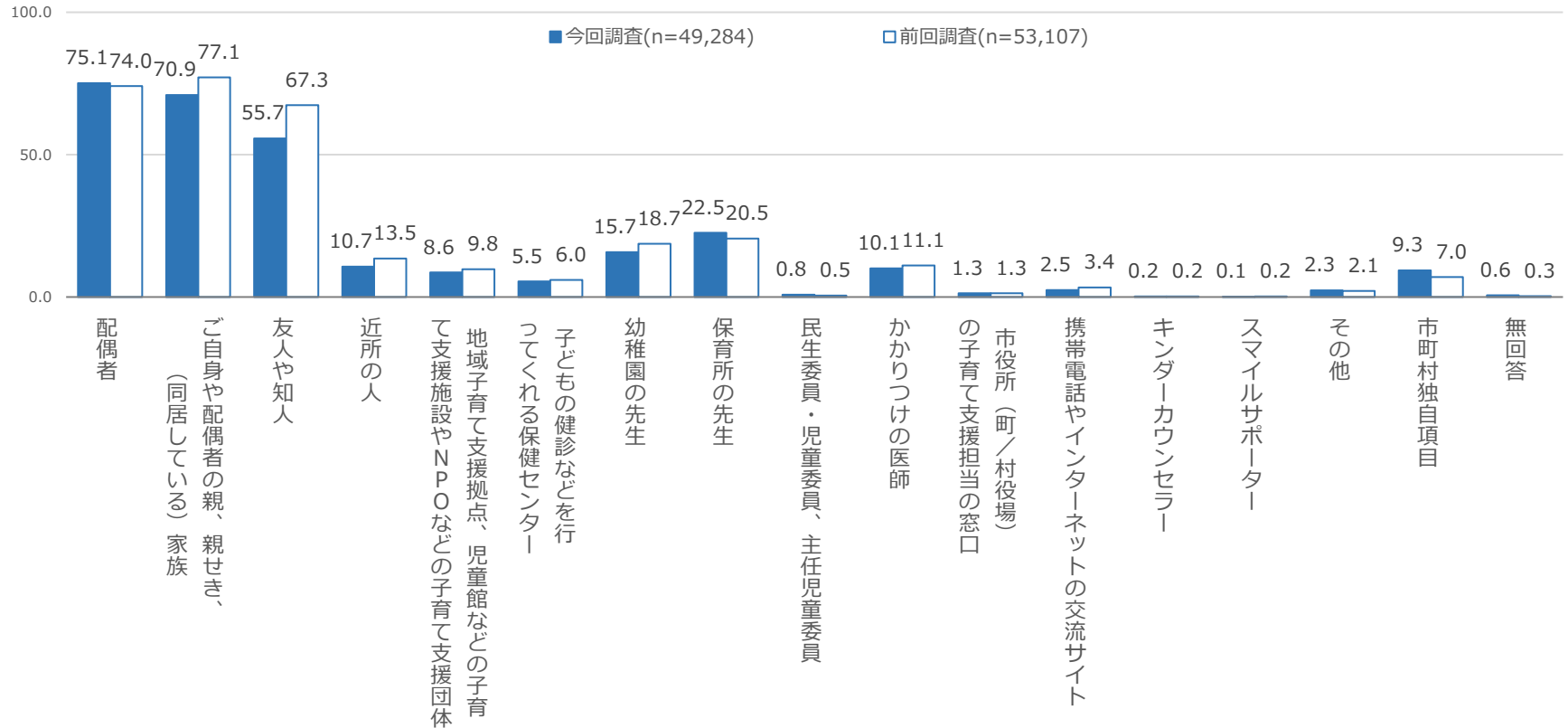


1 家族構成や保護者就労状況などについて

◆問12-1ー子育てや教育についての相談先

「配偶者」が75.1%で最も高く、次いで「ご自身や配偶者の親、親せき、（同居している）家族」が70.9%、「友人や知人」が55.7%となっています。

〔図表2-1-16 子育てや教育についての相談先〕

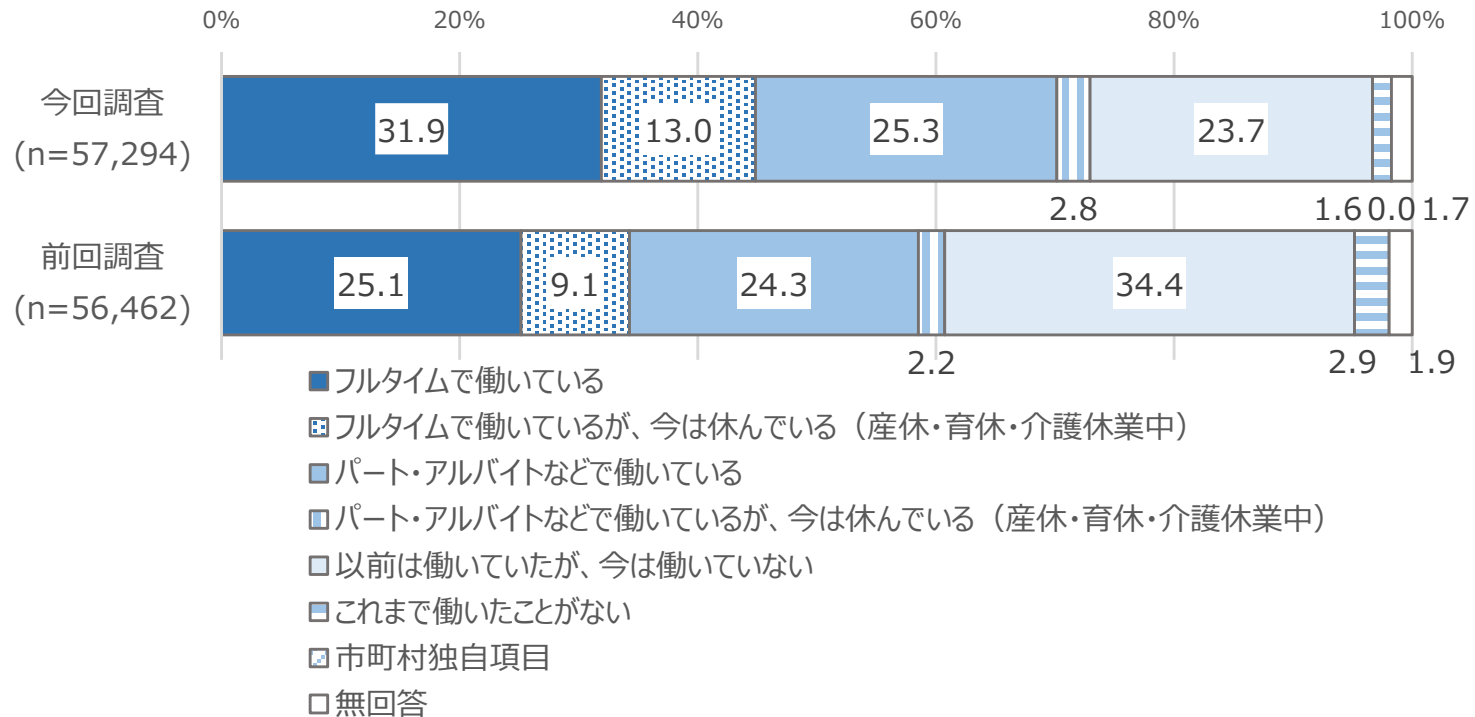


1 家族構成や保護者就労状況などについて

◆問14－母親の就労状況

「フルタイムで働いている」が31.9%で最も高く、次いで「パート・アルバイトなどで働いている」が25.3%、「以前は働いていたが、今は働いていない」が23.7%となっています。また、前回調査と比べると、「フルタイムで働いている」の割合が増加し、「以前は働いていたが、今は働いていない」の割合が減少しています。

[図表2-1-17 母親の就労状況]

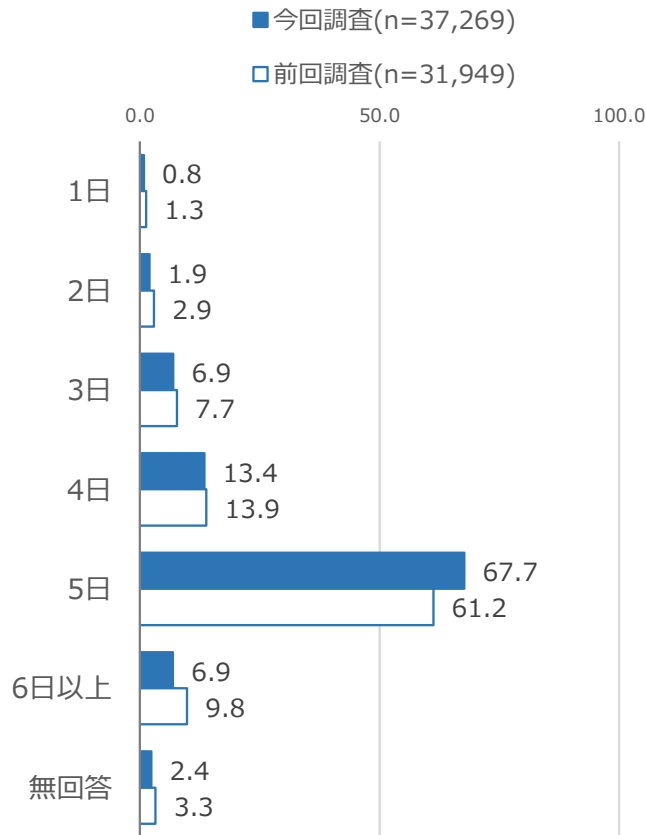


1 家族構成や保護者就労状況などについて

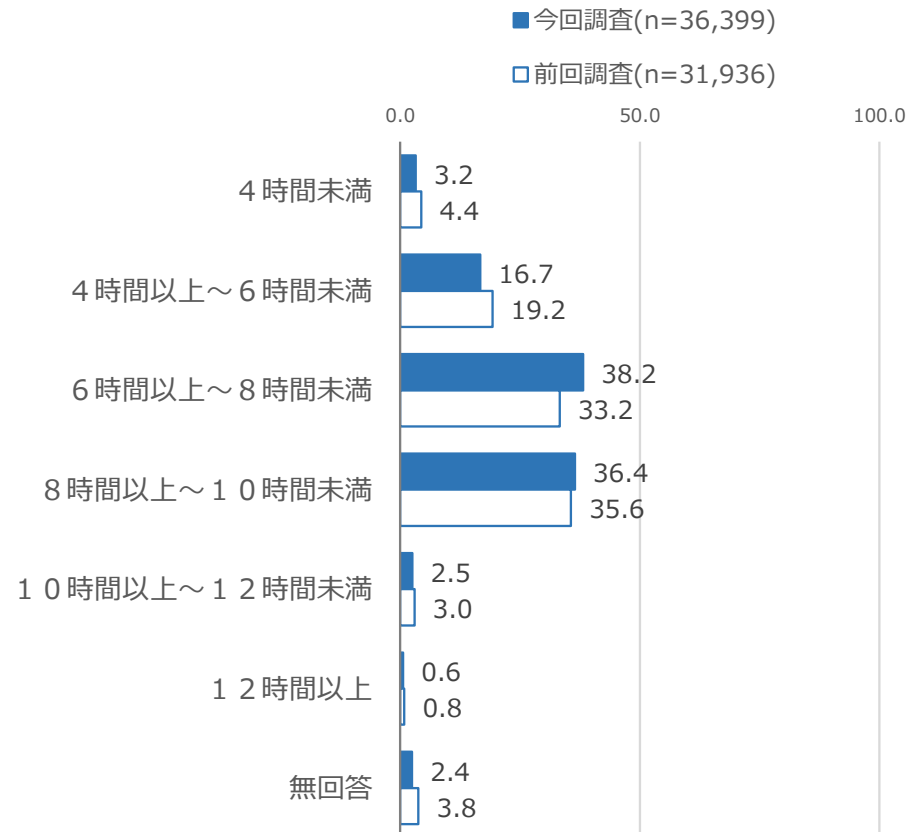
◆問14-1－母親の就労日数と時間

就労日数は「5日」が67.7%で最も高く、次いで「4日」が13.4%、「3日」と「6日以上」がともに6.9%となっています。
就労時間は「6時間以上～8時間未満」が38.2%で最も高く、次いで「8時間以上～10時間未満」が36.4%、「4時間以上～6時間未満」が16.7%となっています。

[図表2-1-18 母親の週当たりの就労日数]



[図表2-1-19 母親の1日当たりの就労時間]

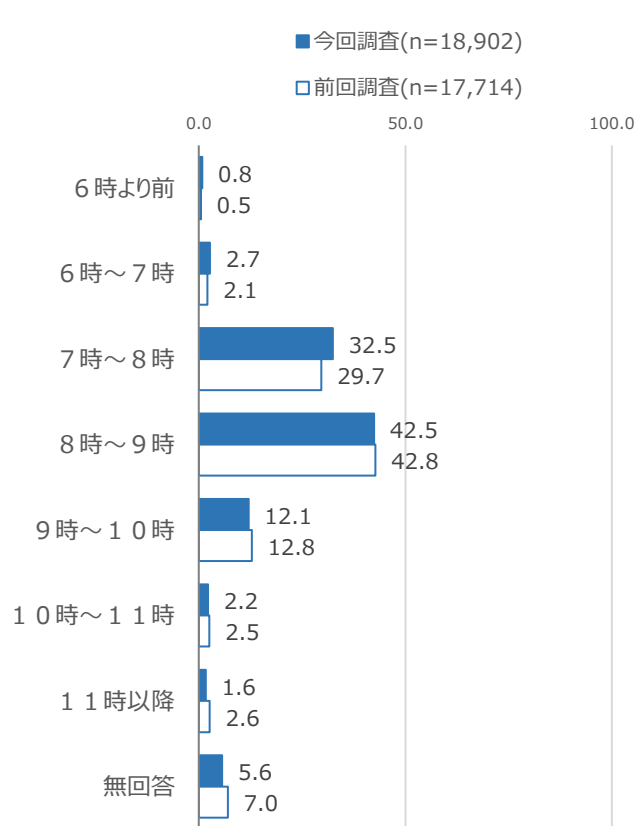


1 家族構成や保護者就労状況などについて

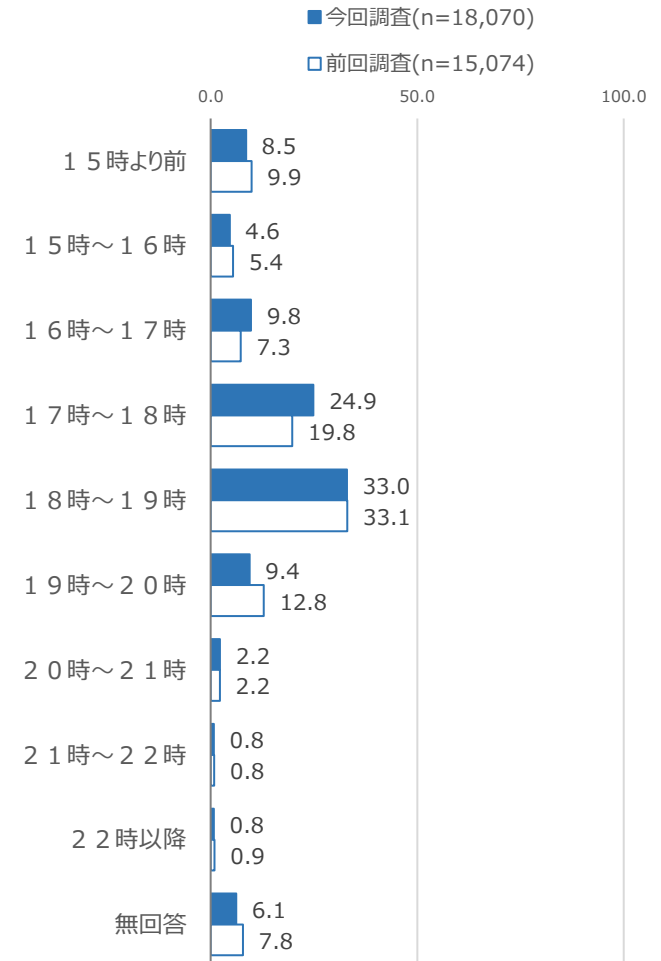
◆問14-2ー就労する母親の家を出る時間、帰宅時間

家をでる時間は「8時～9時」が42.5%で最も高く、次いで「7時～8時」が32.5%、「9時～10時」が12.1%となっています。
帰宅時間は「18時～19時」が33.0%で最も高く、次いで「17時～18時」が24.9%、「16時～17時」が9.8%、「19時～20時」が9.4%、「15時より前」が8.5%、「15時～16時」が4.6%、「20時～21時」が2.2%、「21時～22時」と「22時以降」がともに0.8%となっています。

[図表2-1-20 就労する母親が家を出る時間]



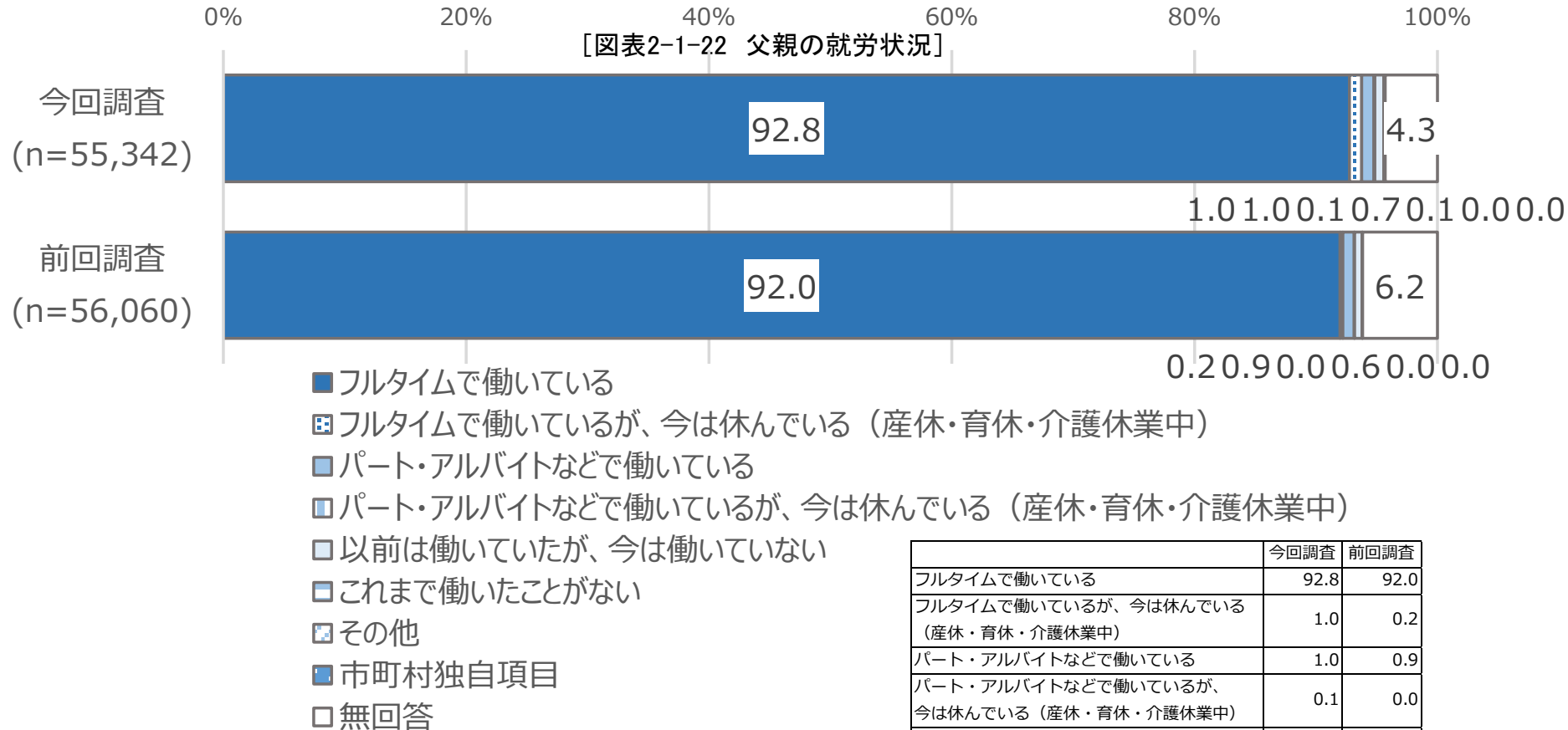
[図表2-1-21 就労する母親の帰宅時間]



1 家族構成や保護者就労状況などについて

◆問15ー父親の就労状況

「フルタイムで働いている」が92.8%で最も高く、次いで「フルタイムで働いているが、今は休んでいる（産休・育休・介護休業中）」と「パート・アルバイトなどで働いている」がともに1.0%、「以前は働いていたが、今は働いていない」が0.7%、「パート・アルバイトなどで働いているが、今は休んでいる（産休・育休・介護休業中）」と「これまで働いたことがない」がともに0.1%となっています。



	今回調査	前回調査
フルタイムで働いている	92.8	92.0
フルタイムで働いているが、今は休んでいる（産休・育休・介護休業中）	1.0	0.2
パート・アルバイトなどで働いている	1.0	0.9
パート・アルバイトなどで働いているが、今は休んでいる（産休・育休・介護休業中）	0.1	0.0
以前は働いていたが、今は働いていない	0.7	0.6
これまで働いたことがない	0.1	0.0
その他	0.0	0.0
市町村独自項目	0.0	
無回答	4.3	6.2

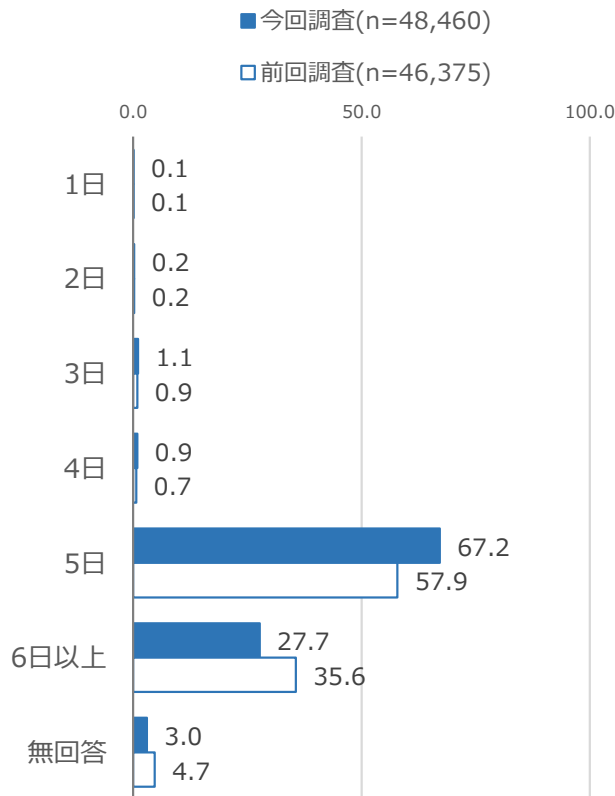
1 家族構成や保護者就労状況などについて

◆問15-1－父親の就労日数と時間

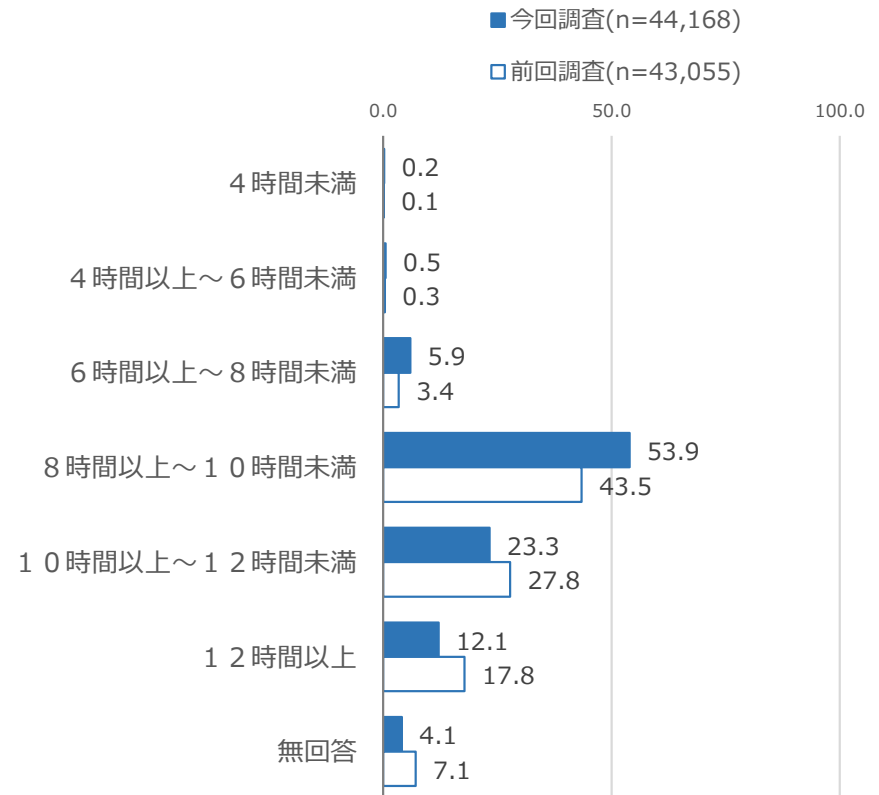
就労日数は「5日」が67.2%で最も高く、次いで「6日以上」が27.7%、「3日」が1.1%、「4日」が0.9%、「2日」が0.2%、「1日」が0.1%となっています。また、前回調査と比べると、「5日」の割合が増加し、「6日以上」の割合が減少しています。

就労時間は「8時間以上～10時間未満」が53.9%で最も高く、次いで「10時間以上～12時間未満」が23.3%、「12時間以上」が12.1%となっています。また、前回調査と比べると、「8時間以上～10時間未満」の割合が増加し、「10時間以上～12時間未満」の割合が減少しており、就労日数・就労時間ともに減少傾向にあり、働き方改革がすすんでいる結果と思われます。

[図表2-1-23 父親の週当たりの就労日数]



[図表2-1-24 父親の1日当たりの就労時間]

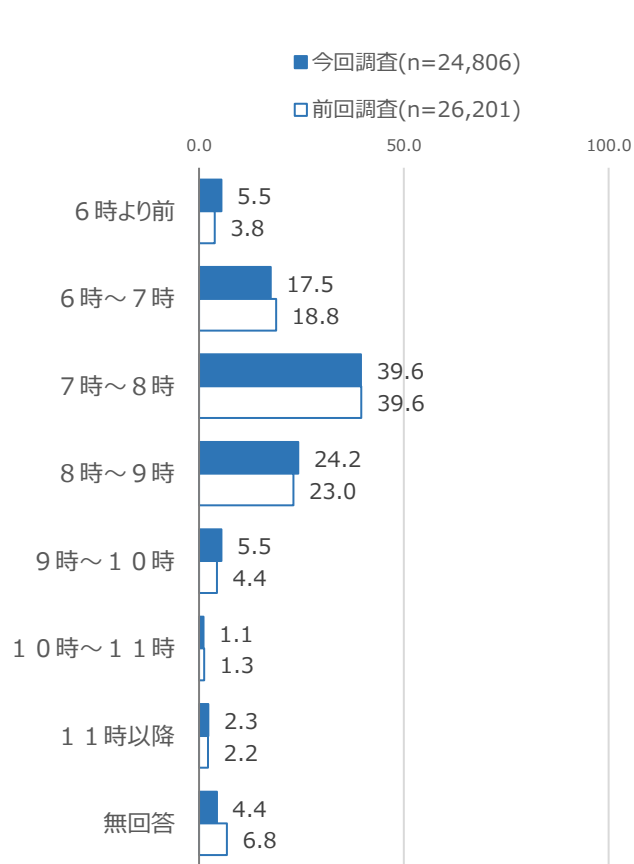


1 家族構成や保護者就労状況などについて

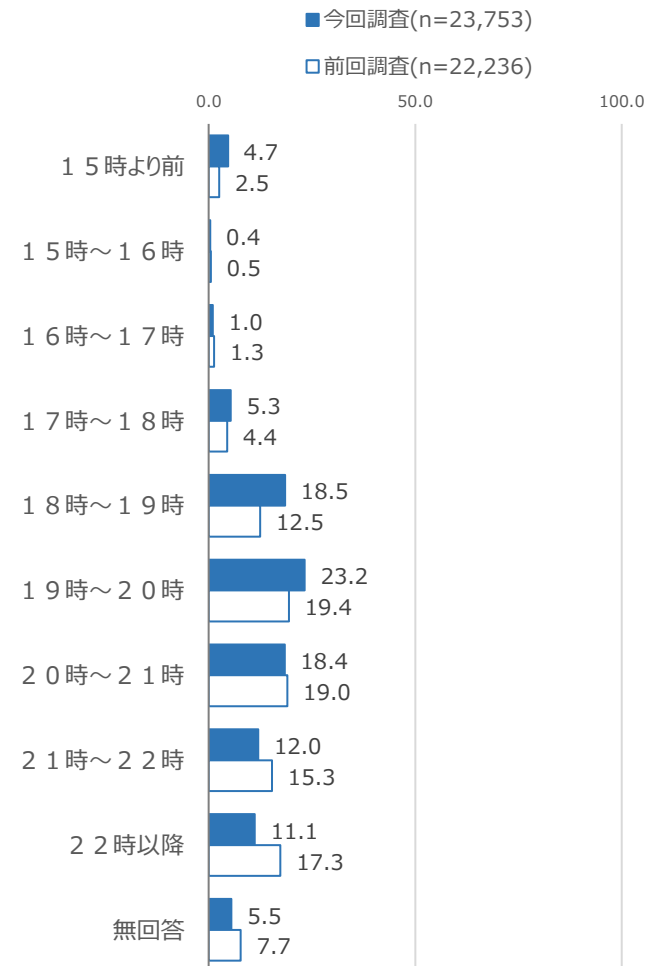
◆問15-2ー就労する父親の家を出る時間、帰宅時間

家を出る時間は「7時～8時」が39.6%で最も高く、次いで「8時～9時」が24.2%、「6時～7時」が17.5%となっています。
 帰宅時間は「19時～20時」が23.2%で最も高く、次いで「18時～19時」が18.5%、「20時～21時」が18.4%となっています。

[図表2-1-25 就労する父親が家を出る時間]



[図表2-1-26 就労する父親の帰宅時間]



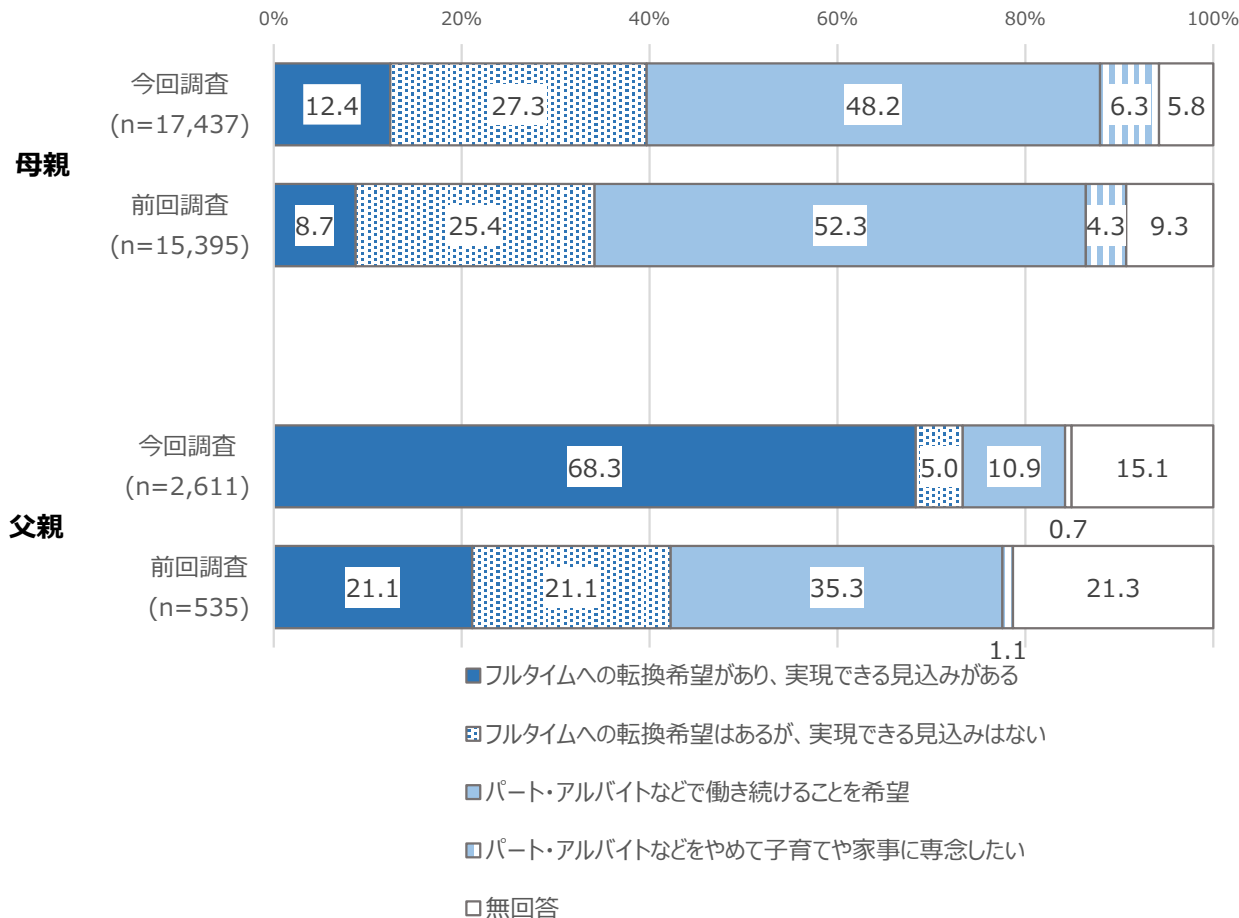
1 家族構成や保護者就労状況などについて

◆問16ーフルタイムへの転換希望 母親・父親

母親では「パート・アルバイトなどで働き続けることを希望」が48.2%で最も高く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が27.3%、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が12.4%となっています。

父親では「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が68.3%で最も高く、次いで「パート・アルバイトなどで働き続けることを希望」が10.9%、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が5.0%、「パート・アルバイトなどをやめて子育てや家事に専念したい」が0.7%となっています。

[図表2-1-27 フルタイムへの転換希望 母親・父親]



1 家族構成や保護者就労状況などについて

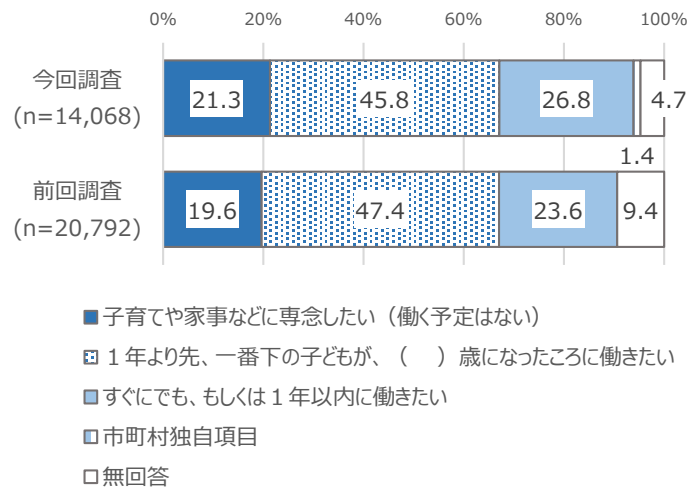
◆問17ー母親の就労希望

「1年より先、一番下の子どもが、（ ）歳になったところに働きたい」が45.8%で最も高く、次いで「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」が26.8%、「子育てや家事などに専念したい（働く予定はない）」が21.3%となっています。

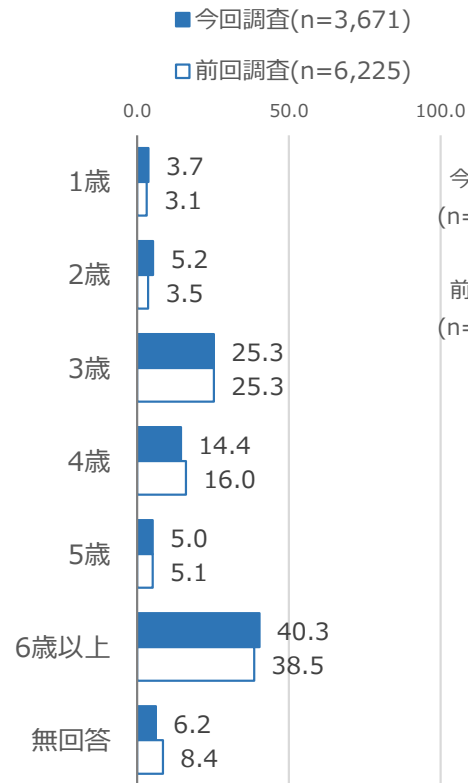
就労する希望年齢では「6歳以上」が40.3%で最も高く、次いで「3歳」が25.3%、「4歳」が14.4%となっています。

希望する働き方では「フルタイム」が14.6%、「パートタイム、アルバイトなど」が82.1%となっています。

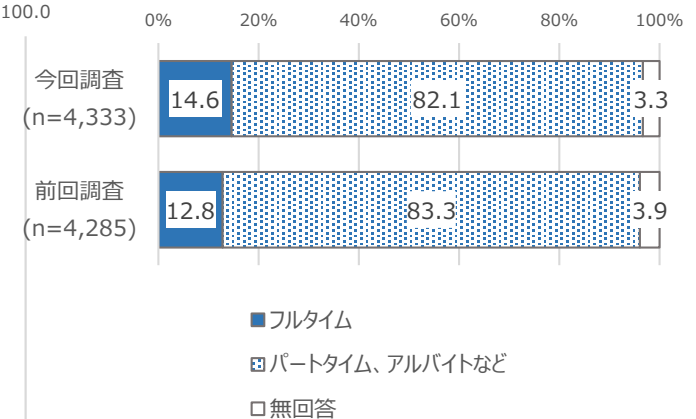
[図表2-1-28 母親の就労希望]



[図表2-1-29 一番下の子どもが、（ ）歳になったところに働きたい 母親]



[図表2-1-30 希望する働き方]



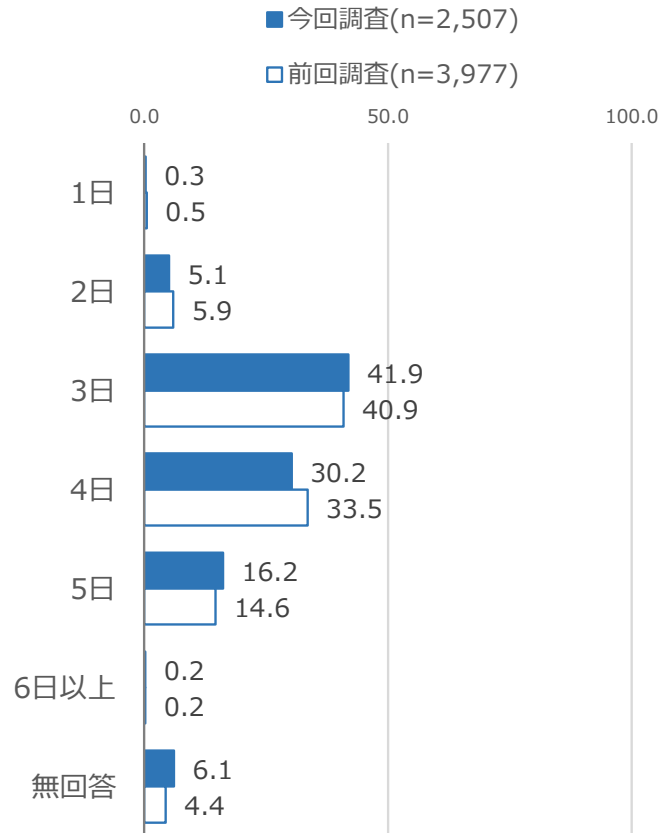
1 家族構成や保護者就労状況などについて

◆問17ー母親の就労希望

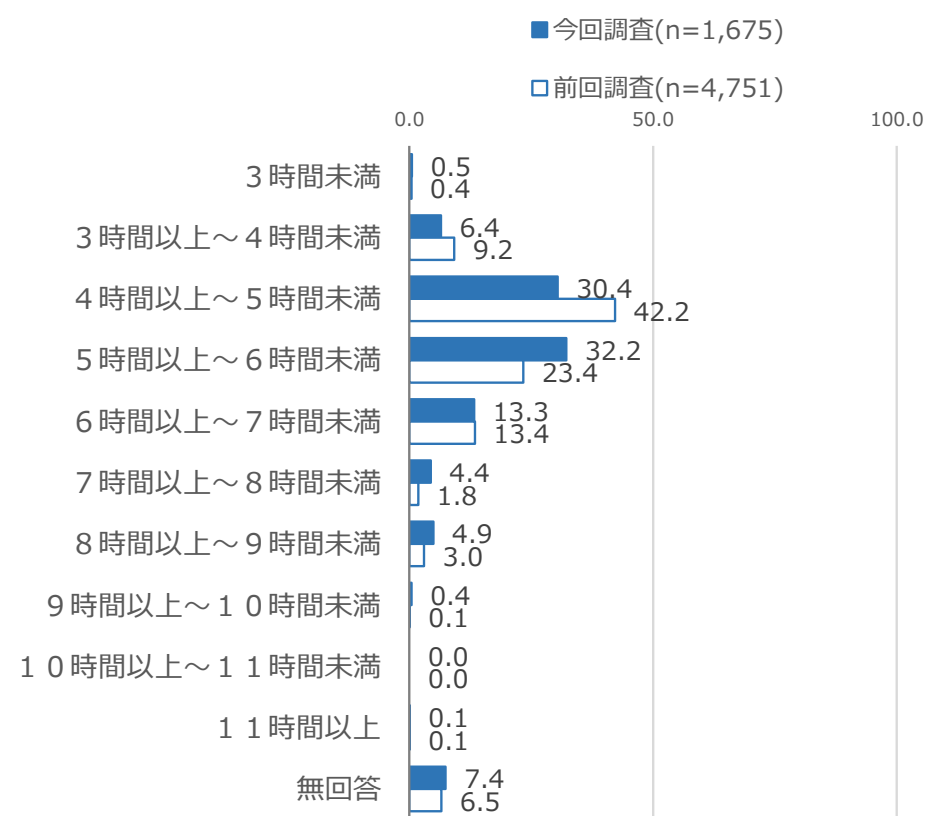
希望就労日数では「3日」が41.9%で最も高く、次いで「4日」が30.2%、「5日」が16.2%となっています。

希望労働日数では「5時間以上～6時間未満」が32.2%で最も高く、次いで「4時間以上～5時間未満」が30.4%、「6時間以上～7時間未満」が13.3%となっています。

〔図表2-1-31 希望する働き方 週当たりの希望就労日数〕



〔図表2-1-32 希望する働き方 1日当たりの希望労働時間〕



1 家族構成や保護者就労状況などについて

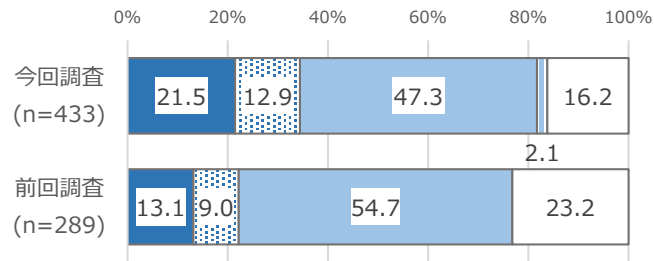
◆問17ー父親の就労希望

「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」が47.3%で最も高く、次いで「子育てや家事などに専念したい（働く予定はない）」が21.5%、「1年より先、一番下の子どもが、（ ）歳になったところに働きたい」が12.9%となっています。

就労する希望年齢では「6歳以上」が43.8%で最も高く、次いで「3歳」が18.8%、「4歳」が12.5%となっています。

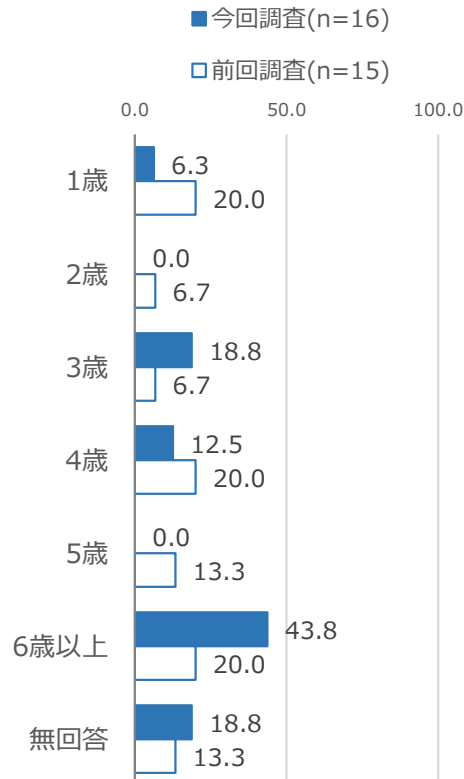
希望する働き方では「フルタイム」が76.6%、「パートタイム、アルバイトなど」が21.5%となっています。

〔図表2-1-33 父親の就労希望〕

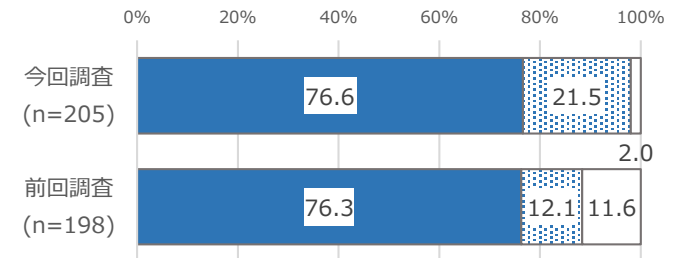


- 子育てや家事などに専念したい（働く予定はない）
- ▨ 1年より先、一番下の子どもが、（ ）歳になったところに働きたい
- すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい
- ▨ 市町村独自項目
- 無回答

〔図表2-1-34 一番下の子どもが、（ ）歳になったところに働きたい 父親〕



〔図表2-1-35 希望する働き方〕



- フルタイム
- ▨ パートタイム、アルバイトなど
- 無回答

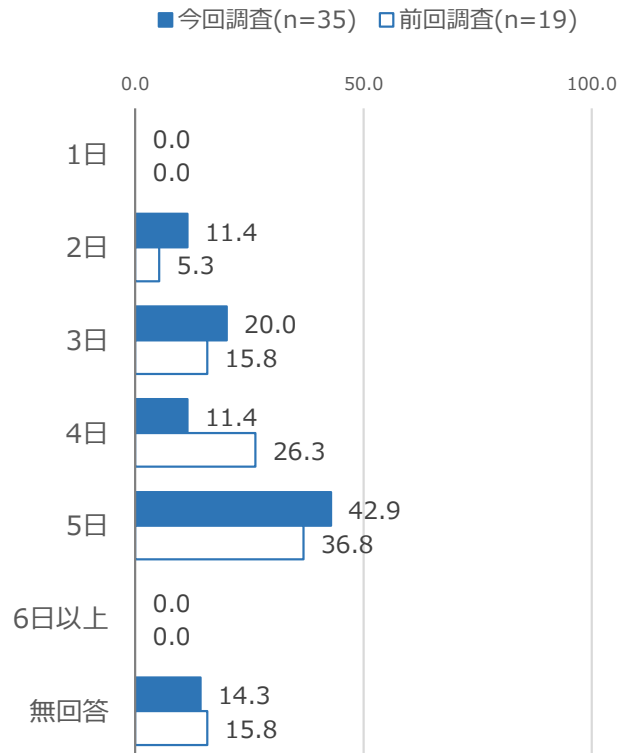
1 家族構成や保護者就労状況などについて

◆問17ー父親の就労希望

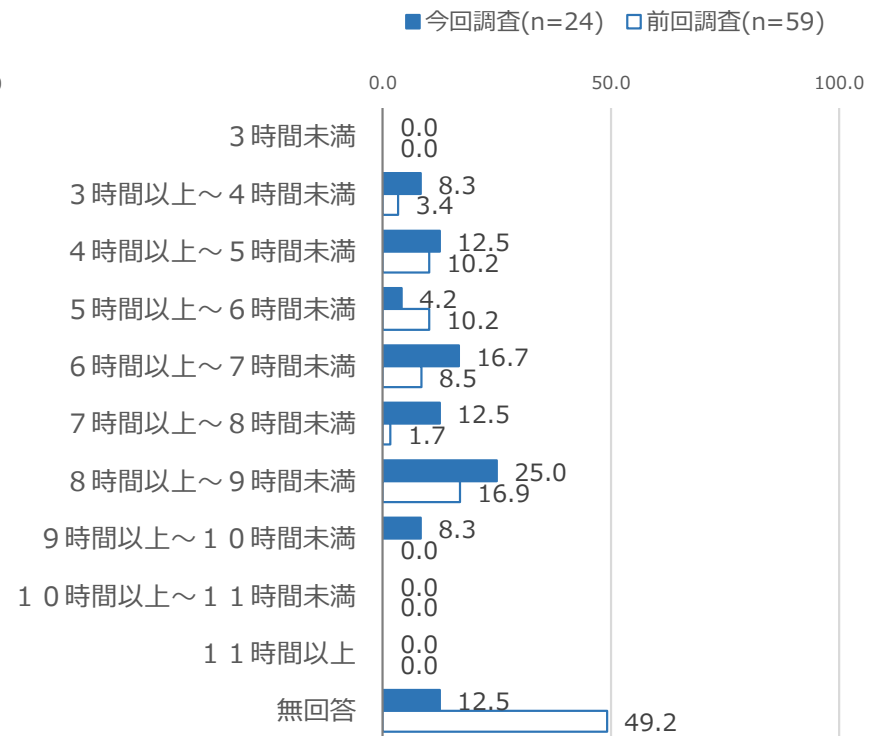
希望就労日数では「5日」が42.9%で最も高く、次いで「3日」が20.0%、「2日」と「4日」がともに11.4%となっています。

希望労働時間では「8時間以上～9時間未満」が25.0%で最も高く、次いで「6時間以上～7時間未満」が16.7%、「4時間以上～5時間未満」と「7時間以上～8時間未満」がともに12.5%、「3時間以上～4時間未満」と「9時間以上～10時間未満」がともに8.3%、「5時間以上～6時間未満」が4.2%となっています。

[図表2-1-36 希望する働き方 週当たりの希望就労日数]



[図表2-1-37 希望する働き方 1日当たりの希望労働時間]

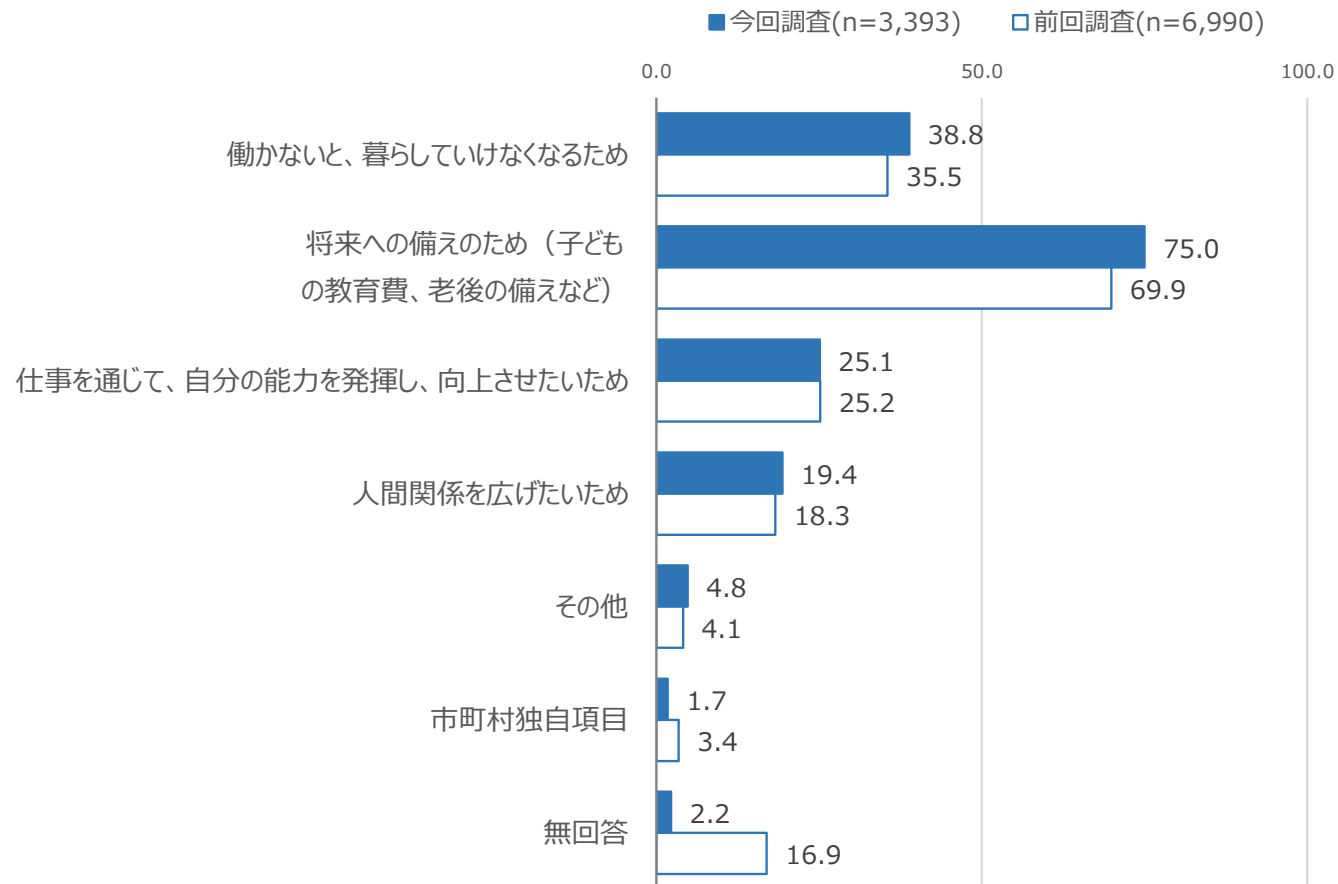


1 家族構成や保護者就労状況などについて

◆問17-1ー就労していない保護者が就労したい理由

「将来への備えのため（子どもの教育費、老後の備えなど）」が75.0%で最も高く、次いで「働かないと、暮らしていけなくなるため」が38.8%、「仕事を通じて、自分の能力を発揮し、向上させたいため」が25.1%となっています。

〔図表2-1-38 就労していない保護者が就労したい理由〕

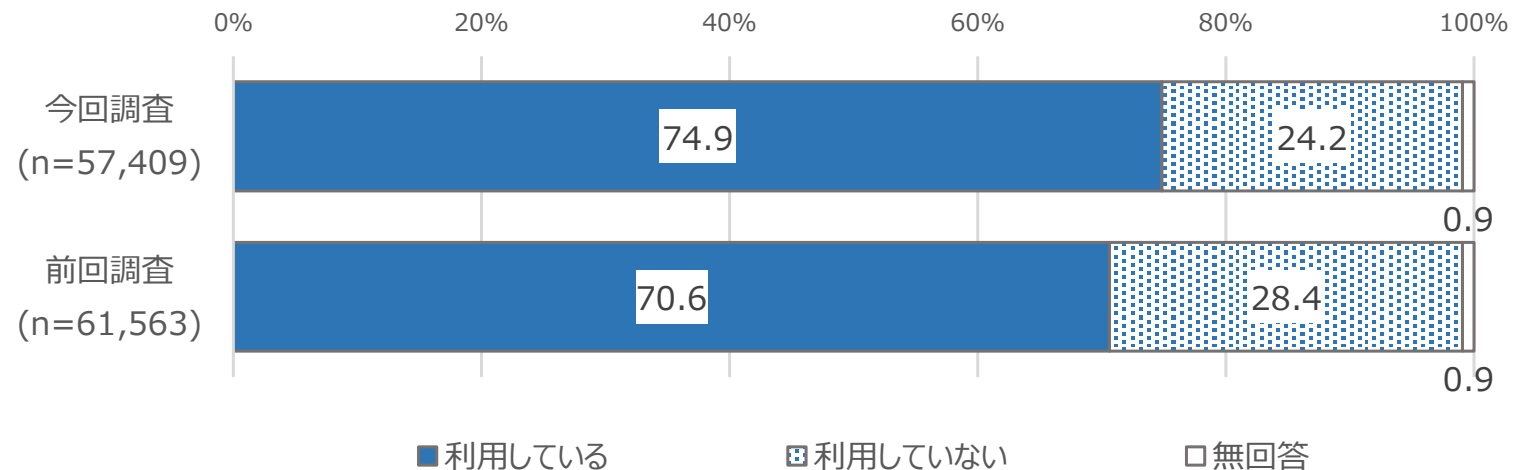


2 平日に定期的に利用している幼稚園や保育所などについて

◆問18ー平日の施設やサービスの利用状況

「利用している」が74.9%、「利用していない」が24.2%となっています。

[図表2-2-1 平日の施設やサービスの利用状況]



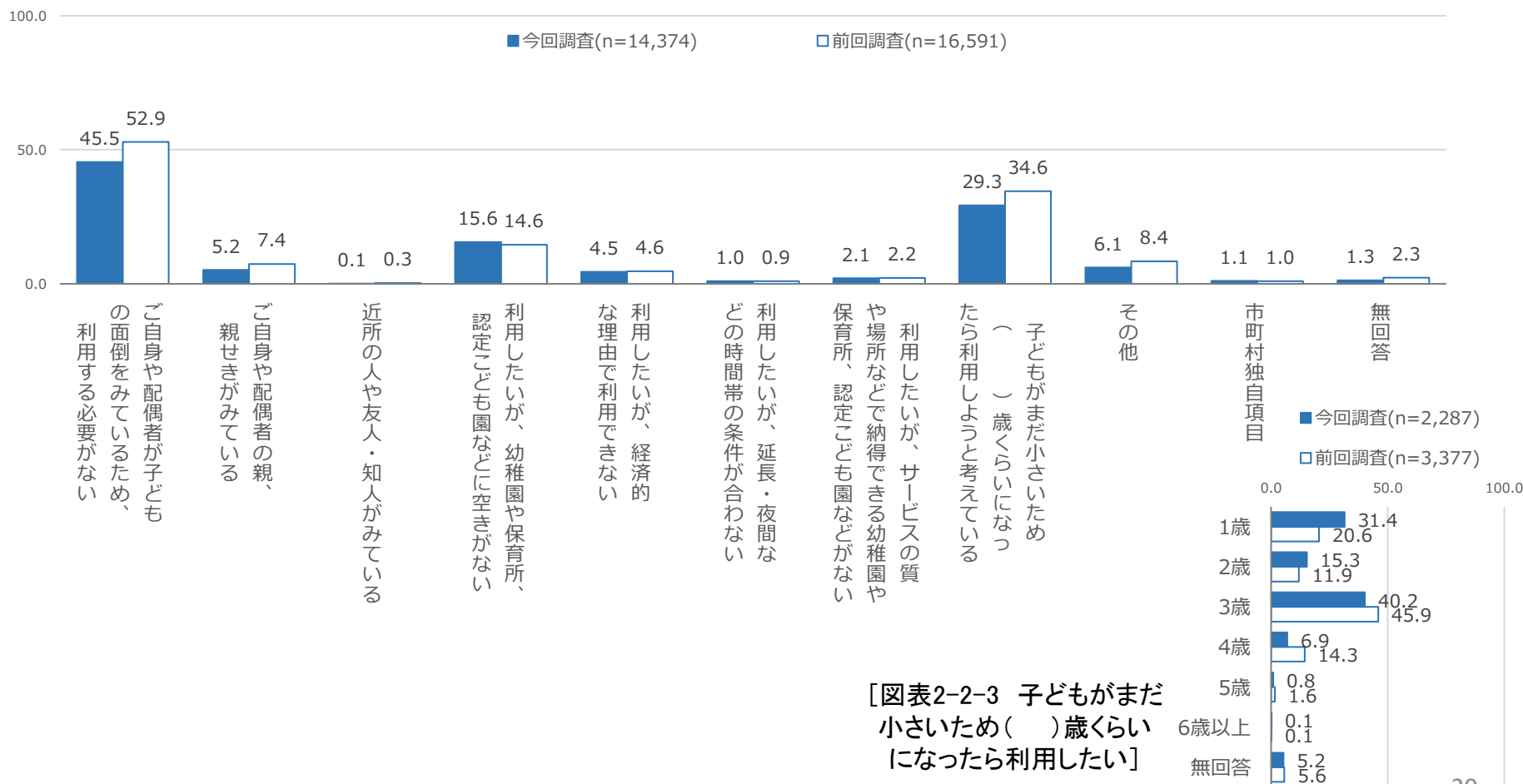
2 平日に定期的に利用している幼稚園や保育所などについて

◆問18-1ー施設やサービスを利用していない理由

「ご自身や配偶者が子どもの面倒をみているため、利用する必要がない」が45.5%で最も高く、次いで「子どもがまだ小さいため（ ）歳くらいになったら利用しようと考えている」が29.3%、「利用したいが、幼稚園や保育所、認定こども園などに空きがない」が15.6%となっています。

利用したい子どもの年齢は「3歳」が40.2%で最も高く、次いで「1歳」が31.4%、「2歳」が15.3%となっています。

[図表2-2-2 施設やサービスを利用していない理由]

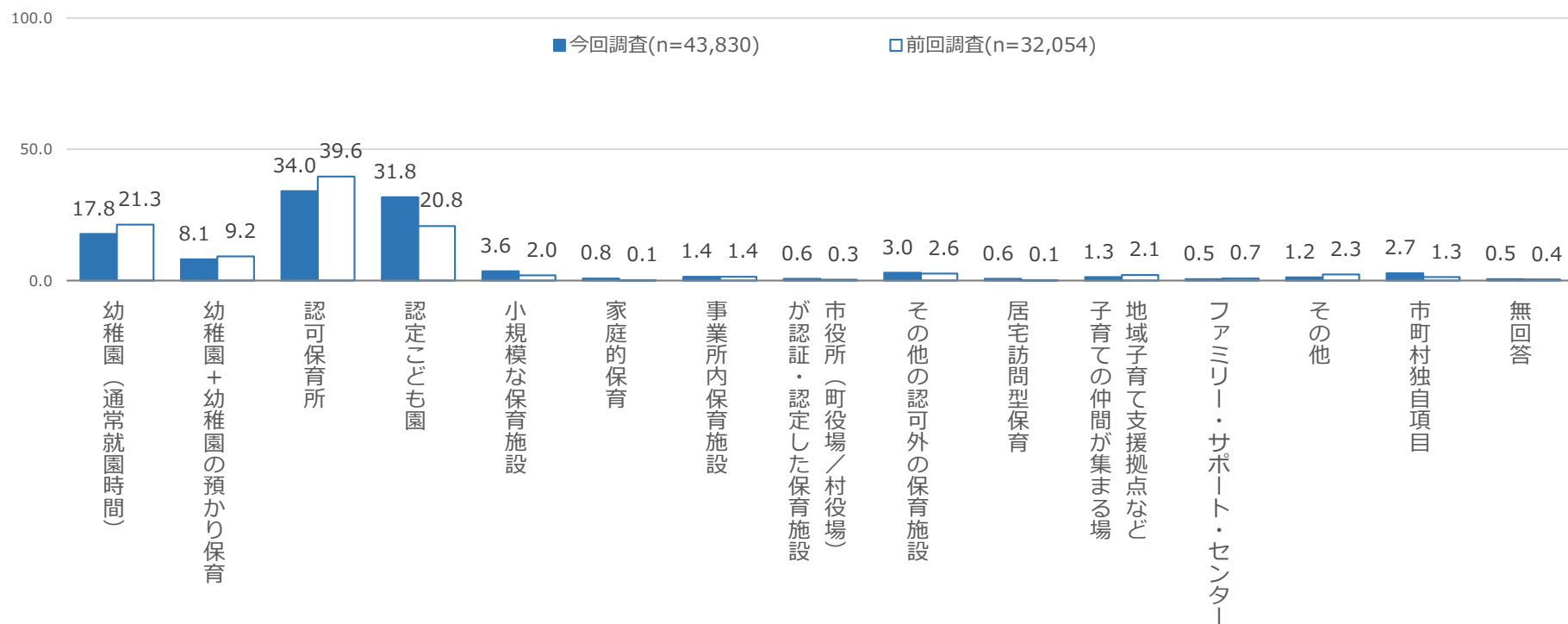


2 平日に定期的に利用している幼稚園や保育所などについて

◆問18-2ー定期的に利用している施設やサービス

「認可保育所」が34.0%で最も高く、次いで「認定こども園」が31.8%、「幼稚園（通常就園時間）」が17.8%となっています。

[図表2-2-4 定期的に利用している施設やサービス]



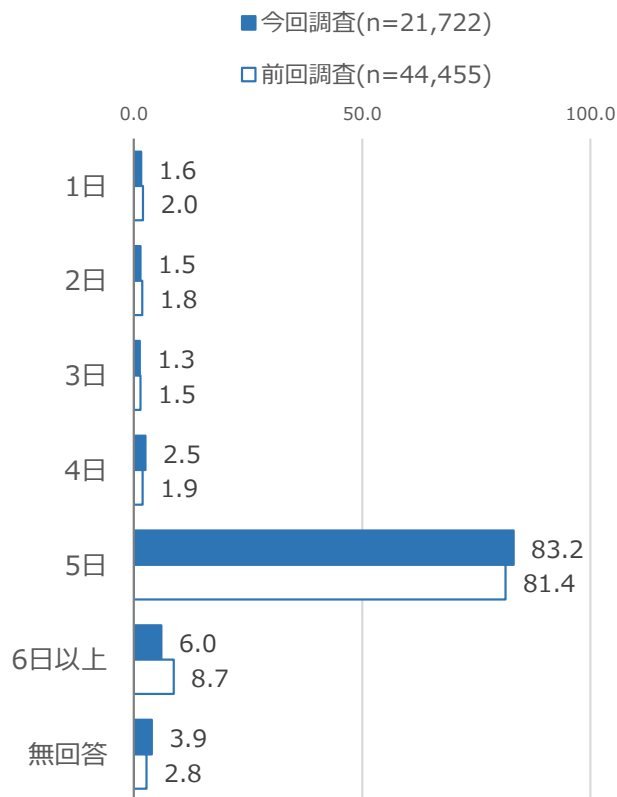
2 平日に定期的に利用している幼稚園や保育所などについて

◆問18-3ー週当たりのサービス利用日数

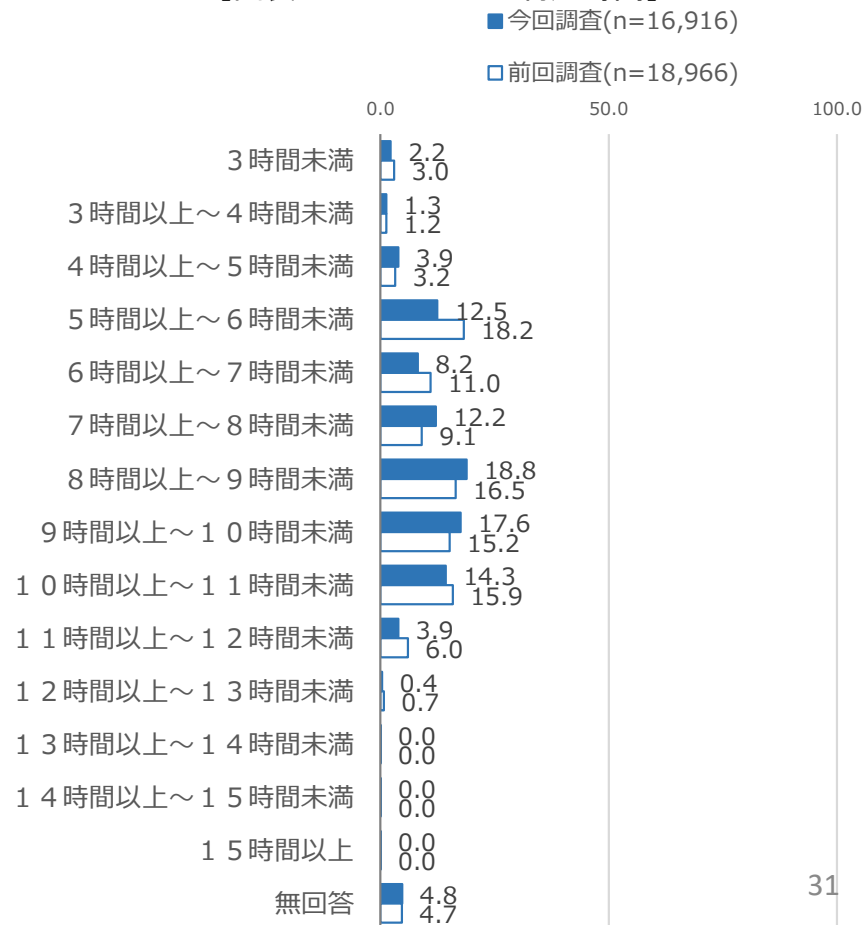
「5日」が83.2%で最も高く、次いで「6日以上」が6.0%、「4日」が2.5%、「1日」が1.6%、「2日」が1.5%、「3日」が1.3%となっています。

利用時間は「8時間以上～9時間未満」が18.8%で最も高く、次いで「9時間以上～10時間未満」が17.6%、「10時間以上～11時間未満」が14.3%、「5時間以上～6時間未満」が12.5%、「7時間以上～8時間未満」が12.2%、「6時間以上～7時間未満」が8.2%、「4時間以上～5時間未満」と「11時間以上～12時間未満」がともに3.9%、「0時間以上3時間未満」が2.2%、「3時間以上～4時間未満」が1.3%、「12時間以上～13時間未満」が0.4%となっています。

〔図表2-2-5 週当たりのサービス利用日数〕



〔図表2-2-6 サービス利用時間〕



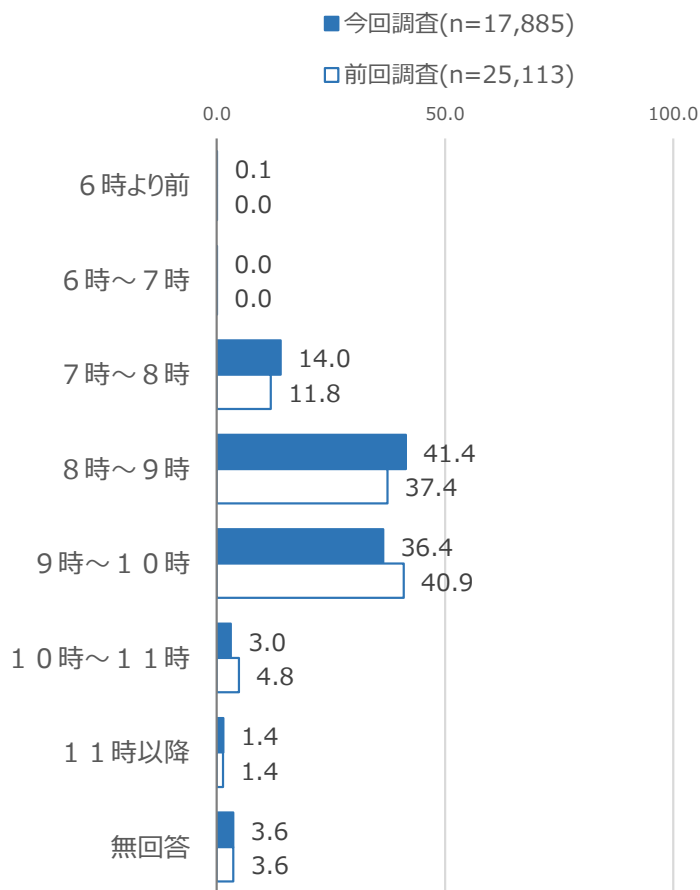
2 平日に定期的に利用している幼稚園や保育所などについて

◆問18-3一週当たりのサービス利用日数

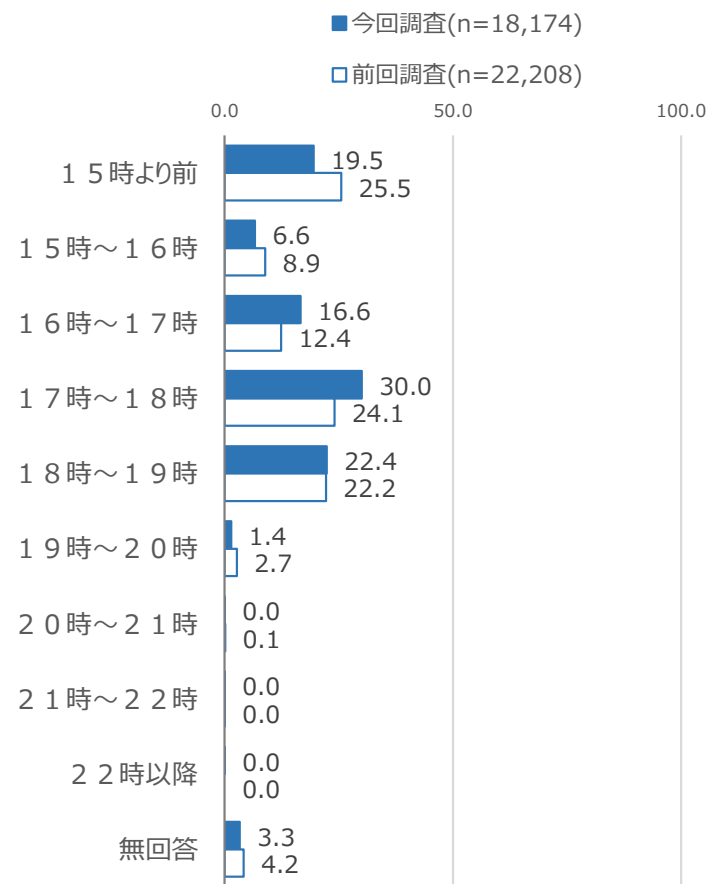
利用開始時間は「8時～9時」が41.4%で最も高く、次いで「9時～10時」が36.4%、「7時～8時」が14.0%となっています。

利用終了時間は「17時～18時」が30.0%で最も高く、次いで「18時～19時」が22.4%、「15時より前」が19.5%、「16時～17時」が16.6%となっています。

〔図表2-2-7 サービス利用開始時間〕



〔図表2-2-8 サービス利用終了時間〕



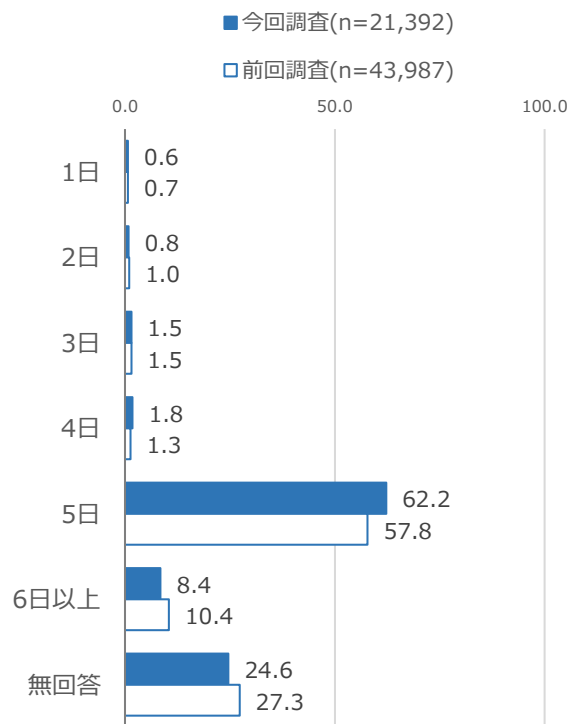
2 平日に定期的に利用している幼稚園や保育所などについて

◆問18-3ー週当たりのサービス利用日数

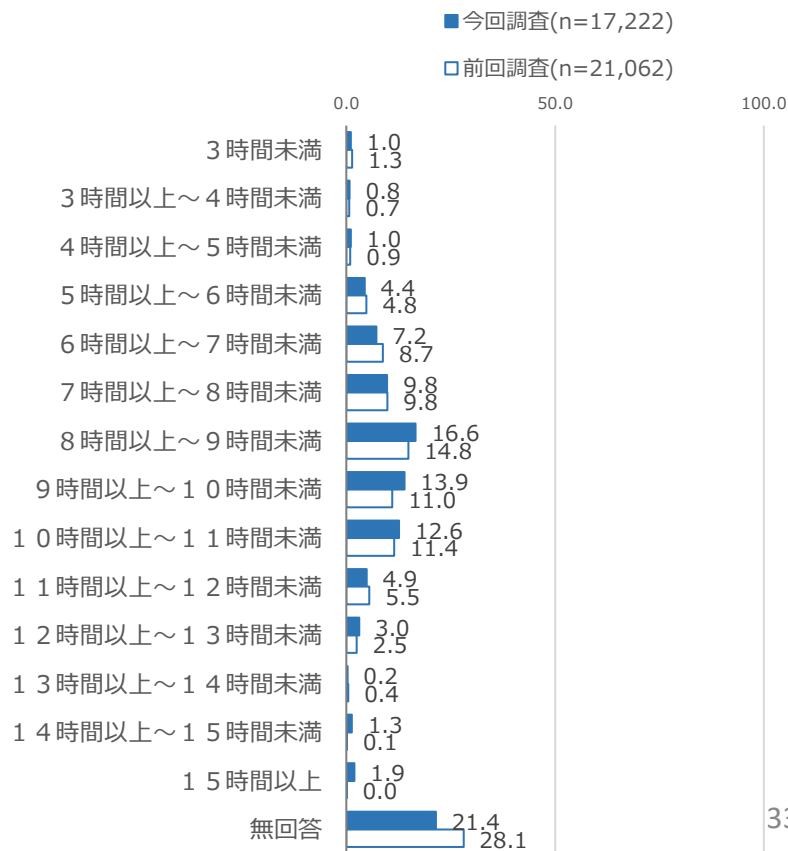
「5日」が62.2%で最も高く、次いで「6日以上」が8.4%、「4日」が1.8%、「3日」が1.5%、「2日」が0.8%、「1日」が0.6%となっています。

希望利用時間は「8時間以上～9時間未満」が16.6%で最も高く、次いで「9時間以上～10時間未満」が13.9%、「10時間以上～11時間未満」が12.6%、「7時間以上～8時間未満」が9.8%、「6時間以上～7時間未満」が7.2%、「11時間以上～12時間未満」が4.9%、「5時間以上～6時間未満」が4.4%、「12時間以上～13時間未満」が3.0%、「15時間以上」が1.9%、「14時間以上～15時間未満」が1.3%、「3時間未満」と「4時間以上～5時間未満」がともに1.0%、「3時間以上～4時間未満」が0.8%、「13時間以上～14時間未満」が0.2%となっています。

[図表2-2-9 週当たりの希望サービス利用日数]



[図表2-2-10 希望サービス利用時間]



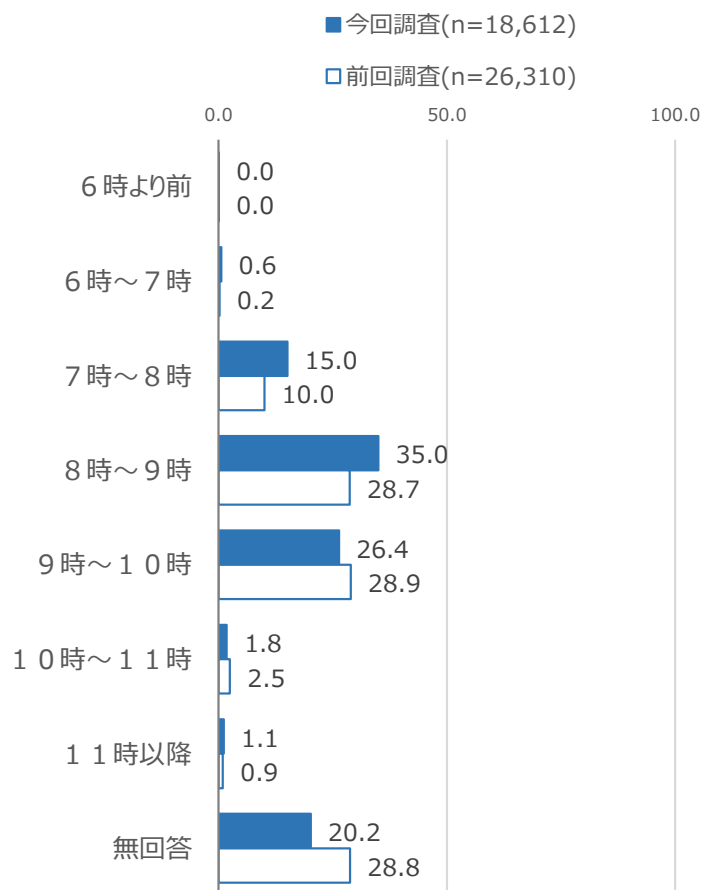
2 平日に定期的に利用している幼稚園や保育所などについて

◆問18-3ー週当たりのサービス利用日数

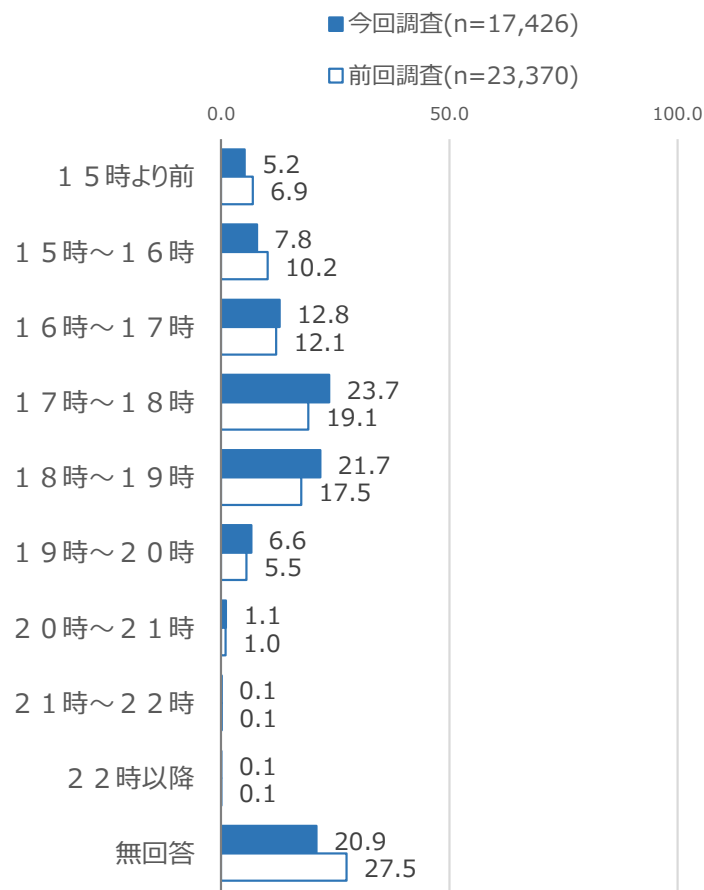
利用開始時間は「8時～9時」が35.0%で最も高く、次いで「9時～10時」が26.4%、「7時～8時」が15.0%となっています。

利用終了時間は「17時～18時」が23.7%で最も高く、次いで「18時～19時」が21.7%、「16時～17時」が12.8%となっています。

[図表2-2-11 希望サービス利用開始時間]



[図表2-2-12 希望サービス利用終了時間]

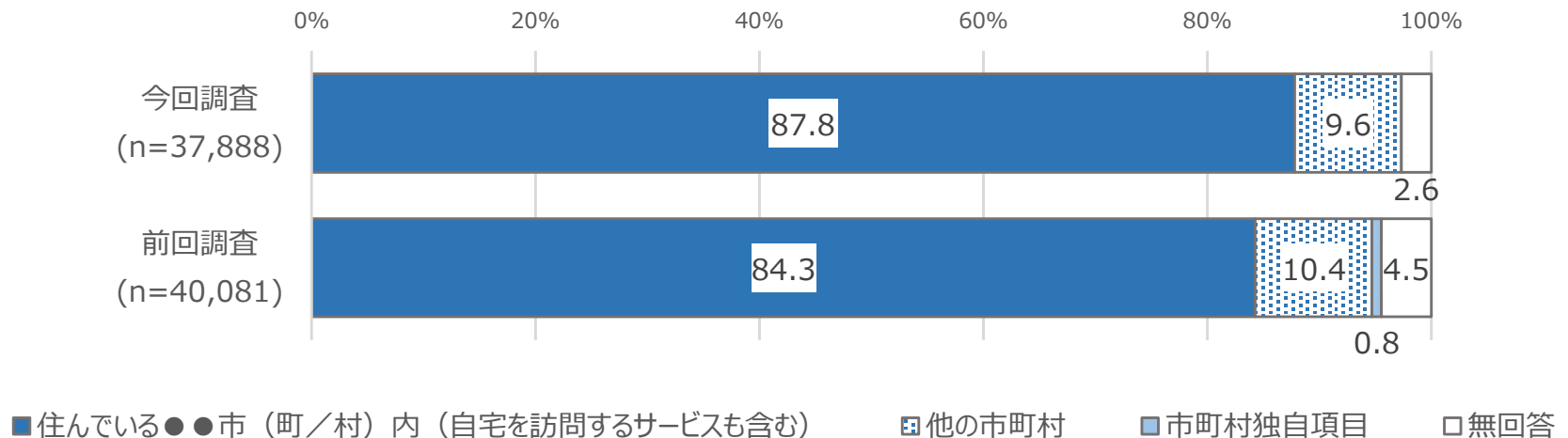


2 平日に定期的に利用している幼稚園や保育所などについて

◆問18-4ー施設や利用サービスの所在地

「住んでいる●●市（町／村）内（自宅を訪問するサービスも含む）」が87.8%で最も高く、次いで「他の市町村」が9.6%となっています。

〔図表2-2-13 施設や利用サービスの所在地〕

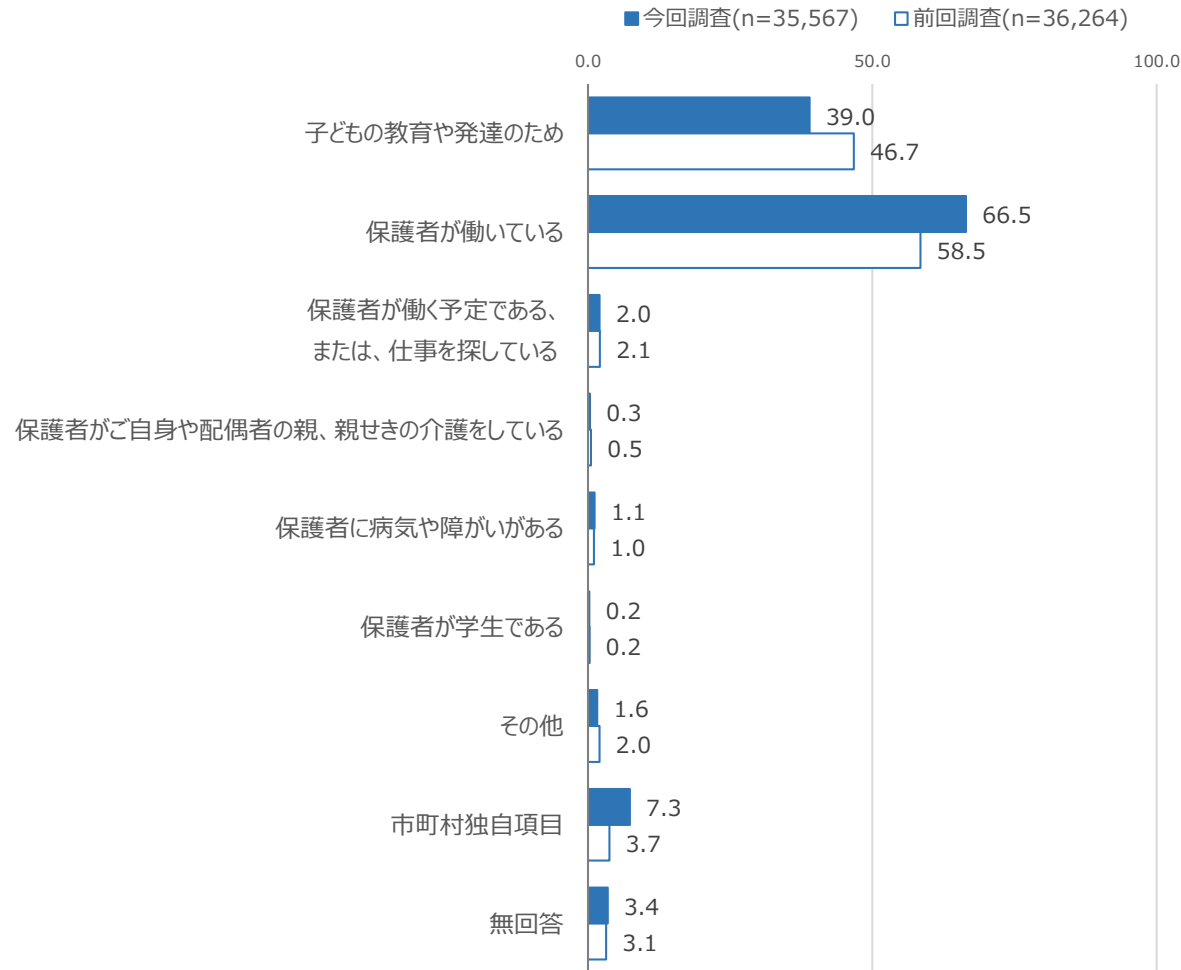


2 平日に定期的に利用している幼稚園や保育所などについて

◆問18-5ー施設やサービスを利用している理由

「保護者が働いている」が66.5%で最も高く、次いで「子どもの教育や発達のため」が39.0%、「保護者が働く予定である、または、仕事を探している」が2.0%、「保護者に病気や障がいがある」が1.1%、「保護者がご自身や配偶者の親、親せきの介護をしている」が0.3%、「保護者が学生である」が0.2%となっています。また、前回調査と比べると、「保護者が働いている」の割合が増加し、「子どもの教育や発達のため」の割合が減少しています。

〔図表2-2-14 施設やサービスを利用している理由〕



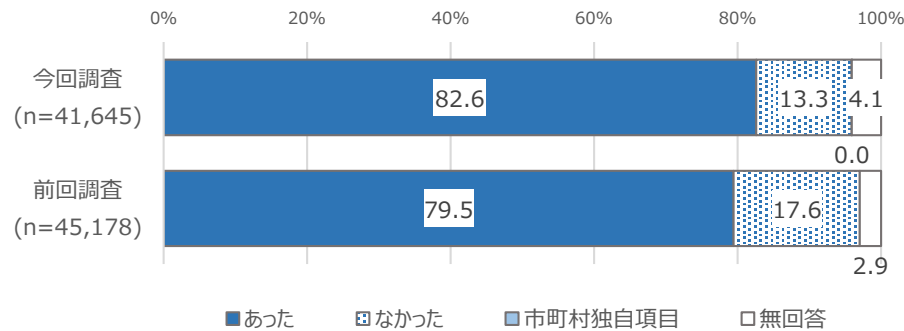
3 子どもが病気になったときの対応について

◆問19ー子どもが病気等で施設やサービスを利用できなかったことの有無

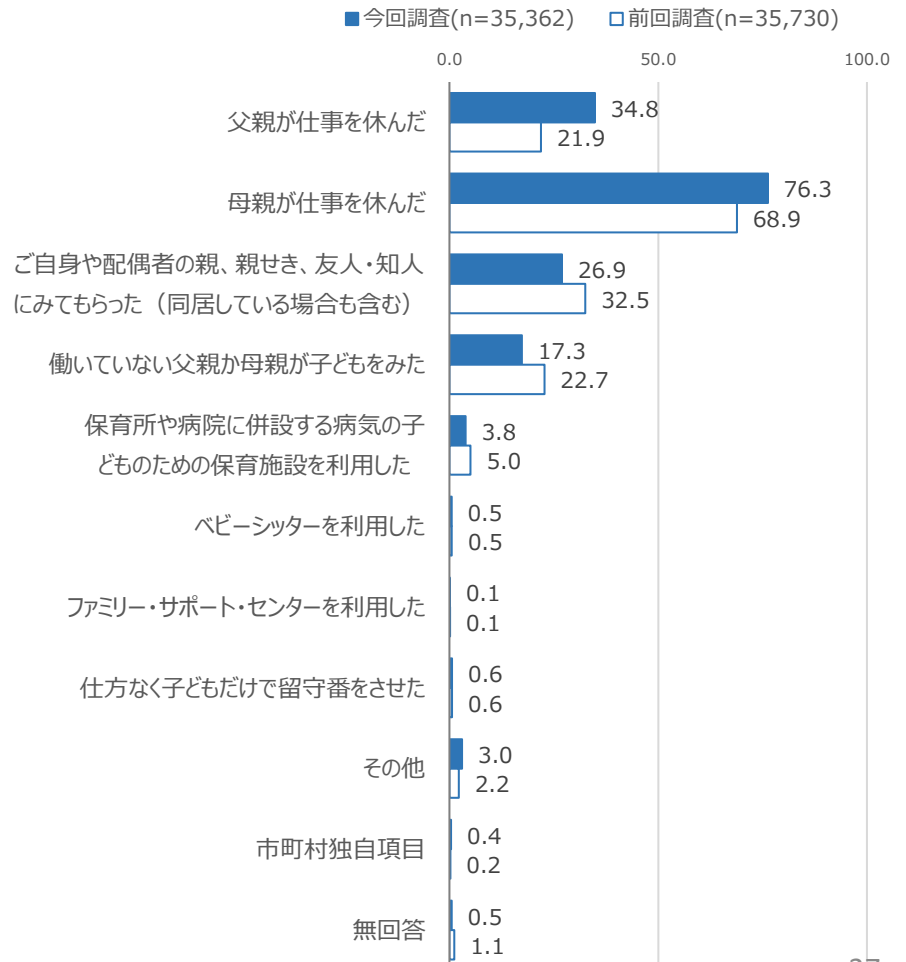
「あった」が82.6%、「なかった」が13.3%となっています。

対処方法では「母親が仕事を休んだ」が76.3%で最も高く、次いで「父親が仕事を休んだ」が34.8%、「ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった（同居している場合も含む）」が26.9%となっています。

〔図表2-3-1 子どもが病気等で施設やサービスを利用できなかったことの有無〕



〔図表2-3-2 施設やサービスが利用できなかったときの対処方法〕



3 子どもが病気になったときの対応について

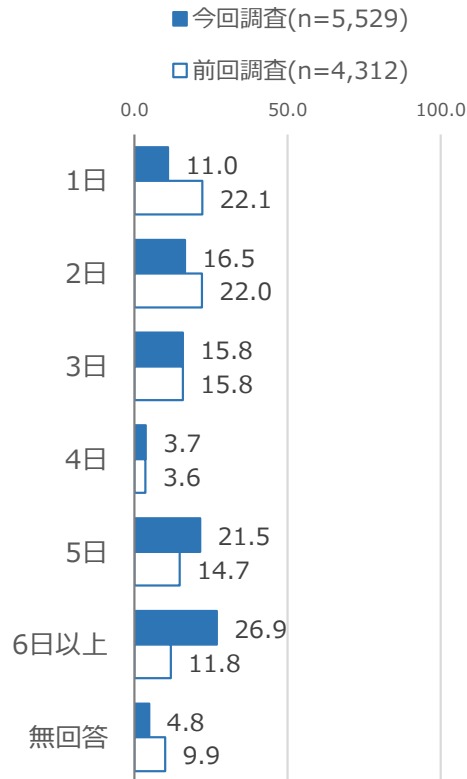
◆問19-1ー施設やサービスが利用できなかったときの対処方法

父親が休んだ日数では「6日以上」が26.9%で最も高く、次いで「5日」が21.5%、「2日」が16.5%、「3日」が15.8%、「1日」が11.0%となっています。

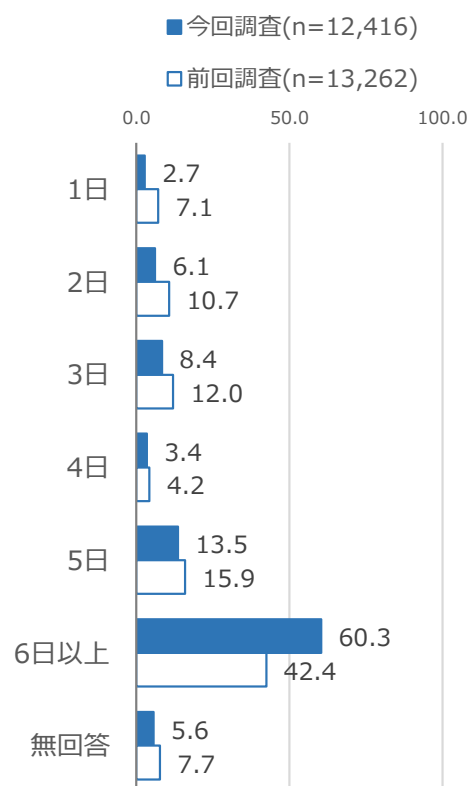
母親が仕事を休んだ日数では「6日以上」が60.3%で最も高く、次いで「5日」が13.5%、「3日」が8.4%、「2日」が6.1%、「4日」が3.4%、「1日」が2.7%となっています。

親、親せき、友人・知人にみてもらった日数では「6日以上」が35.1%で最も高く、次いで「5日」が20.1%、「3日」が13.6%、「2日」が13.2%となっています。

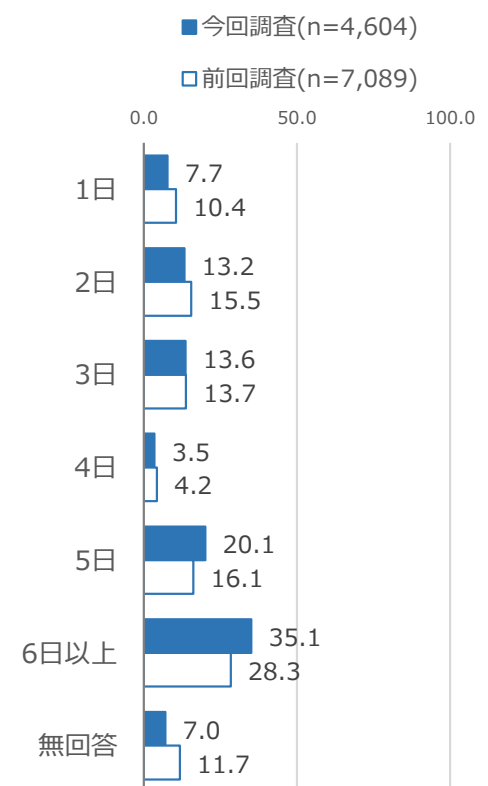
[図表2-3-3 父親が
仕事を休んだ日数]



[図表2-3-4 母親が
仕事を休んだ日数]



[図表2-3-5 親、親せき、友人・
知人にみてもらった日数]



3 子どもが病気になったときの対応について

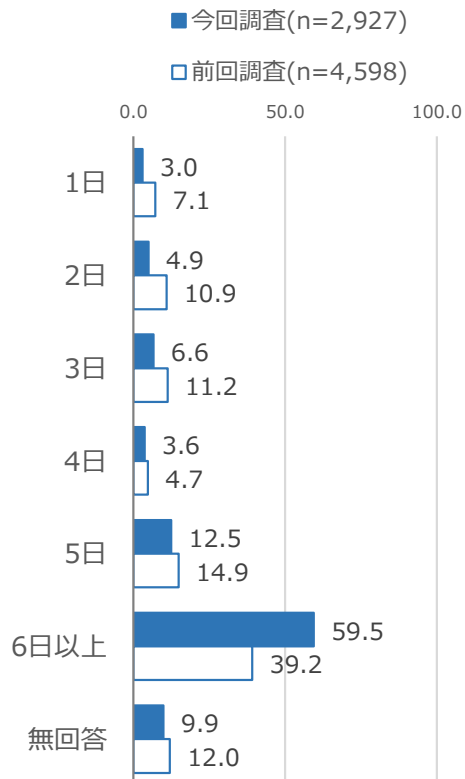
◆問19-1ー施設やサービスが利用できなかったときの対処方法

働いていない父親か母親が子どもをみた日数では「6日以上」が59.5%で最も高く、次いで「5日」が12.5%、「3日」が6.6%、「2日」が4.9%、「4日」が3.6%、「1日」が3.0%となっています。

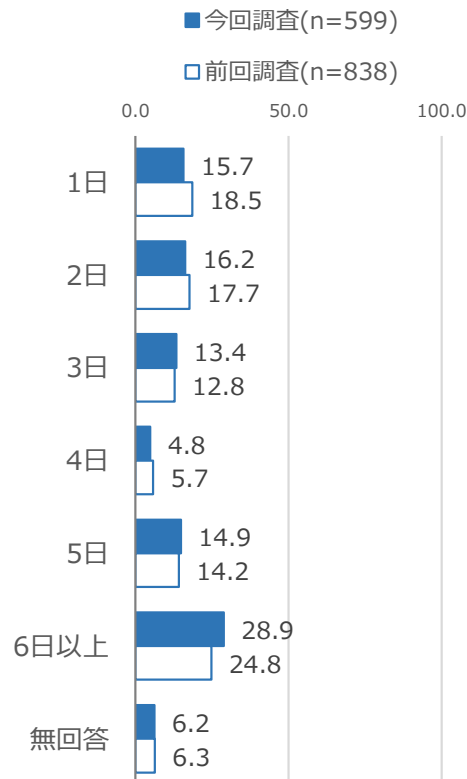
保育所や病院に併設する病気の子どものための保育施設を利用した日数では「6日以上」が28.9%で最も高く、次いで「2日」が16.2%、「1日」が15.7%、「5日」が14.9%、「3日」が13.4%となっています。

ベビーシッターを利用した日数では「2日」が21.6%で最も高く、次いで「6日以上」が19.6%、「1日」と「3日」がともに11.8%、「4日」と「5日」がともに9.8%となっています。

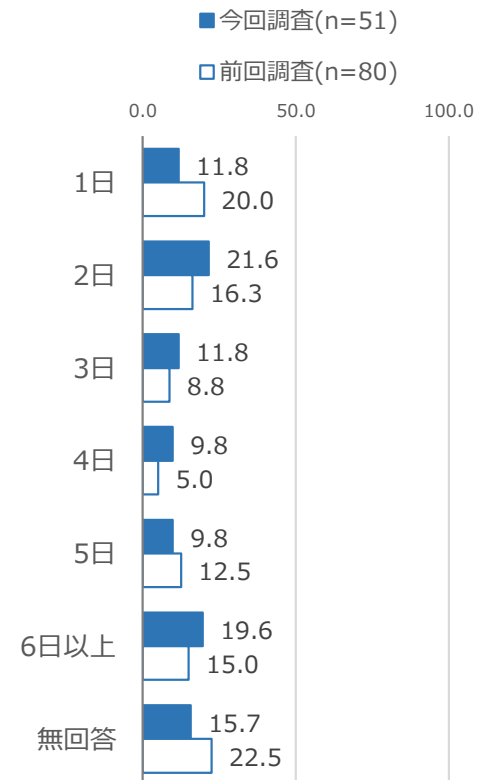
〔図表2-3-6 働いていない
父親か母親が子どもをみた日数〕



〔図表2-3-7 保育所や病院に
併設する病気の子どものための
保育施設を利用した日数〕



〔図表2-3-8 ベビーシッター
を利用した日数〕



3 子どもが病気になったときの対応について

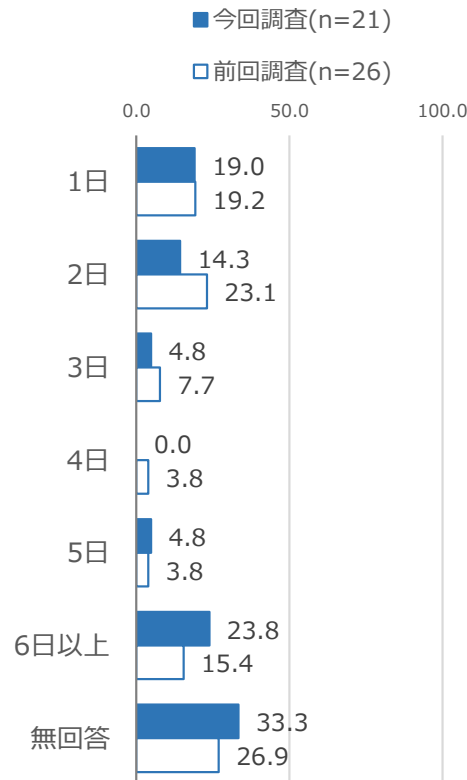
◆問19-1ー施設やサービスが利用できなかったときの対処方法

ファミリー・サポート・センターを利用した日数では「6日以上」が23.8%で最も高く、次いで「1日」が19.0%、「2日」が14.3%となっています。

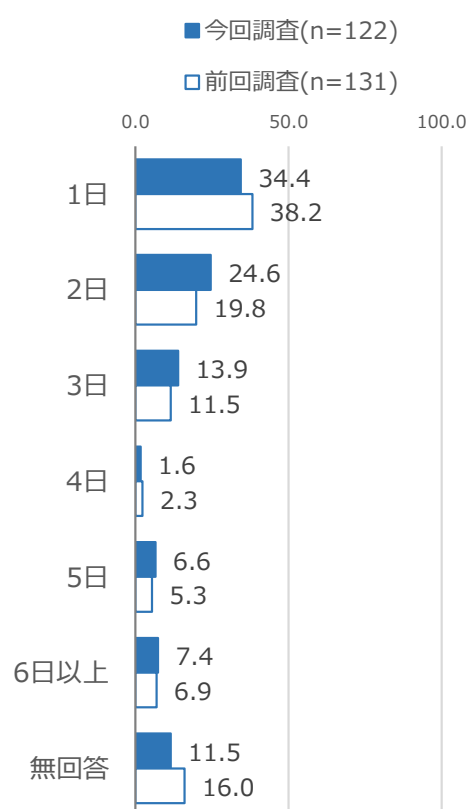
仕方なく子どもだけで留守番をさせた日数では「1日」が34.4%で最も高く、次いで「2日」が24.6%、「3日」が13.9%となっています。

その他の日数では「6日以上」が42.8%で最も高く、次いで「5日」が16.3%、「3日」が10.2%、「2日」が6.3%、「1日」と「4日」がともに4.3%となっています。

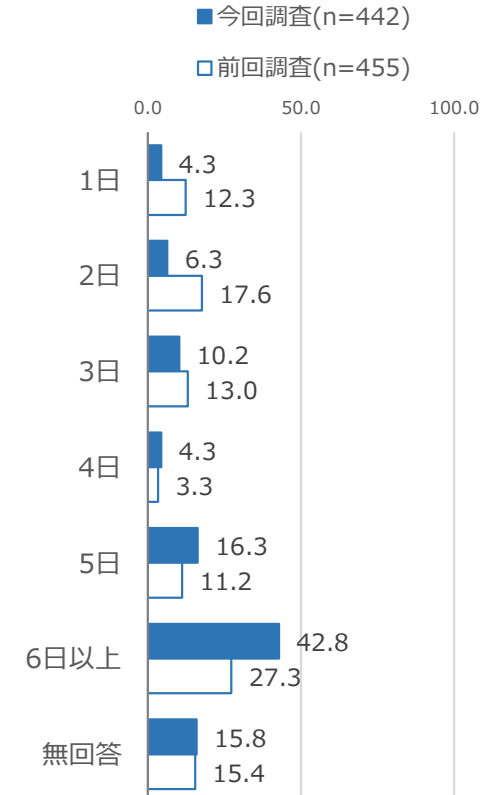
[図表2-3-9 ファミリー・サポート・センターを利用した日数]



[図表2-3-10 仕方なく子どもだけで留守番をさせた日数]



[図表2-3-11 その他の日数]



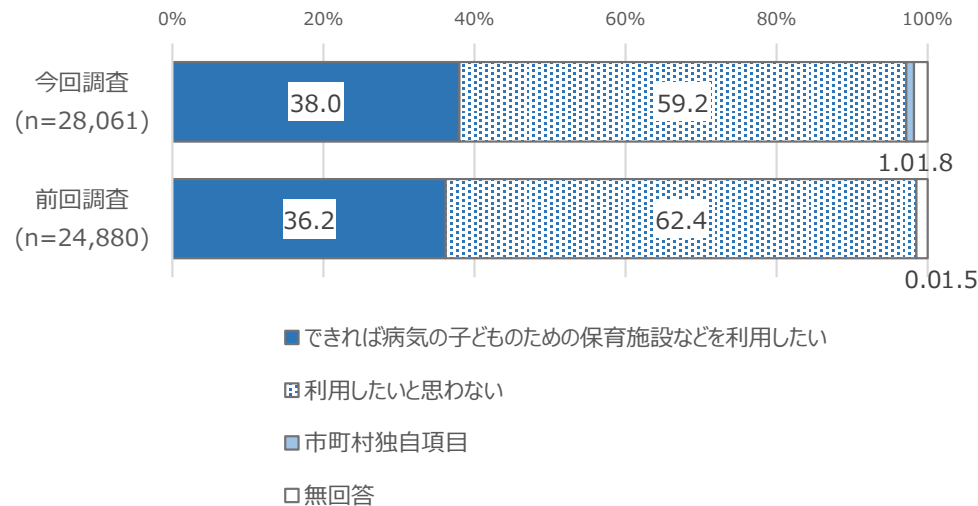
3 子どもが病気になったときの対応について

◆問19- 2 - 病気の子どものための保育施設などの利用希望

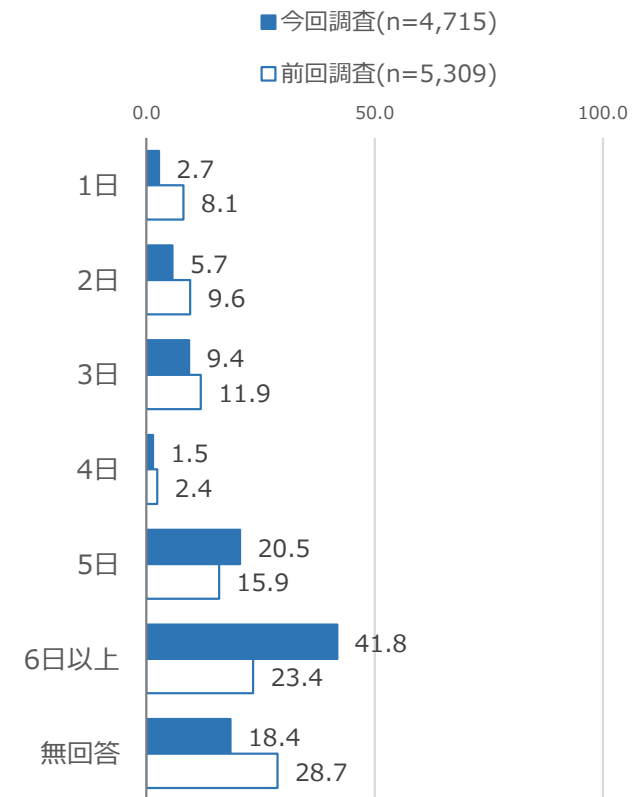
「利用したいと思わない」が59.2%で最も高く、次いで「できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい」が38.0%となっています。

利用したい日数は「6日以上」が41.8%で最も高く、次いで「5日」が20.5%、「3日」が9.4%、「2日」が5.7%、「1日」が2.7%、「4日」が1.5%となっています。

[図表2-3-12 病気の子どものための保育施設などの利用希望]



[図表2-3-13 病気の子どものための保育施設などを利用したい日数]

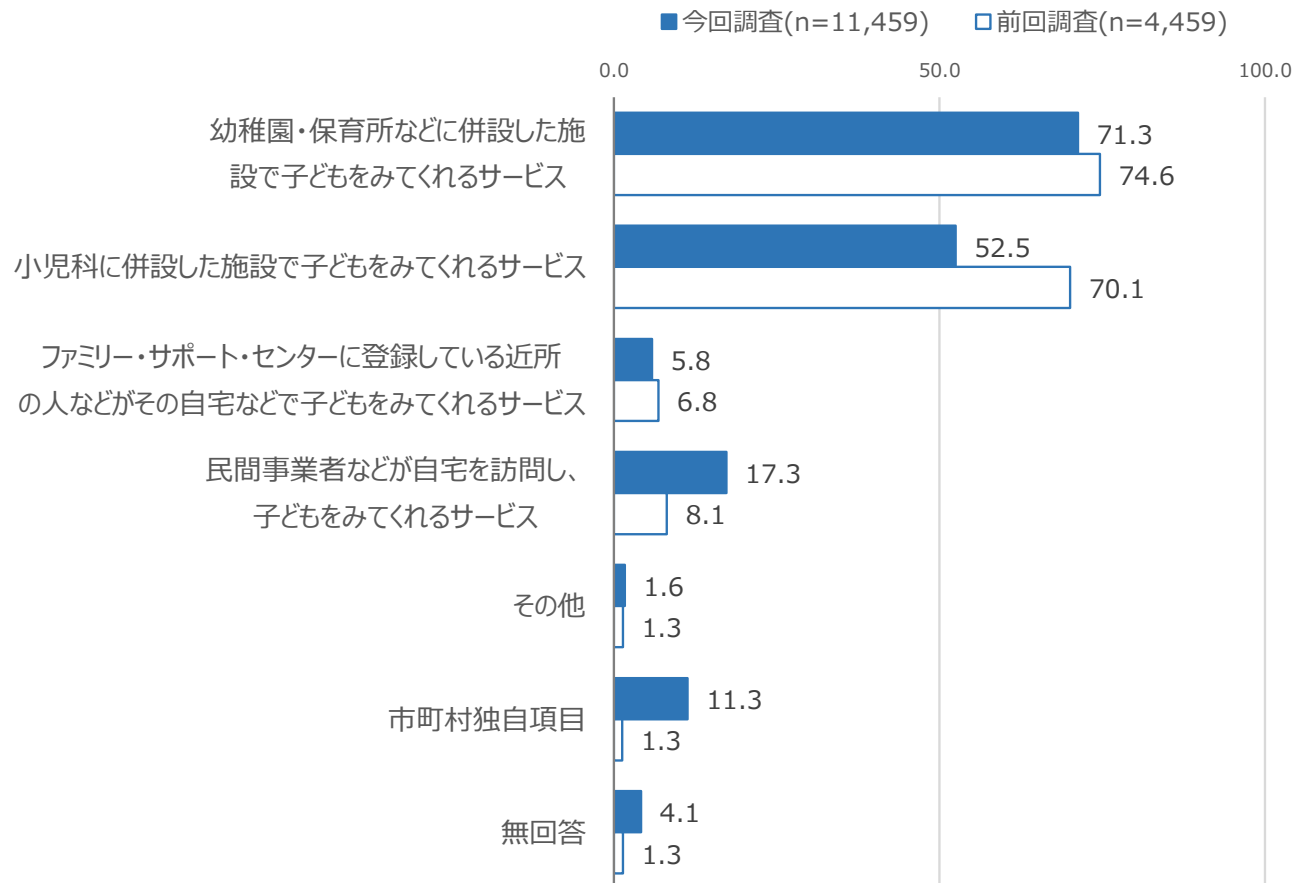


3 子どもが病気になったときの対応について

◆問19-3ー病気の子どものための保育施設などの利用希望

「幼稚園・保育所などに併設した施設で子どもをみてるサービス」が71.3%で最も高く、次いで「小児科に併設した施設で子どもをみてるサービス」が52.5%、「民間事業者などが自宅を訪問し、子どもをみてるサービス」が17.3%となっています。

〔図表2-3-14 病気の子どものための保育施設などで希望するサービス〕

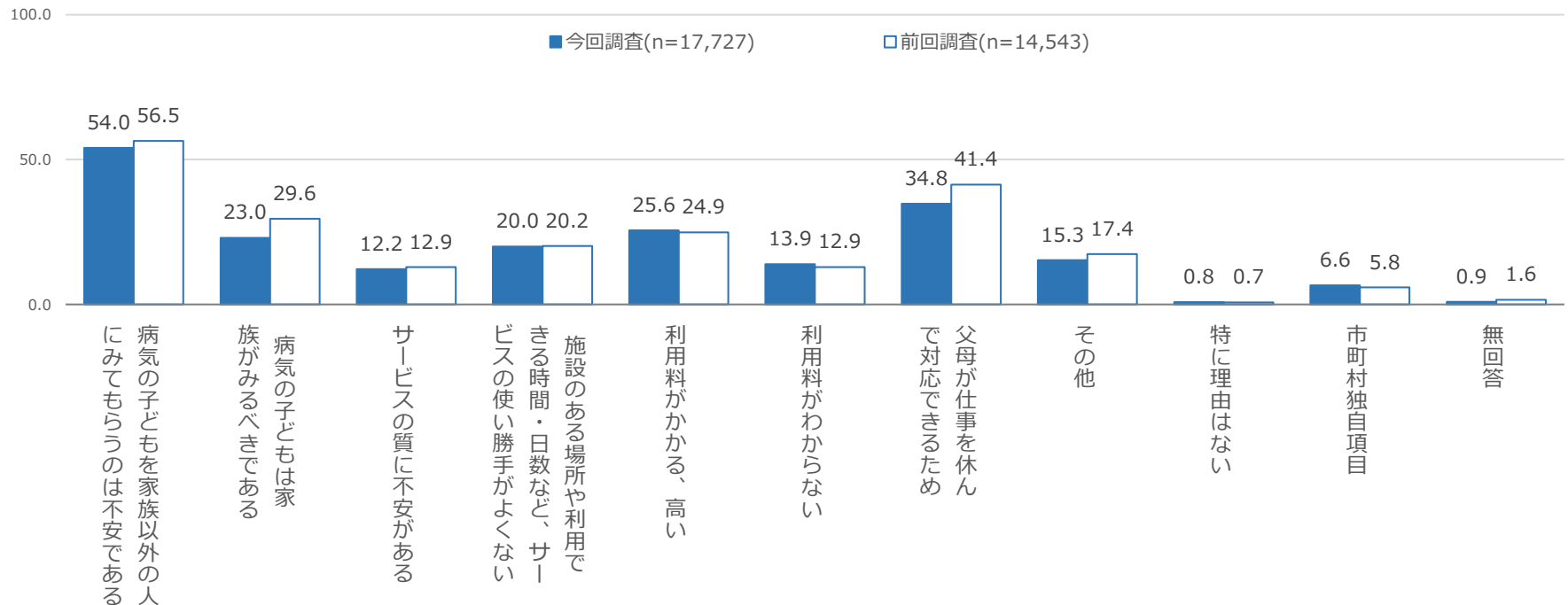


3 子どもが病気になったときの対応について

◆問19-4ー病気の子どものための保育施設などを利用したいと思わない理由

「病気の子どもを家族以外の人にみてもらうのは不安である」が54.0%で最も高く、次いで「父母が仕事を休んで対応できるため」が34.8%、「利用料がかかる、高い」が25.6%、「病気の子どもは家族がみるべきである」が23.0%、「施設のある場所や利用できる時間・日数など、サービスの使い勝手がよくない」が20.0%、「利用料がわからない」が13.9%、「サービスの質に不安がある」が12.2%となっています。

[図表2-3-15 病気の子どものための保育施設などを利用したいと思わない理由]



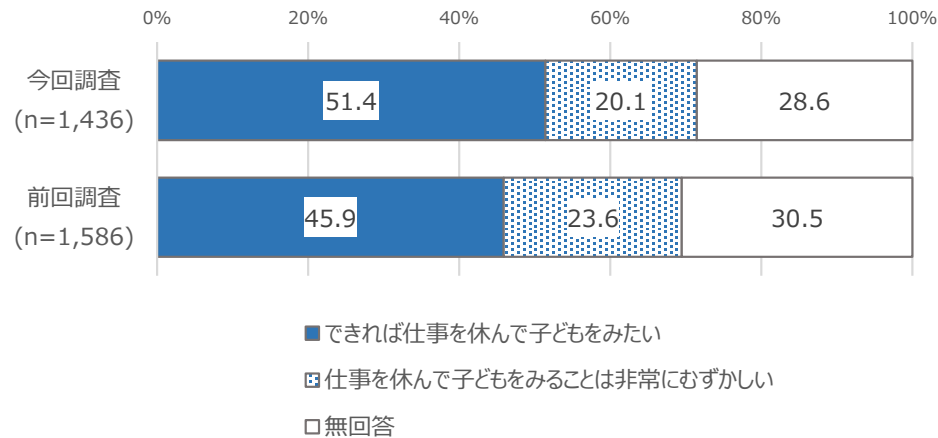
3 子どもが病気になったときの対応について

◆問19-5ー父母のいずれかが仕事を休んで子どもをみたいと思ったか

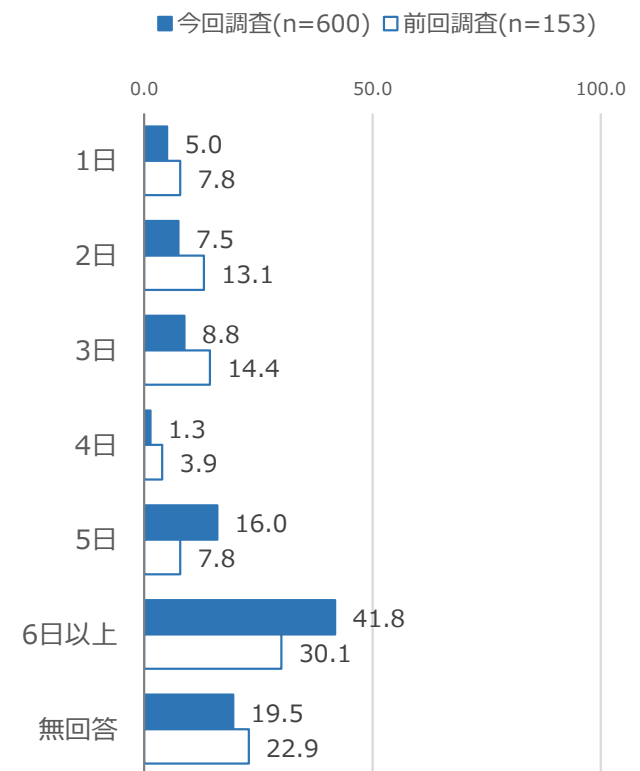
「できれば仕事を休んで子どもをみたい」が51.4%、「仕事を休んで子どもをみることは非常にむずかしい」が20.1%となっています。

休んでみたいと思った日数は「6日以上」が41.8%で最も高く、次いで「5日」が16.0%、「3日」が8.8%、「2日」が7.5%、「1日」が5.0%、「4日」が1.3%となっています。

〔図表2-3-16 父母のいずれかが仕事を休んで子どもをみたいと思ったか〕



〔図表2-3-17 父母のいずれかが仕事を休んで子どもをみたいと日数〕

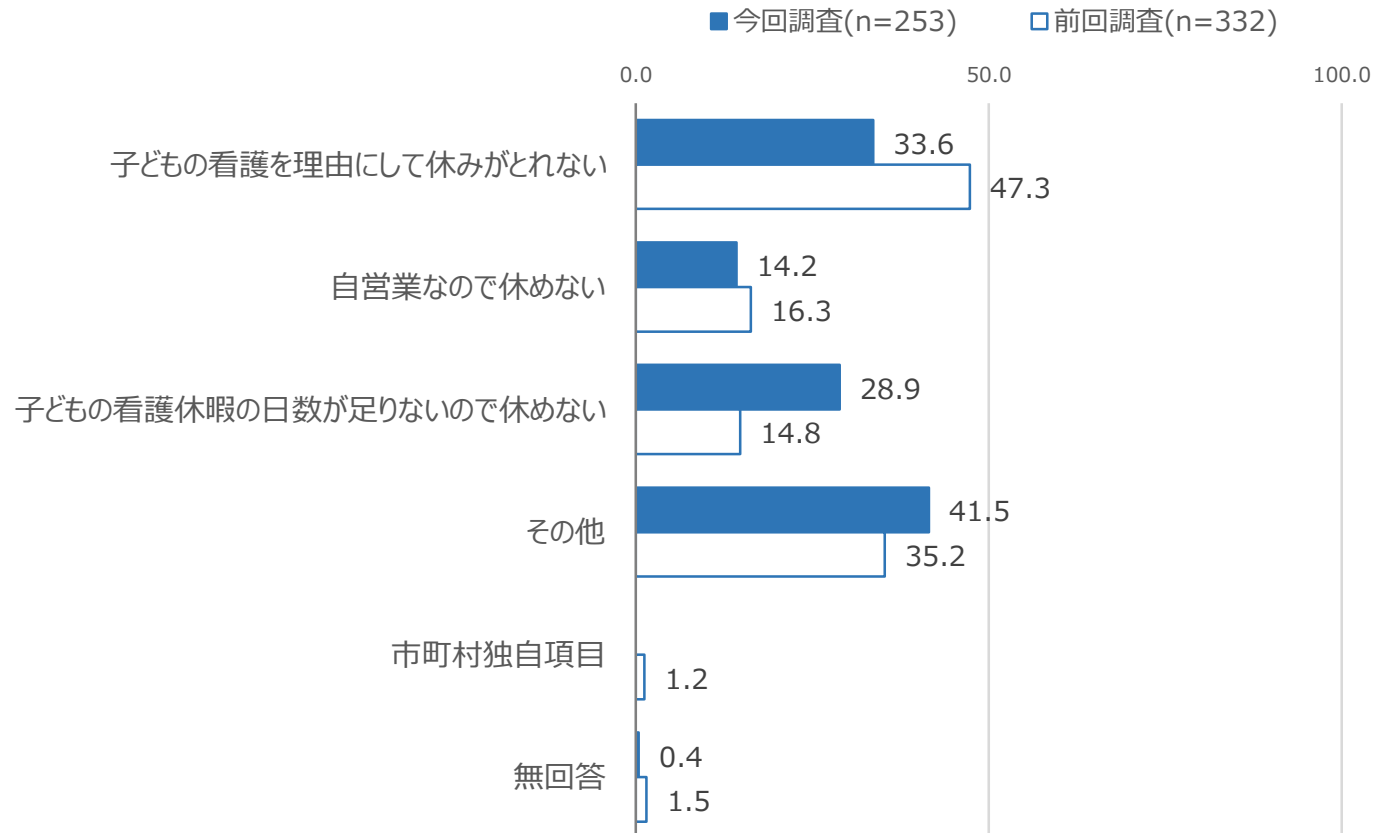


3 子どもが病気になったときの対応について

◆問19-6ー仕事を休まないで対応する理由

「子どもの看護を理由にして休みがとれない」が33.6%で最も高く、次いで「子どもの看護休暇の日数が足りないので休めない」が28.9%、「自営業なので休めない」が14.2%となっています。また、前回調査と比べると、「子どもの看護を理由にして休みがとれない」の割合が減少し、「子どもの看護休暇の日数が足りないので休めない」の割合が増加しています。

〔図表2-3-18 仕事を休まないで対応する理由〕

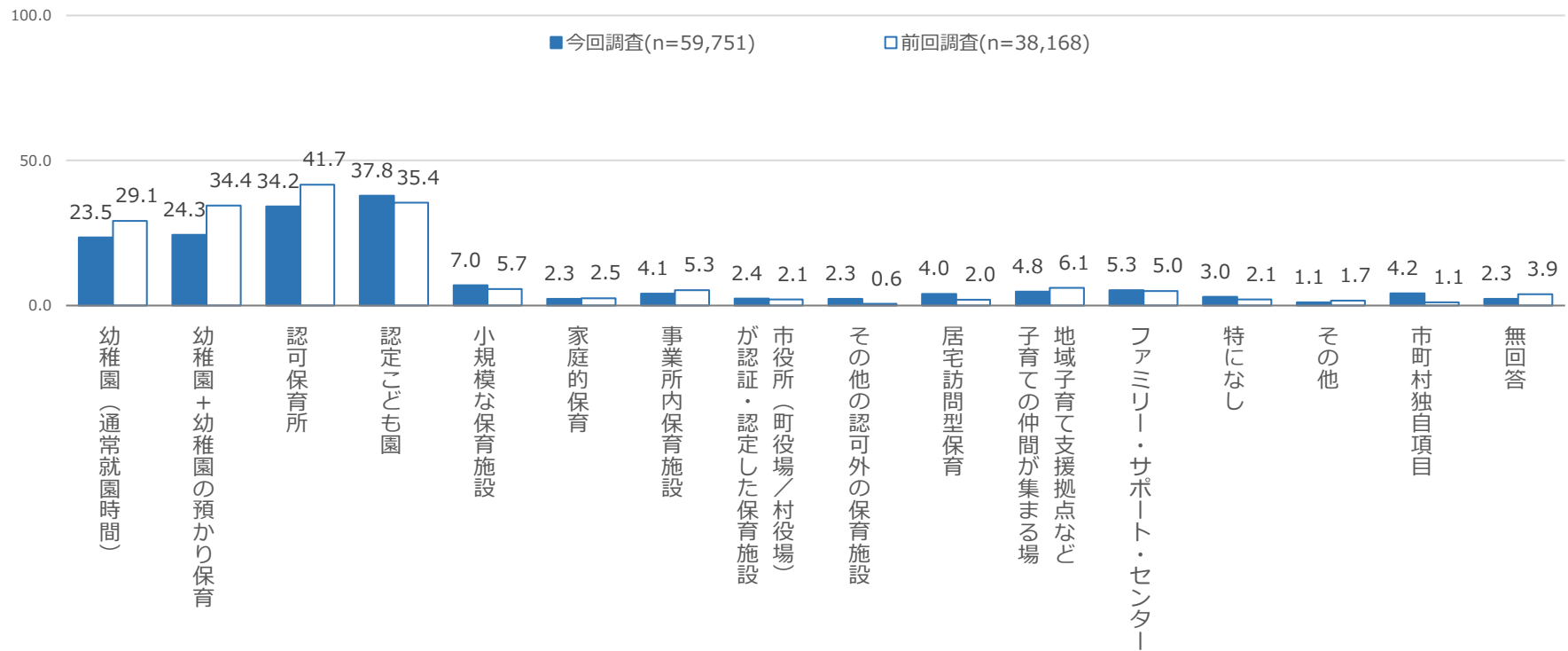


4 平日に利用したい施設やサービスについて

◆問20ー平日に利用したい施設やサービス

「認定こども園」が37.8%で最も高く、次いで「認可保育所」が34.2%、「幼稚園＋幼稚園の預かり保育」が24.3%、「幼稚園（通常就園時間）」が23.5%となっています。

[図表2-4-1 平日に利用したい施設やサービス]

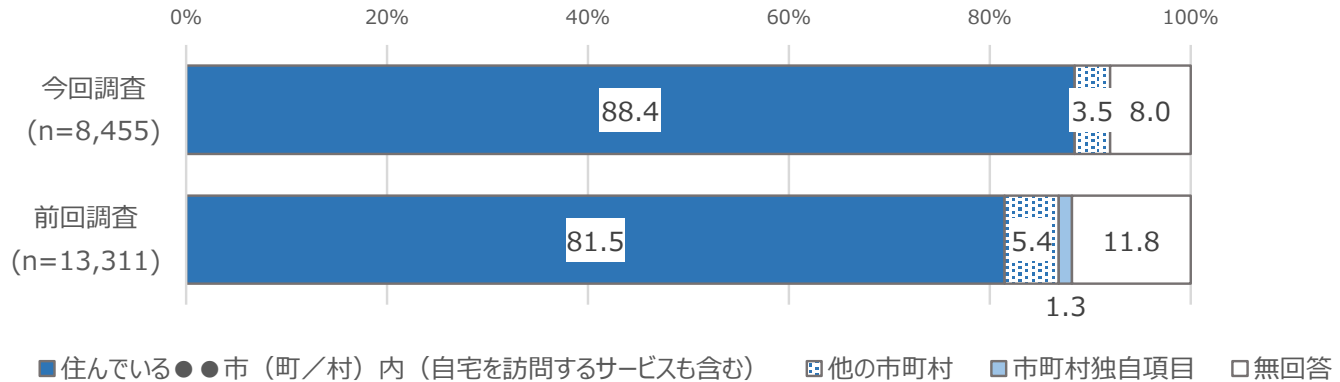


4 平日に利用したい施設やサービスについて

◆問20-1ー利用したい施設やサービスの所在地

「住んでいる●●市（町／村）内（自宅を訪問するサービスも含む）」が88.4%、「他の市町村」が3.5%となっています。

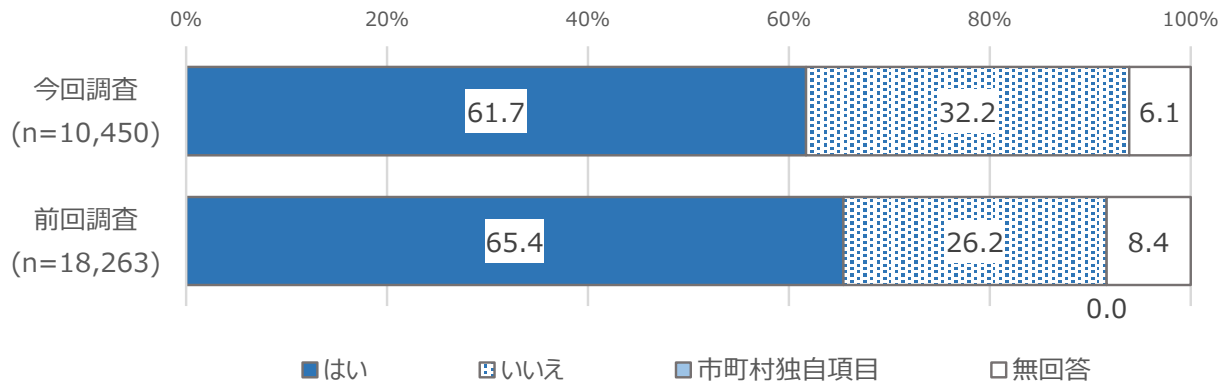
〔図表2-4-2 利用したい施設やサービスの所在地〕



◆問20-2ー幼稚園の利用希望の有無

「はい」が61.7%、「いいえ」が32.2%となっています。

〔図表2-4-3 幼稚園の利用希望の有無〕



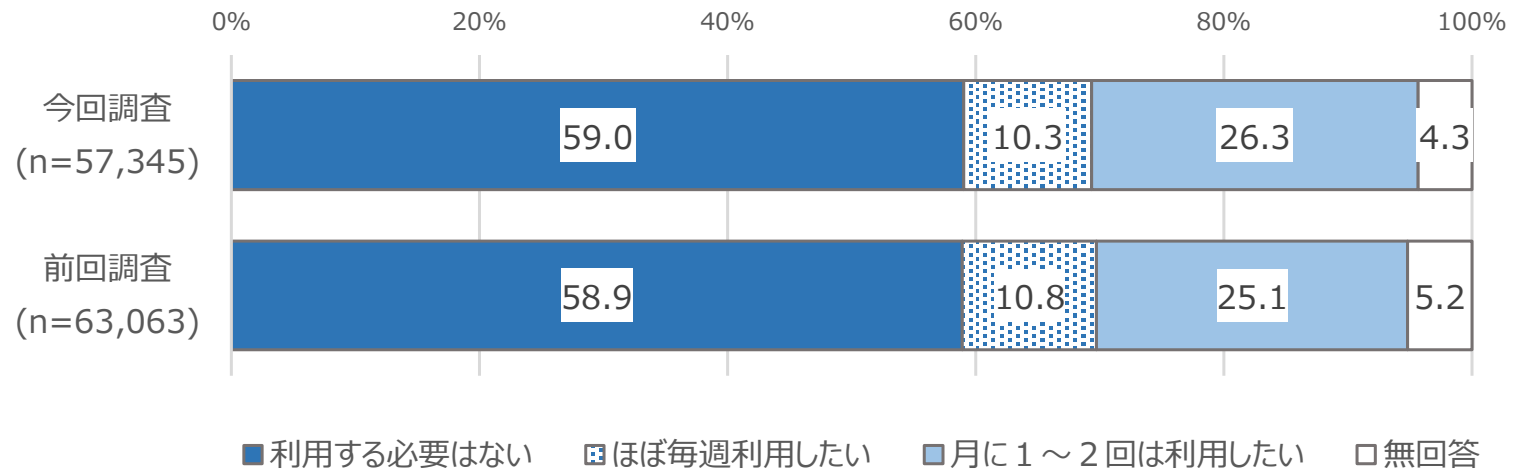
5 幼稚園や保育所などの土日祝日等の定期的な利用希望について

◆問21－定期的な施設やサービスの利用希望

(1) 土曜日

「利用する必要はない」が59.0%で最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」が26.3%、「ほぼ毎週利用したい」が10.3%となっています。

〔図表2-5-1 土曜日の定期的な施設やサービスの利用希望〕



5 幼稚園や保育所などの土日祝日等の定期的な利用希望について

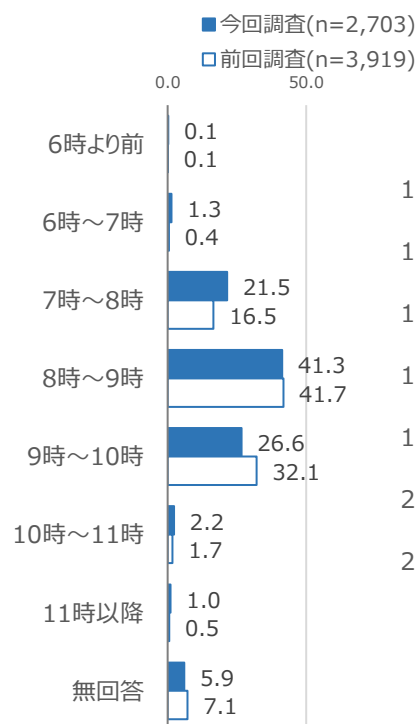
◆問21ー定期的な施設やサービスの利用希望

(1) 土曜日

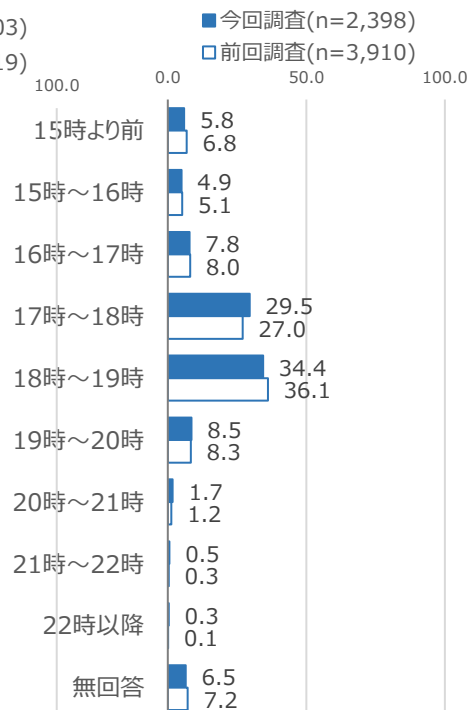
毎週の希望利用開始時間は「8時～9時」が41.3%で最も高く、次いで「9時～10時」が26.6%、「7時～8時」が21.5%となっています。希望利用終了時間は「18時～19時」が34.4%で最も高く、次いで「17時～18時」が29.5%、「19時～20時」が8.5%、「16時～17時」が7.8%、「15時より前」が5.8%、「15時～16時」が4.9%、「20時～21時」が1.7%、「21時～22時」が0.5%、「22時以降」が0.3%となっています。

月に1～2回の希望利用開始時間は「8時～9時」が35.9%で最も高く、次いで「9時～10時」が34.9%、「7時～8時」が15.2%となっています。希望利用終了時間は「17時～18時」が30.2%で最も高く、次いで「18時～19時」が22.4%、「16時～17時」が14.5%、「15時より前」が11.7%、「15時～16時」が9.2%となっています。

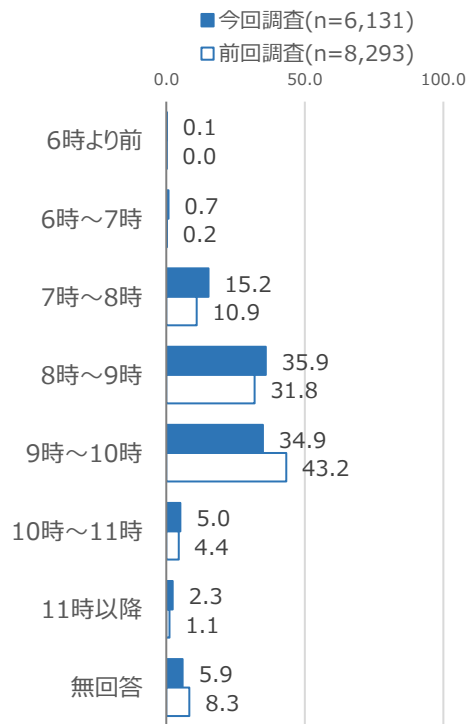
〔図表2-5-2 土曜日
ほぼ毎週利用したい
希望利用開始時間〕



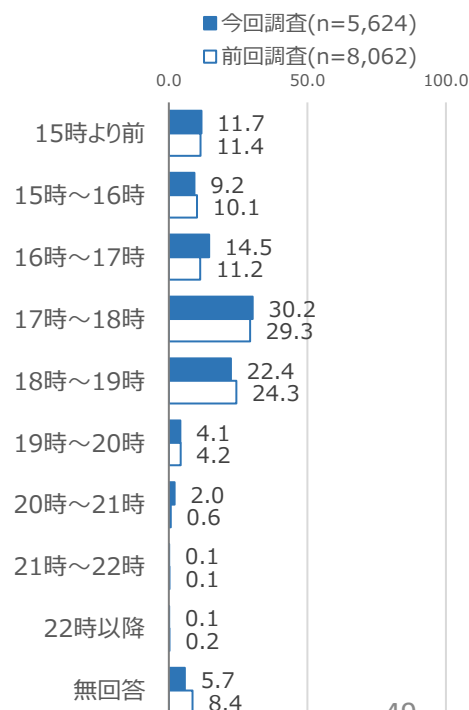
〔図表2-5-3 土曜日
ほぼ毎週利用したい
希望利用終了時間〕



〔図表2-5-4 土曜日
月に1～2回は利用したい
希望利用開始時間〕



〔図表2-5-5 土曜日
月に1～2回は利用したい
希望利用終了時間〕



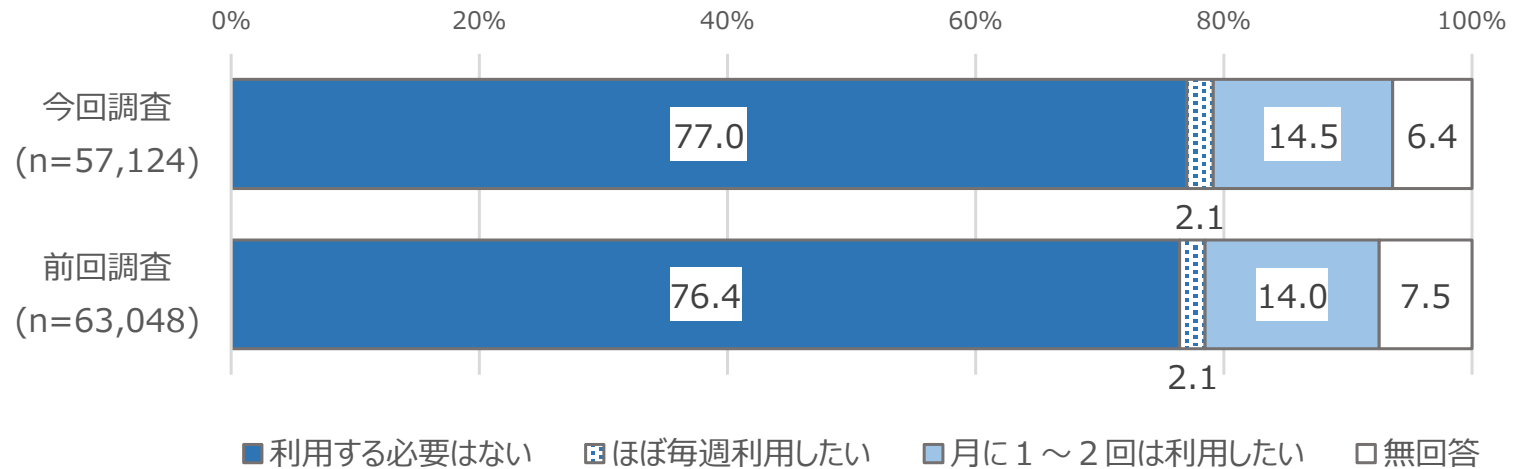
5 幼稚園や保育所などの土日祝日等の定期的な利用希望について

◆問21ー定期的な施設やサービスの利用希望

(2) 日曜日

「利用する必要はない」が77.0%で最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」が14.5%、「ほぼ毎週利用したい」が2.1%となっています。

[図表2-5-6 定期的な施設やサービスの利用希望]



5 幼稚園や保育所などの土日祝日等の定期的な利用希望について

◆問21ー定期的な施設やサービスの利用希望

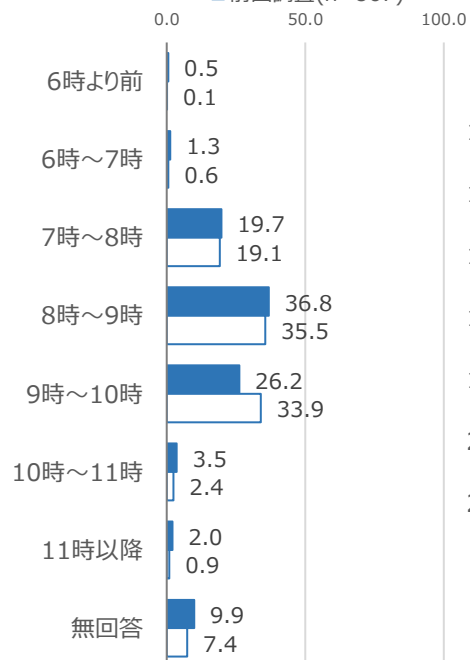
(2) 日曜日

毎週の希望利用開始時間は「8時～9時」が36.8%で最も高く、次いで「9時～10時」が26.2%、「7時～8時」が19.7%となっています。希望利用終了時間は「18時～19時」が34.2%で最も高く、次いで「17時～18時」が24.0%、「19時～20時」が11.0%、「16時～17時」が6.6%、「15時より前」が5.3%、「20時～21時」が3.9%、「15時～16時」が2.9%、「21時～22時」が1.1%、「22時以降」が1.0%となっています。

月1～2回の希望利用開始時間は「9時～10時」が34.6%で最も高く、次いで「8時～9時」が34.4%、「7時～8時」が16.6%となっています。希望利用終了時間は「17時～18時」が30.3%で最も高く、次いで「18時～19時」が28.7%、「16時～17時」が12.9%となっています。

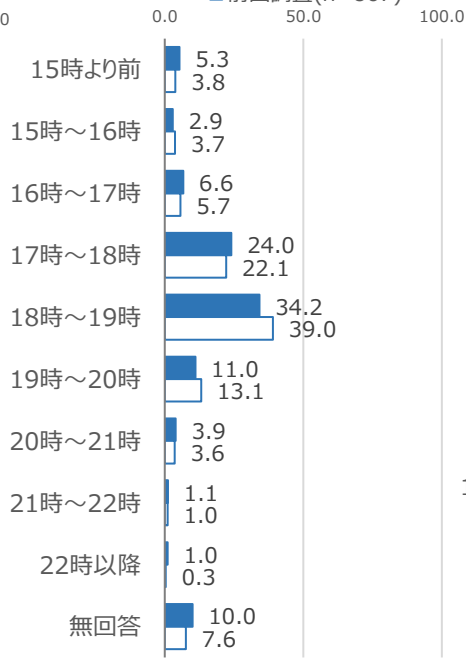
[図表2-5-7 日曜日
ほぼ毎週利用したい
希望利用開始時間]

■今回調査(n=790)
□前回調査(n=867)



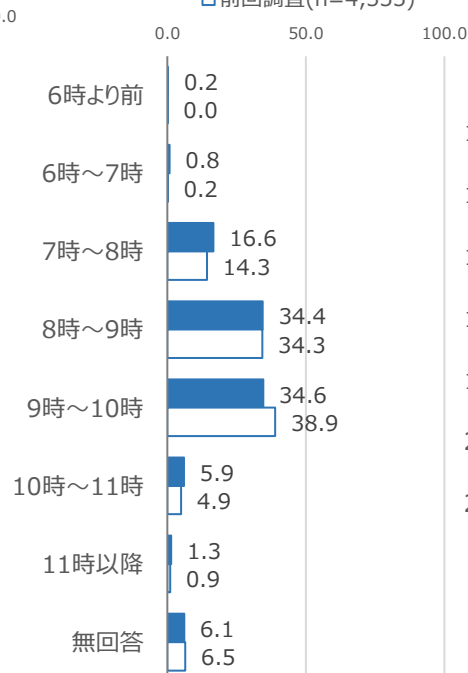
[図表2-5-8 日曜日
ほぼ毎週利用したい
希望利用終了時間]

■今回調査(n=799)
□前回調査(n=867)



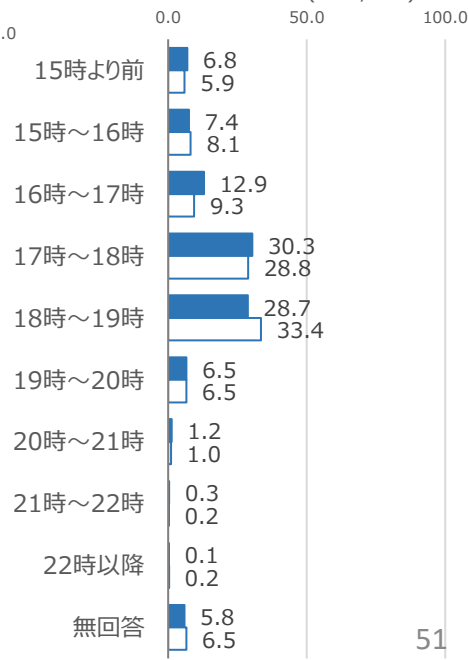
[図表2-5-9 日曜日
月に1～2回は利用したい
希望利用開始時間]

■今回調査(n=3,453)
□前回調査(n=4,555)



[図表2-5-10 日曜日
月に1～2回は利用したい
希望利用終了時間]

■今回調査(n=3,425)
□前回調査(n=4,549)

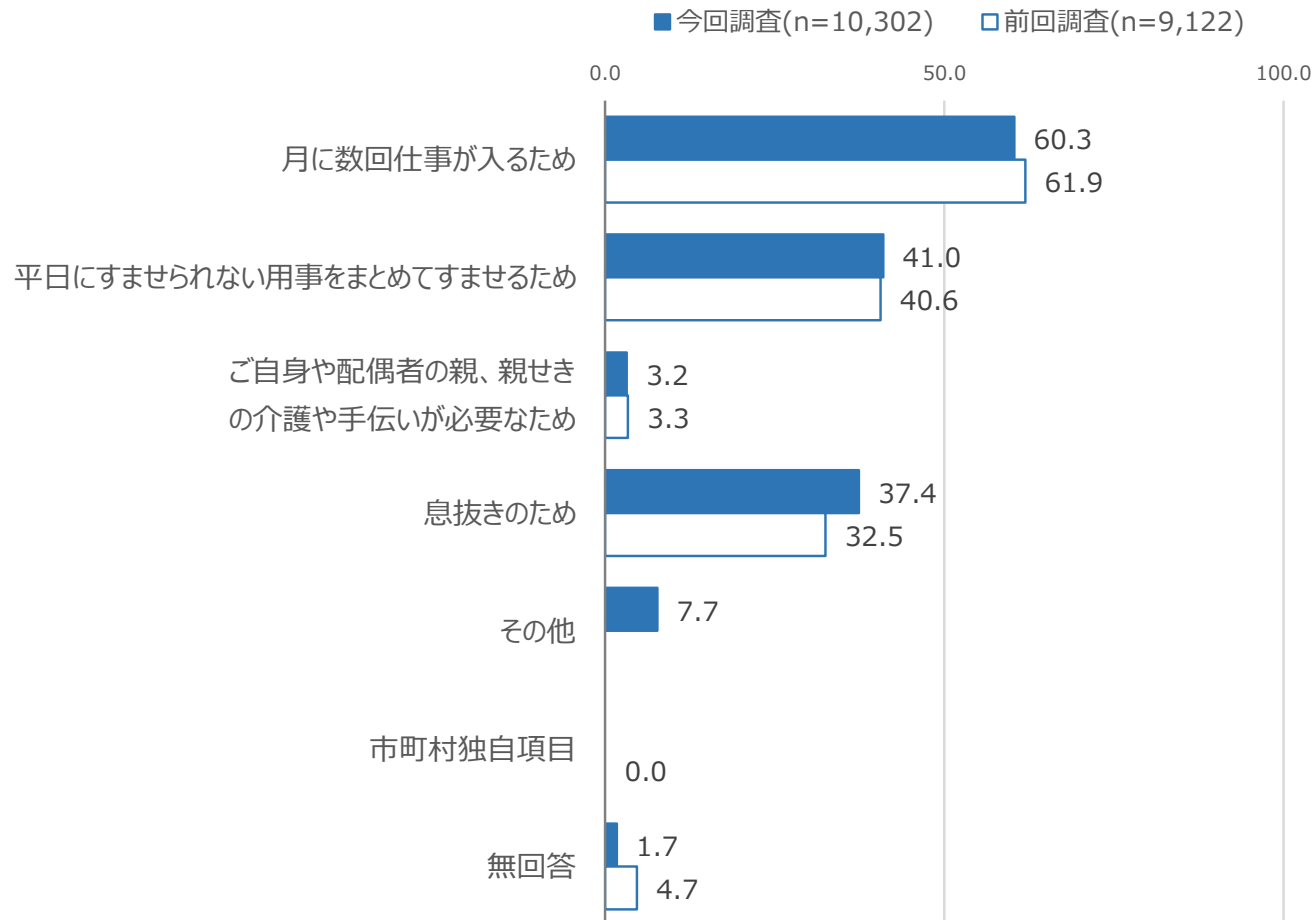


5 幼稚園や保育所などの土日祝日等の定期的な利用希望について

◆問21-1ー施設やサービスを土日祝日等にたまに利用したい理由

「月に数回仕事が入るため」が60.3%で最も高く、次いで「平日にすませられない用事をまとめてすませるため」が41.0%、「息抜きのため」が37.4%となっています。

〔図表2-5-11 施設やサービスを土日祝日等にたまに利用したい理由〕

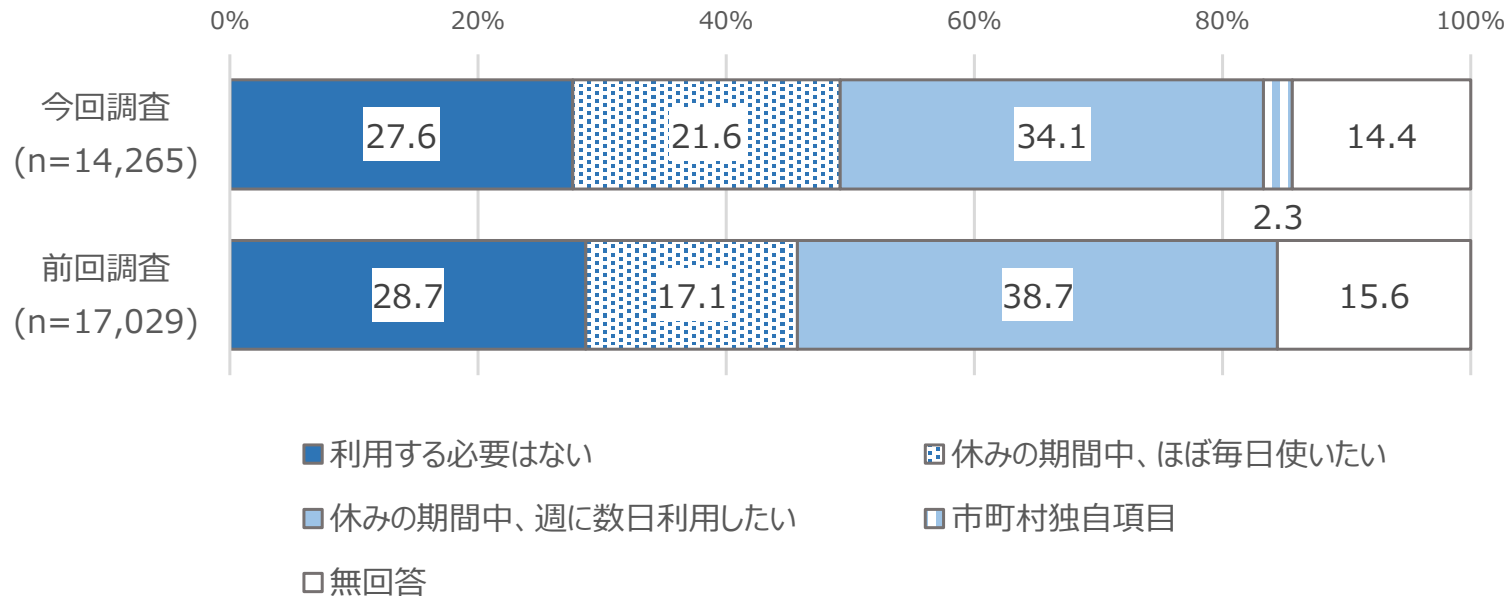


5 幼稚園や保育所などの土日祝日等の定期的な利用希望について

◆問22ー長期休暇中の幼稚園の利用希望

「休みの期間中、週に数日利用したい」が34.1%で最も高く、次いで「利用する必要はない」が27.6%、「休みの期間中、ほぼ毎日使いたい」が21.6%となっています。

[図表2-5-12 長期休暇中の幼稚園の利用希望]



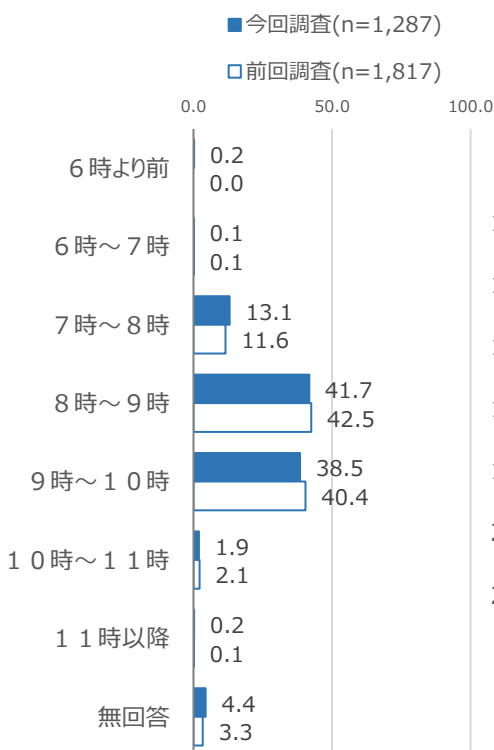
5 幼稚園や保育所などの土日祝日等の定期的な利用希望について

◆問22ー長期休暇中の幼稚園の利用希望

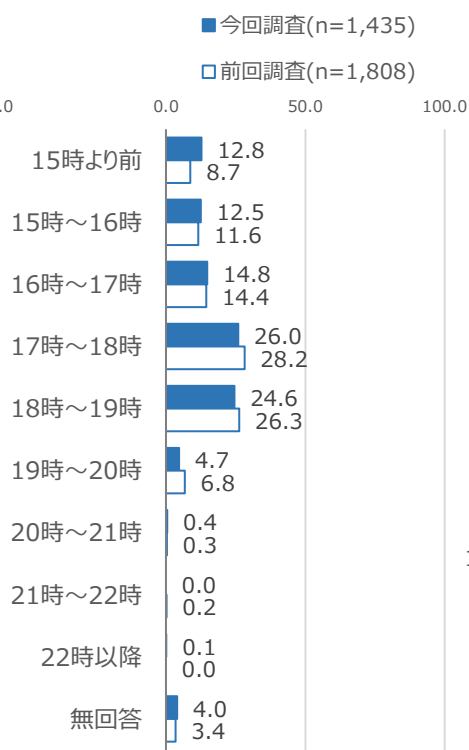
毎日の希望利用開始時間は「8時～9時」が41.7%で最も高く、次いで「9時～10時」が38.5%、「7時～8時」が13.1%となっています。希望利用終了時間は「17時～18時」が26.0%で最も高く、次いで「18時～19時」が24.6%、「16時～17時」が14.8%、「15時より前」が12.8%、「15時～16時」が12.5%となっています。

週に数日の希望利用開始時間は「9時～10時」が58.5%で最も高く、次いで「8時～9時」が26.0%、「10時～11時」が5.1%、「7時～8時」が4.7%、「11時以降」が0.6%、「6時より前」と「6時～7時」がともに0.1%となっています。希望利用終了時間は「15時より前」が23.9%で最も高く、次いで「15時～16時」が22.4%、「16時～17時」が19.0%、「17時～18時」が16.9%となっています。

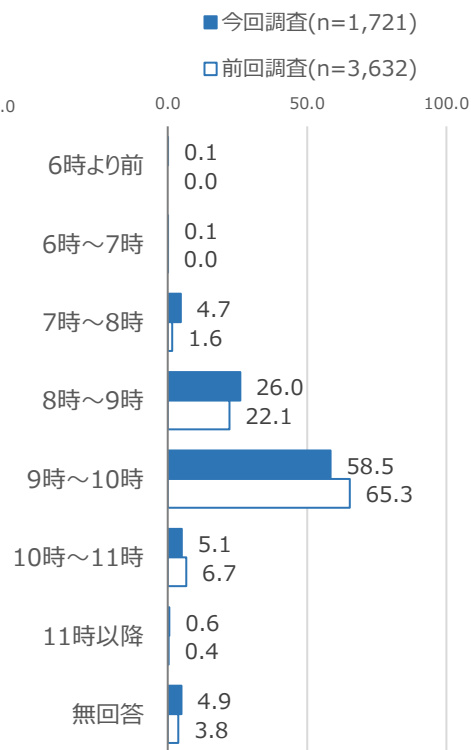
〔図表2-5-13 休みの期間中、
ほぼ毎日使いたい
希望利用開始時間〕



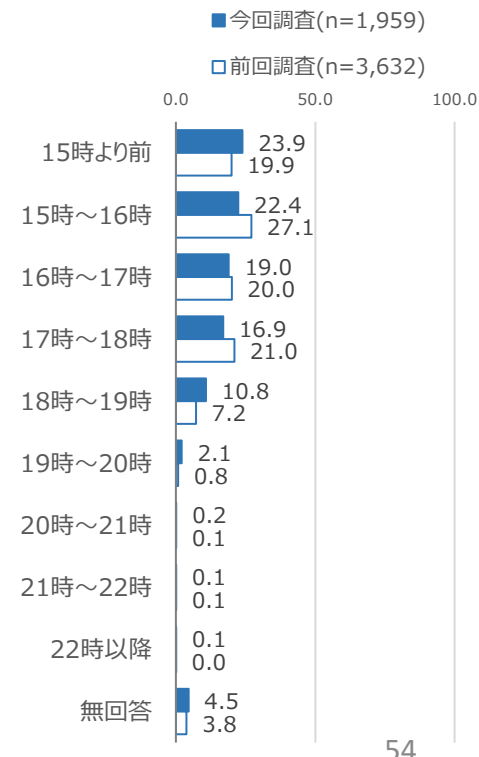
〔図表2-5-14 休みの期間中、
ほぼ毎日使いたい
希望利用終了時間〕



〔図表2-5-15 休みの期間中、
週に数日利用したい
希望利用開始時間〕



〔図表2-5-16 休みの期間中、
週に数日利用したい
希望利用終了時間〕

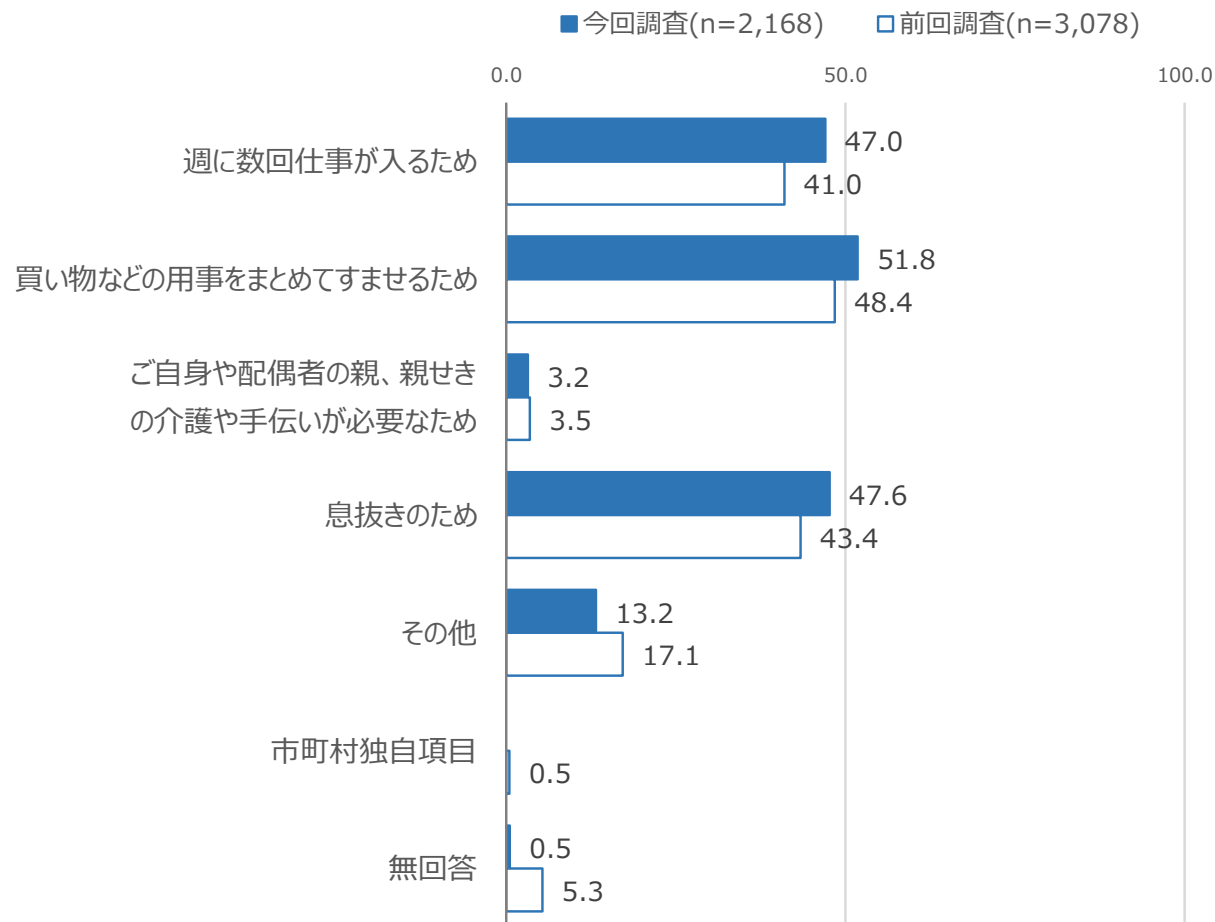


5 幼稚園や保育所などの土日祝日等の定期的な利用希望について

◆問22-1ー幼稚園を長期休業中にたまに利用したい理由

「買い物などの用事をまとめてすませるため」が51.8%で最も高く、次いで「息抜きのため」が47.6%、「週に数回仕事が入るため」が47.0%となっています。

[図表2-5-17 幼稚園を長期休業中にたまに利用したい理由]



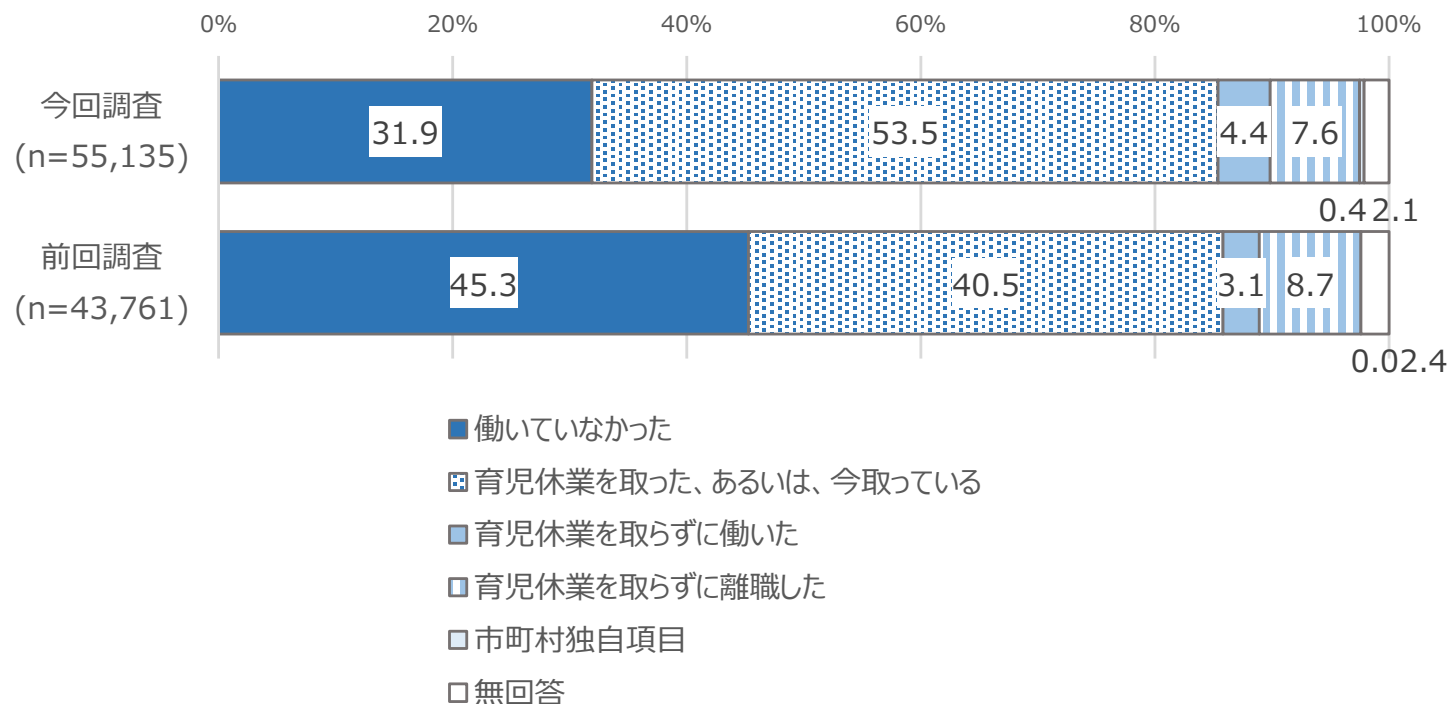
6 仕事と子育ての両立について

◆問23－育児休業の取得状況

(1) 母親

「育児休業を取った、あるいは、今取っている」が53.5%で最も高く、次いで「働いていなかった」が31.9%、「育児休業を取らずに離職した」が7.6%、「育児休業を取らずに働いた」が4.4%となっています。また、前回調査と比べると、「育児休業を取った、あるいは、今取っている」の割合が13ポイント増加し、育児休業取得がすすんでいる結果となっています。

[図表2-6-1 育児休業の取得状況]



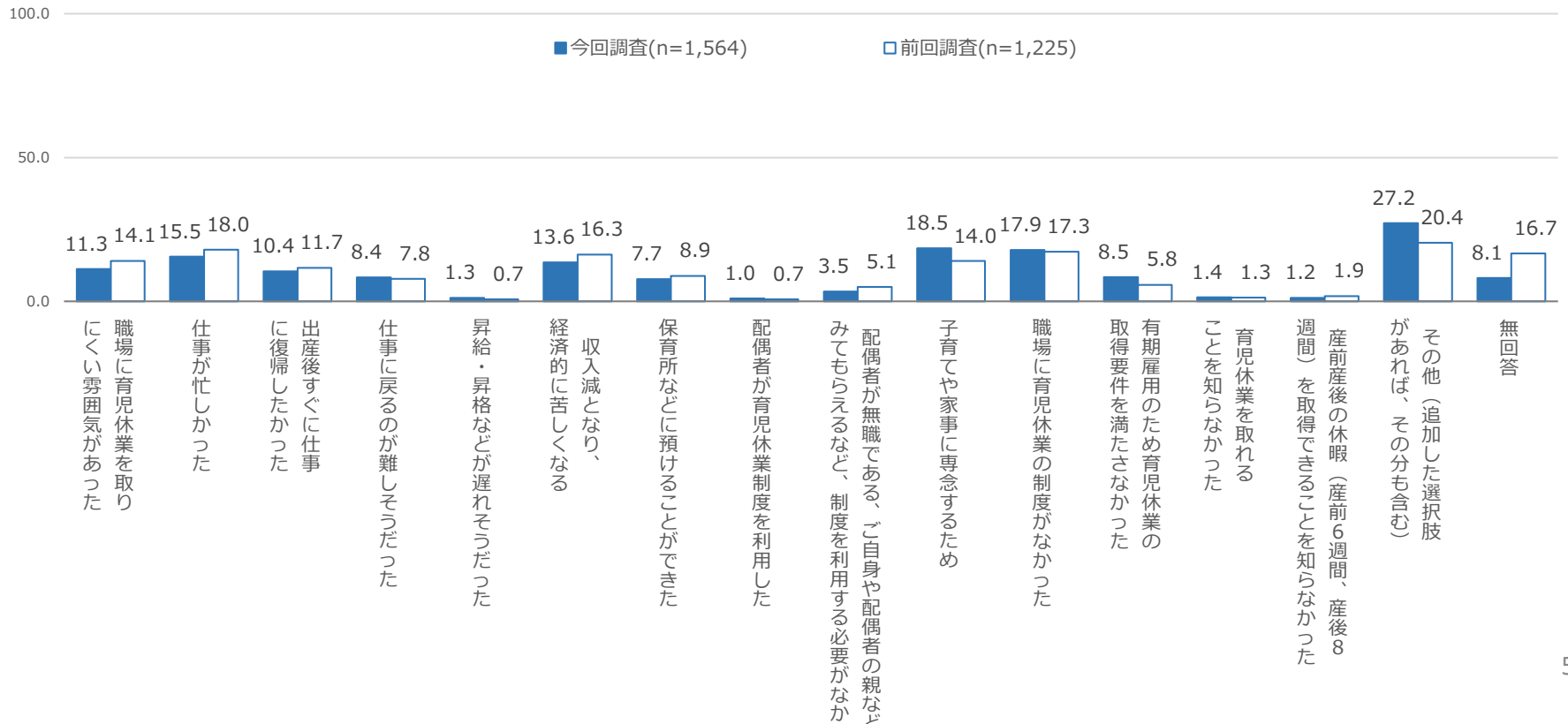
6 仕事と子育ての両立について

◆問23－育児休業の取得状況

(1) 母親

母親が育児休業を取らずに働いた理由は、「子育てや家事に専念するため」が18.5%で最も高く、次いで「職場に育児休業の制度がなかった」が17.9%、「仕事が忙しかった」が15.5%、「収入減となり、経済的に苦しくなる」が13.6%、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が11.3%、「出産後すぐに仕事に復帰したかった」が10.4%、「有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった」が8.5%、「仕事に戻るのが難しそうだった」が8.4%、「保育所などに預けることができた」が7.7%、「配偶者が無職である、ご自身や配偶者の親などにみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」が3.5%、「育児休業を取れることを知らなかった」が1.4%、「昇給・昇格などが遅れそうだった」が1.3%、「産前産後の休暇（産前6週間、産後8週間）を取得できることを知らなかった」が1.2%、「配偶者が育児休業制度を利用した」が1.0%となっています。

[図表2-6-2 育児休業を取らずに働いた理由]



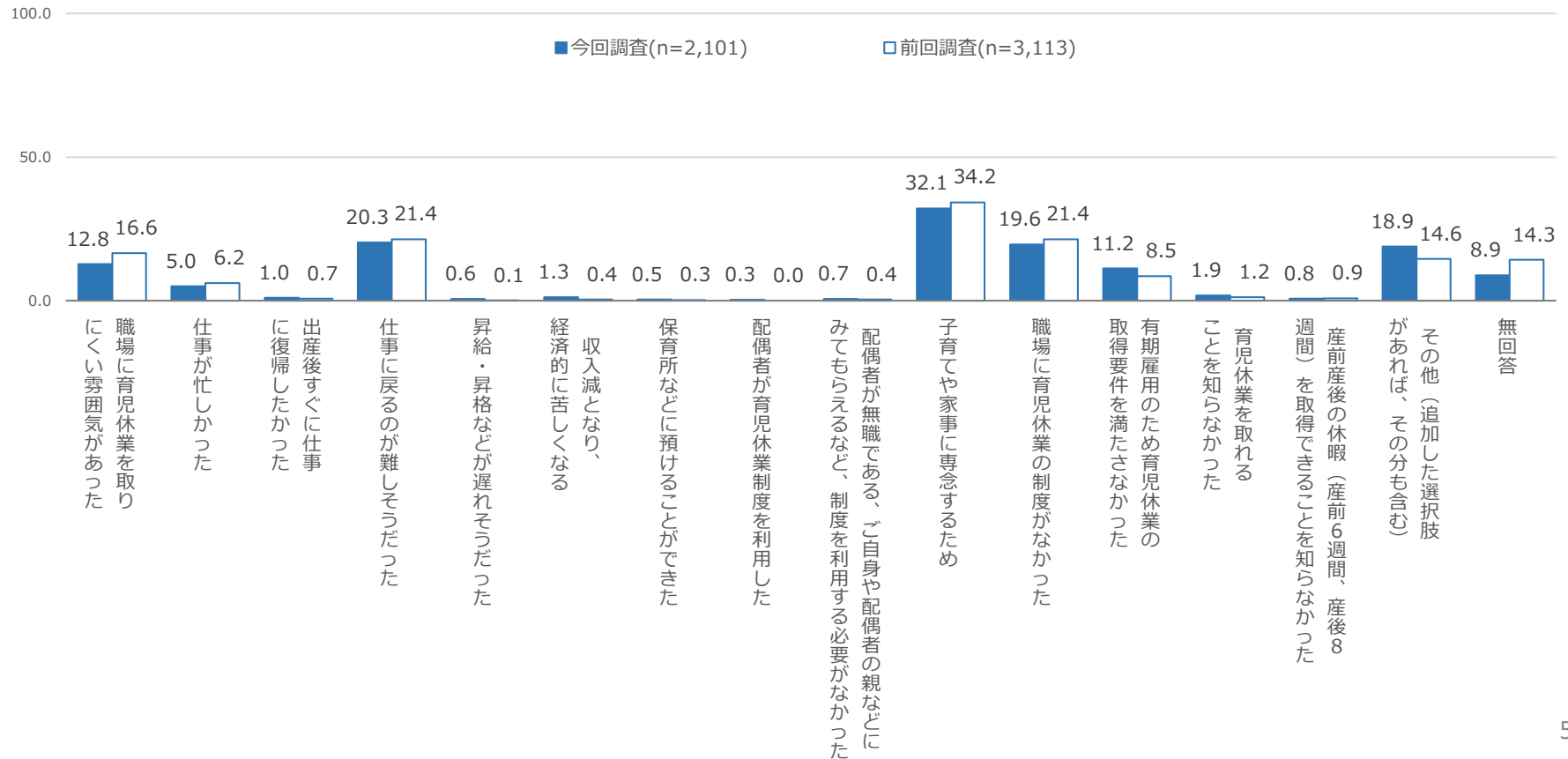
6 仕事と子育ての両立について

◆問23－育児休業の取得状況

(1) 母親

母親が育児休業を取らずに離職した理由は、「子育てや家事に専念するため」が32.1%で最も高く、次いで「仕事に戻るのが難しそうだった」が20.3%、「職場に育児休業の制度がなかった」が19.6%となっています。

[図表2-6-3 育児休業を取らずに離職した理由]



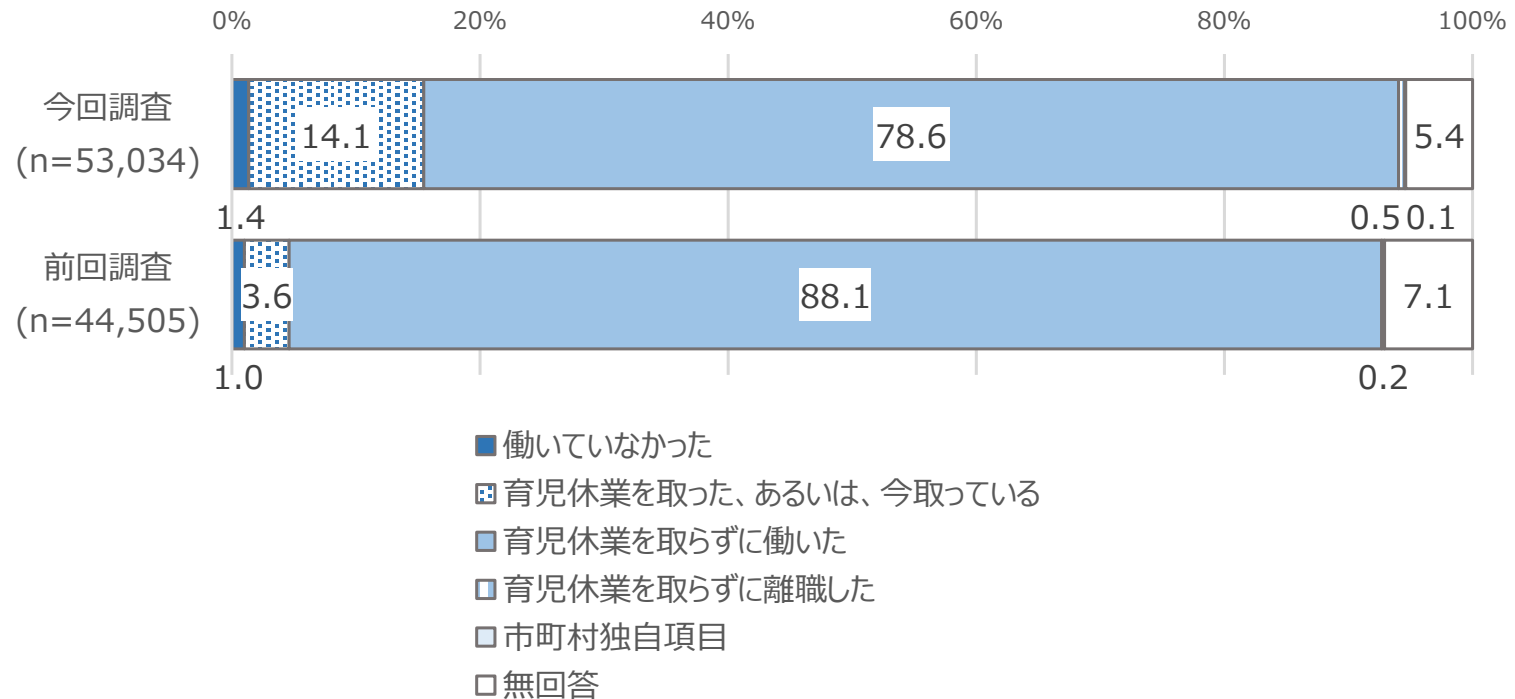
6 仕事と子育ての両立について

◆問23－育児休業の取得状況

(2) 父親

「育児休業を取らずに働いた」が78.6%で最も高く、次いで「育児休業を取った、あるいは、今取っている」が14.1%、「働いていなかった」が1.4%、「育児休業を取らずに離職した」が0.5%となっています。また、前回調査と比べると、「育児休業を取った、あるいは、今取っている」の割合が10.5ポイント増加するとともに、「育児休業を取らずに働いた」の割合が減少しており、育児休業取得がすすんでいる結果となっています。

[図表2-6-4 育児休業の取得状況]



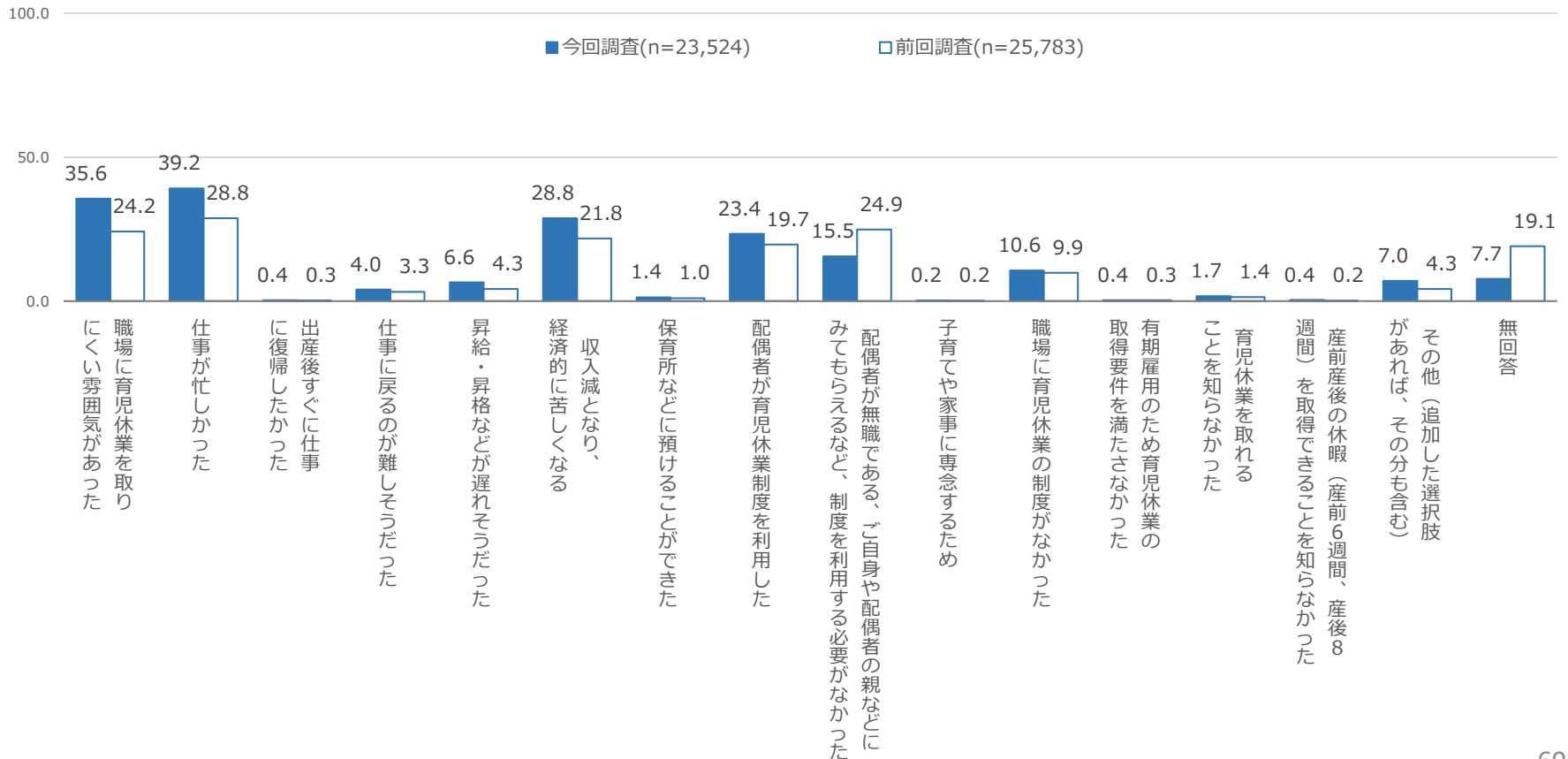
6 仕事と子育ての両立について

◆問23－育児休業の取得状況

(2) 父親

父親が育児休業を取らずに働いた理由は、「仕事が忙しかった」が39.2%で最も高く、次いで「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が35.6%、「収入減となり、経済的に苦しくなる」が28.8%となっており、これらの理由については、前回調査と比べると、割合が増加しています。

〔図表2-6-5 育児休業を取らずに働いた理由〕



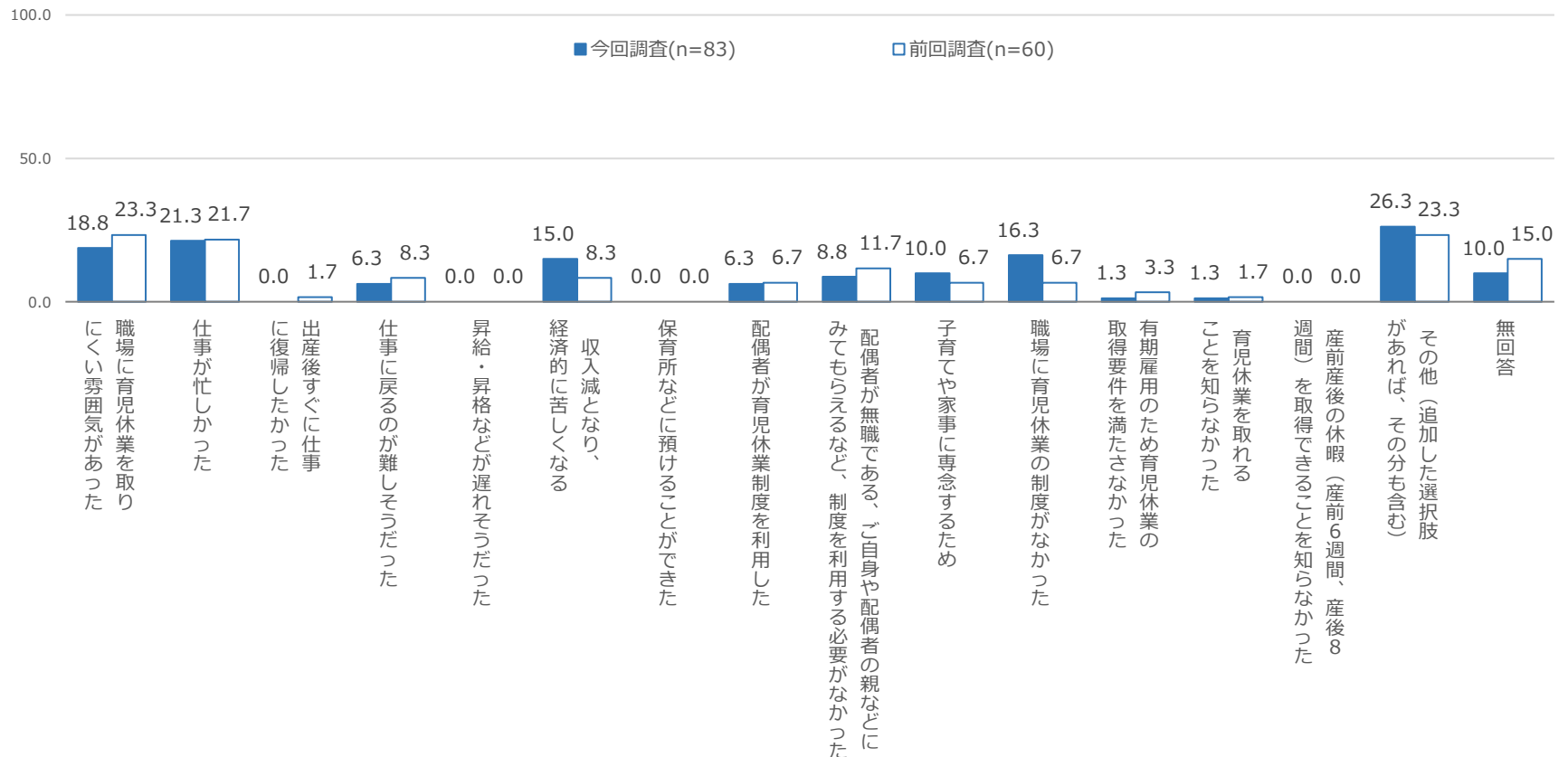
6 仕事と子育ての両立について

◆問23－育児休業の取得状況

(2) 父親

父親が育児休業を取らずに離職した理由は、「仕事が忙しかった」が21.3%で最も高く、次いで「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が18.8%、「職場に育児休業の制度がなかった」が16.3%、「収入減となり、経済的に苦しくなる」が15.0%、「子育てや家事に専念するため」が10.0%、「配偶者が無職である、ご自身や配偶者の親などにみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」が8.8%、「仕事に戻るのが難しそうだった」と「配偶者が育児休業制度を利用した」がともに6.3%となっています。

[図表2-6-6 育児休業を取らずに離職した理由]

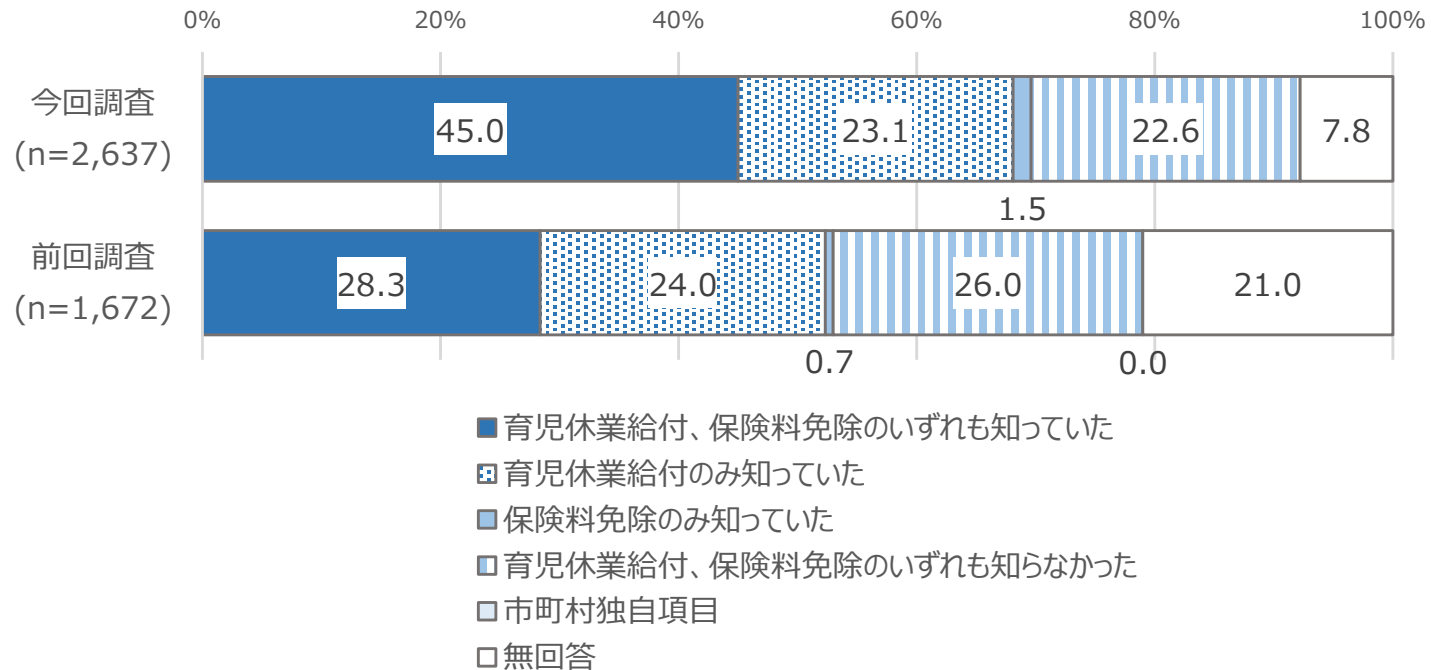


6 仕事と子育ての両立について

◆問23-1－育児休業給付・保険料免除の認知度

「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」が45.0%で最も高く、次いで「育児休業給付のみ知っていた」が23.1%、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」が22.6%となっています。また、前回調査と比べると、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」の割合が16.7ポイント増加しています。

[図表2-6-7 育児休業給付・保険料免除の認知度]



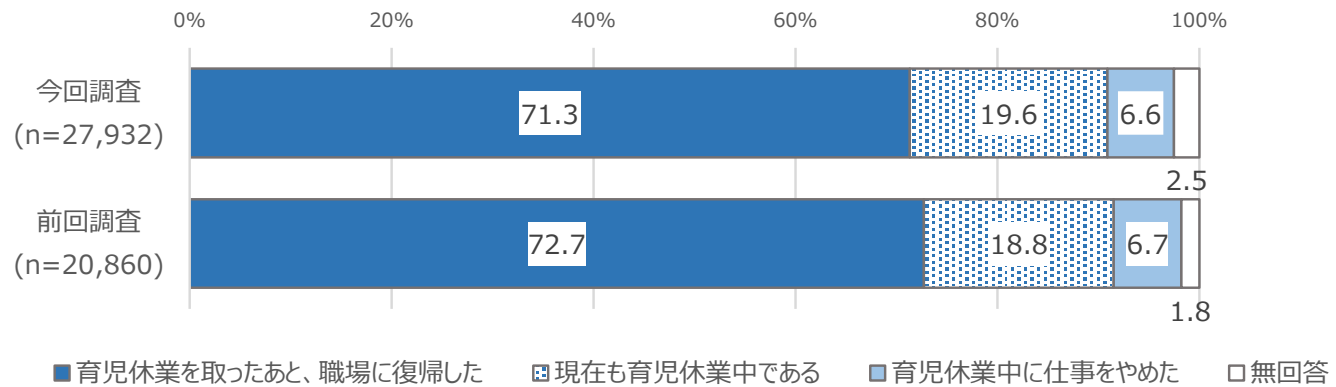
6 仕事と子育ての両立について

◆問23-2ー育児休業取得後職場に復帰したか

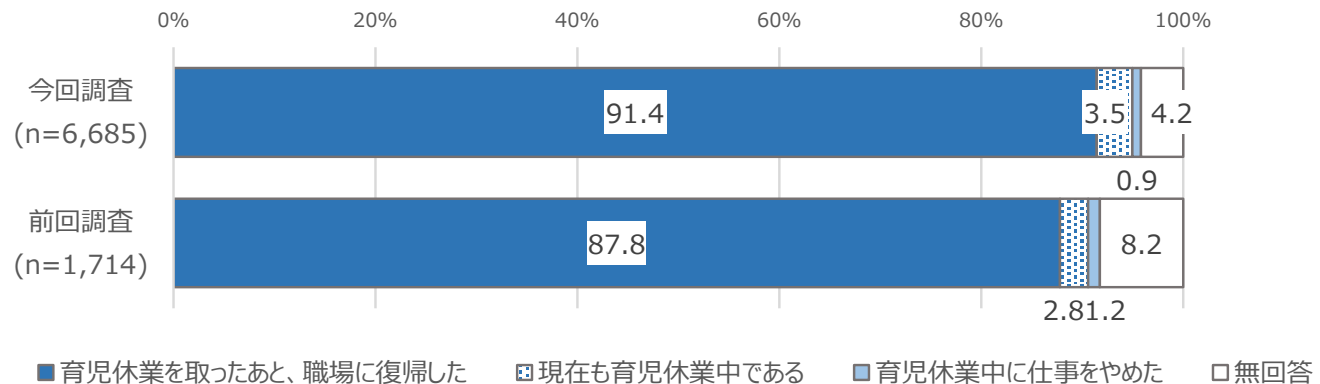
母親は「育児休業を取ったあと、職場に復帰した」が71.3%で最も高く、次いで「現在も育児休業中である」が19.6%、「育児休業中に仕事をやめた」が6.6%となっています。

父親は「育児休業を取ったあと、職場に復帰した」が91.4%で最も高く、次いで「現在も育児休業中である」が3.5%、「育児休業中に仕事をやめた」が0.9%となっています。

[図表2-6-8 育児休業取得後職場に復帰したか 母親]



[図表2-6-9 育児休業取得後職場に復帰したか 父親]



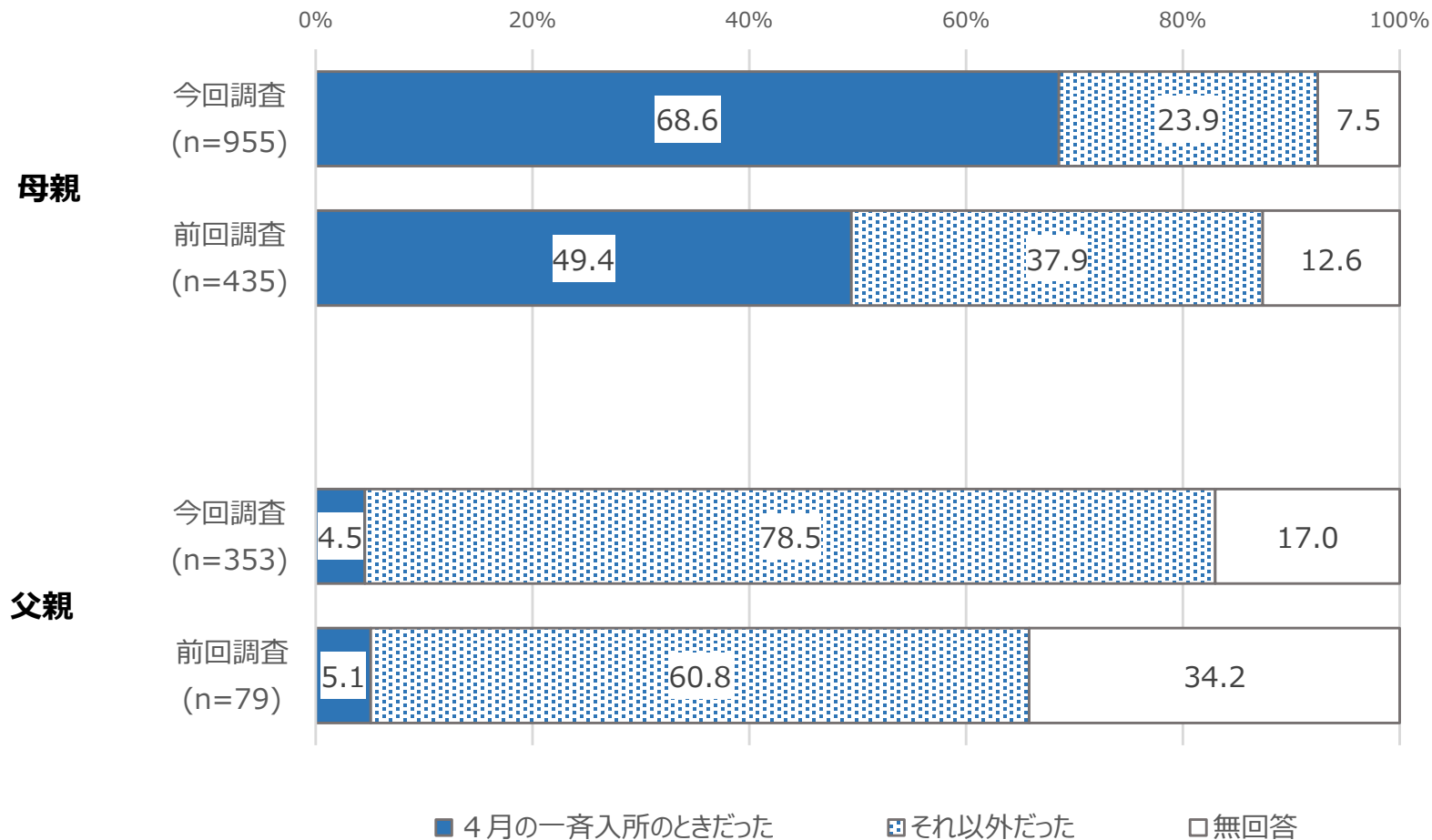
6 仕事と子育ての両立について

◆問23-3ー育児休業取得後職場に復帰したタイミング

母親は「4月の一斉入所のときだった」が68.6%、「それ以外だった」が23.9%となっています。

父親は「4月の一斉入所のときだった」が4.5%、「それ以外だった」が78.5%となっています。

[図表2-6-10 育児休業取得後職場に復帰したタイミング]



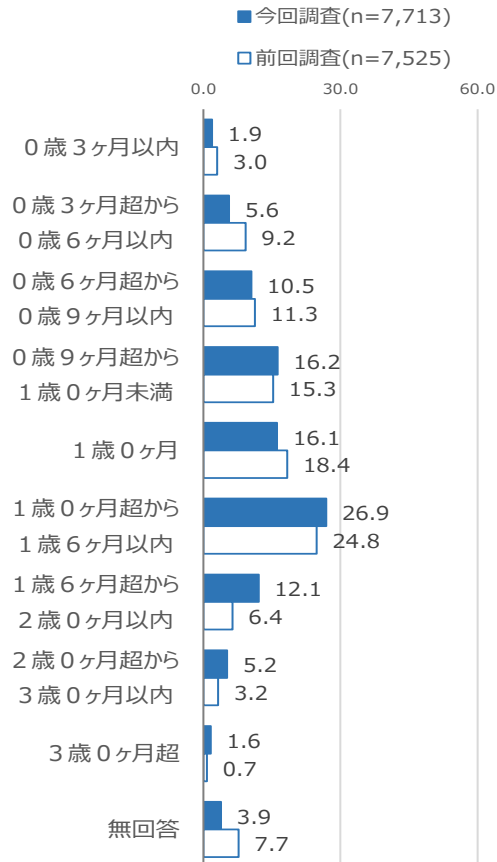
6 仕事と子育ての両立について

◆問23-4ー育児休業の取得期間

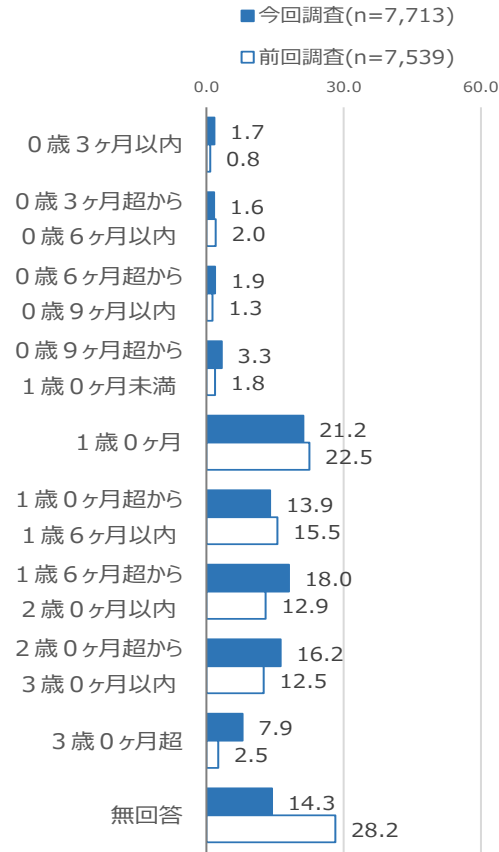
(1) 母親

取得期間では「1歳0ヶ月超から1歳6ヶ月以内」が26.9%で最も高く、次いで「0歳9ヶ月超から1歳0ヶ月未満」が16.2%、「1歳0ヶ月」が16.1%、「1歳6ヶ月超から2歳0ヶ月以内」が12.1%、「0歳6ヶ月超から0歳9ヶ月以内」が10.5%となっています。取得希望期間では「1歳0ヶ月」が21.2%で最も高く、次いで「1歳6ヶ月超から2歳0ヶ月以内」が18.0%、「2歳0ヶ月超から3歳0ヶ月以内」が16.2%となっています。休業取得希望期間のタイミングでは「出生後2度目の4月の一斉入所時」が34.4%で最も高く、次いで「満1歳まで」が24.2%、「出生後最初の4月の一斉入所時」が13.2%、「その他（追加した選択肢があれば、その分も含む）」が12.7%となっています。

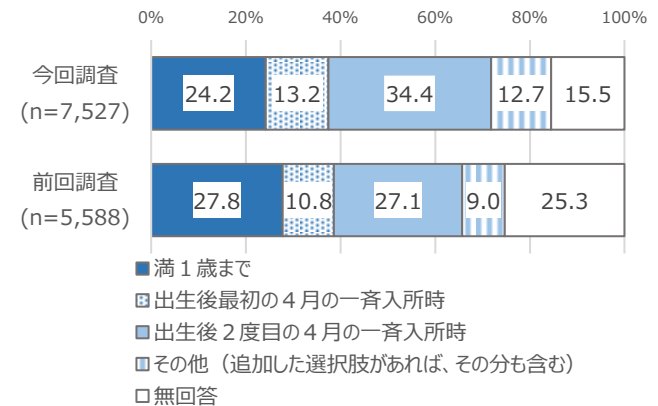
[図表2-6-11 育児休業取得期間]



[図表2-6-12 育児休業取得希望期間]



[図表2-6-13 育児休業取得希望期間のタイミング]



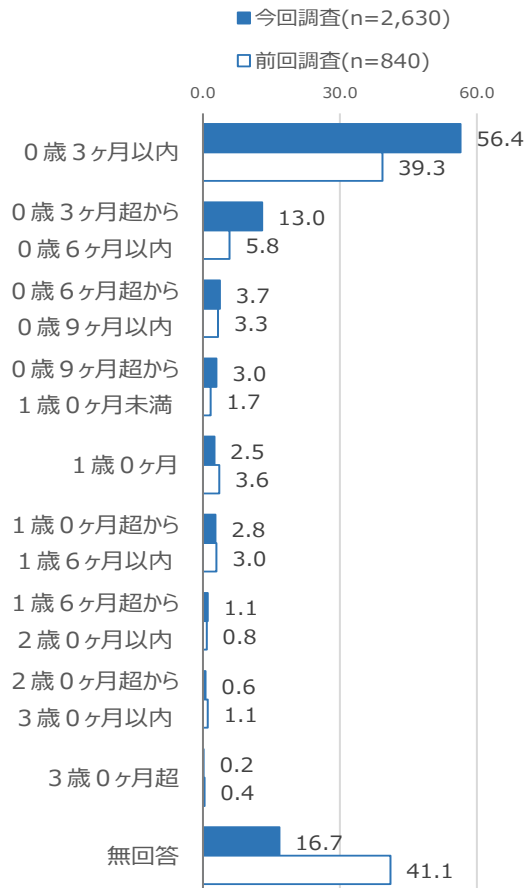
6 仕事と子育ての両立について

◆問23-4ー育児休業の取得期間

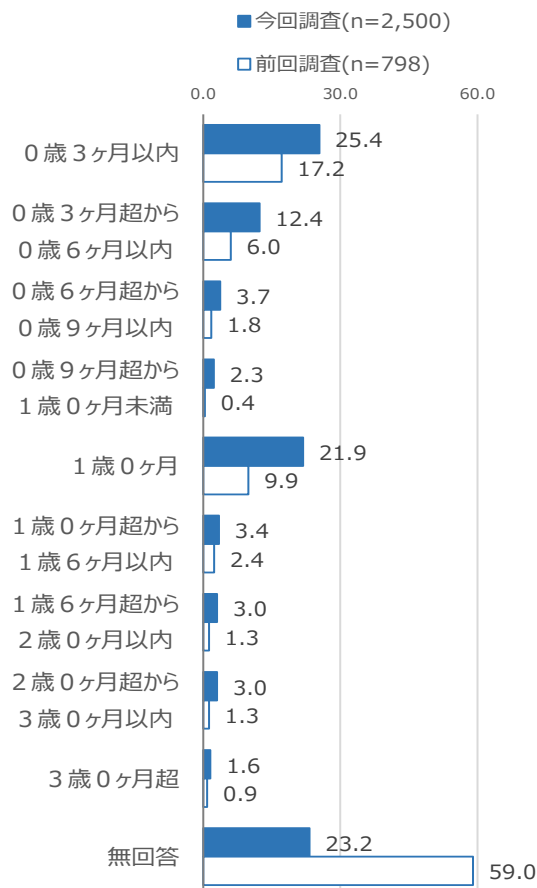
(1) 父親

取得期間では「0歳3ヶ月以内」が56.4%で最も高く、次いで「0歳3ヶ月超から0歳6ヶ月以内」が13.0%、「0歳6ヶ月超から0歳9ヶ月以内」が3.7%となっています。取得希望期間では「0歳3ヶ月以内」が25.4%で最も高く、次いで「1歳0ヶ月」が21.9%、「0歳3ヶ月超から0歳6ヶ月以内」が12.4%となっています。取得希望期間のタイミングでは「満1歳まで」が33.8%で最も高く、次いで「その他（追加した選択肢があれば、その分も含む）」が14.9%、「出生後2度目の4月の一斉入所時」が5.8%、「出生後最初の4月の一斉入所時」が5.2%となっています。

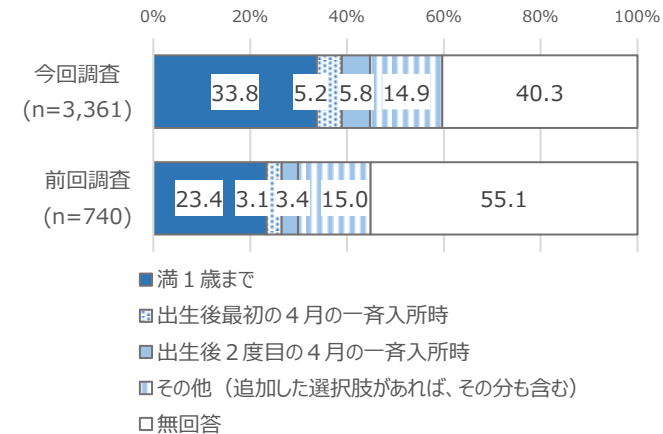
〔図表2-6-14 育児休業取得期間〕



〔図表2-6-15 育児休業取得希望期間〕



〔図表2-6-16 育児休業取得希望期間のタイミング〕



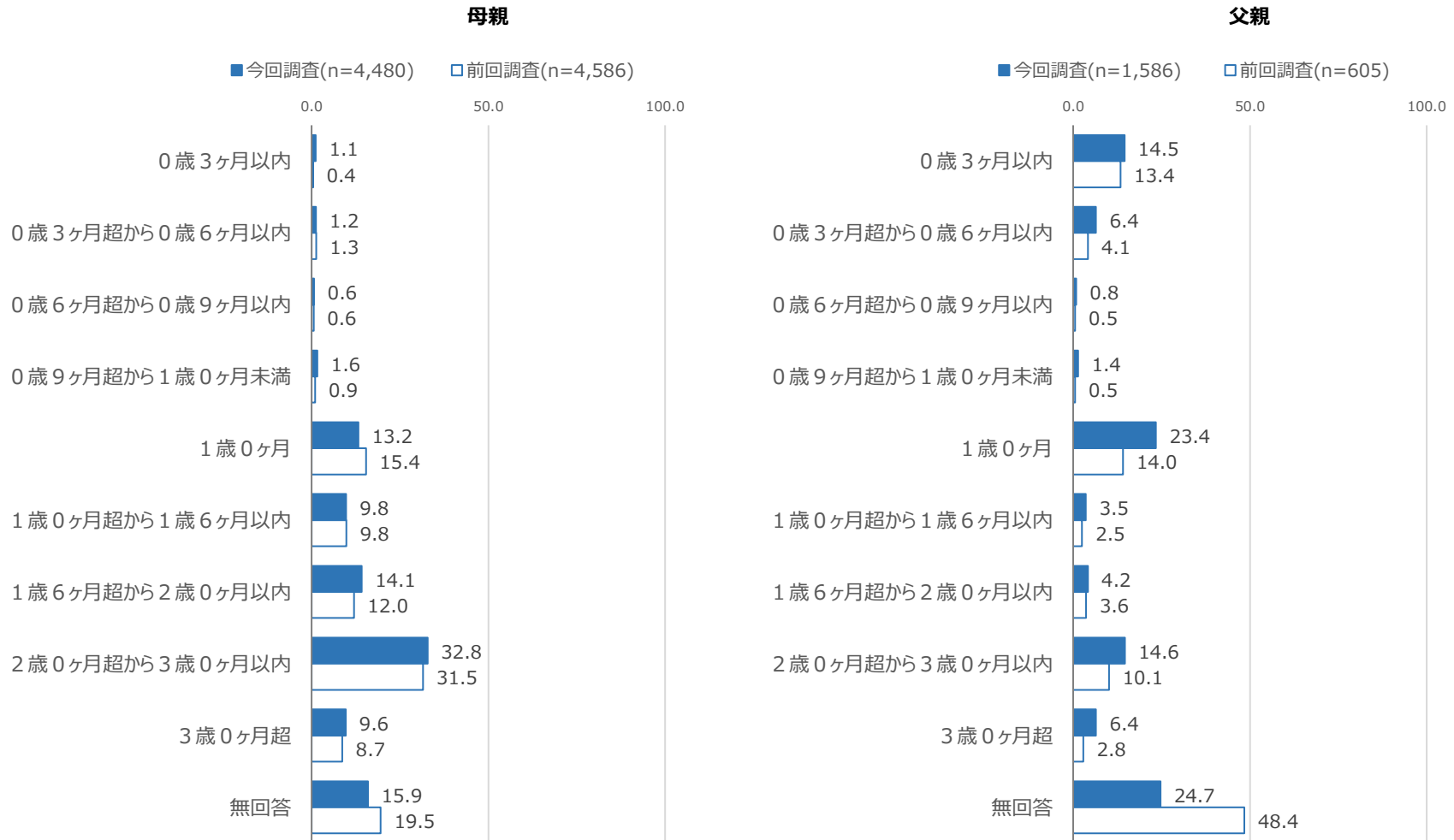
6 仕事と子育ての両立について

◆問23-5ー職場に育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合に取得したい期間

母親では「2歳0ヶ月超から3歳0ヶ月以内」が32.8%で最も高く、次いで「1歳6ヶ月超から2歳0ヶ月以内」が14.1%、「1歳0ヶ月」が13.2%、「1歳0ヶ月超から1歳6ヶ月以内」が9.8%、「3歳0ヶ月超」が9.6%となっています。

父親では「1歳0ヶ月」が23.4%で最も高く、次いで「2歳0ヶ月超から3歳0ヶ月以内」が14.6%、「0歳3ヶ月以内」が14.5%となっています。

[図表2-6-17 職場に育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合に取得したい期間]



6 仕事と子育ての両立について

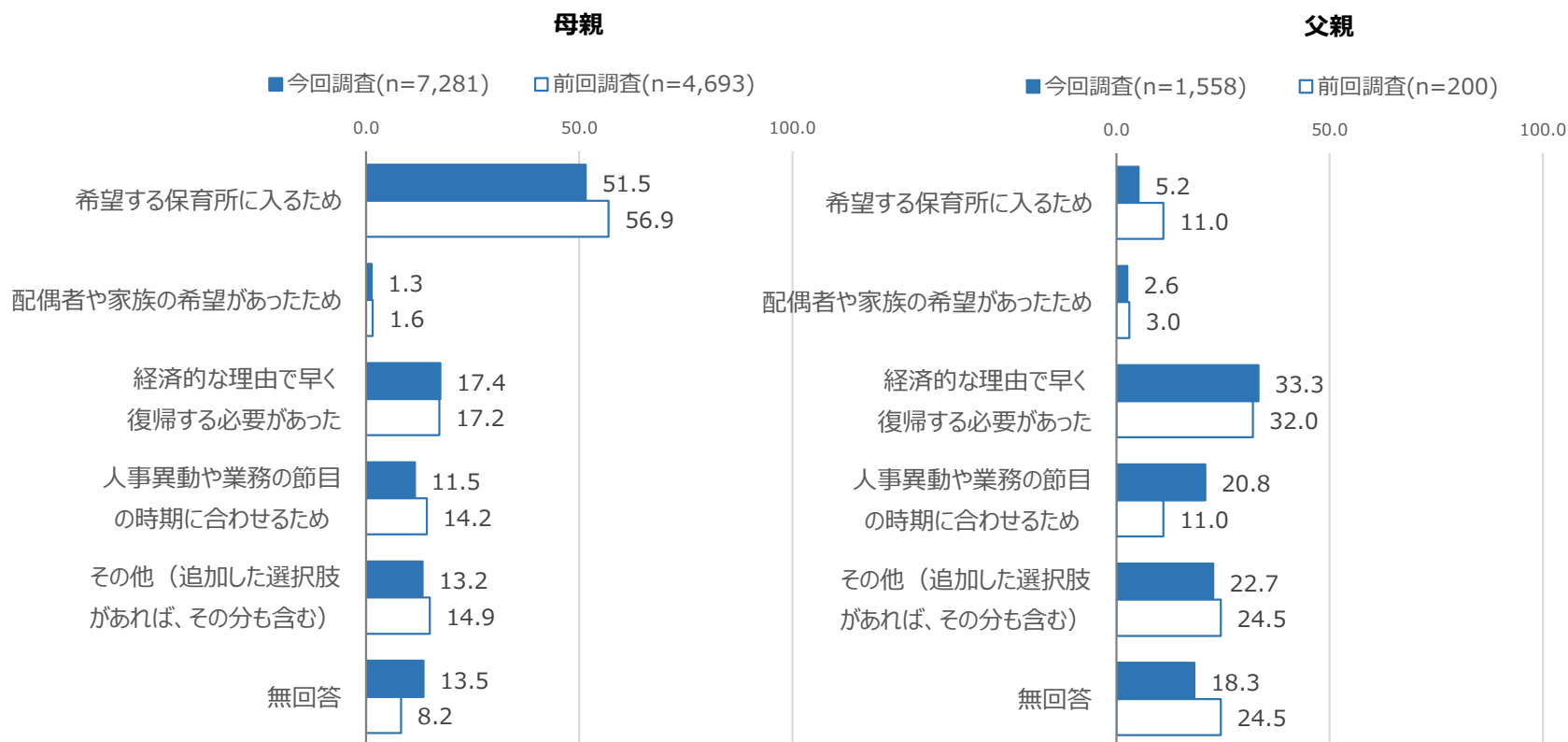
◆問23-6ー希望の時期に職場復帰しなかった理由

(1) 「希望」より早く復帰した人

母親では「希望する保育所に入るため」が51.5%で最も高く、次いで「経済的な理由で早く復帰する必要があった」が17.4%、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が11.5%となっています。

父親では「経済的な理由で早く復帰する必要があった」が33.3%で最も高く、次いで「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が20.8%、「希望する保育所に入るため」が5.2%、「配偶者や家族の希望があったため」が2.6%となっています。

[図表2-6-18 希望より早く復帰した理由]



6 仕事と子育ての両立について

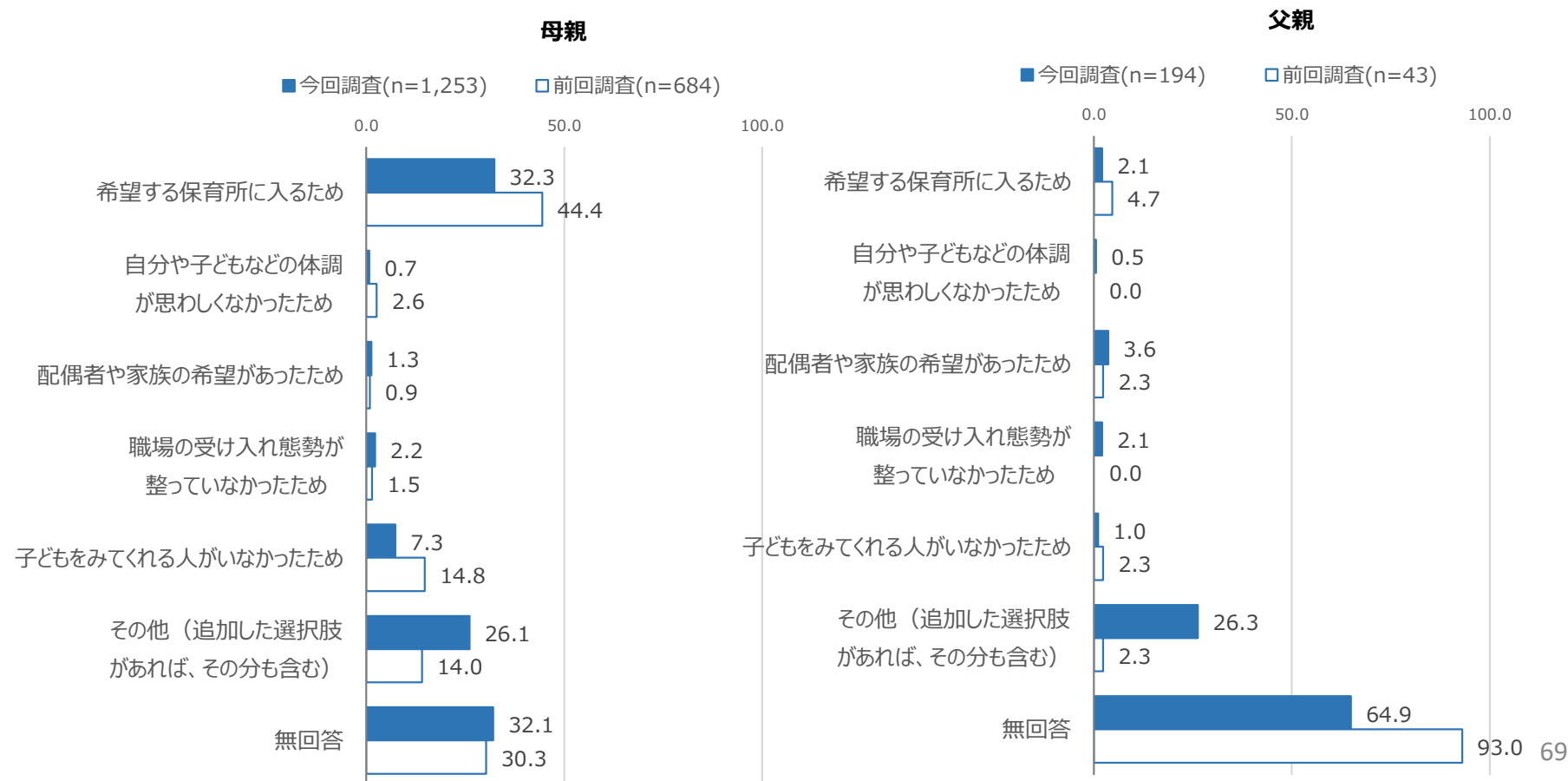
◆問23-6－希望の時期に職場復帰しなかった理由

(2) 「希望」より遅く復帰した人

母親では「希望する保育所に入るため」が32.3%で最も高く、次いで「子どもをみってくれる人がいなかったため」が7.3%、「職場の受け入れ態勢が整っていなかったため」が2.2%となっています。

父親では「配偶者や家族の希望があったため」が3.6%で最も高く、次いで「希望する保育所に入るため」と「職場の受け入れ態勢が整っていなかったため」がともに2.1%、「子どもをみってくれる人がいなかったため」が1.0%、「自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため」が0.5%となっています。

[図表2-6-19 希望より遅く復帰した理由]



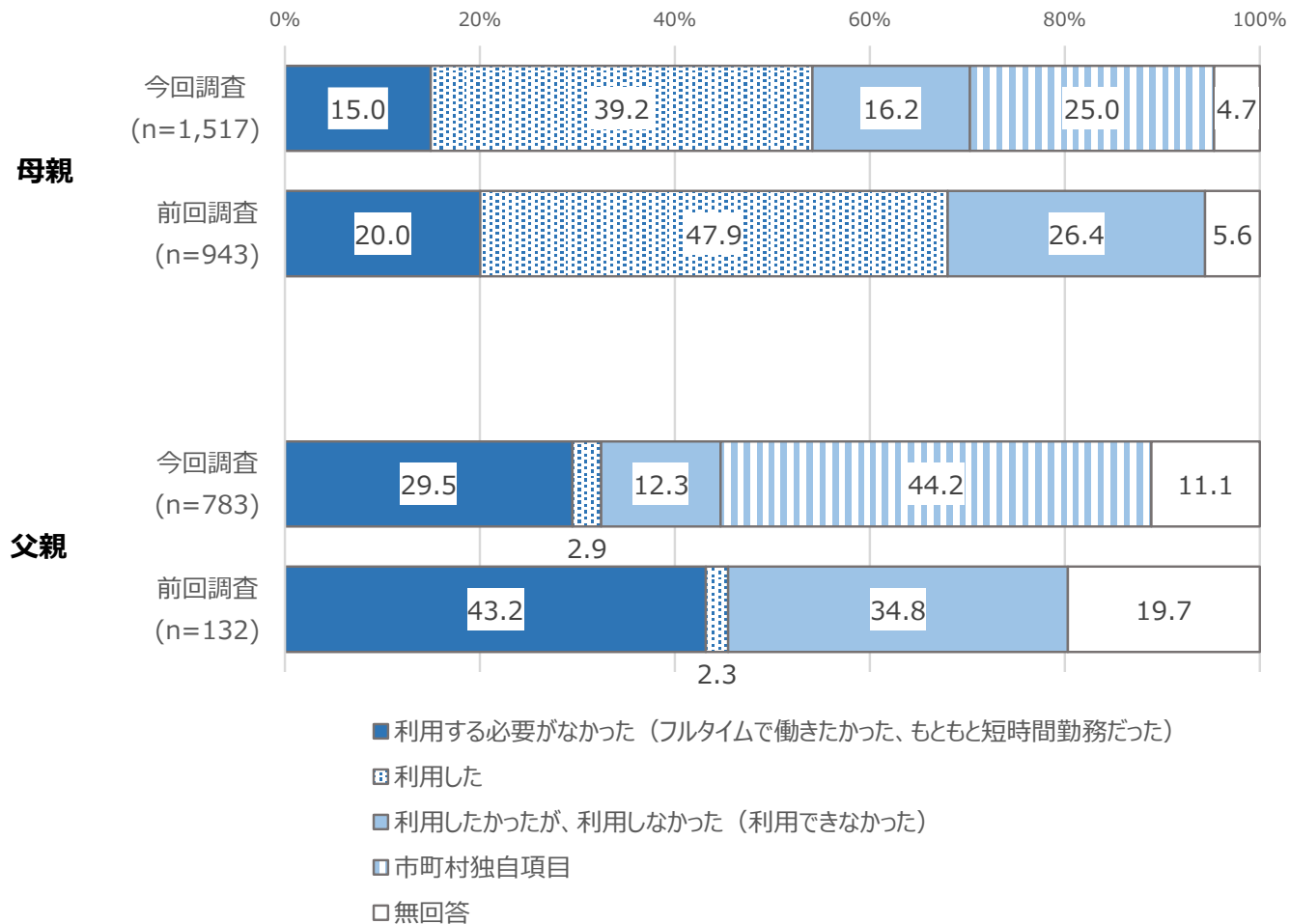
6 仕事と子育ての両立について

◆問23-7ー短時間勤務制度の利用状況

母親では「利用した」が39.2%で最も高く、次いで「利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」が16.2%、「利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）」が15.0%となっています。

父親では「利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）」が29.5%、「利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」が12.3%となっています。

〔図表2-6-20 短時間勤務制度の利用状況〕



6 仕事と子育ての両立について

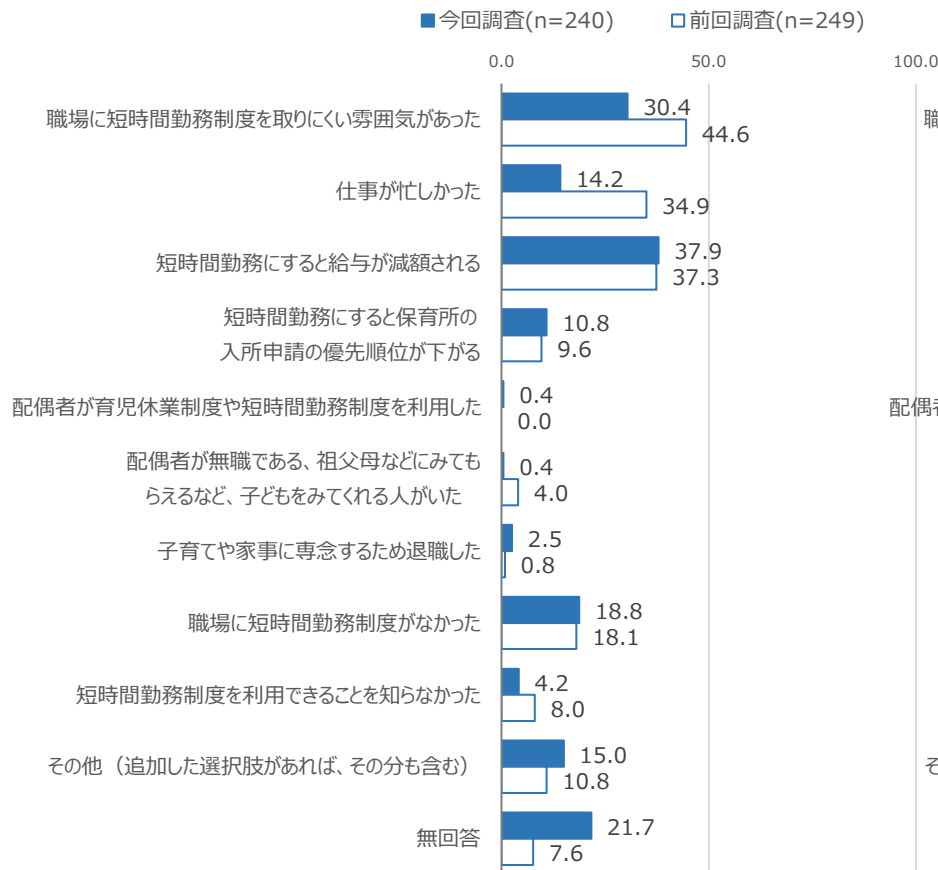
◆問23-8—短時間勤務制度を利用しなかった理由

母親では「短時間勤務にすると給与が減額される」が37.9%で最も高く、次いで「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」が30.4%、「職場に短時間勤務制度がなかった」が18.8%、「仕事が忙しかった」が14.2%、「短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる」が10.8%となっています。

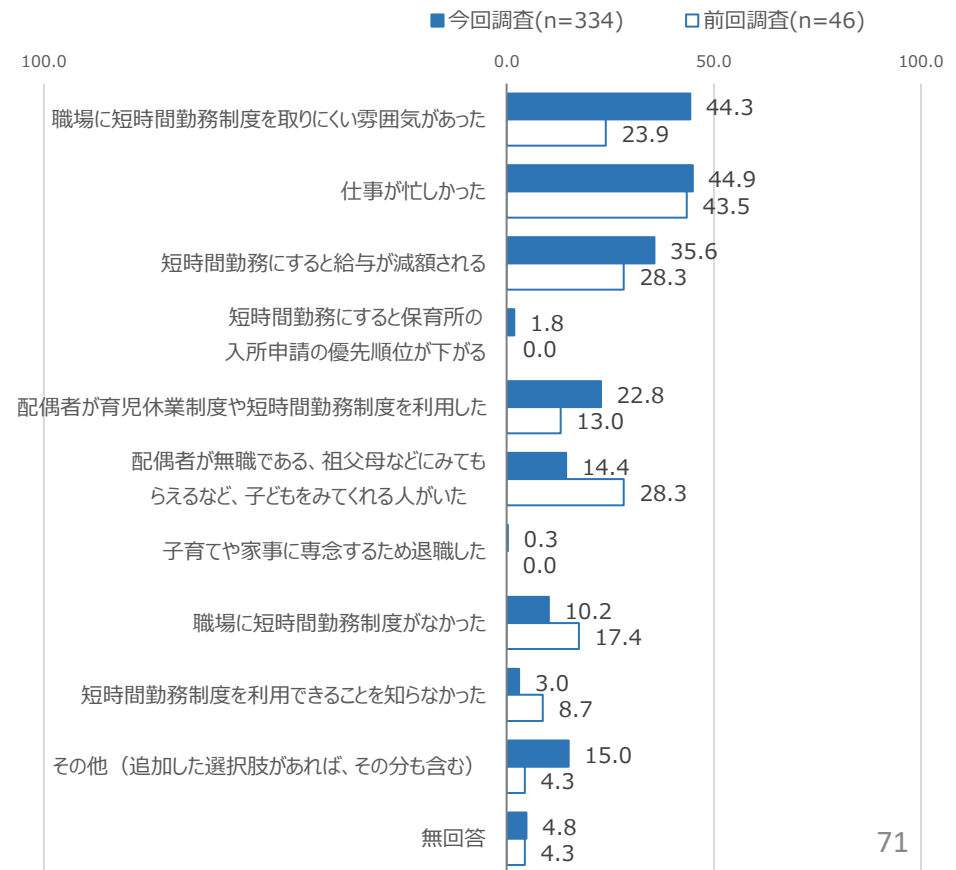
父親では「仕事が忙しかった」が44.9%で最も高く、次いで「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」が44.3%、「短時間勤務にすると給与が減額される」が35.6%となっています。

〔図表2-6-21 短時間勤務制度を利用しなかった理由〕

母親



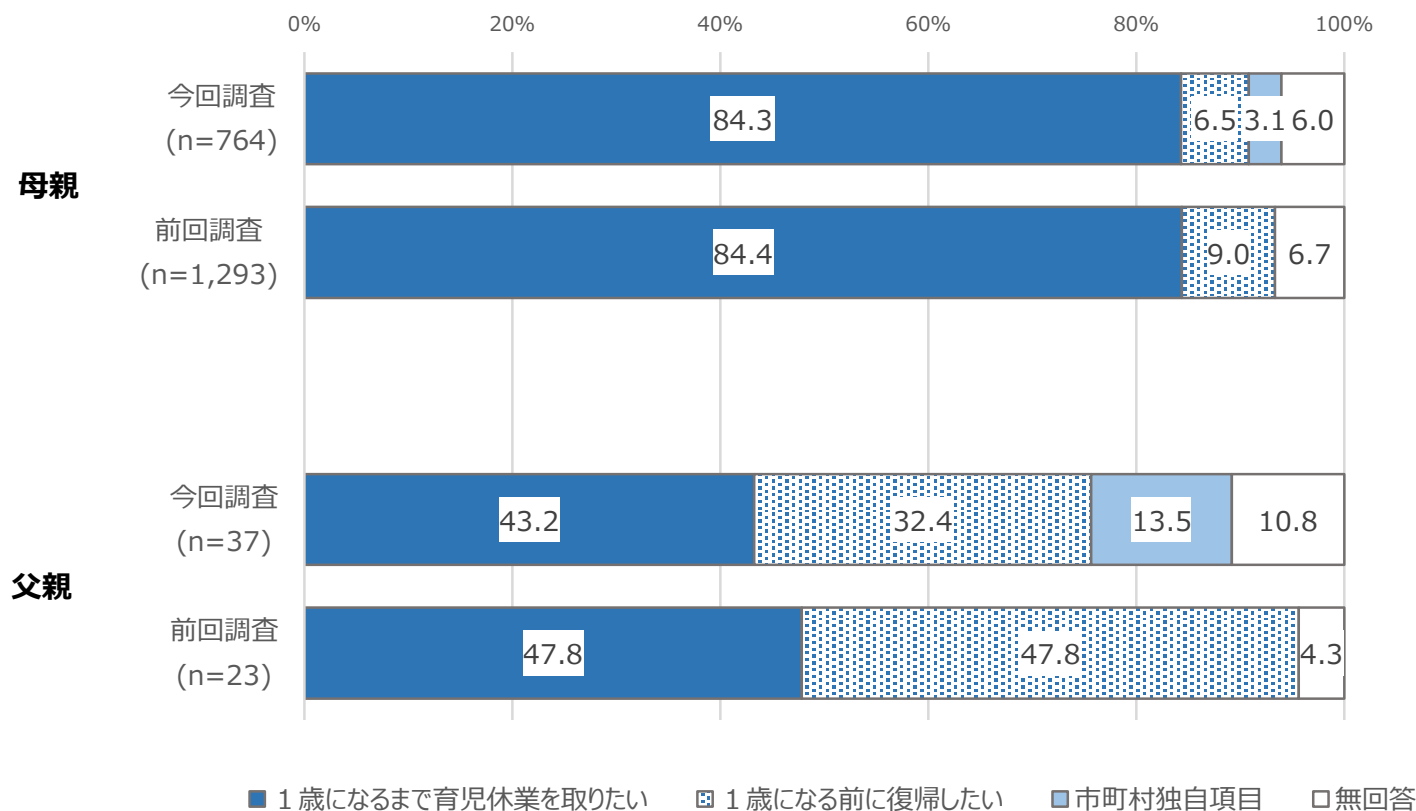
父親



6 仕事と子育ての両立について

◆問23-9- 1歳になったときに必ず保育所などに預けることができれば、1歳になるまで育児休業を取得するか
 母親では「1歳になるまで育児休業を取りたい」が84.3%、「1歳になる前に復帰したい」が6.5%となっています。
 父親では「1歳になるまで育児休業を取りたい」が43.2%、「1歳になる前に復帰したい」が32.4%となっています。

[図表2-6-22 1歳になったときに必ず保育所などに預けることができれば、1歳になるまで育児休業を取得するか]



6 仕事と子育ての両立について

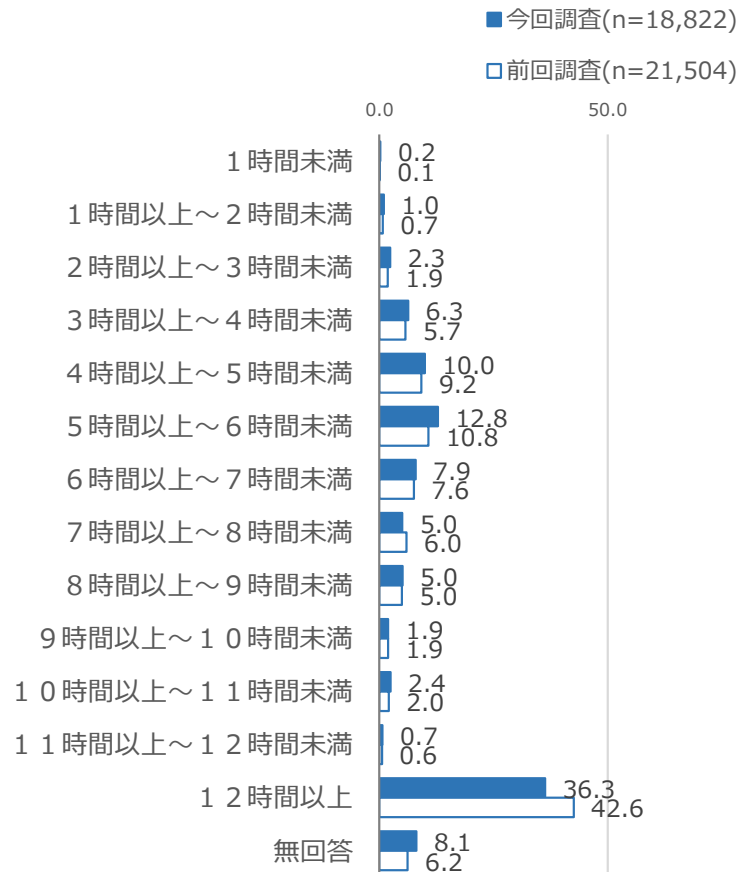
◆問24ー子どもと一緒に過ごす時間

(1) 母親

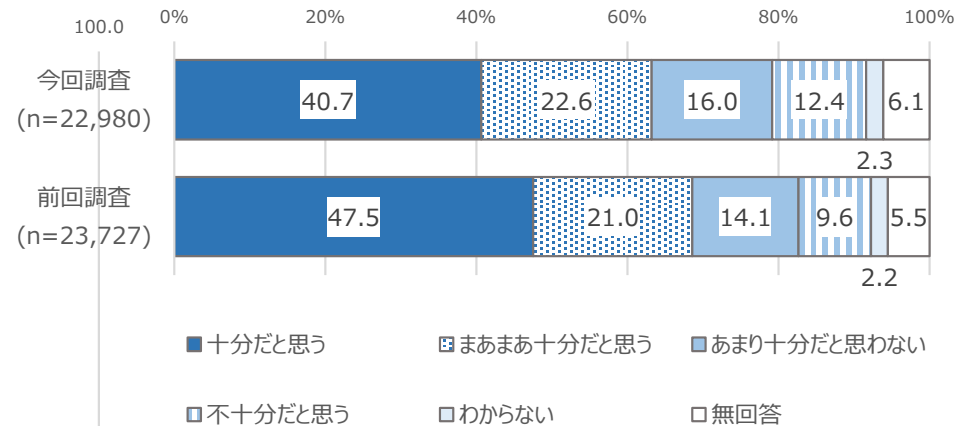
母親が平日子どもと一緒に過ごす時間は「12時間以上」が36.3%で最も高く、次いで「5時間以上～6時間未満」が12.8%、「4時間以上～5時間未満」が10.0%、「6時間以上～7時間未満」が7.9%、「3時間以上～4時間未満」が6.3%、「7時間以上～8時間未満」と「8時間以上～9時間未満」がともに5.0%となっています。

平日子どもと一緒に過ごす時間が十分だと思うかは「十分だと思う」が40.7%で最も高く、次いで「まあまあ十分だと思う」が22.6%、「あまり十分だと思わない」が16.0%、「不十分だと思う」が12.4%となっています。

[図表2-6-23 平日子どもと一緒に過ごす時間]



[図表2-6-24 その時間を十分だと思うか 平日]



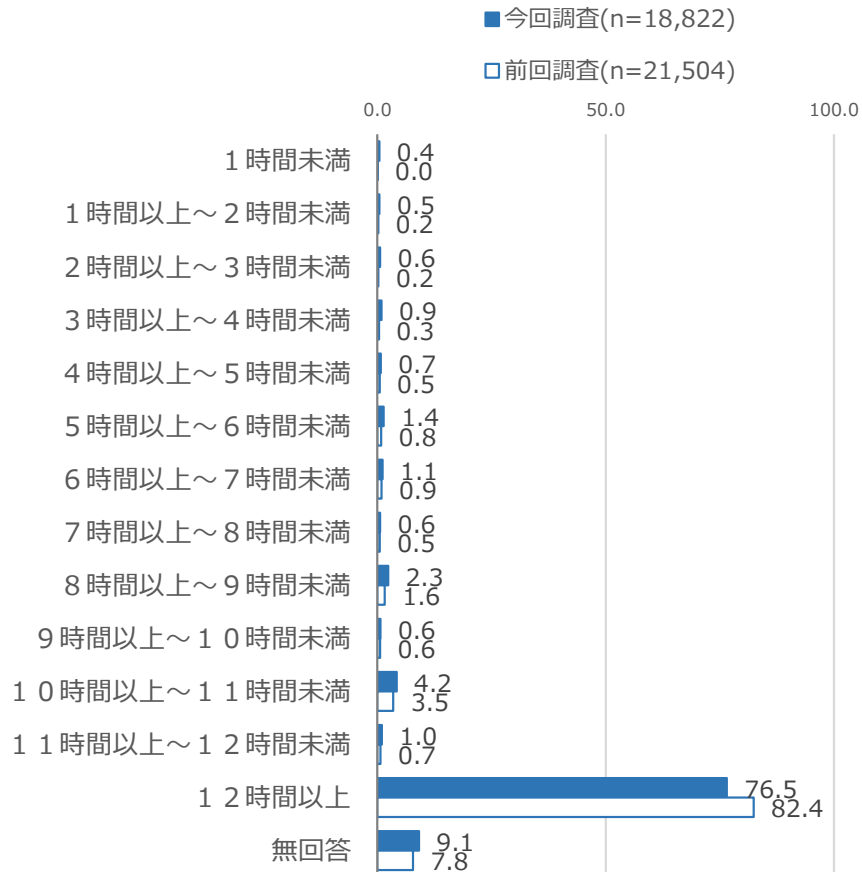
6 仕事と子育ての両立について

◆問24ー子どもと一緒に過ごす時間

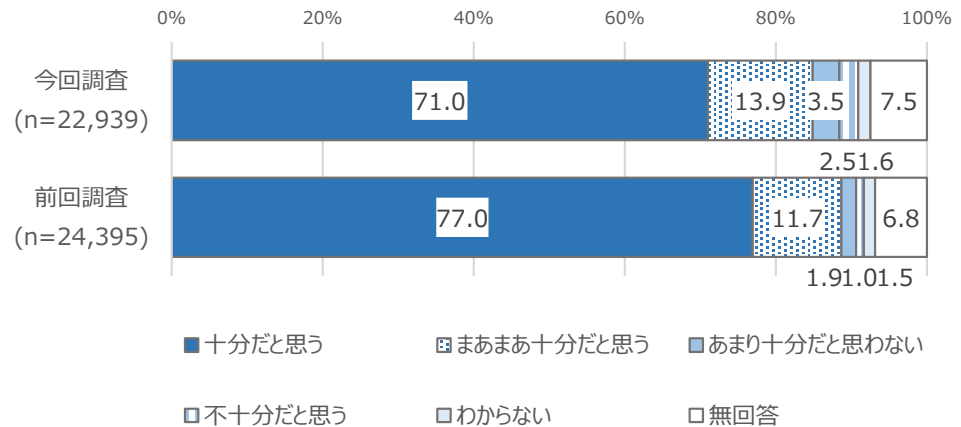
母親が休日子どもと一緒に過ごす時間は「12時間以上」が76.5%で最も高く、次いで「10時間以上～11時間未満」が4.2%、「8時間以上～9時間未満」が2.3%、「5時間以上～6時間未満」が1.4%となっています。

休日子どもと一緒に過ごす時間が十分だと思うかは「十分だと思う」が71.0%で最も高く、次いで「まあまあ十分だと思う」が13.9%、「あまり十分だと思わない」が3.5%、「不十分だと思う」が2.5%、「わからない」が1.6%となっています。

[図表2-6-25 休日子どもと一緒に過ごす時間]



[図表2-6-26 その時間を十分だと思うか 休日]



6 仕事と子育ての両立について

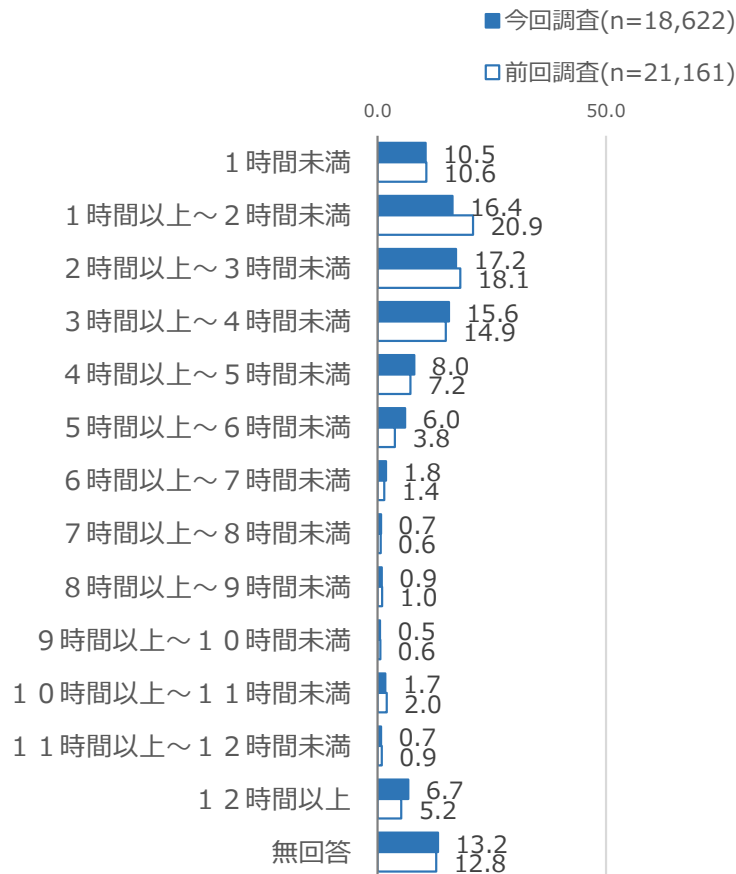
◆問24ー子どもと一緒に過ごす時間

(2) 父親

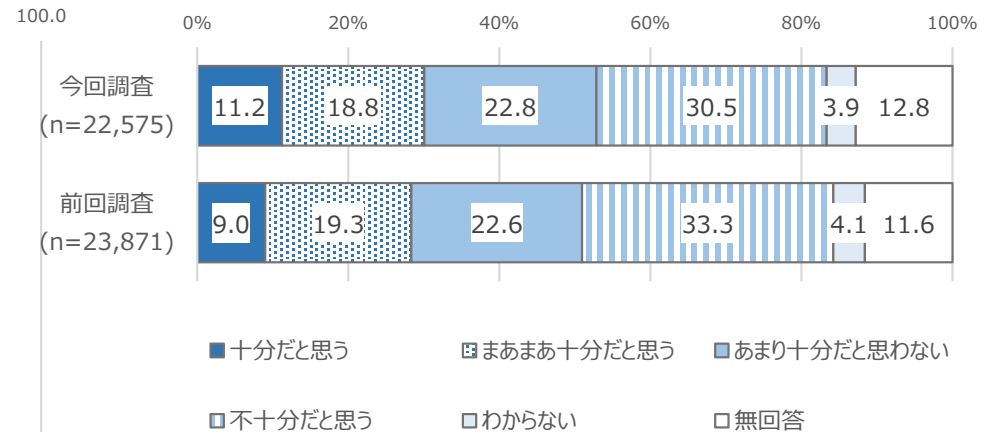
父親が平日子どもと一緒に過ごす時間は「2時間以上～3時間未満」が17.2%で最も高く、次いで「1時間以上～2時間未満」が16.4%、「3時間以上～4時間未満」が15.6%となっています。

平日子どもと一緒に過ごす時間が十分だと思うかは「不十分だと思う」が30.5%で最も高く、次いで「あまり十分だと思わない」が22.8%、「まあまあ十分だと思う」が18.8%となっています。

〔図表2-6-27 平日子どもと一緒に過ごす時間〕



〔図表2-6-28 その時間を十分だと思うか 平日〕



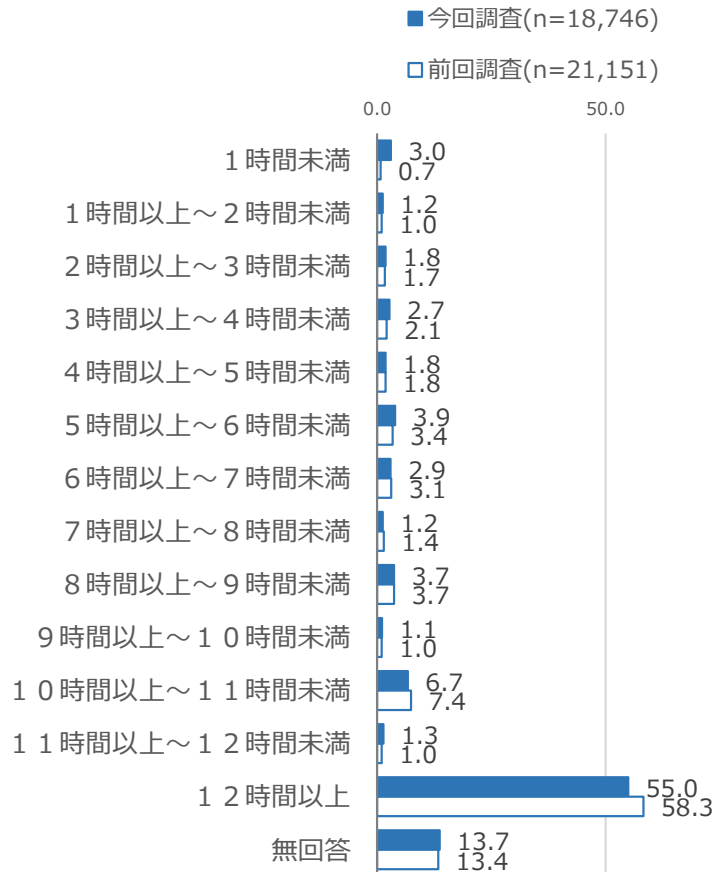
6 仕事と子育ての両立について

◆問24ー子どもと一緒に過ごす時間

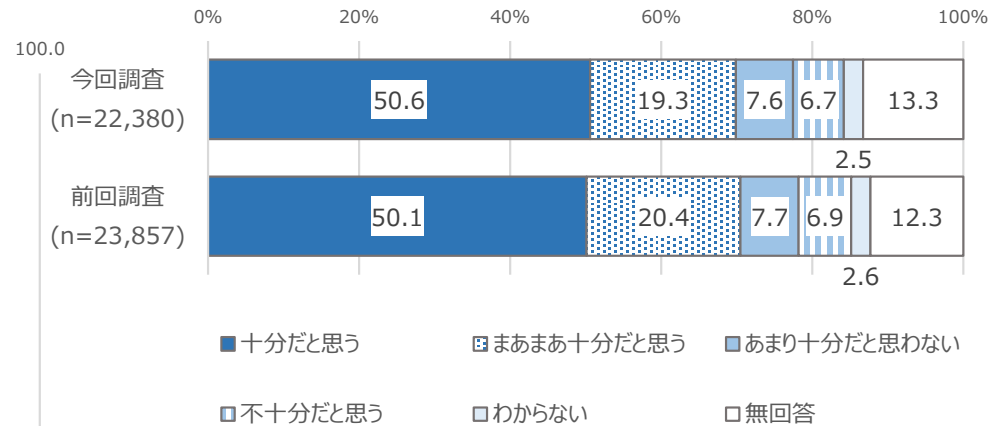
父親が休日子どもと一緒に過ごす時間は「12時間以上」が55.0%で最も高く、次いで「10時間以上～11時間未満」が6.7%、「5時間以上～6時間未満」が3.9%、「8時間以上～9時間未満」が3.7%となっています。

休日子どもと一緒に過ごす時間が十分だと思うかは「十分だと思う」が50.6%で最も高く、次いで「まあまあ十分だと思う」が19.3%、「あまり十分だと思わない」が7.6%、「不十分だと思う」が6.7%、「わからない」が2.5%となっています。

〔図表2-6-29 休日子どもと一緒に過ごす時間〕



〔図表2-6-30 その時間を十分だと思うか 休日〕



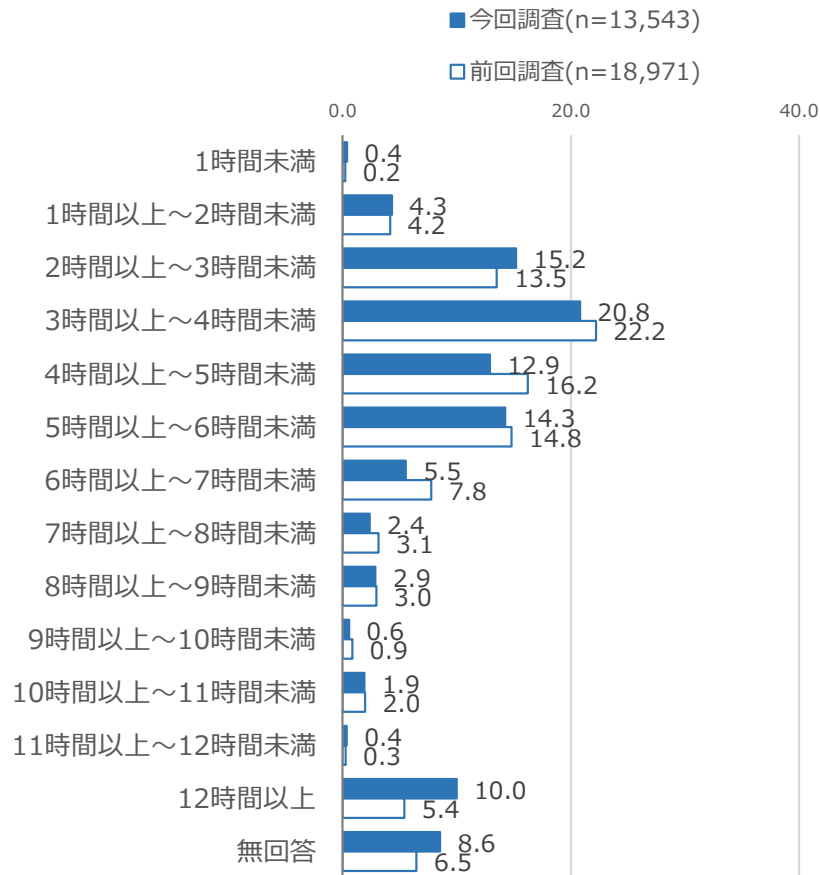
6 仕事と子育ての両立について

◆問25－ 1日当たりの家事時間

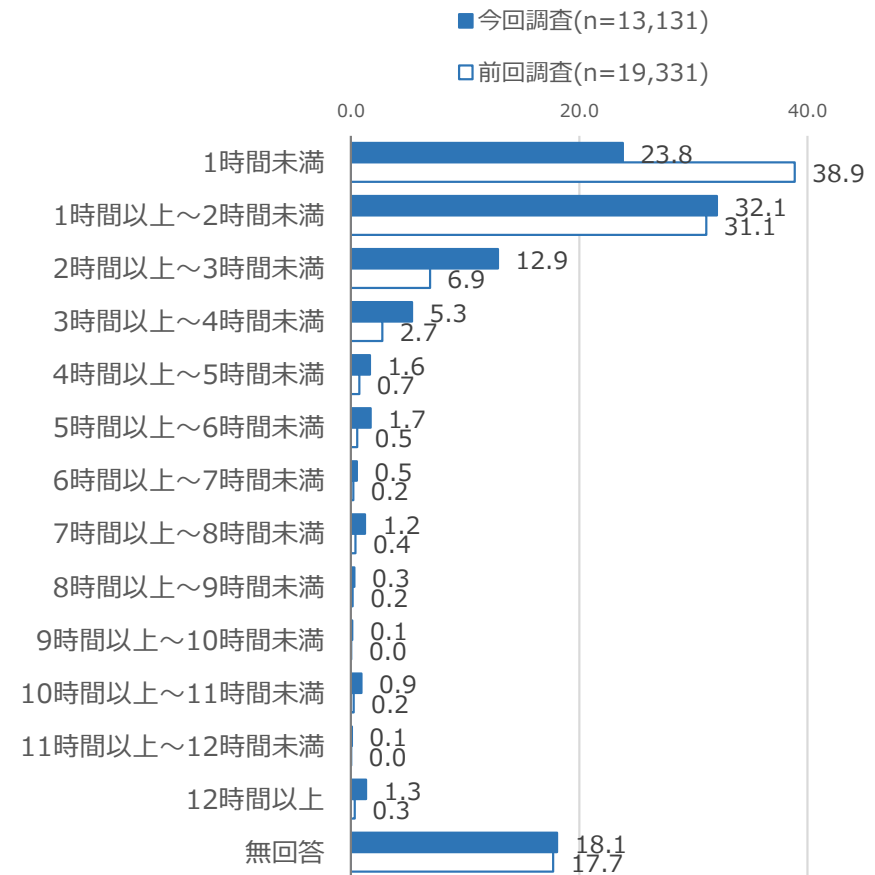
母親では「3時間以上～4時間未満」が20.8%で最も高く、次いで「2時間以上～3時間未満」が15.2%、「5時間以上～6時間未満」が14.3%となっています。

父親では1時間以上～2時間未満」が32.1%で最も高く、次いで「1時間未満」が23.8%、「2時間以上～3時間未満」が12.9%となっています。

〔図表2-6-31 1日当たりの家事時間 母親〕



〔図表2-6-32 1日当たりの家事時間 父親〕

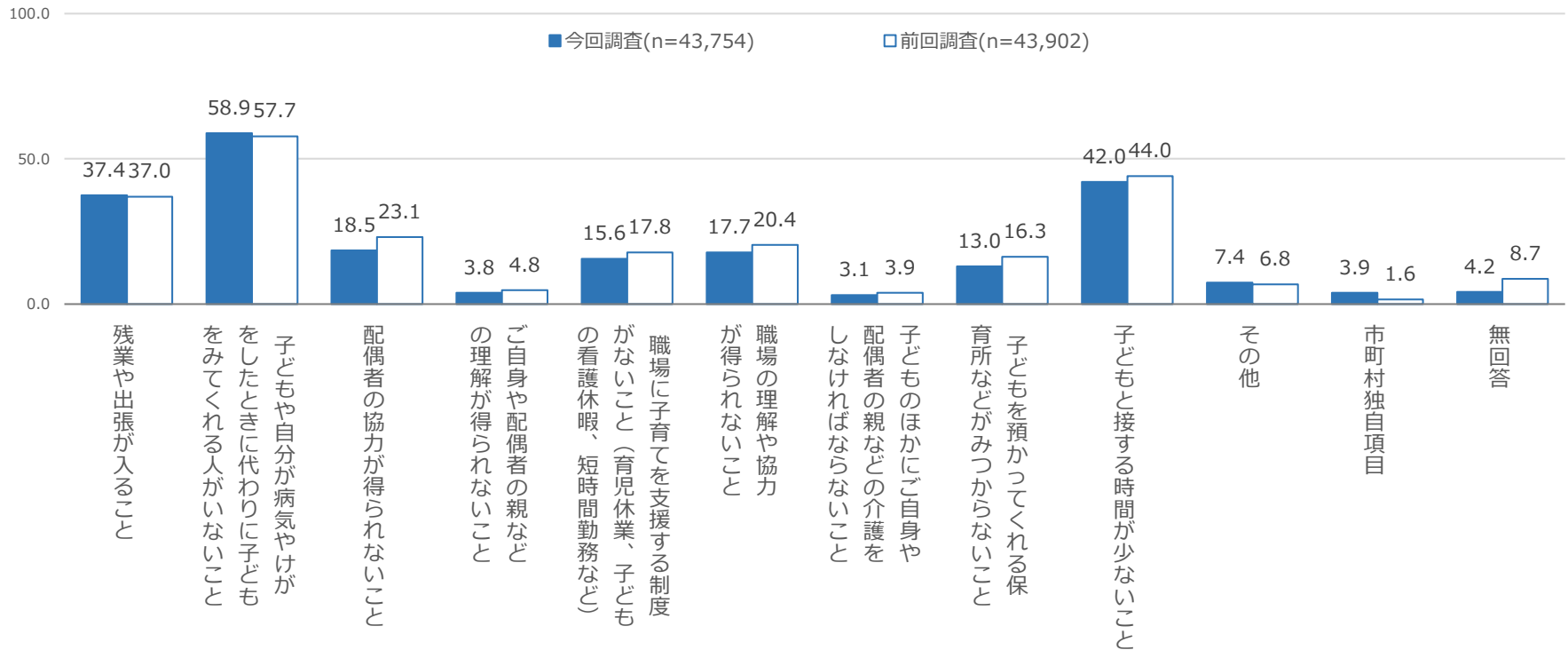


6 仕事と子育ての両立について

◆問26ー仕事と子育てを両立させる上での課題

「子どもや自分が病気やけがをしたときに代わりに子どもをみってくれる人がいないこと」が58.9%で最も高く、次いで「子どもと接する時間が少ないこと」が42.0%、「残業や出張が入ること」が37.4%となっています。

〔図表2-6-33 仕事と子育てを両立させる上での課題〕

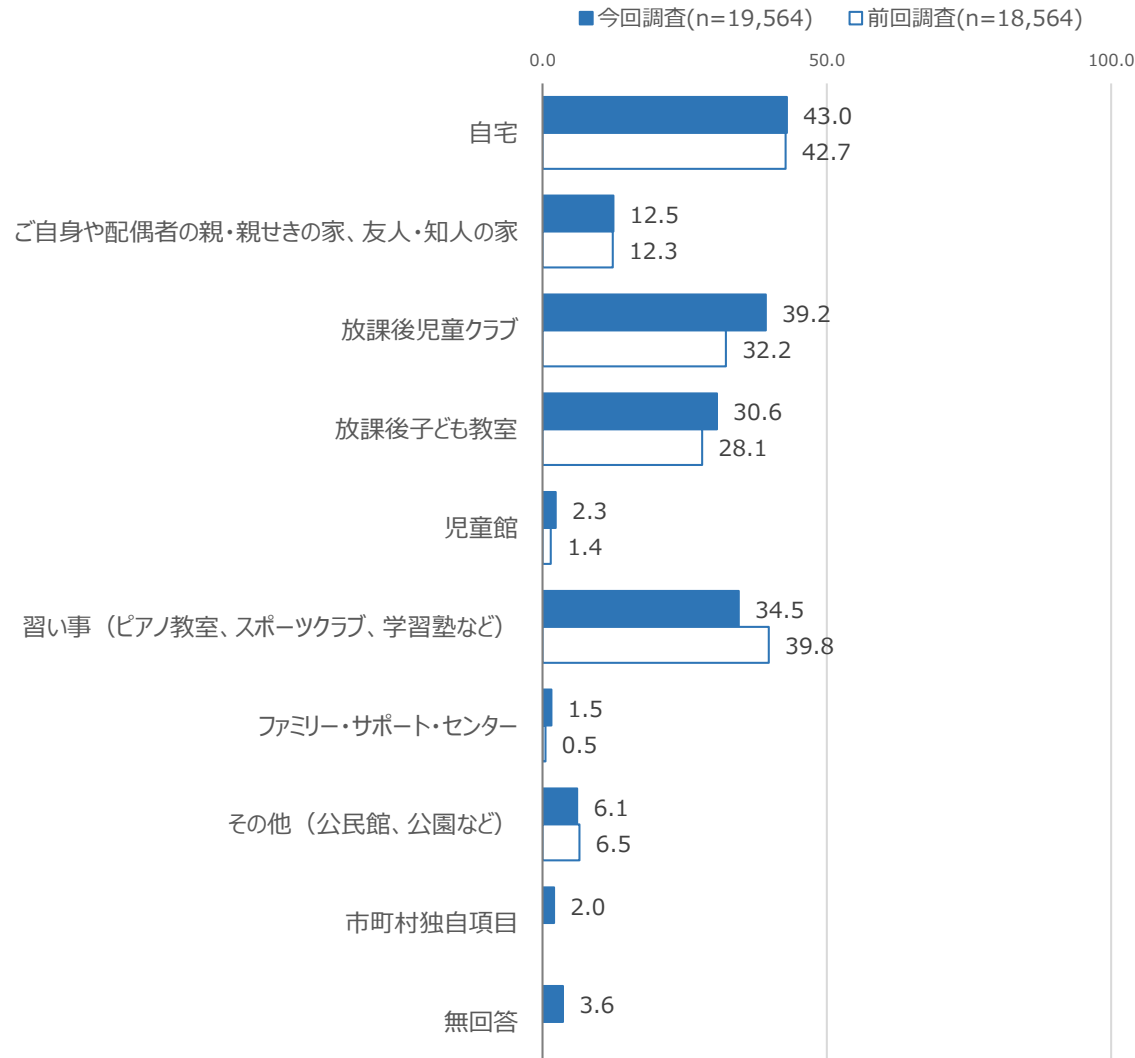


7 小学校就学後の放課後の過ごし方について（５歳以上）

◆問27ー小学校低学年の間に放課後過ごさせたい場所

「自宅」が43.0%で最も高く、次いで「放課後児童クラブ」が39.2%、「習い事（ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など）」が34.5%、「放課後子ども教室」が30.6%となっています。また、前回調査と比べると、「放課後児童クラブ」の割合が増加し、「習い事（ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など）」の割合が減少しています。

[図表2-7-1 小学校低学年の間に放課後過ごさせたい場所]



7 小学校就学後の放課後の過ごし方について（５歳以上）

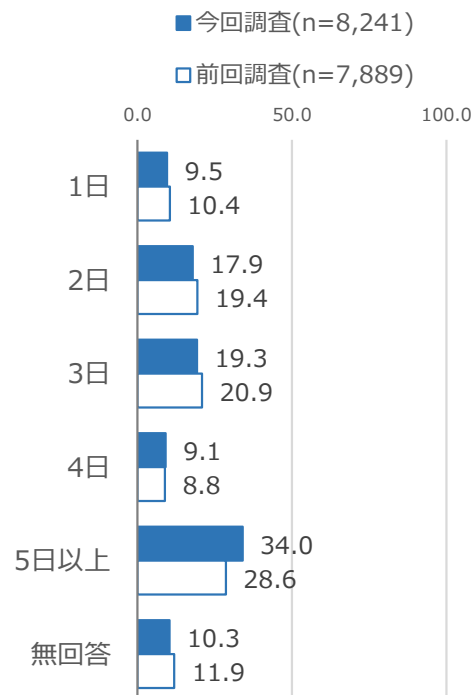
◆問27ー小学校低学年の間に放課後過ごさせたい場所

自宅の希望利用日数は「5日以上」が34.0%で最も高く、次いで「3日」が19.3%、「2日」が17.9%となっています。

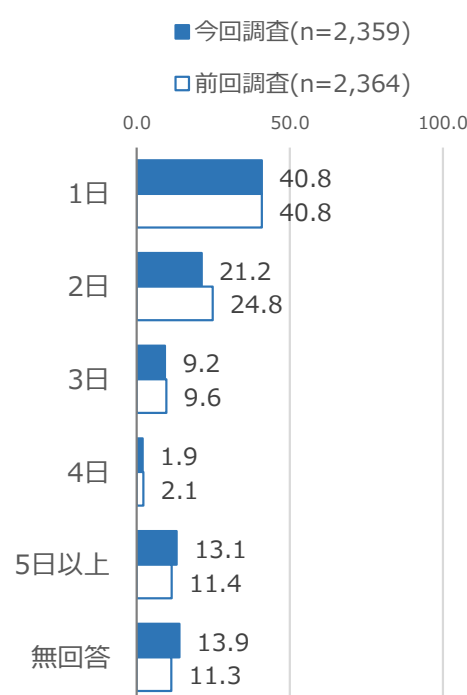
親・親せきの家、友人・知人の家の希望利用日数は「1日」が40.8%で最も高く、次いで「2日」が21.2%、「5日以上」が13.1%、「3日」が9.2%となっています。

放課後児童クラブの希望利用日数は「5日以上」が63.2%で最も高く、次いで「3日」が12.1%、「4日」が9.4%、「2日」が7.2%、「1日」が3.3%となっています。

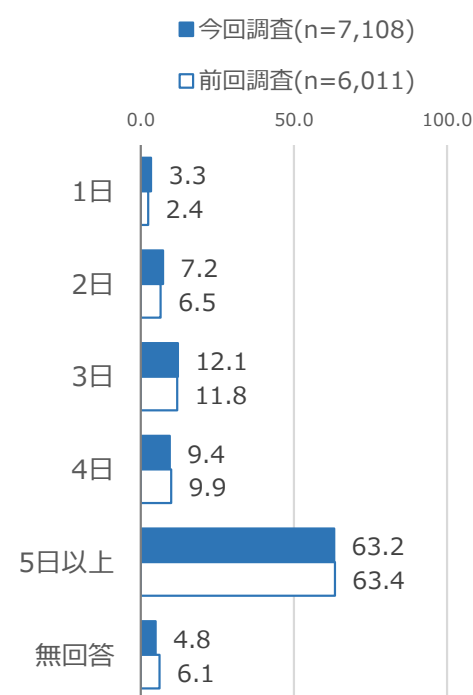
〔図表2-7-2 自宅の希望利用日数〕



〔図表2-7-3 親・親せきの家、友人・知人の家の希望利用日数〕



〔図表2-7-4 放課後児童クラブの希望利用日数〕



7 小学校就学後の放課後の過ごし方について（５歳以上）

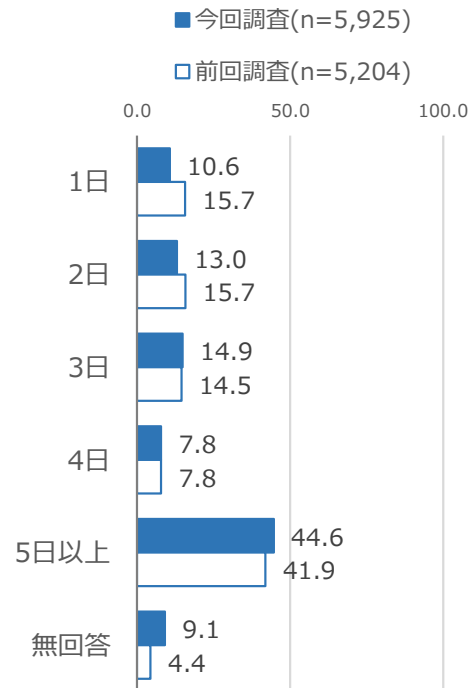
◆問27ー小学校低学年の間に放課後過ごさせたい場所

放課後子ども教室の希望利用日数は「5日以上」が44.6%で最も高く、次いで「3日」が14.9%、「2日」が13.0%となっています。

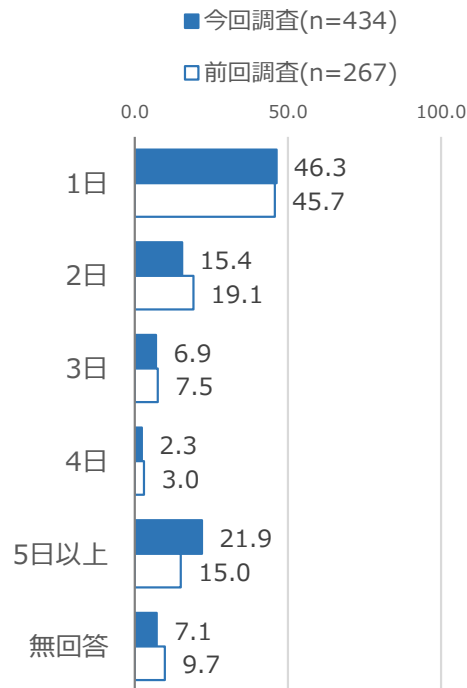
児童館の希望利用日数は「1日」が46.3%で最も高く、次いで「5日以上」が21.9%、「2日」が15.4%となっています。

習い事の希望利用日数は「2日」が40.3%で最も高く、次いで「1日」が32.7%、「3日」が16.0%となっています。

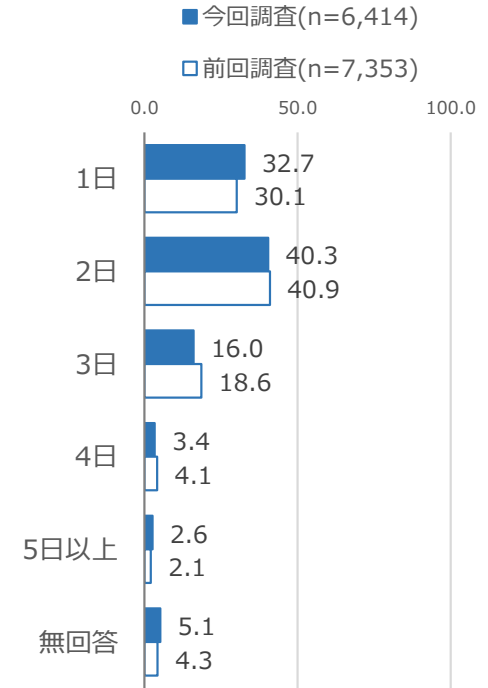
[図表2-7-5 放課後子ども教室
の希望利用日数]



[図表2-7-6 児童館
の希望利用日数]



[図表2-7-7 習い事
の希望利用日数]



7 小学校就学後の放課後の過ごし方について（５歳以上）

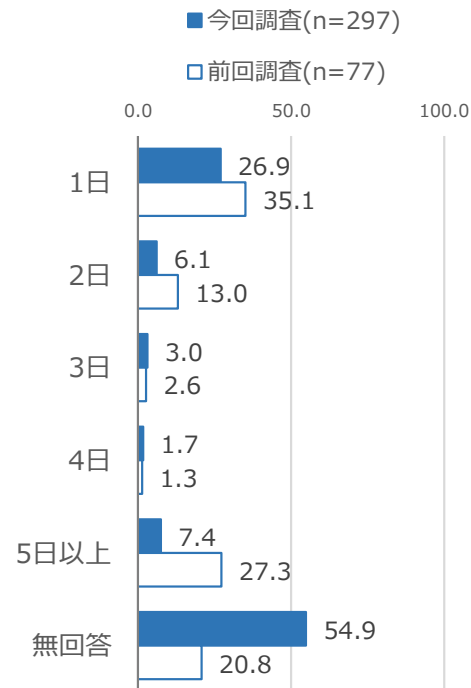
◆問27ー小学校低学年の間に放課後過ごさせたい場所

ファミリー・サポート・センターの希望利用日数は「1日」が26.9%で最も高く、次いで「5日以上」が7.4%、「2日」が6.1%となっています。

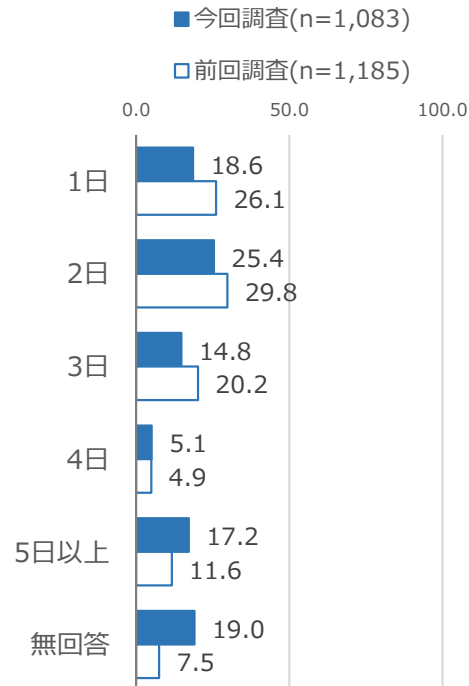
その他の希望利用日数は「2日」が25.4%で最も高く、次いで「1日」が18.6%、「3日」が14.8%となっています。

放課後児童クラブの希望利用終了時間は「17時台」が36.5%で最も高く、次いで「18時台」が29.6%、「16時台」が9.1%となっています。

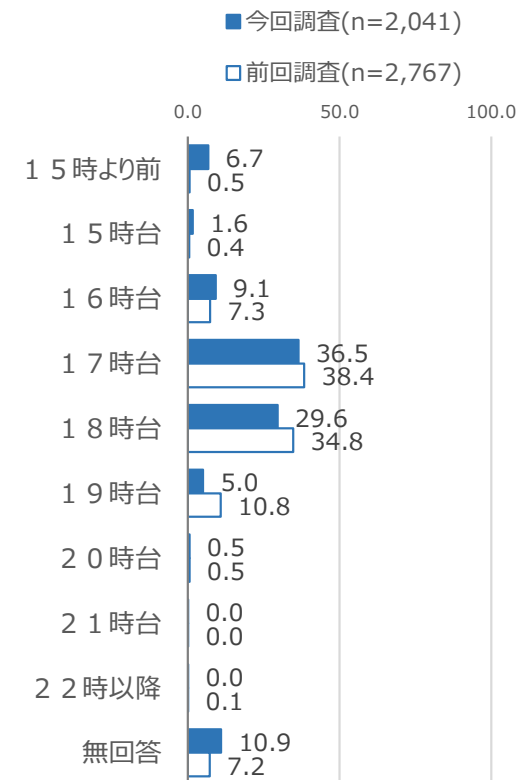
〔図表2-7-8 ファミリー・サポート・センターの希望利用日数〕



〔図表2-7-9 その他の希望利用日数〕



〔図表2-7-10 放課後児童クラブの希望利用終了時間〕

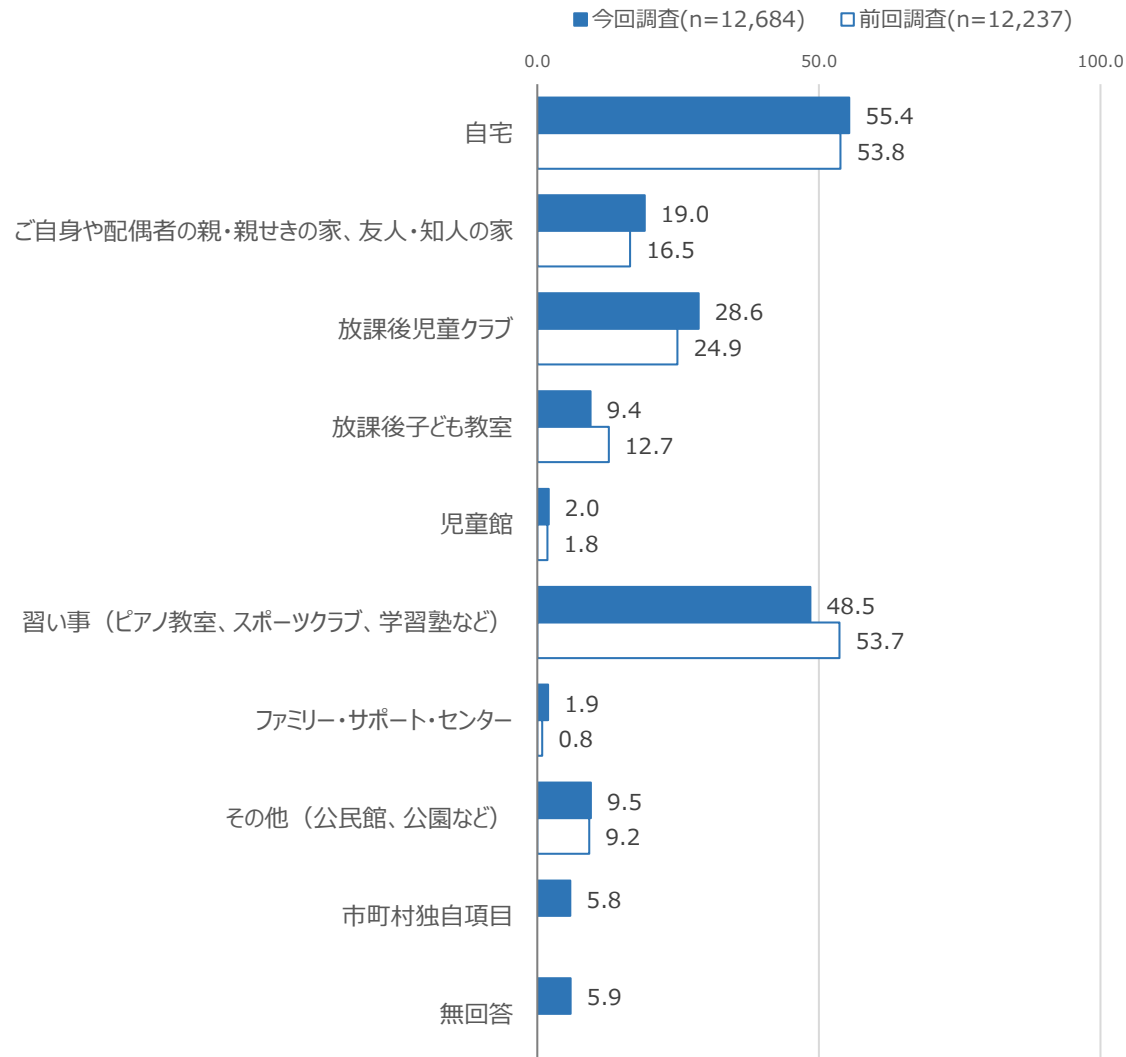


7 小学校就学後の放課後の過ごし方について（５歳以上）

◆問28ー小学校高学年の間に放課後過ごさせたい場所

「自宅」が55.4%で最も高く、次いで「習い事（ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など）」が48.5%、「放課後児童クラブ」が28.6%となっています。

〔図表2-7-11 小学校高学年の間に放課後過ごさせたい場所〕



7 小学校就学後の放課後の過ごし方について（５歳以上）

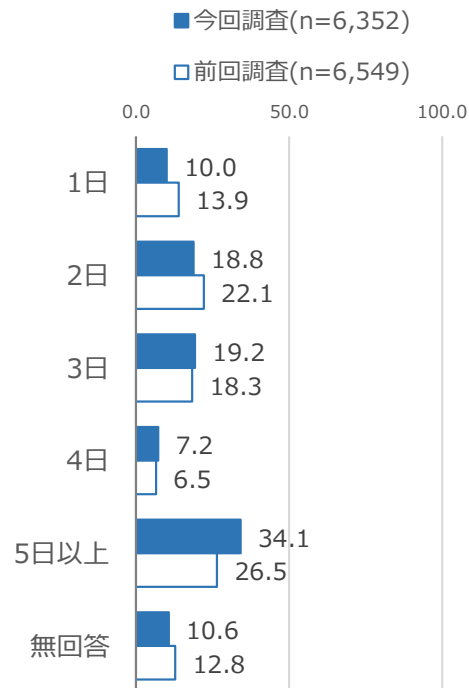
◆問28ー小学校高学年の間に放課後過ごさせたい場所

自宅の希望利用日数は「5日以上」が34.1%で最も高く、次いで「3日」が19.2%、「2日」が18.8%となっています。

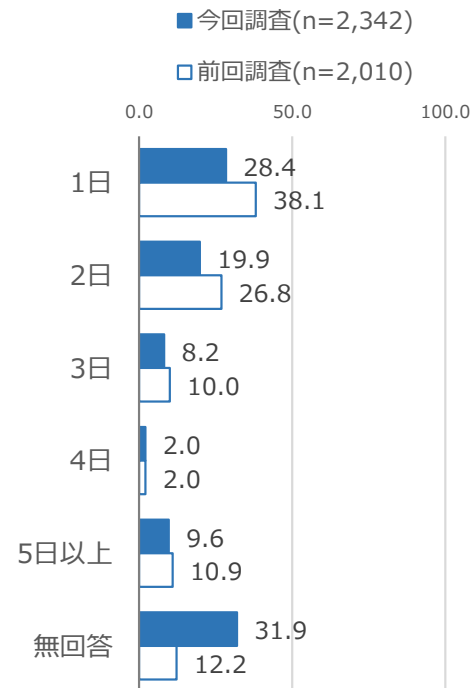
親・親せきの家、友人・知人の家の希望利用日数は「1日」が28.4%で最も高く、次いで「2日」が19.9%、「5日以上」が9.6%、「3日」が8.2%となっています。

放課後児童クラブの希望利用日数は「5日以上」が39.6%で最も高く、次いで「3日」が16.1%、「2日」が13.1%となっています。

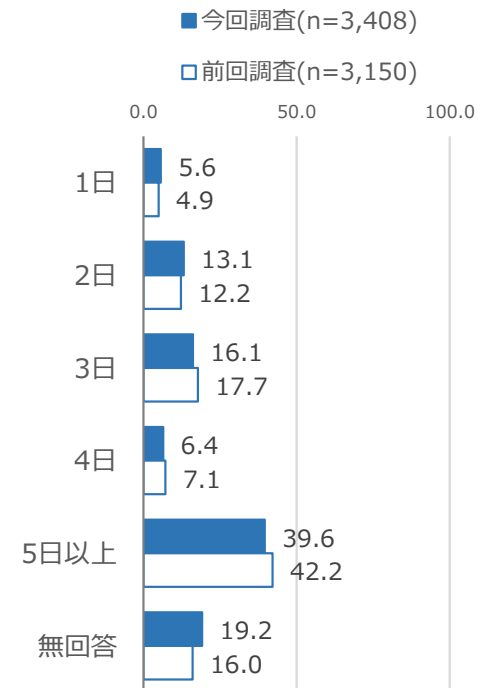
[図表2-7-12 自宅の希望利用日数]



[図表2-7-13 親・親せきの家、友人・知人の家の希望利用日数]



[図表2-7-14 放課後児童クラブの希望利用日数]



7 小学校就学後の放課後の過ごし方について（５歳以上）

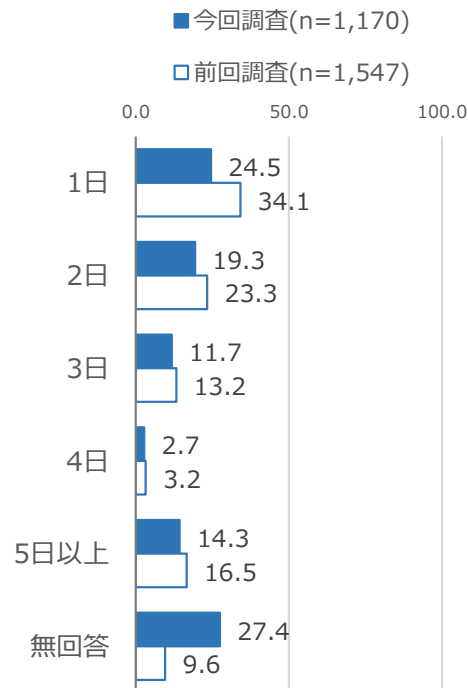
◆問28ー小学校高学年の間に放課後過ごさせたい場所

放課後子ども教室の希望利用日数は「1日」が24.5%で最も高く、次いで「2日」が19.3%、「5日以上」が14.3%、「3日」が11.7%となっています。

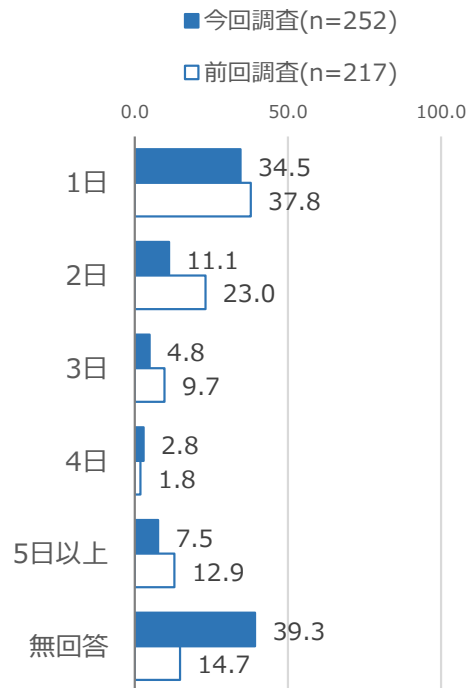
児童館の希望利用日数は「1日」が34.5%で最も高く、次いで「2日」が11.1%、「5日以上」が7.5%となっています。

習い事の希望利用日数は「2日」が38.9%で最も高く、次いで「3日」が21.4%、「1日」が18.9%となっています。

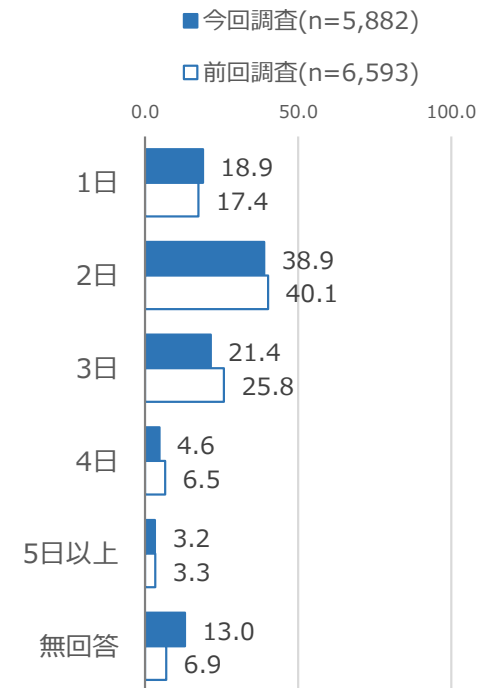
[図表2-7-15 放課後子ども教室
の希望利用日数]



[図表2-7-16 児童館
の希望利用日数]



[図表2-7-17 習い事
の希望利用日数]



7 小学校就学後の放課後の過ごし方について（５歳以上）

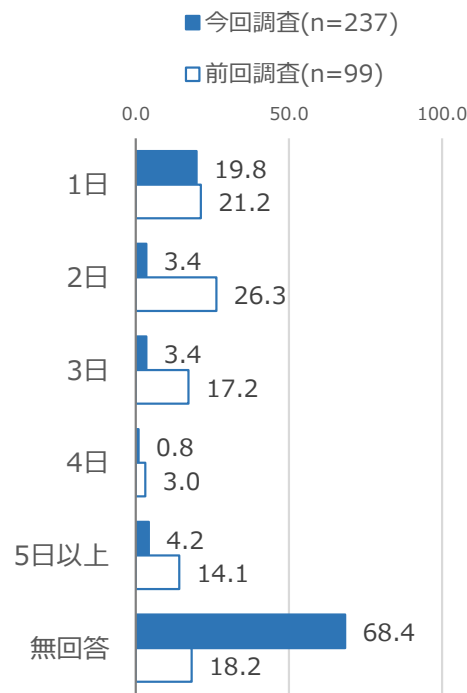
◆問28ー小学校高学年の間に放課後過ごさせたい場所

ファミリー・サポート・センターの希望利用日数は「1日」が19.8%で最も高く、次いで「5日以上」が4.2%、「2日」と「3日」がともに3.4%となっています。

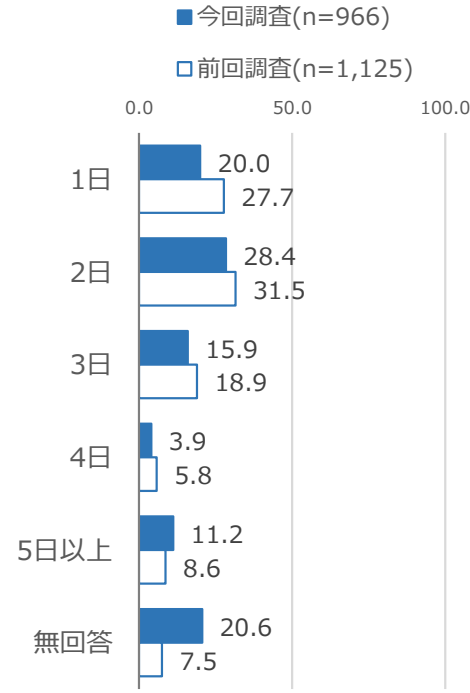
その他の希望利用日数は「2日」が28.4%で最も高く、次いで「1日」が20.0%、「3日」が15.9%となっています。

放課後児童クラブの希望利用終了時間は「17時台」が31.6%で最も高く、次いで「18時台」が31.1%、「19時台」が7.6%、「16時台」が5.8%となっています。

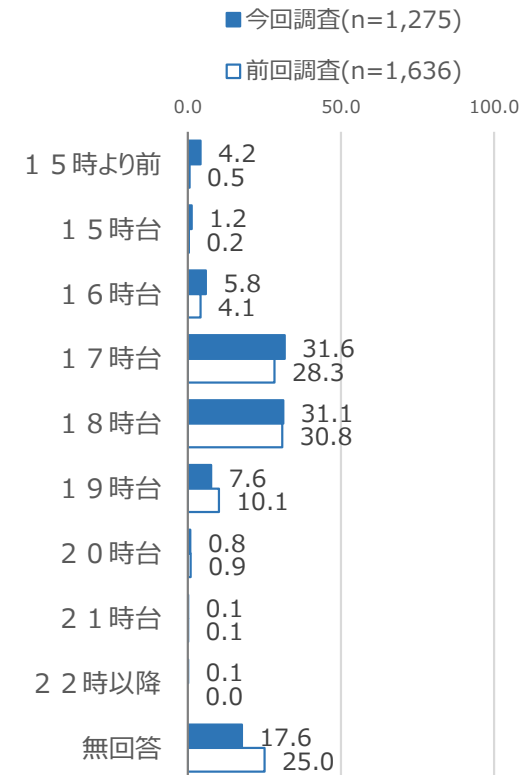
[図表2-7-18 ファミリー・サポート・センターの希望利用日数]



[図表2-7-19 その他の希望利用日数]



[図表2-7-20 放課後児童クラブの希望利用終了時間]



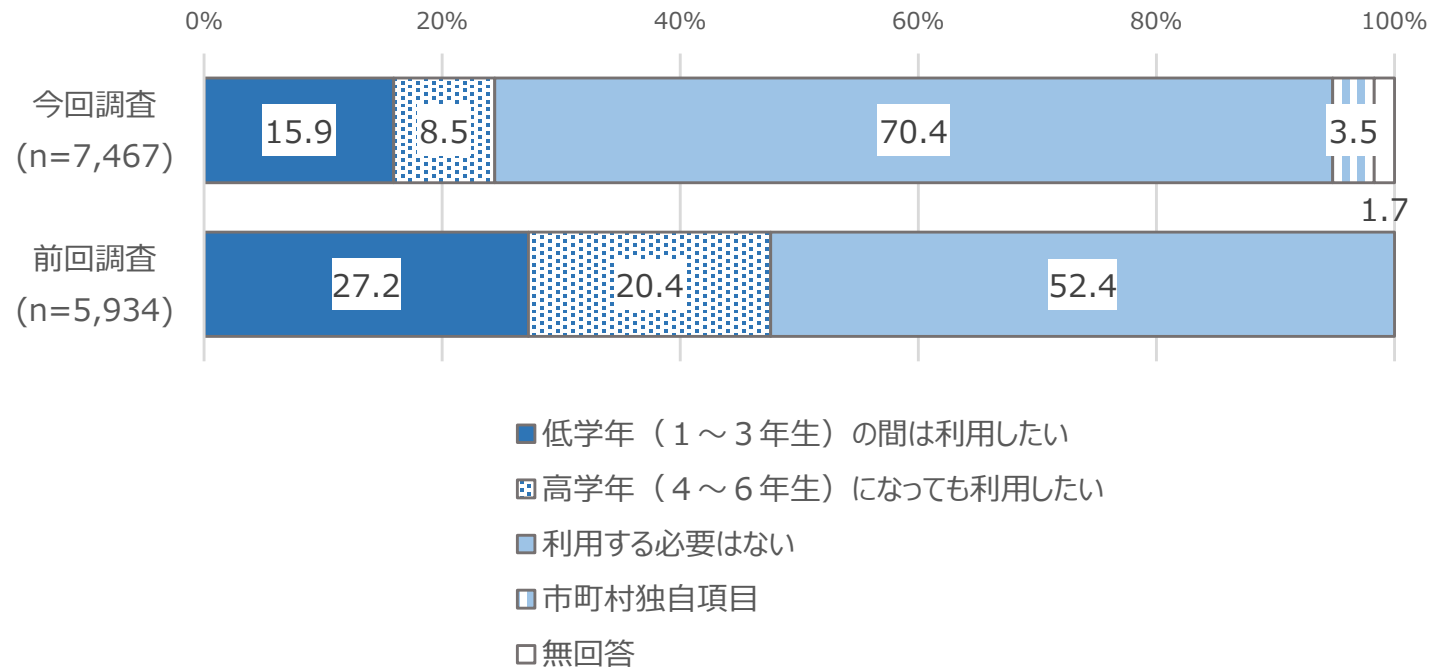
7 小学校就学後の放課後の過ごし方について（５歳以上）

◆問29ー放課後児童クラブの利用希望

（１）土曜日

「利用する必要はない」が70.4%で最も高く、次いで「低学年（１～３年生）の間は利用したい」が15.9%、「高学年（４～６年生）になっても利用したい」が8.5%となっています。

[図表2-7-21 放課後児童クラブの利用希望]



7 小学校就学後の放課後の過ごし方について（5歳以上）

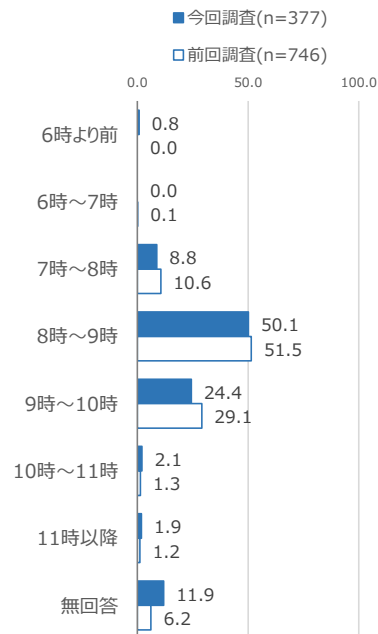
◆問29ー放課後児童クラブの利用希望

（1）土曜日

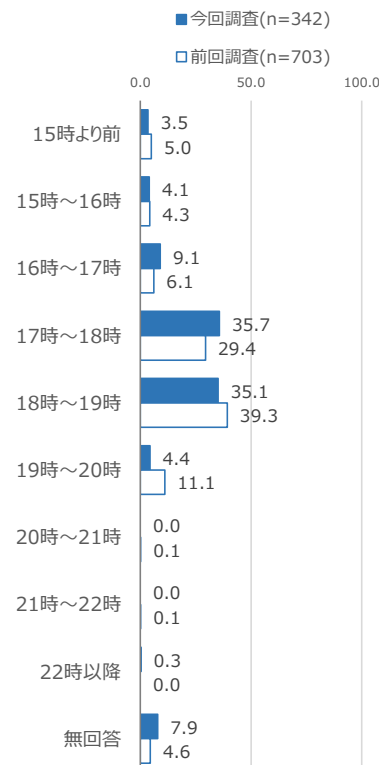
低学年（1～3年生）の希望利用開始時間は「8時～9時」が50.1%で最も高く、次いで「9時～10時」が24.4%、「7時～8時」が8.8%となっている。希望利用終了時間は「17時～18時」が35.7%で最も高く、次いで「18時～19時」が35.1%、「16時～17時」が9.1%となっています。

高学年（4～6年生）の希望利用開始時間は「8時～9時」が47.6%で最も高く、次いで「9時～10時」が16.9%、「7時～8時」が13.2%となっている。希望利用終了時間は「18時～19時」が37.0%で最も高く、次いで「17時～18時」が26.0%、「19時～20時」が11.0%となっています。

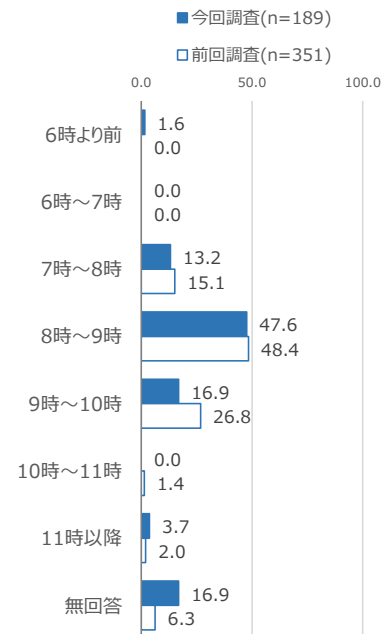
[図表2-7-22 低学年(1～3年生)の間は利用したい希望利用開始時間]



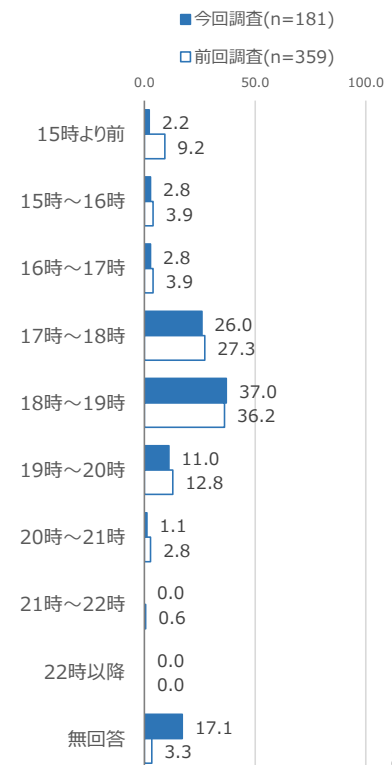
[図表2-7-23 低学年(1～3年生)の間は利用したい希望利用終了時間]



[図表2-7-24 高学年(4～6年生)の間は利用したい希望利用開始時間]



[図表2-7-25 高学年(4～6年生)の間は利用したい希望利用終了時間]



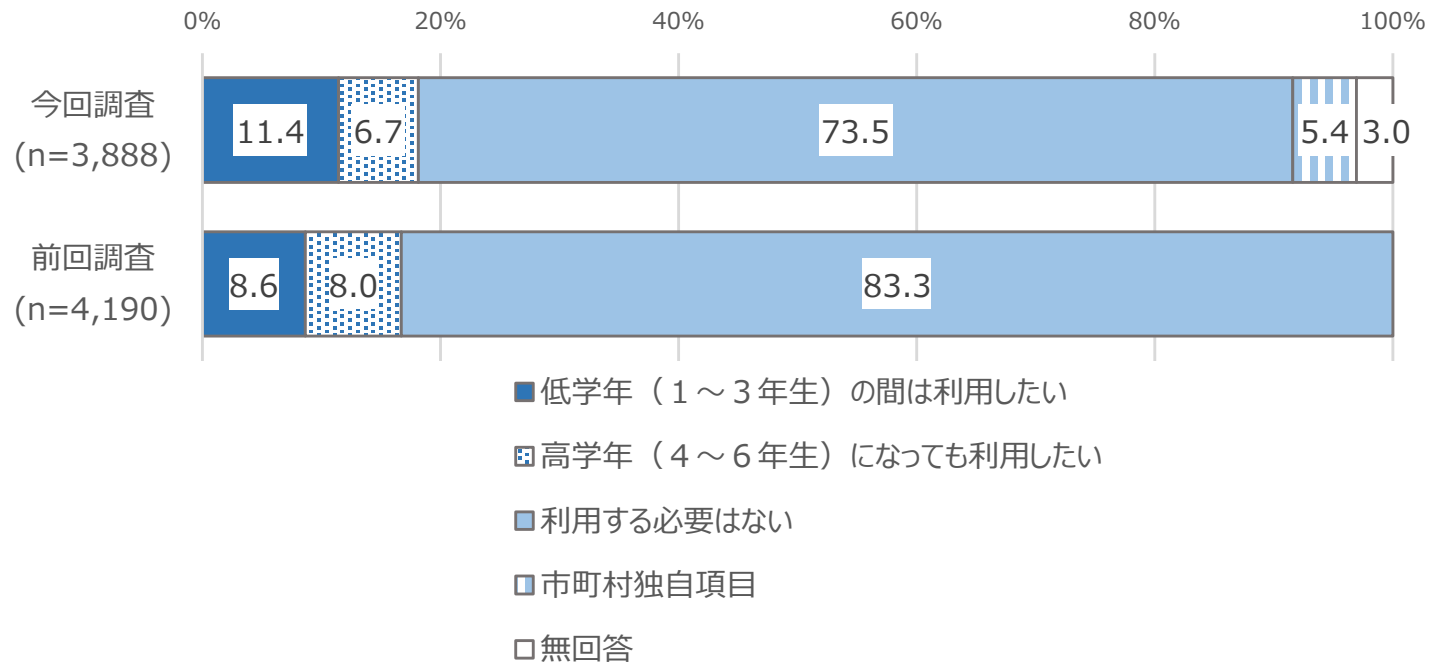
7 小学校就学後の放課後の過ごし方について（５歳以上）

◆問29－放課後児童クラブの利用希望

（２）日曜日

「利用する必要はない」が73.5%で最も高く、次いで「低学年（１～３年生）の間は利用したい」が11.4%、「高学年（４～６年生）になっても利用したい」が6.7%となっています。

〔図表2-7-26 放課後児童クラブの利用希望〕



7 小学校就学後の放課後の過ごし方について（５歳以上）

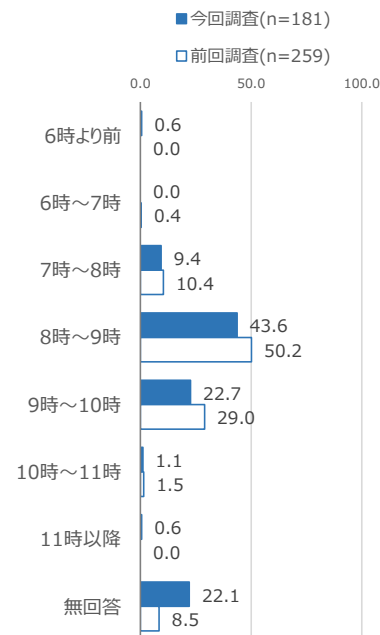
◆問29ー放課後児童クラブの利用希望

（２）日曜日

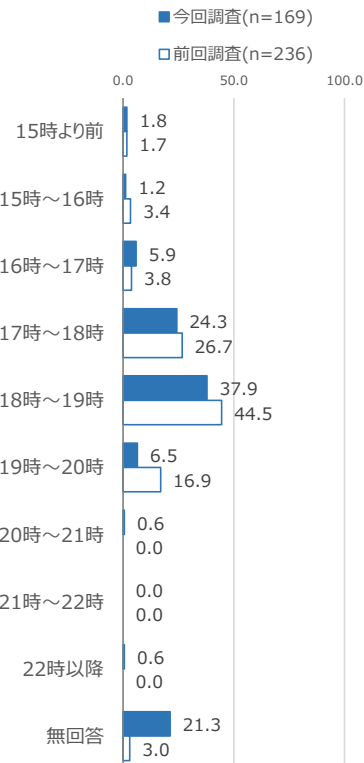
低学年（１～３年生）の希望利用開始時間は「８時～９時」が43.6%で最も高く、次いで「９時～１０時」が22.7%、「７時～８時」が9.4%となっています。希望利用終了時間は「１８時～１９時」が37.9%で最も高く、次いで「１７時～１８時」が24.3%、「１９時～２０時」が6.5%、「１６時～１７時」が5.9%、「１５時より前」が1.8%、「１５時～１６時」が1.2%、「２０時～２１時」と「２２時以降」がともに0.6%となっています。

高学年（４～６年生）の希望利用開始時間は「８時～９時」が54.1%で最も高く、次いで「９時～１０時」が13.1%、「７時～８時」が11.5%となっている。希望利用終了時間は「１８時～１９時」が37.9%で最も高く、次いで「１９時～２０時」が19.0%、「１７時～１８時」が17.2%となっています。

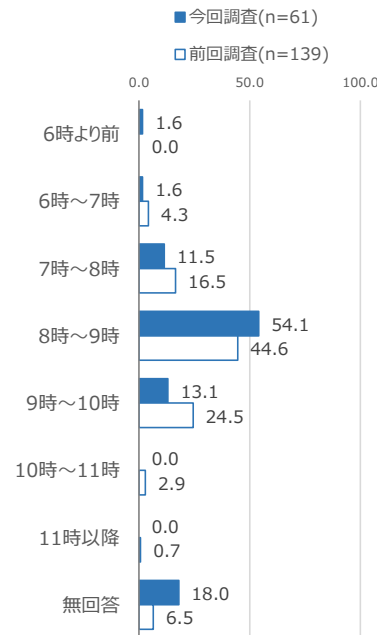
〔図表2-7-27 低学年（１～３年生）の間は利用したい希望利用開始時間〕



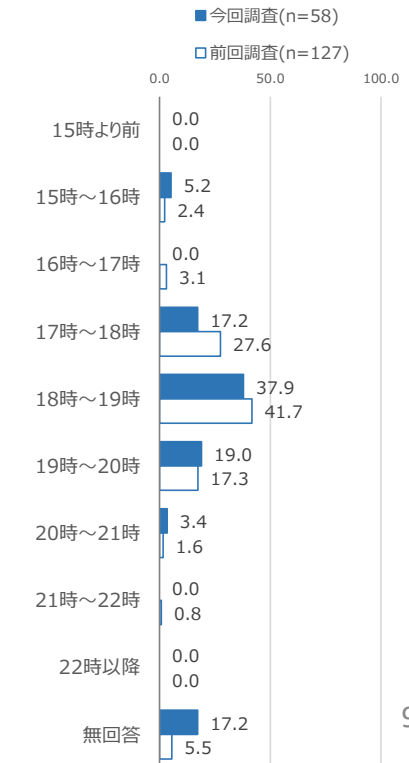
〔図表2-7-28 低学年（１～３年生）の間は利用したい希望利用終了時間〕



〔図表2-7-29 高学年（４～６年生）になっても利用したい希望利用開始時間〕



〔図表2-7-30 高学年（４～６年生）になっても利用したい希望利用終了時間〕

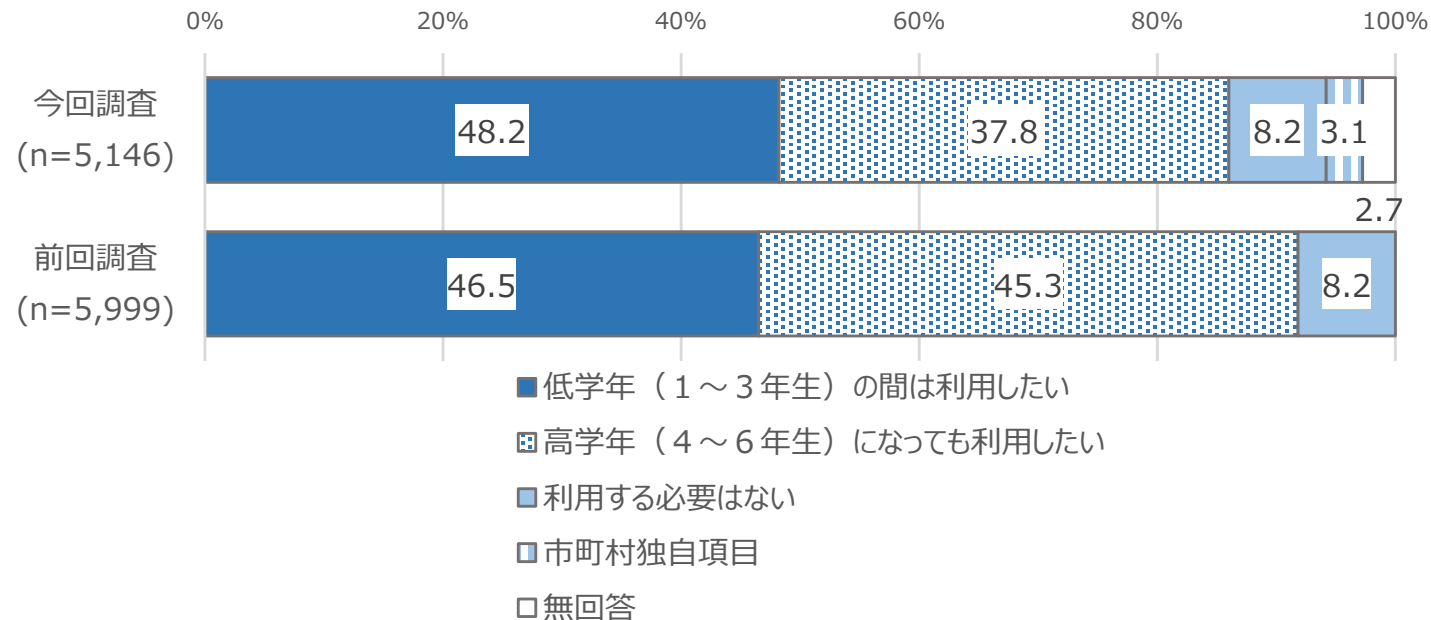


7 小学校就学後の放課後の過ごし方について（５歳以上）

◆問30ー長期休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望

「低学年（１～３年生）の間は利用したい」が48.2%で最も高く、次いで「高学年（４～６年生）になっても利用したい」が37.8%、「利用する必要はない」が8.2%となっています。

〔図表2-7-31 長期休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望〕



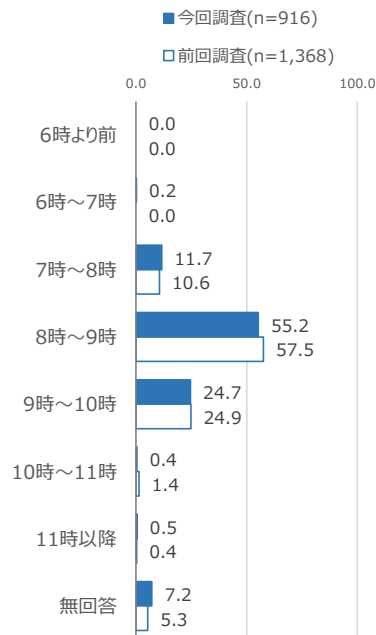
7 小学校就学後の放課後の過ごし方について（５歳以上）

◆問30ー長期休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望

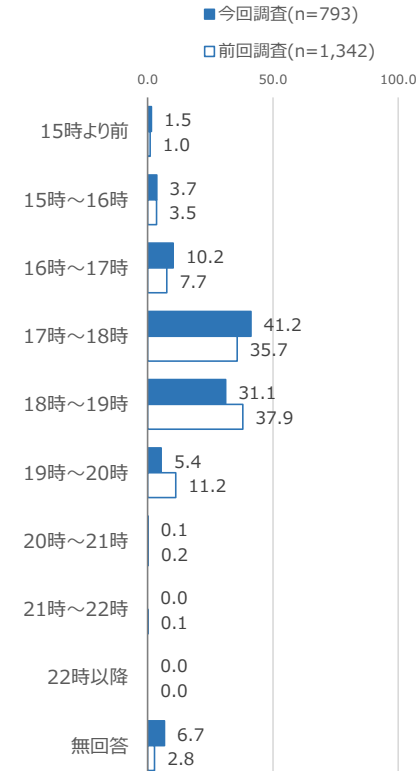
低学年（１～３年生）の希望利用開始時間は「８時～９時」が55.2%で最も高く、次いで「９時～１０時」が24.7%、「７時～８時」が11.7%となっています。希望利用終了時間は「１７時～１８時」が41.2%で最も高く、次いで「１８時～１９時」が31.1%、「１６時～１７時」が10.2%、「１９時～２０時」が5.4%、「１５時～１６時」が3.7%、「１５時より前」が1.5%、「２０時～２１時」が0.1%となっています。

高学年（４～６年生）の希望利用開始時間は「８時～９時」が49.2%で最も高く、次いで「９時～１０時」が16.9%、「７時～８時」が14.0%となっています。希望利用終了時間は「１７時～１８時」が31.8%で最も高く、次いで「１８時～１９時」が30.2%、「１９時～２０時」が8.4%、「１６時～１７時」が7.0%、「１５時～１６時」が3.2%、「１５時より前」が1.4%、「２０時～２１時」が0.8%となっています。

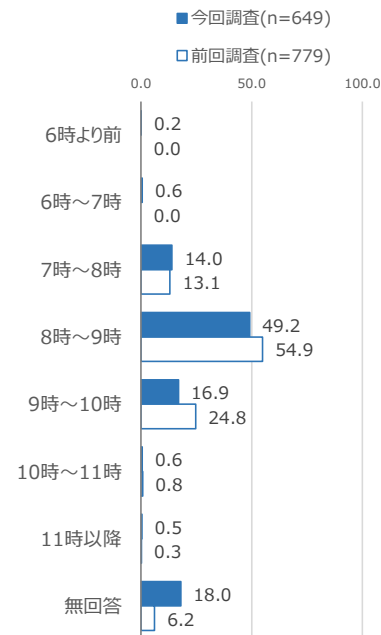
[図表2-7-32 低学年（１～３年生）の間は利用したい希望利用開始時間]



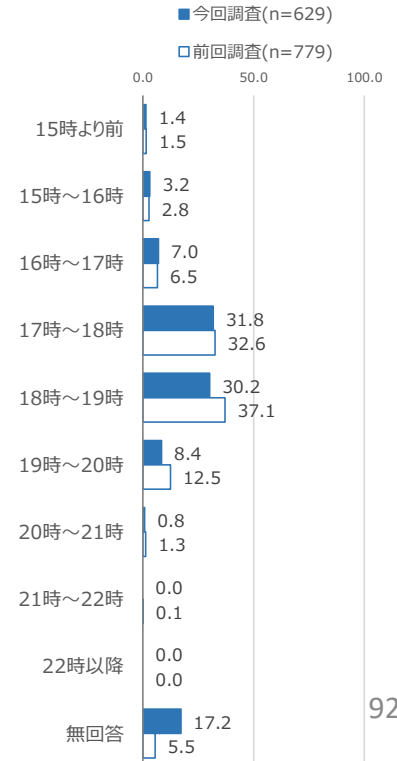
[図表2-7-33 低学年（１～３年生）の間は利用したい希望利用終了時間]



[図表2-7-34 高学年（４～６年生）になっても利用したい希望利用開始時間]



[図表2-7-35 高学年（４～６年生）になっても利用したい希望利用終了時間]

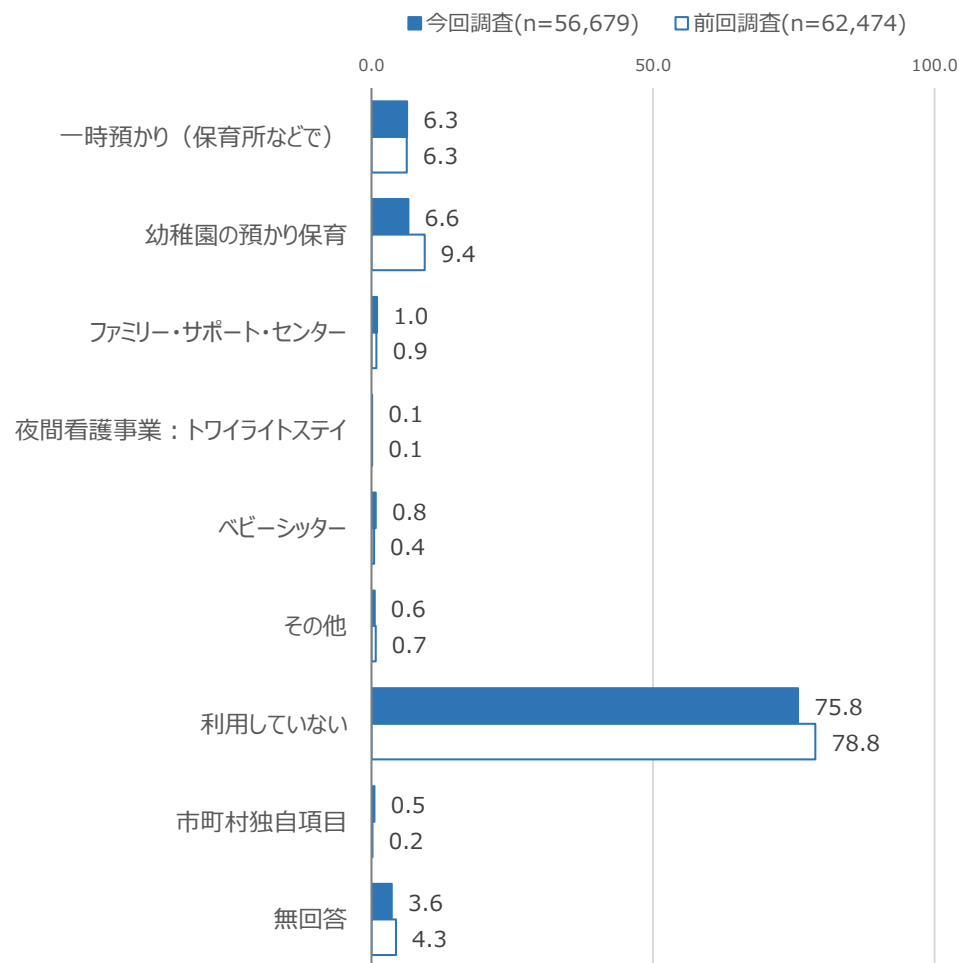


8 事業の不定期な利用や宿泊を伴う一時預かりなどの利用について

◆問31ー子どもを預かるサービスの不定期な利用状況

「利用していない」が75.8%で最も高く、次いで「幼稚園の預かり保育」が6.6%、「一時預かり（保育所などで）」が6.3%となっています。

[図表2-8-1 子どもを預かるサービスの不定期な利用状況]



8 事業の不定期な利用や宿泊を伴う一時預かりなどの利用について

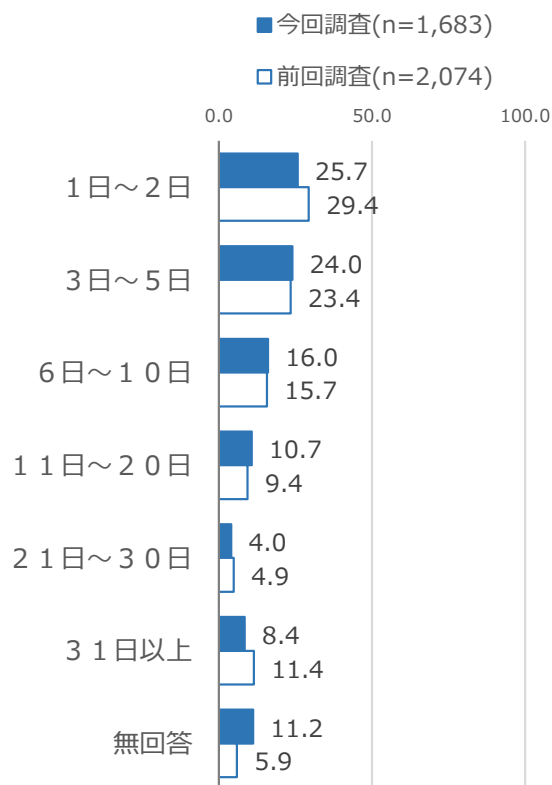
◆問31ー子どもを預かるサービスの不定期な利用状況

一時預かりの年間利用日数では「1日～2日」が25.7%で最も高く、次いで「3日～5日」が24.0%、「6日～10日」が16.0%となっています。

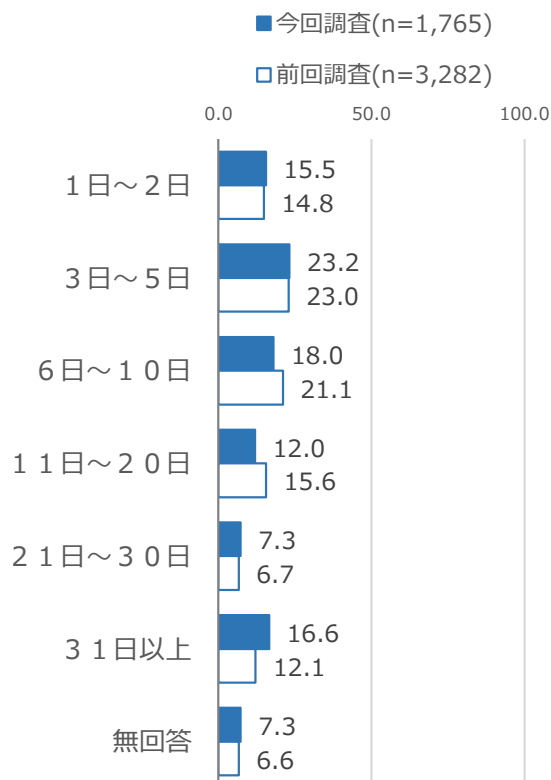
幼稚園の預かり保育の年間利用日数では「3日～5日」が23.2%で最も高く、次いで「6日～10日」が18.0%、「31日以上」が16.6%、「1日～2日」が15.5%、「11日～20日」が12.0%、「21日～30日」が7.3%となっています。

ファミリー・サポート・センター事業の年間利用日数では「1日～2日」が27.8%で最も高く、次いで「3日～5日」が23.0%、「6日～10日」が14.8%、「31日以上」が10.9%、「11日～20日」が10.0%となっています。

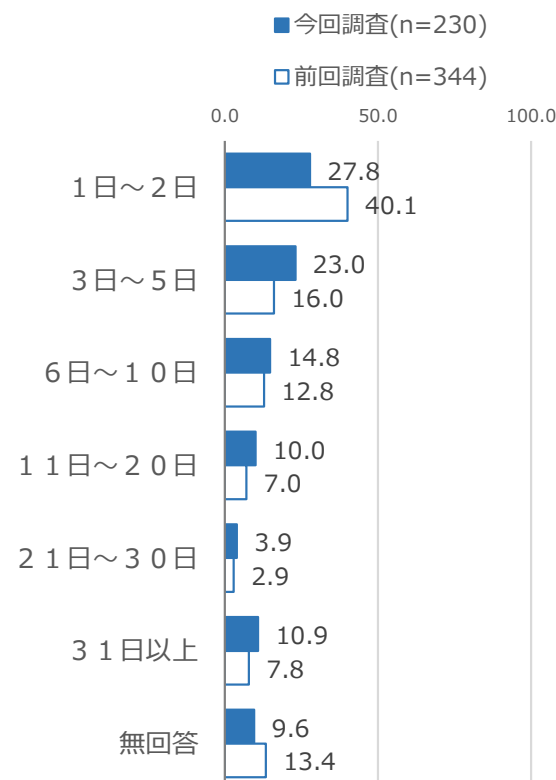
〔図表2-8-2 一時預かりの
年間利用日数〕



〔図表2-8-3 幼稚園の預かり保育の
年間利用日数〕



〔図表2-8-4 ファミリー・サポート・
センター事業の年間利用日数〕



8 事業の不定期な利用や宿泊を伴う一時預かりなどの利用について

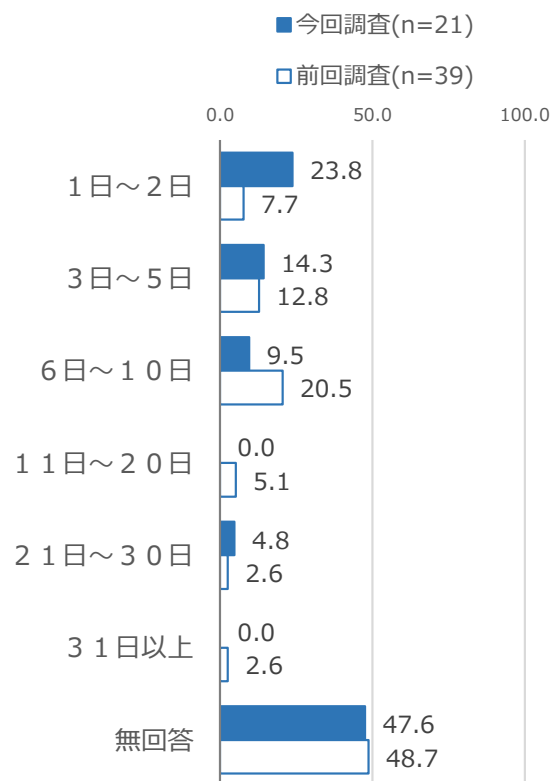
◆問31ー子どもを預かるサービスの不定期な利用状況

夜間看護事業：トワイライトステイの年間利用日数では「1日～2日」が23.8%で最も高く、次いで「3日～5日」が14.3%、「6日～10日」が9.5%、「21日～30日」が4.8%となっています。

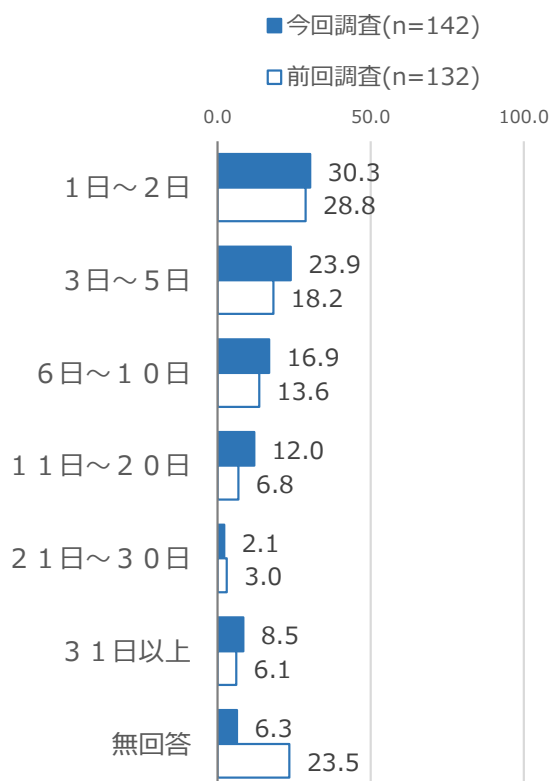
ベビーシッターの年間利用日数では「1日～2日」が30.3%で最も高く、次いで「3日～5日」が23.9%、「6日～10日」が16.9%、「11日～20日」が12.0%、「31日以上」が8.5%となっています。

その他の年間利用日数では「3日～5日」が18.6%で最も高く、次いで「31日以上」が15.4%、「1日～2日」が14.7%、「11日～20日」が10.3%、「6日～10日」が9.6%、「21日～30日」が5.8%となっています。

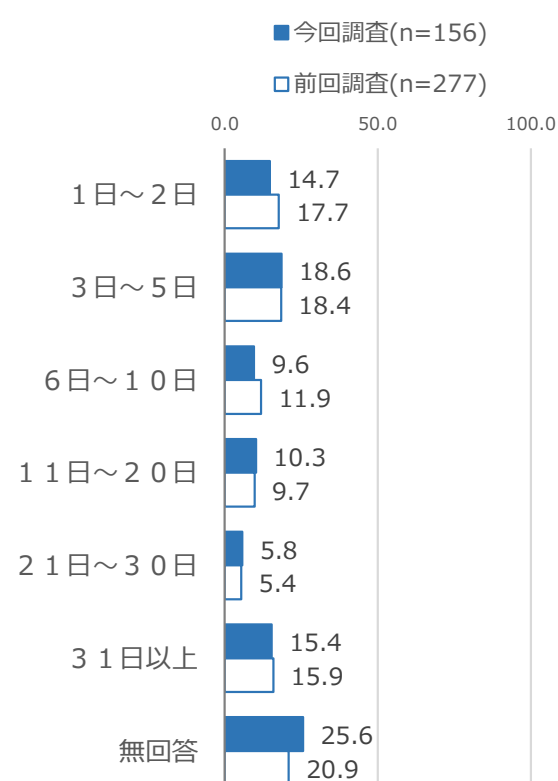
〔図表2-8-5 夜間看護事業：
トワイライトステイの年間利用日数〕



〔図表2-8-6 ベビーシッター
の年間利用日数〕



〔図表2-8-7 その他
の年間利用日数〕

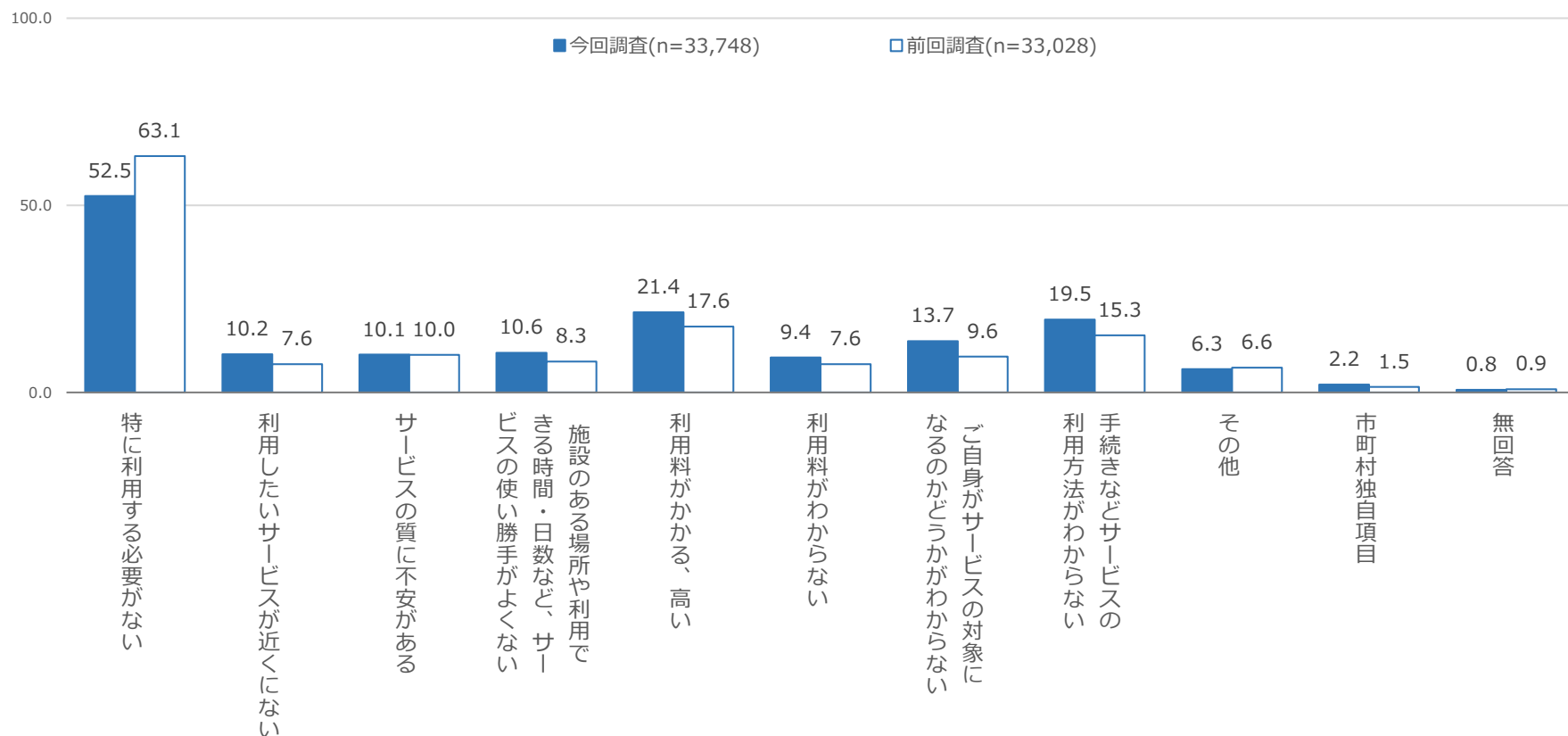


8 事業の不定期な利用や宿泊を伴う一時預かりなどの利用について

◆問31ー子どもを預かるサービスの不定期な利用状況

「特に利用する必要がない」が52.5%で最も高く、次いで「利用料がかかる、高い」が21.4%、「手続きなどサービスの利用方法がわからない」が19.5%となっています。

〔図表2-8-8 子どもを預かるサービスを利用していない理由〕



8 事業の不定期な利用や宿泊を伴う一時預かりなどの利用について

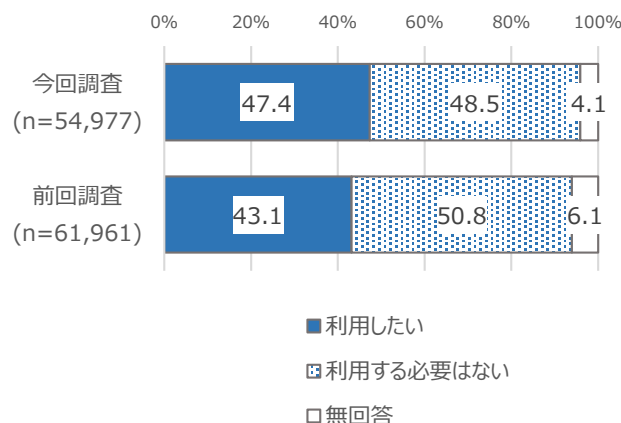
◆問32ー一時預かりの利用希望

一時預かりの利用希望では「利用したい」が47.4%、「利用する必要はない」が48.5%となっています。

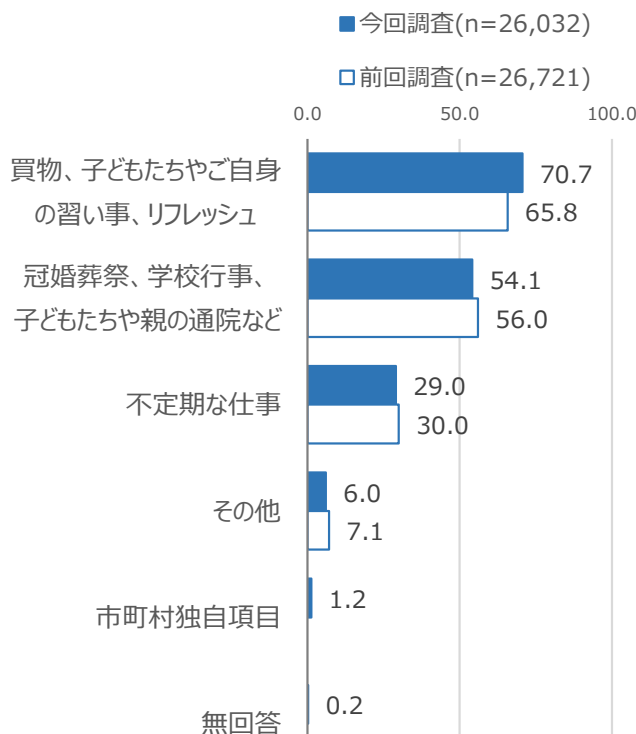
一時預かりの利用目的では「買物、子どもたちやご自身の習い事、リフレッシュ」が70.7%で最も高く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子どもたちや親の通院など」が54.1%、「不定期な仕事」が29.0%となっています。

利用したい年間日数の合計では「11日～20日」が22.7%で最も高く、次いで「6日～10日」が18.6%、「3日～5日」が18.0%となっています。

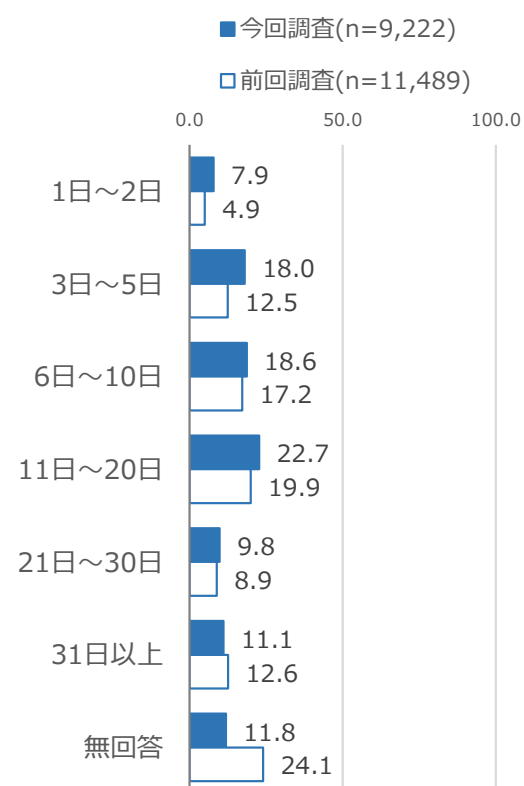
〔図表2-8-9 一時預かりの利用希望〕



〔図表2-8-10 一時預かりの利用目的〕



〔図表2-8-11 利用したい年間日数の合計〕



8 事業の不定期な利用や宿泊を伴う一時預かりなどの利用について

◆問32—一時預かりの利用希望

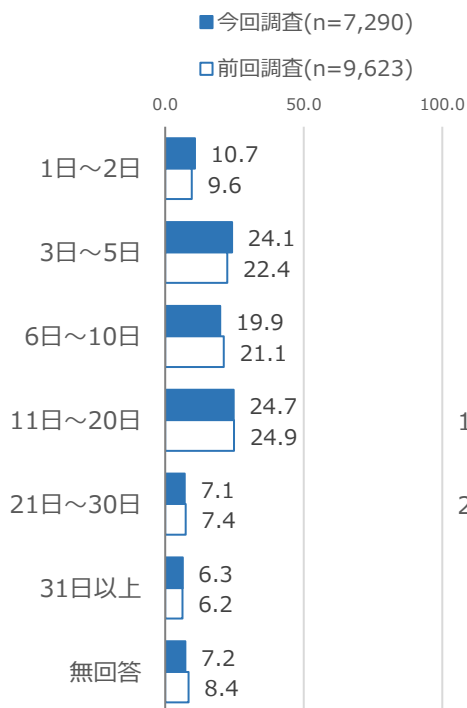
買物、子どもたちやご自身の習い事、リフレッシュで利用したい年間日数では「11日～20日」が24.7%で最も高く、次いで「3日～5日」が24.1%、「6日～10日」が19.9%となっています。

冠婚葬祭、学校行事、子どもたちや親の通院などで利用したい年間日数では「3日～5日」が35.5%で最も高く、次いで「6日～10日」が21.3%、「1日～2日」が17.6%となっています。

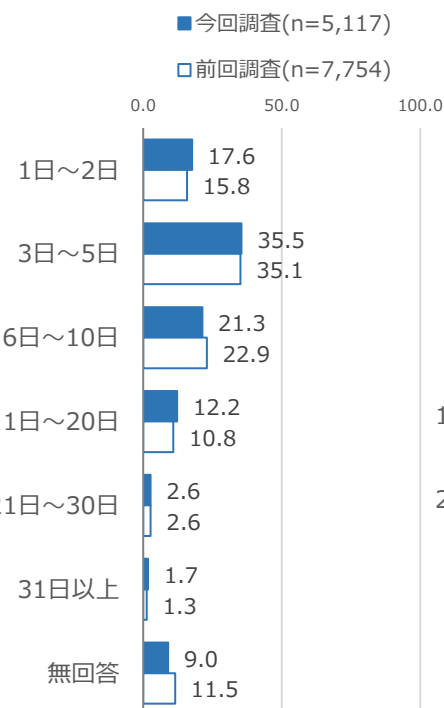
不定期な仕事で利用したい年間日数では「3日～5日」が24.0%で最も高く、次いで「6日～10日」が20.5%、「11日～20日」が15.5%、「1日～2日」が10.7%、「31日以上」が9.8%、「21日～30日」が7.0%となっています。

その他の理由で利用したい年間日数では「1日～2日」が19.3%で最も高く、次いで「3日～5日」が13.8%、「6日～10日」が13.6%、「11日～20日」が13.3%、「31日以上」が9.4%、「21日～30日」が6.6%となっています。

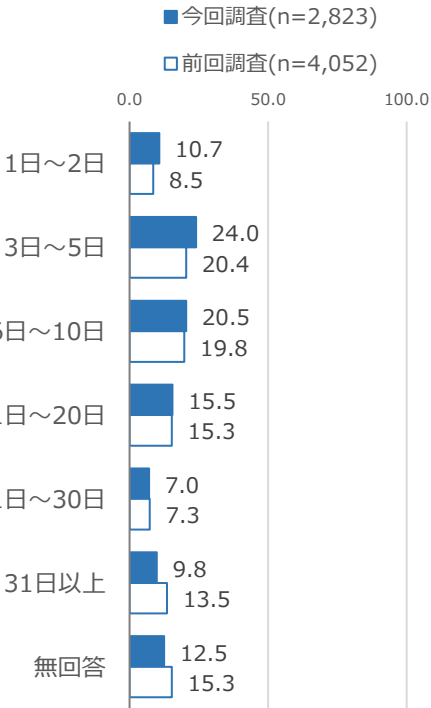
〔図表2-8-12 買物、子どもたちやご自身の習い事、リフレッシュで利用したい年間日数〕



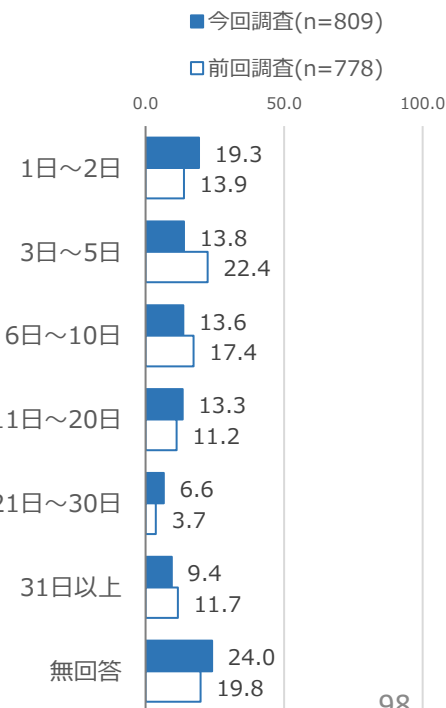
〔図表2-8-13 冠婚葬祭、学校行事、子どもたちや親の通院などで利用したい年間日数〕



〔図表2-8-14 不定期な仕事で利用したい年間日数〕



〔図表2-8-15 その他の理由で利用したい年間日数〕

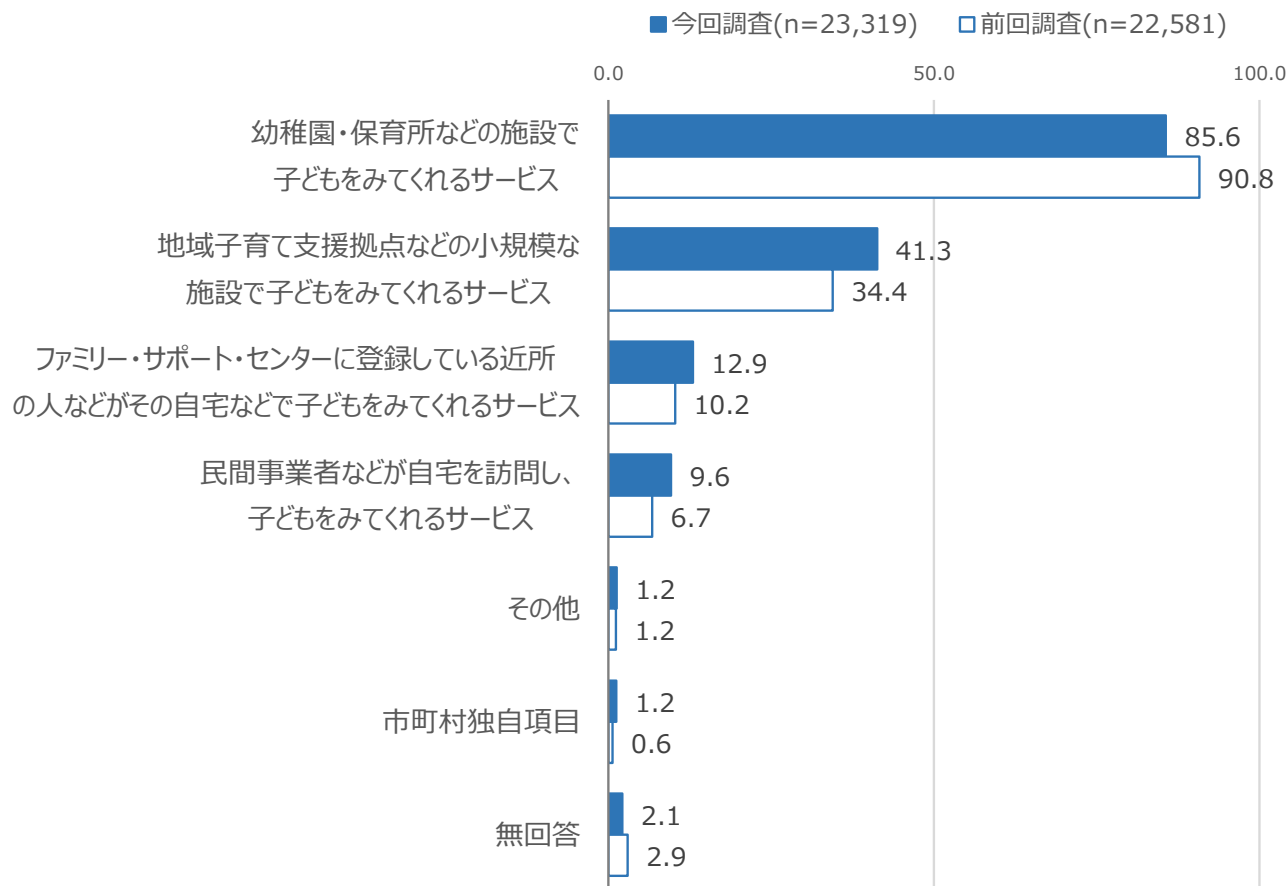


8 事業の不定期な利用や宿泊を伴う一時預かりなどの利用について

◆問32-1ー利用したい一時預かりサービス

「幼稚園・保育所などの施設で子どもをみてるサービス」が85.6%で最も高く、次いで「地域子育て支援拠点などの小規模な施設で子どもをみてるサービス」が41.3%、「ファミリー・サポート・センターに登録している近所の人などがその自宅などで子どもをみてるサービス」が12.9%、「民間事業者などが自宅を訪問し、子どもをみてるサービス」が9.6%となっています。

〔図表2-8-16 利用したい一時預かりサービス〕



8 事業の不定期な利用や宿泊を伴う一時預かりなどの利用について

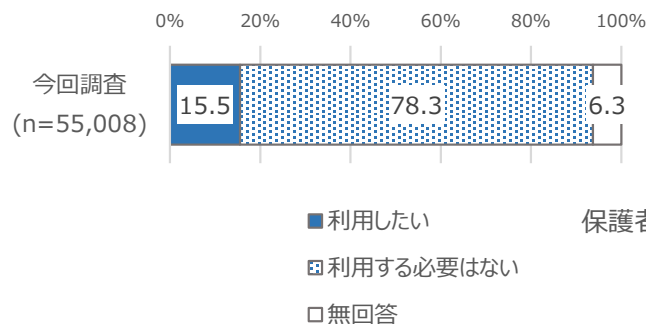
◆問33ー宿泊を伴う一時預かりの利用希望

宿泊を伴う一時預かりの利用希望では「利用したい」が15.5%、「利用する必要はない」が78.3%となっています。

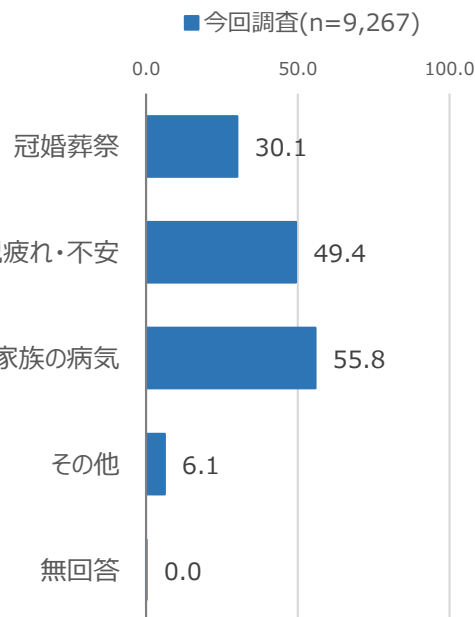
宿泊を伴う一時預かりの利用目的では「保護者や家族の病気」が55.8%で最も高く、次いで「保護者や家族の育児疲れ・不安」が49.4%、「冠婚葬祭」が30.1%となっています。

宿泊を伴う一時預かりを利用したい年間日数の合計では「3日～5日」が23.4%で最も高く、次いで「6日～10日」が20.2%、「1日～2日」が19.4%となっています。

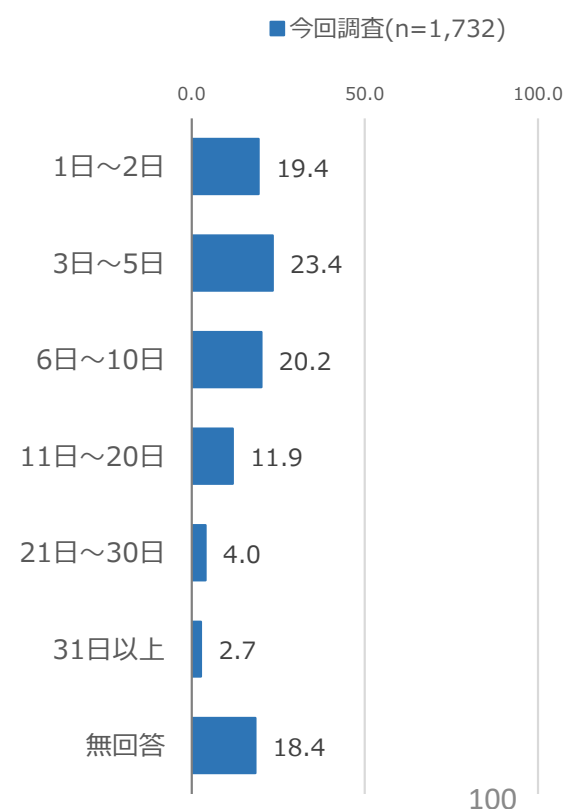
〔図表2-8-17 宿泊を伴う一時預かりの利用希望〕



〔図表2-8-18 宿泊を伴う一時預かりの利用目的〕



〔図表2-8-19 宿泊を伴う一時預かりを利用したい年間日数の合計〕



(前回調査より質問内容変更)

8 事業の不定期な利用や宿泊を伴う一時預かりなどの利用について

◆問33ー宿泊を伴う一時預かりの利用希望

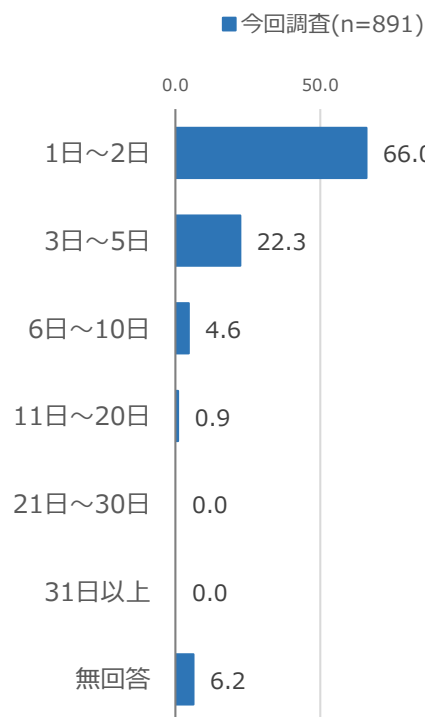
冠婚葬祭で利用したい年間泊数では「1日～2日」が66.0%で最も高く、次いで「3日～5日」が22.3%、「6日～10日」が4.6%、「11日～20日」が0.9%となっています。

保護者や家族の育児疲れ・不安で利用したい年間泊数では「1日～2日」が36.2%で最も高く、次いで「3日～5日」が27.4%、「6日～10日」が15.6%、「11日～20日」が11.3%となっています。

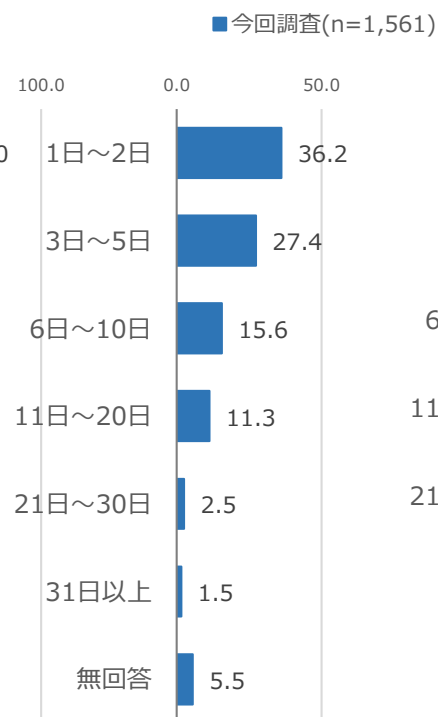
保護者や家族の病気で利用したい年間泊数では「3日～5日」が35.8%で最も高く、次いで「1日～2日」が31.4%、「6日～10日」が17.5%となっています。

その他で利用したい年間泊数では「1日～2日」が31.9%で最も高く、次いで「3日～5日」が19.3%、「6日～10日」が14.5%となっています。

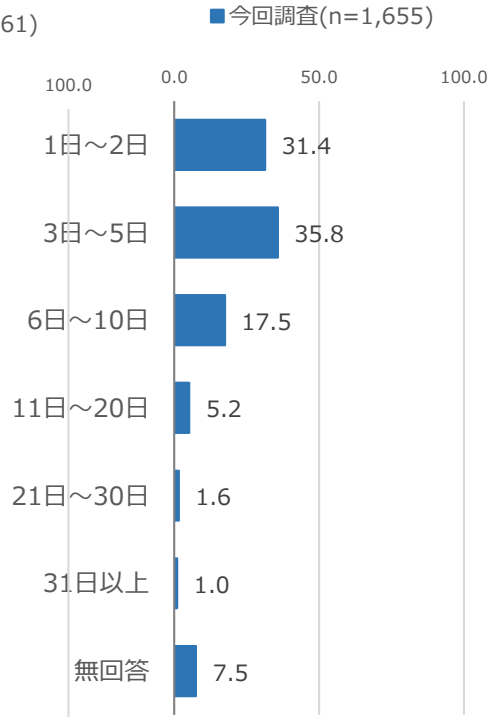
〔図表2-8-20 冠婚葬祭で利用したい年間泊数〕



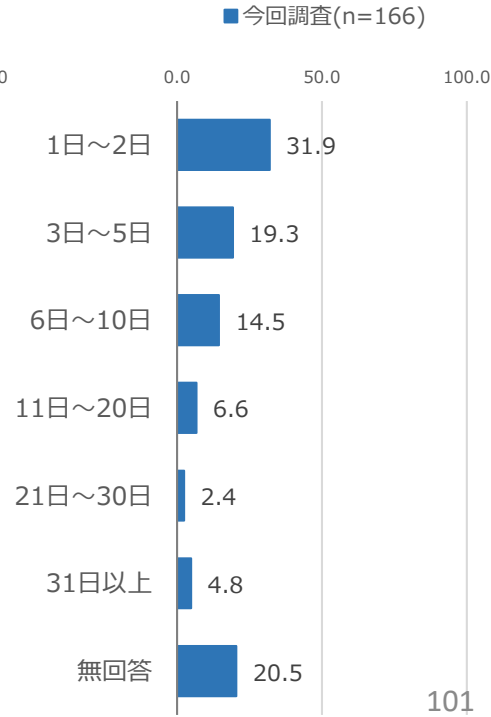
〔図表2-8-21 保護者や家族の育児疲れ・不安で利用したい年間泊数〕



〔図表2-8-22 保護者や家族の病気で利用したい年間泊数〕



〔図表2-8-23 その他で利用したい年間泊数〕

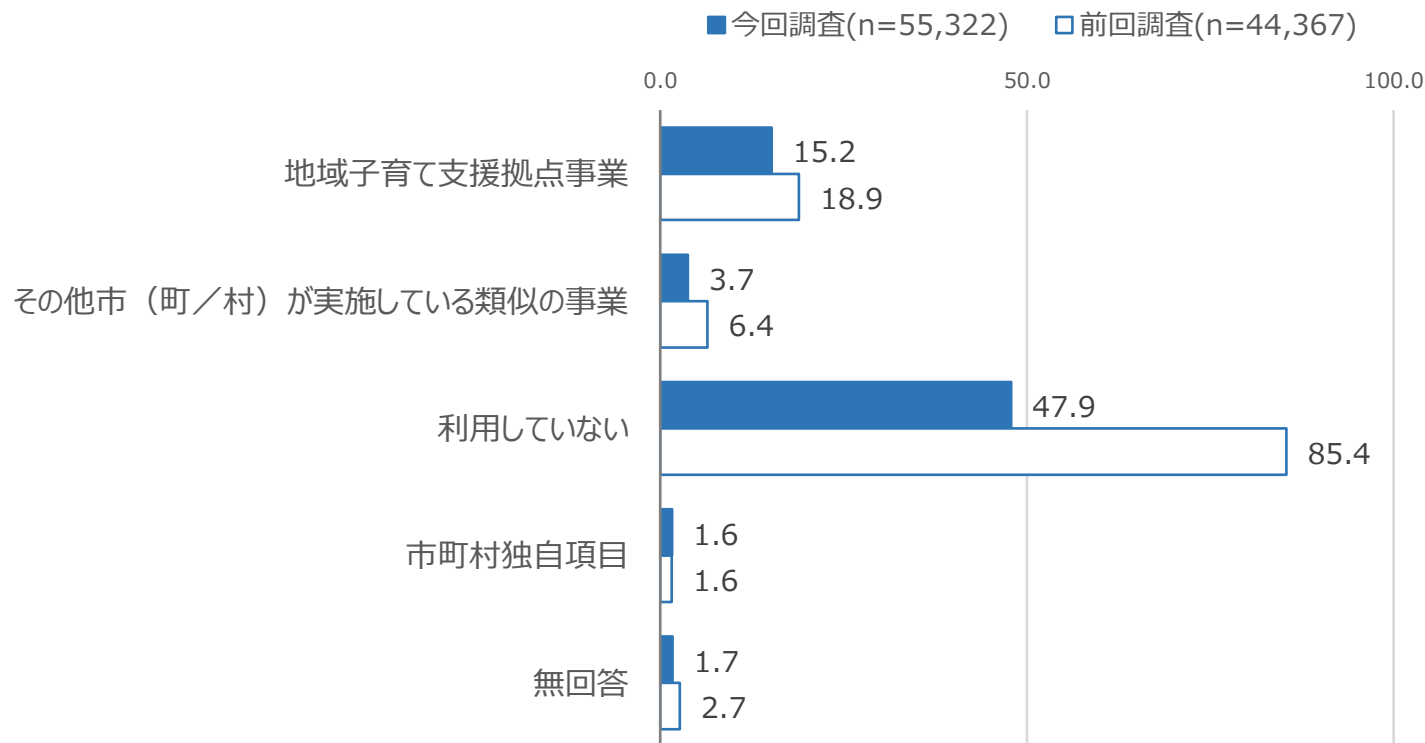


9 地域の子育て支援サービスの利用状況について

◆問34ー地域子育て支援拠点事業などの利用状況

「利用していない」が47.9%で最も高く、次いで「地域子育て支援拠点事業」が15.2%、「その他市（町／村）が実施している類似の事業」が3.7%となっています。

[図表2-9-1 地域子育て支援拠点事業などの利用状況]



9 地域の子育て支援サービスの利用状況について

◆問34ー地域子育て支援拠点事業などの利用状況

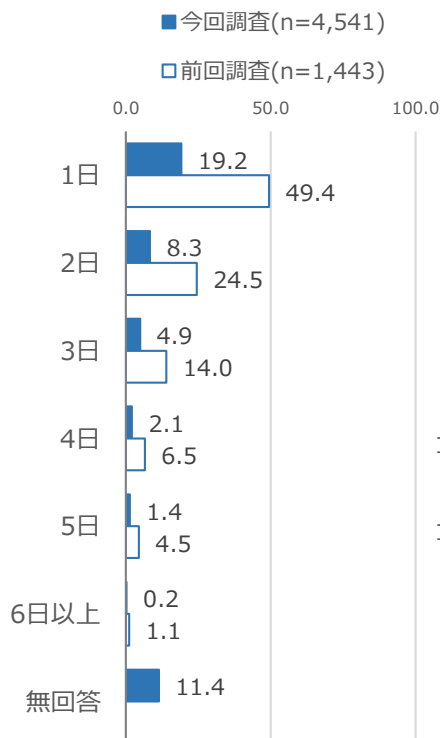
地域子育て支援拠点事業の1週間当たりの利用回数では「1日」が19.2%で最も高く、次いで「2日」が8.3%、「3日」が4.9%、「4日」が2.1%、「5日」が1.4%、「6日以上」が0.2%となっています。

地域子育て支援拠点事業の1か月当たりの利用回数では「1日～2日」が47.1%で最も高く、次いで「3日～5日」が26.8%、「6日～10日」が2.7%、「11日～15日」が0.9%、「16日～20日」が0.5%、「21日以上」が0.1%となっています。

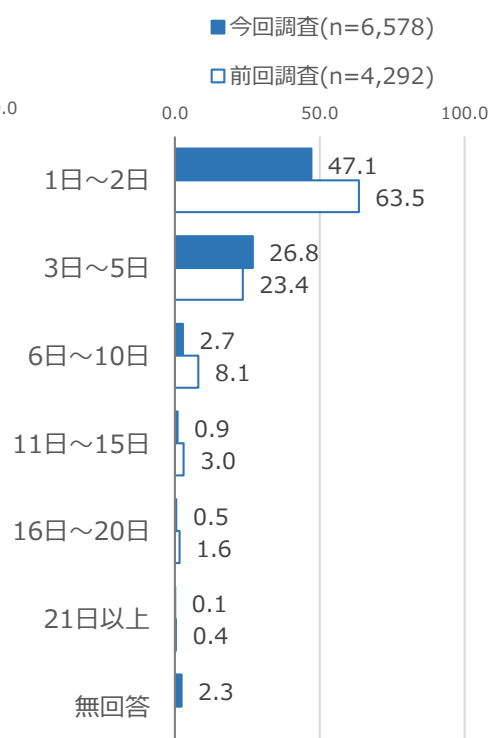
その他市（町／村）が実施している類似の事業の1週間当たりの利用回数では「1日」が20.5%で最も高く、次いで「2日」が6.0%、「3日」が3.0%、「5日」が1.4%、「6日以上」が1.2%、「4日」が1.1%となっています。

その他市（町／村）が実施している類似の事業の1か月当たりの利用回数では「1日～2日」が61.2%で最も高く、次いで「3日～5日」が23.0%、「6日～10日」が1.1%、「21日以上」が0.5%、「11日～15日」が0.4%、「16日～20日」が0.2%となっています。

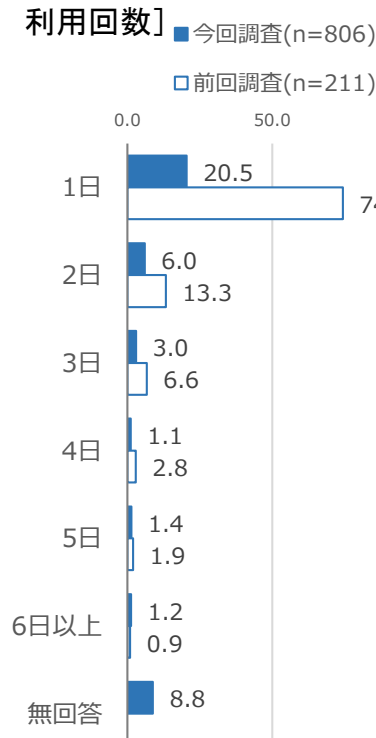
〔図表2-9-2 地域子育て支援拠点事業の1週間当たりの利用回数〕



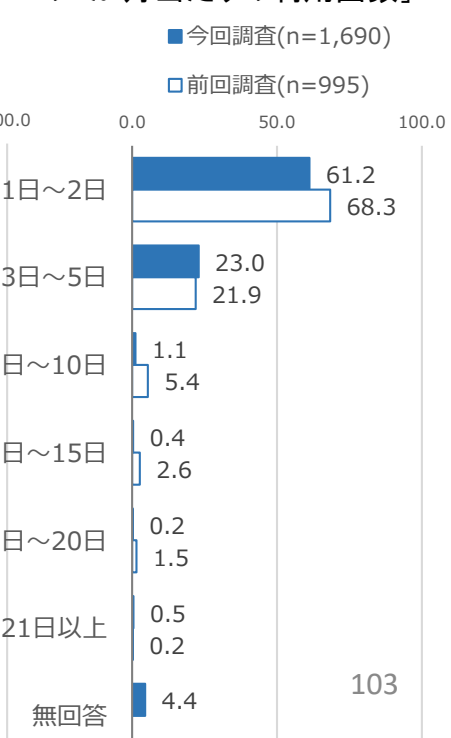
〔図表2-9-3 地域子育て支援拠点事業の1か月当たりの利用回数〕



〔図表2-9-4 その他市（町／村）が実施している類似の事業の1週間当たりの利用回数〕



〔図表2-9-5 その他市（町／村）が実施している類似の事業の1か月当たりの利用回数〕

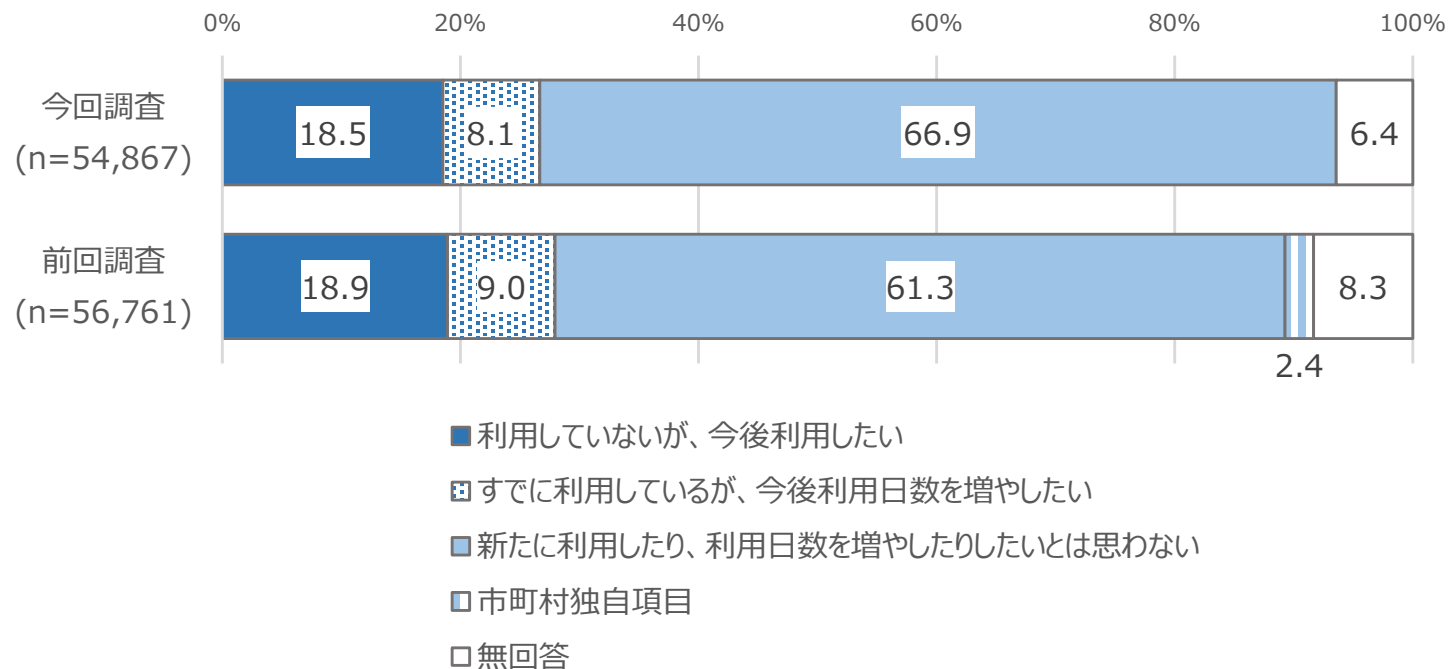


9 地域の子育て支援サービスの利用状況について

◆問35ー地域子育て支援拠点事業などの利用希望

「新たに利用したり、利用日数を増やしたりしたいとは思わない」が66.9%で最も高く、次いで「利用していないが、今後利用したい」が18.5%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」が8.1%となっています。

[図表2-9-6 地域子育て支援拠点事業などの利用希望]



9 地域の子育て支援サービスの利用状況について

◆問35ー地域子育て支援拠点事業などの利用希望

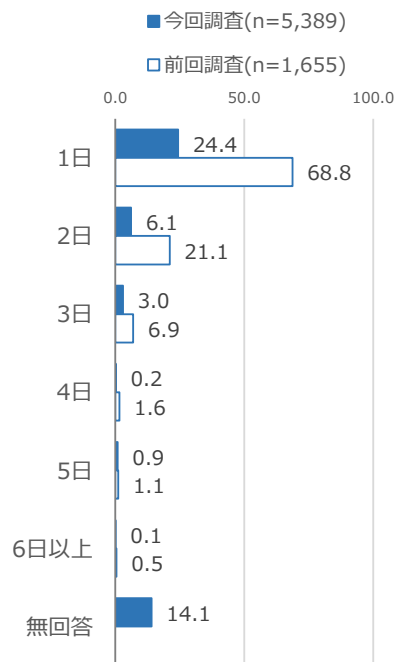
利用していないが今後利用したい人の1週間当たりの利用希望回数では「1日」が24.4%で最も高く、次いで「2日」が6.1%、「3日」が3.0%、「5日」が0.9%、「4日」が0.2%、「6日以上」が0.1%となっています。

利用していないが今後利用したい人の1か月当たりの利用希望回数では「1日～2日」が45.9%で最も高く、次いで「3日～5日」が14.1%、「6日～10日」が3.8%、「11日～15日」が0.8%、「16日～20日」が0.3%、「21日以上」が0.1%となっています。

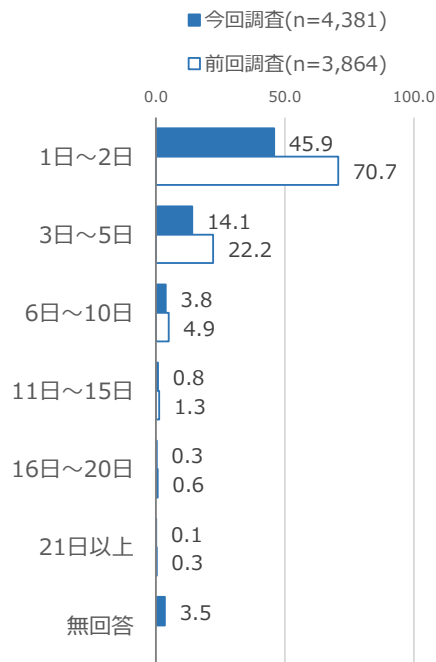
すでに利用しているが今後利用日数を増やしたい人の1週間当たりの利用希望回数では「1日」が25.6%で最も高く、次いで「2日」が17.3%、「3日」が7.9%となっています。

すでに利用しているが今後利用日数を増やしたい人の1か月当たりの利用希望回数では「1日～2日」が26.7%で最も高く、次いで「3日～5日」が21.7%、「6日～10日」が8.2%となっています。

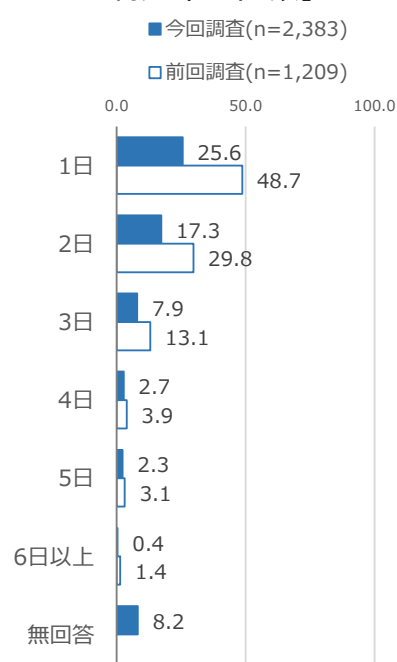
〔図表2-9-7 利用していないが今後利用したい人の1週間当たりの利用希望回数〕



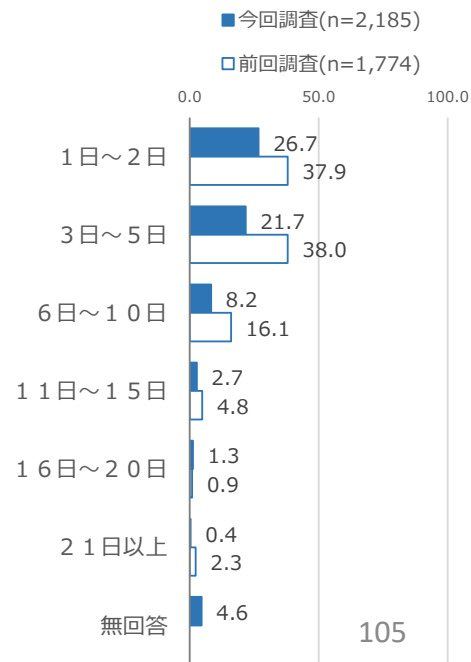
〔図表2-9-8 利用していないが今後利用したい人の1か月当たりの利用希望回数〕



〔図表2-9-9 すでに利用しているが今後利用日数を増やしたい人の1週間当たりの利用希望回数〕



〔図表2-9-10 すでに利用しているが今後利用日数を増やしたい人の1か月当たりの利用希望回数〕

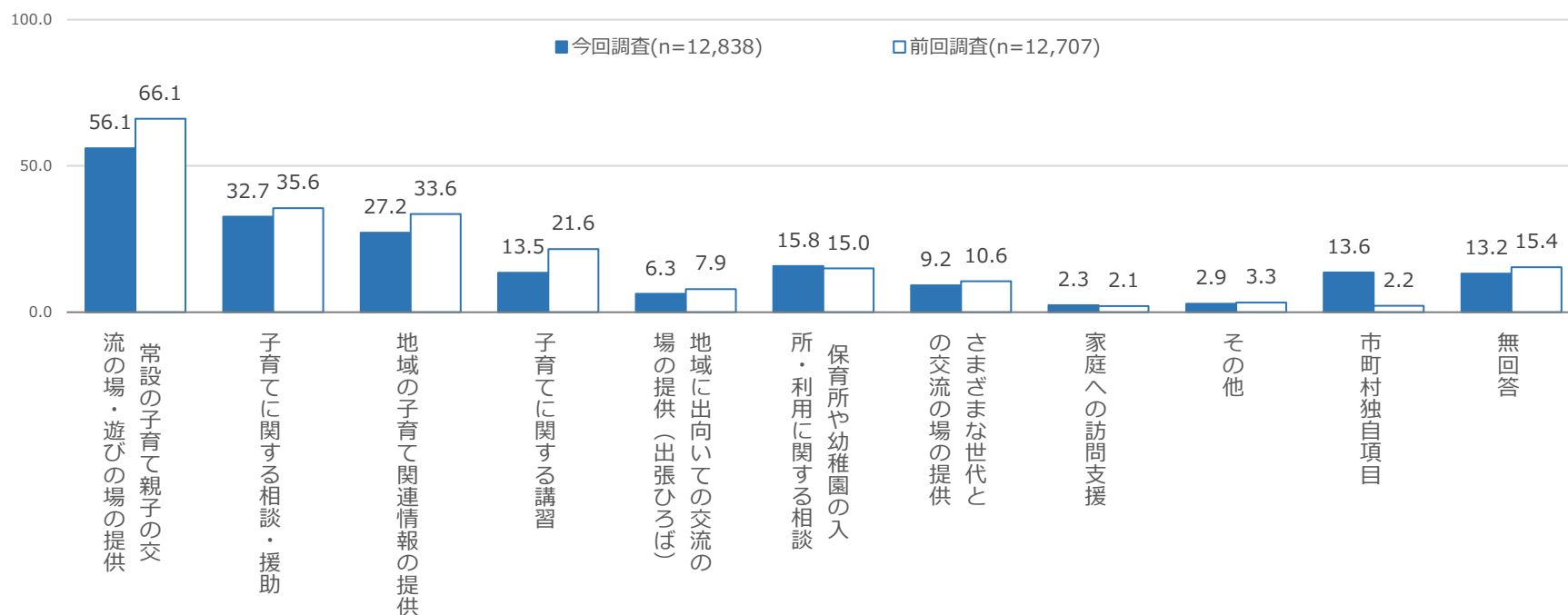


9 地域の子育て支援サービスの利用状況について

◆問35-1ー地域子育て支援拠点事業の利用したいサービス

「常設の子育て親子の交流の場・遊びの場の提供」が56.1%で最も高く、次いで「子育てに関する相談・援助」が32.7%、「地域の子育て関連情報の提供」が27.2%となっています。

[図表2-9-11 地域子育て支援拠点事業の利用したいサービス]



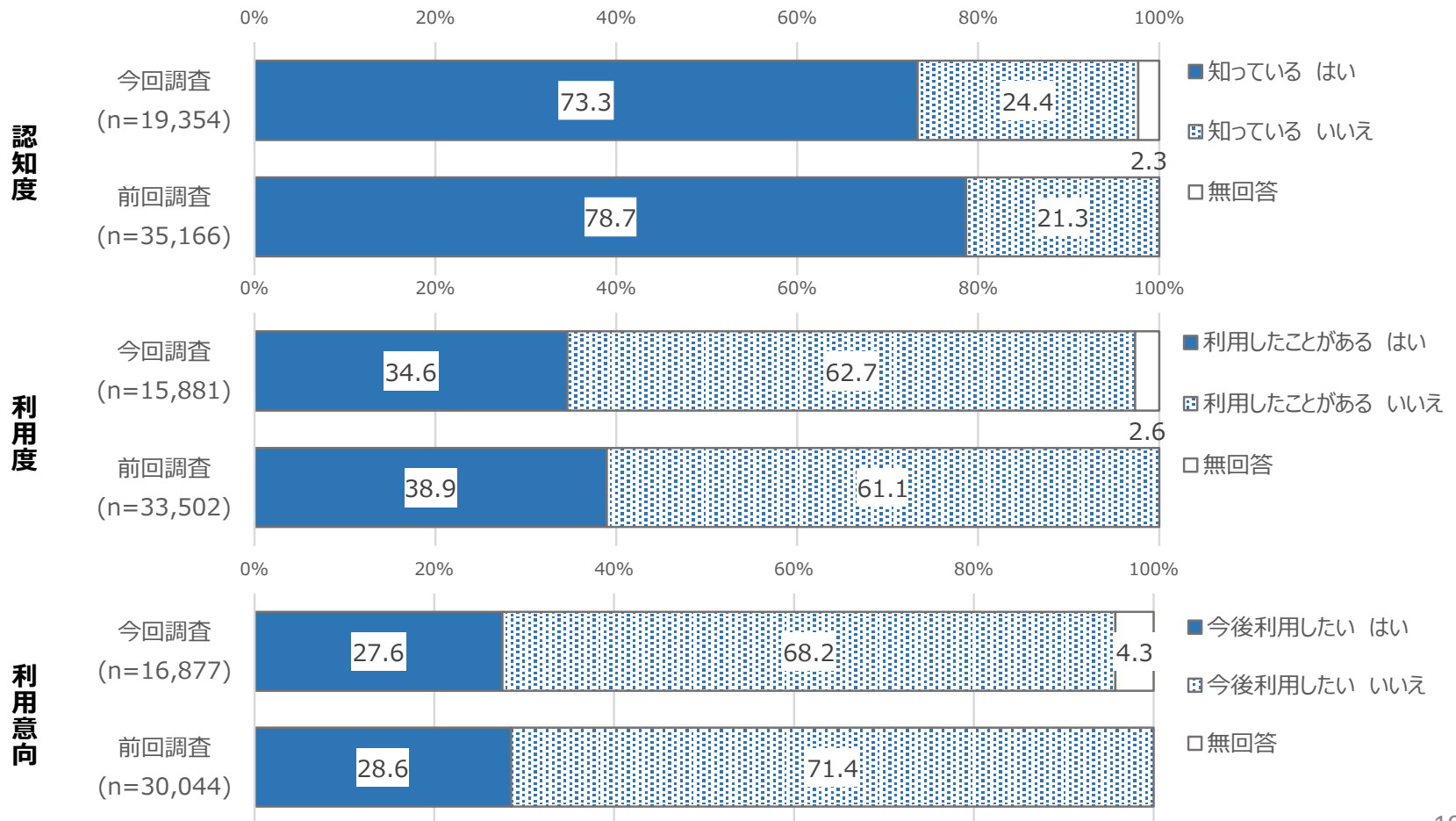
9 地域の子育て支援サービスの利用状況について

◆問36—子育て支援サービスの認知度・利用度・利用意向

(1) 母親・父親学級、両親学級、育児学級

母親・父親学級、両親学級、育児学級の認知度（知っている）は73.3%、利用度（利用したことがある）は34.6%、利用意向（今後利用したい）は27.6%となっています。

[図表2-9-12 母親・父親学級、両親学級、育児学級の認知度・利用度・利用意向]



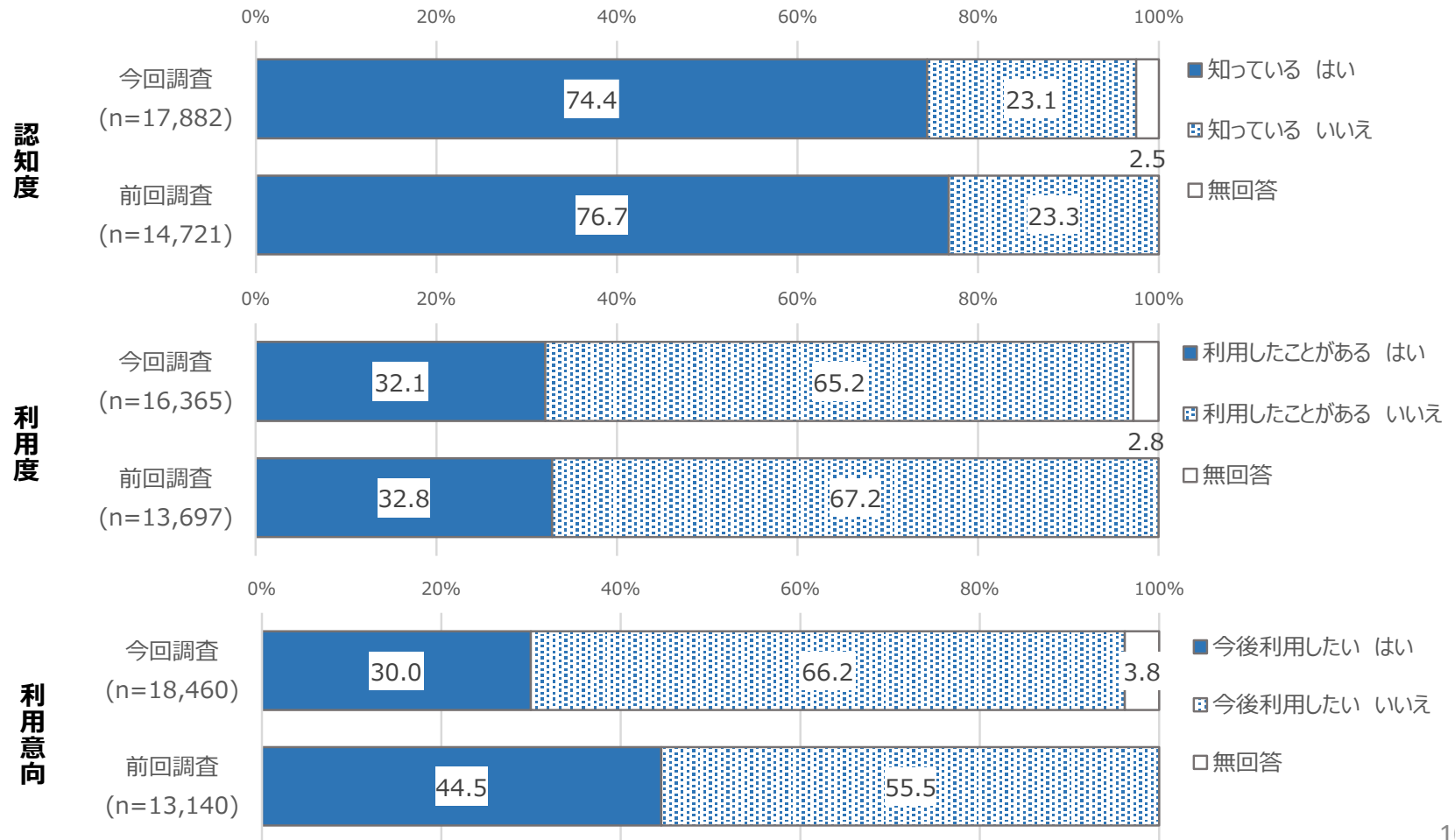
9 地域の子育て支援サービスの利用状況について

◆問36ー子育て支援サービスの認知度・利用度・利用意向

(2) 保健センターの情報・相談サービス

保健センターの情報・相談サービスの認知度（知っている）は74.4%、利用度（利用したことがある）は32.1%、利用意向（今後利用したい）は30.0%となっています。

[図表2-9-13 保健センターの情報・相談サービスの認知度・利用度・利用意向]



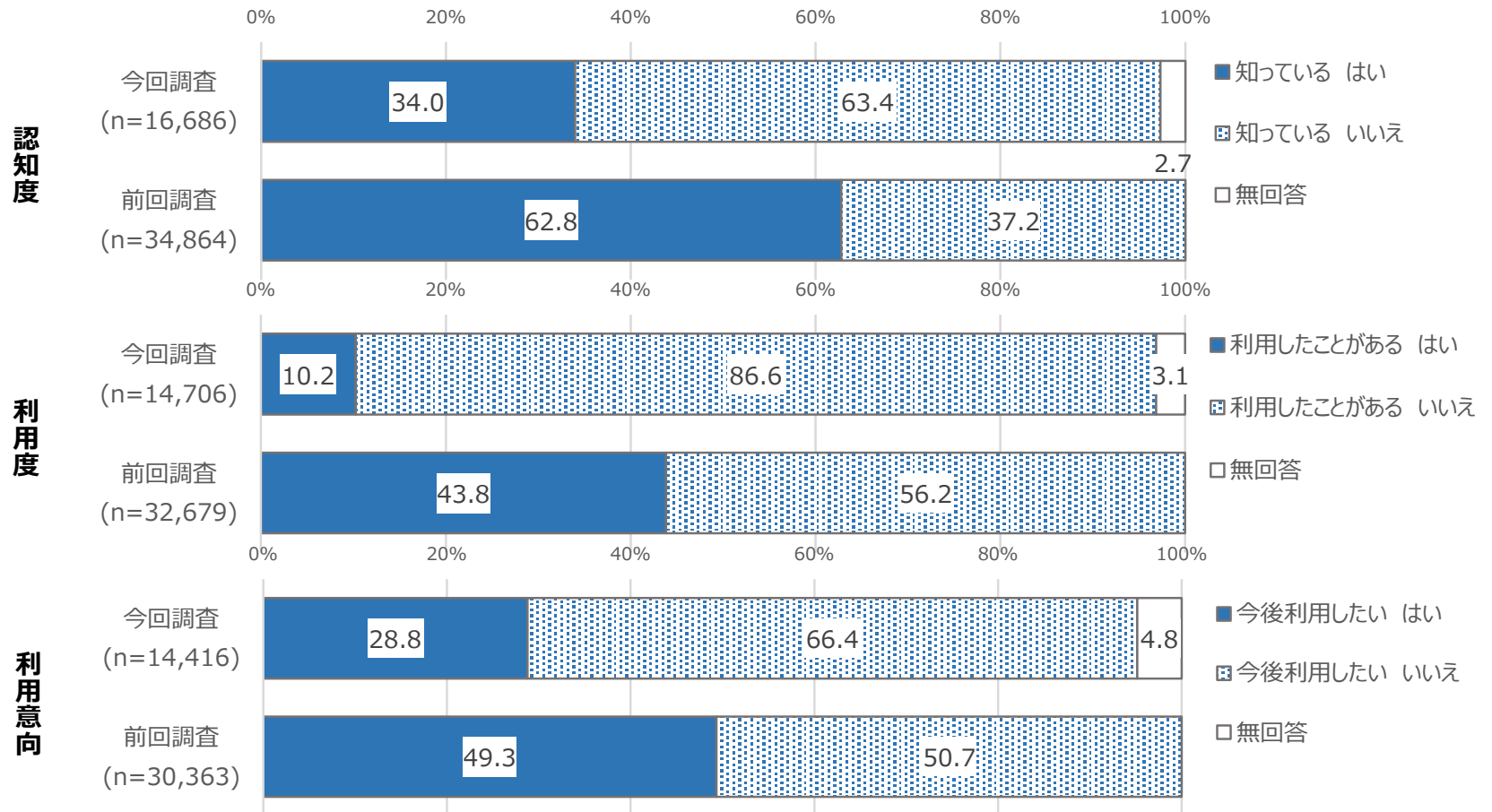
9 地域の子育て支援サービスの利用状況について

◆問36ー子育て支援サービスの認知度・利用度・利用意向

(3) 家庭教育に関する学級・講座

家庭教育に関する学級・講座の認知度（知っている）は34.0%、利用度（利用したことがある）は10.2%、利用意向（今後利用したい）は28.8%となっています。

[図表2-9-14 家庭教育に関する学級・講座の認知度・利用度・利用意向]



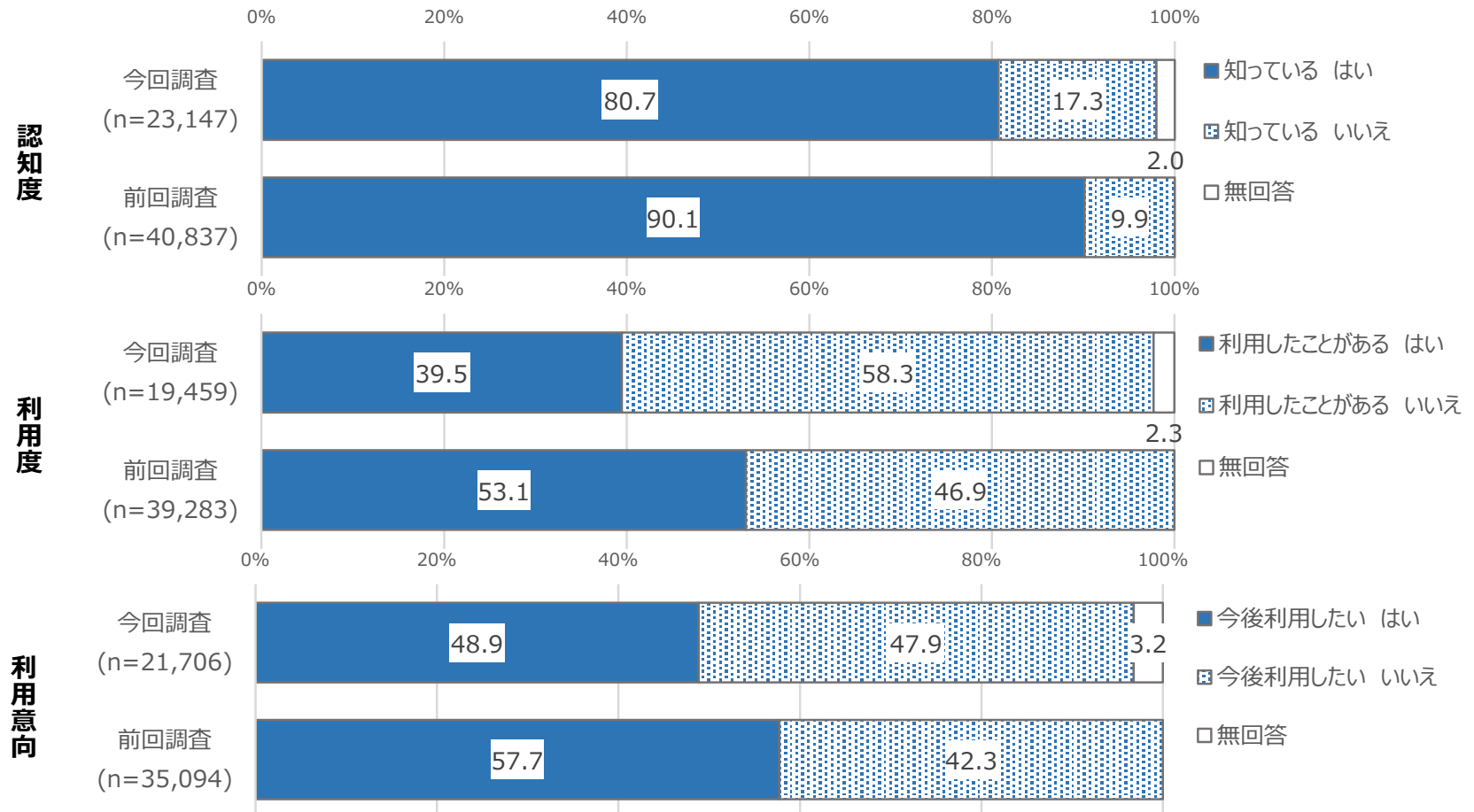
9 地域の子育て支援サービスの利用状況について

◆問36—子育て支援サービスの認知度・利用度・利用意向

(4) 保育所や幼稚園の園庭などの開放

保育所や幼稚園の園庭などの開放の認知度（知っている）は80.7%、利用度（利用したことがある）は39.5%、利用意向（今後利用したい）は48.9%となっています。

[図表2-9-15 保育所や幼稚園の園庭などの開放の認知度・利用度・利用意向]



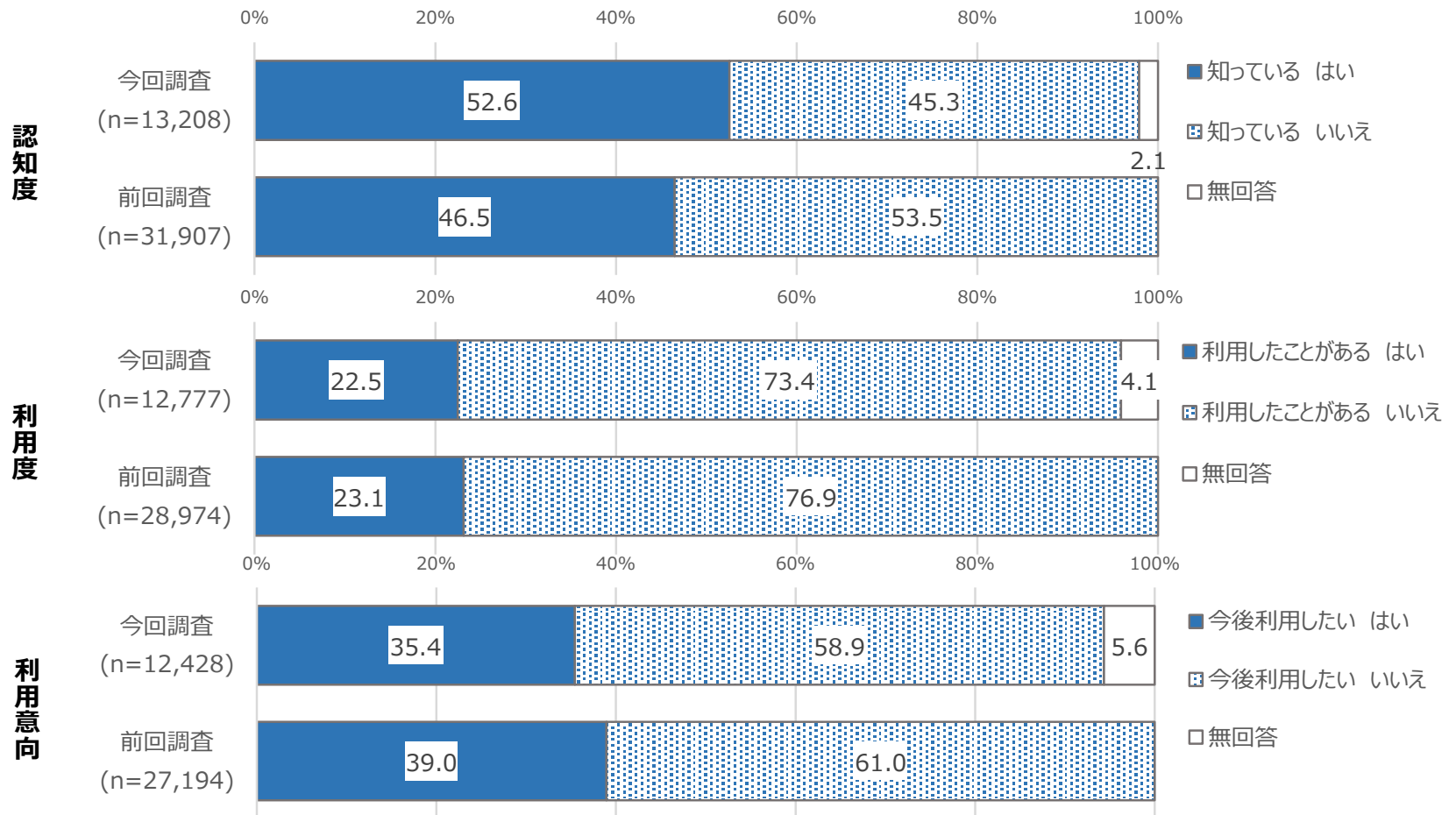
9 地域の子育て支援サービスの利用状況について

◆問36ー子育て支援サービスの認知度・利用度・利用意向

(5) 児童館・青少年会館（センター）

児童館・青少年会館（センター）の認知度（知っている）は52.6%、利用度（利用したことがある）は22.5%、利用意向（今後利用したい）は35.4%となっています。

[図表2-9-16 児童館・青少年会館(センター)の認知度・利用度・利用意向]



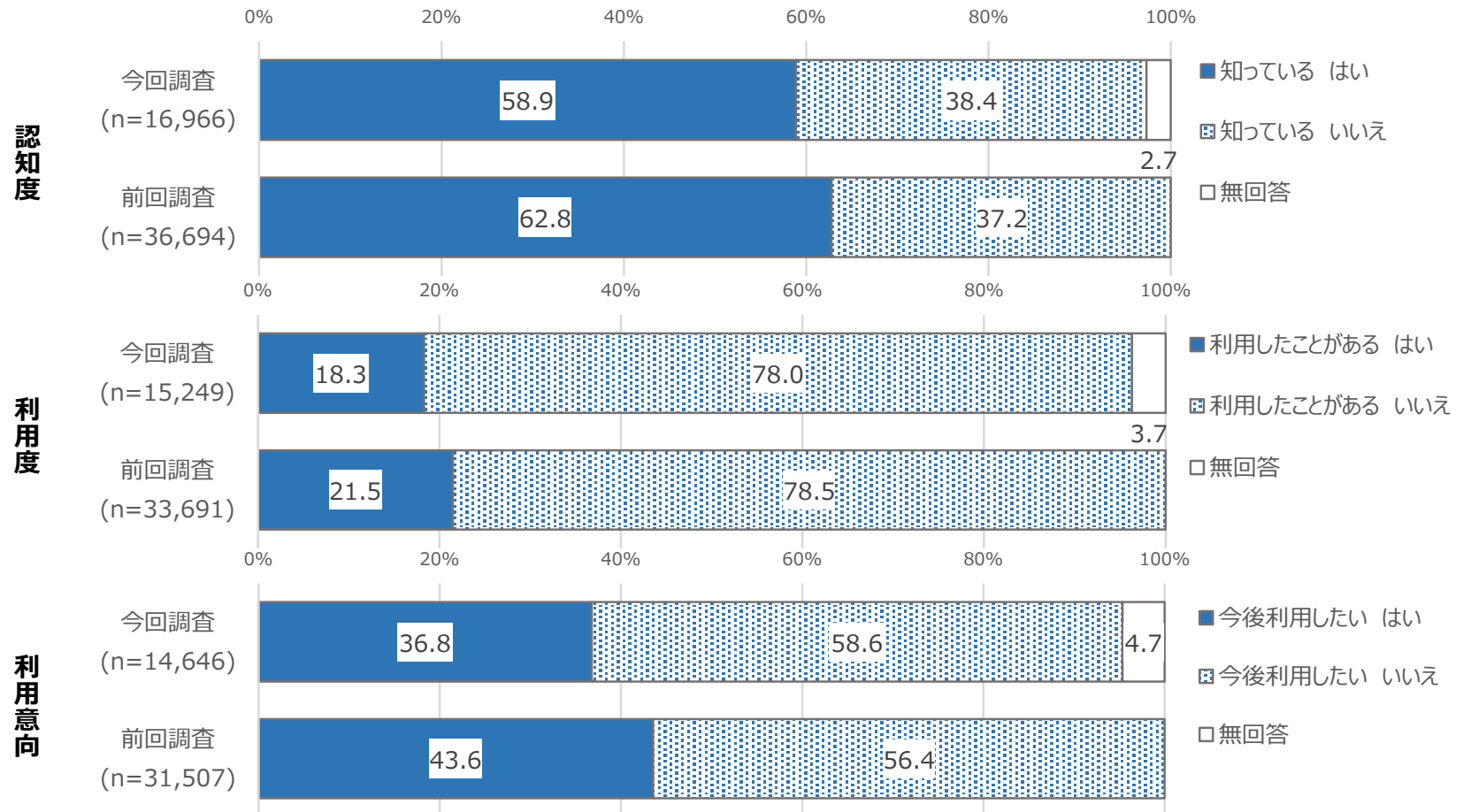
9 地域の子育て支援サービスの利用状況について

◆問36—子育て支援サービスの認知度・利用度・利用意向

(6) 子育ての総合相談窓口

子育ての総合相談窓口の認知度（知っている）は58.9%、利用度（利用したことがある）は18.3%、利用意向（今後利用したい）は36.8%となっています。

[図表2-9-17 子育ての総合相談窓口の認知度・利用度・利用意向]



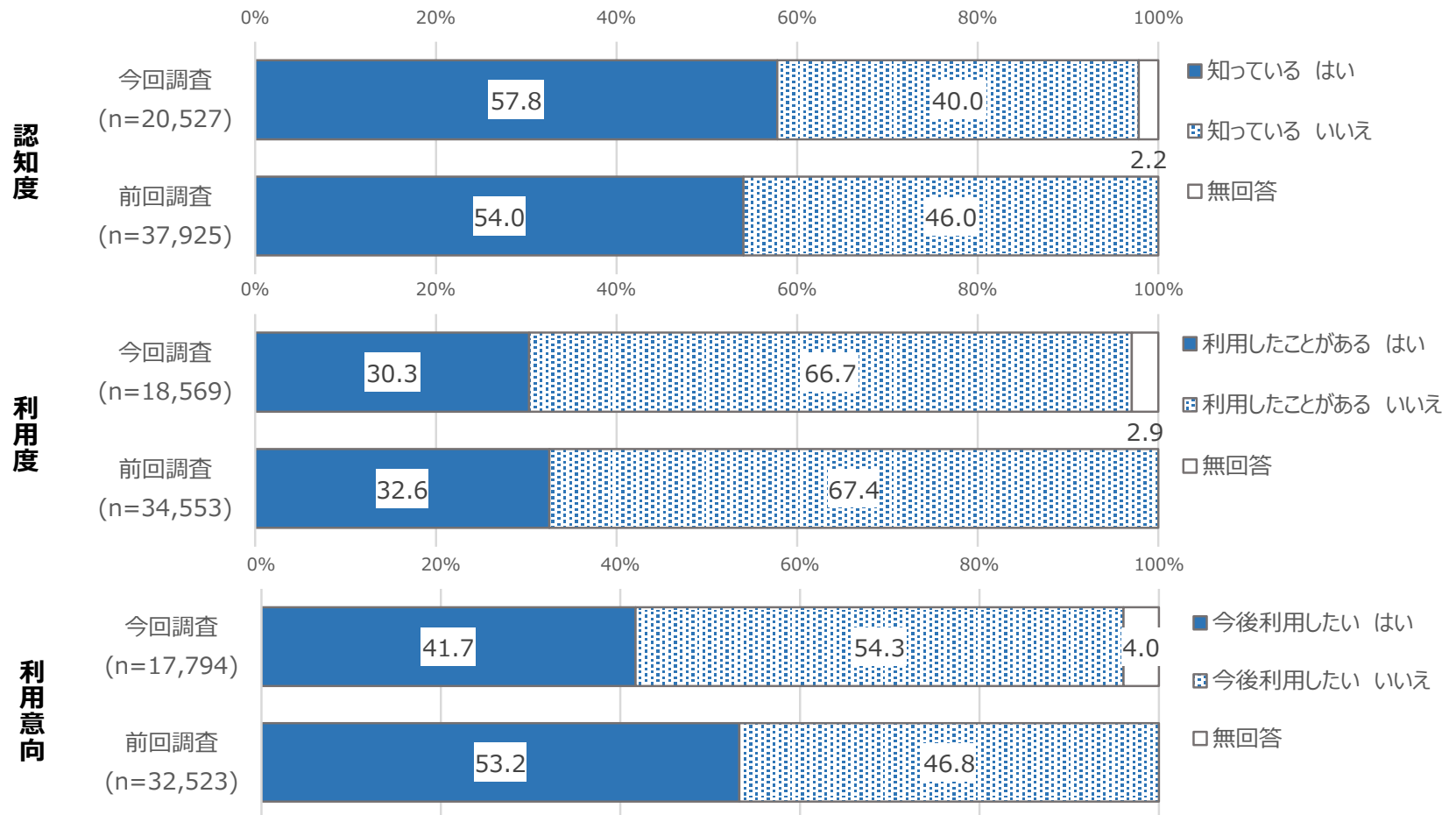
9 地域の子育て支援サービスの利用状況について

◆問36—子育て支援サービスの認知度・利用度・利用意向

(7) 自治体が発行する子育て支援情報誌

自治体が発行する子育て支援情報誌の認知度（知っている）は57.8%、利用度（利用したことがある）は30.3%、利用意向（今後利用したい）は41.7%となっています。

[図表2-9-18 自治体が発行する子育て支援情報誌の認知度・利用度・利用意向]



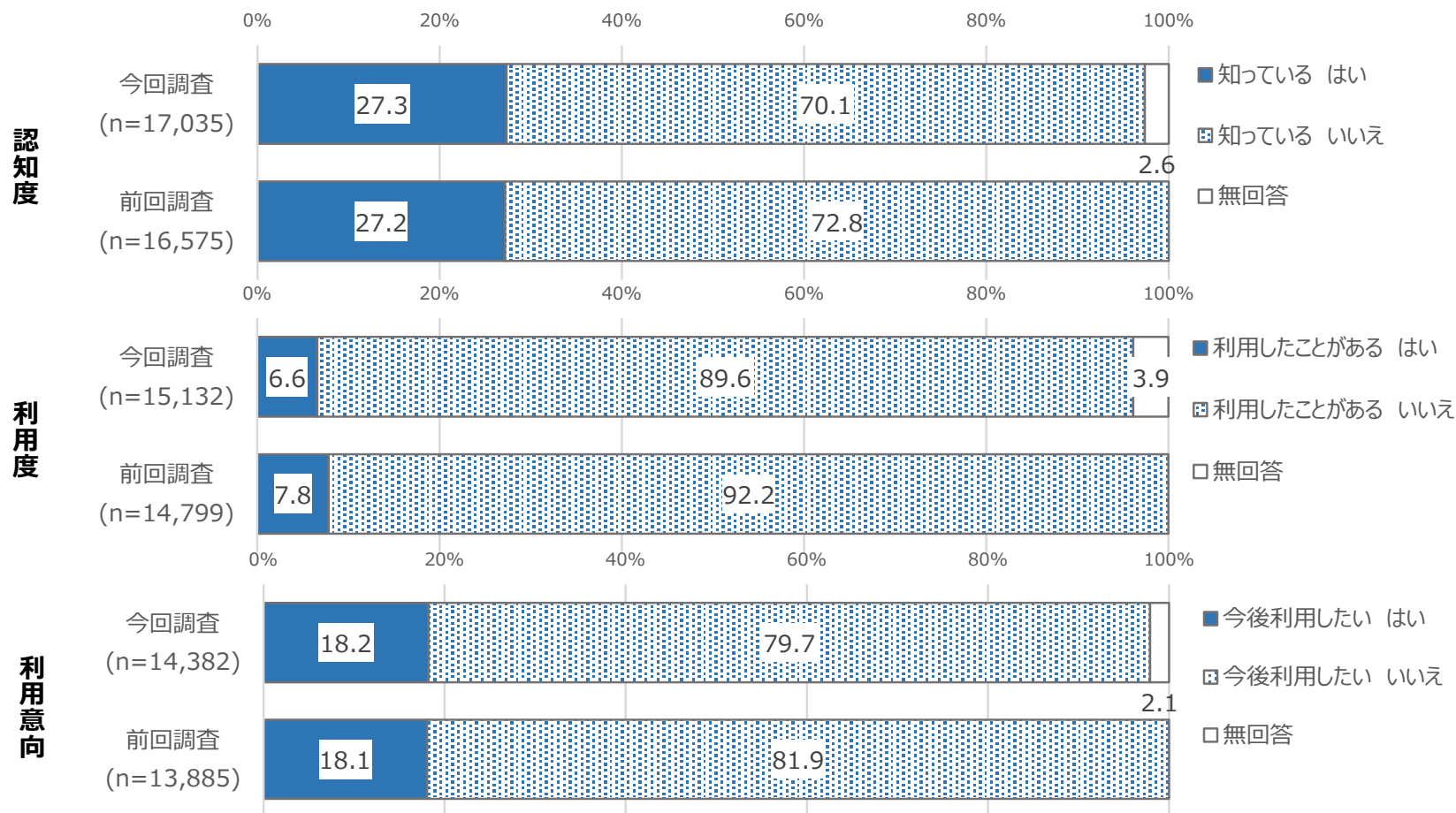
9 地域の子育て支援サービスの利用状況について

◆問36ー子育て支援サービスの認知度・利用度・利用意向

(8) 養育支援家庭訪問事業

養育支援家庭訪問事業の認知度（知っている）は27.3%、利用度（利用したことがある）は6.6%、利用意向（今後利用したい）は18.2%となっています。

[図表2-9-19 養育支援家庭訪問事業の認知度・利用度・利用意向]

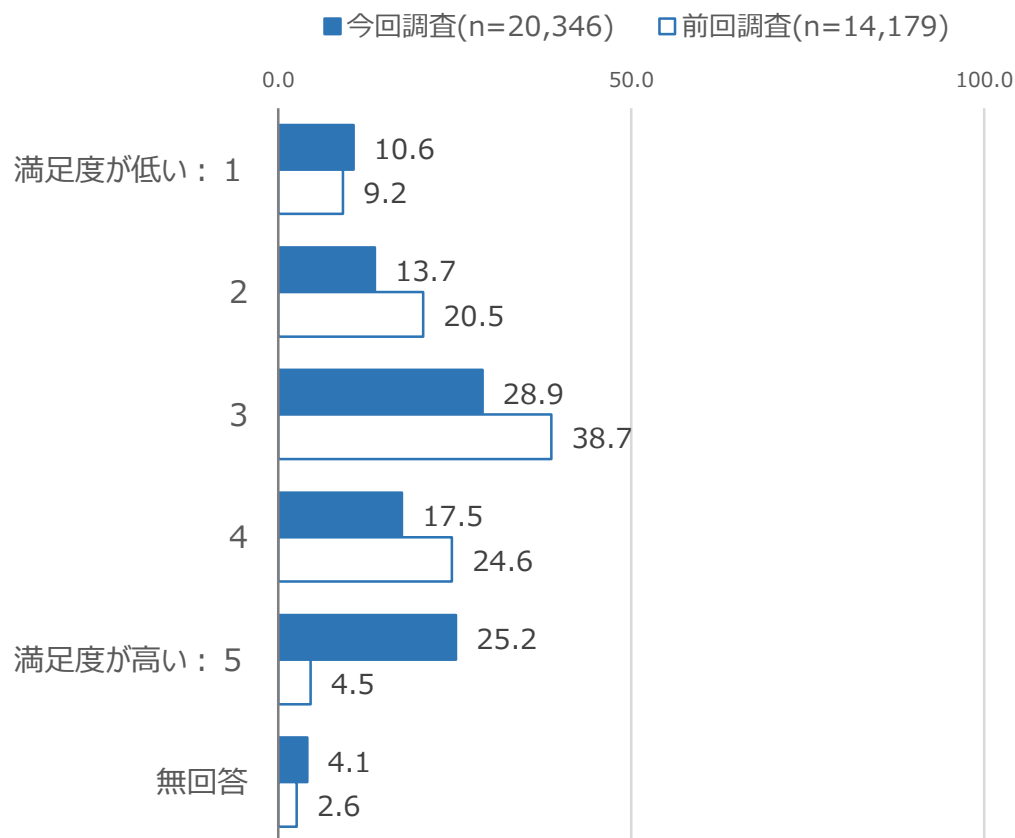


10 市役所（町役場／村役場）などへの要望について

◆問37ー子育て環境や子育て支援への満足度

「満足度 3」が28.9%で最も高く、次いで「満足度 5」が25.2%、「満足度 4」が17.5%、「満足度 2」が13.7%、「満足度 1」が10.6%となっています。

〔図表2-10-1 子育て環境や子育て支援への満足度〕

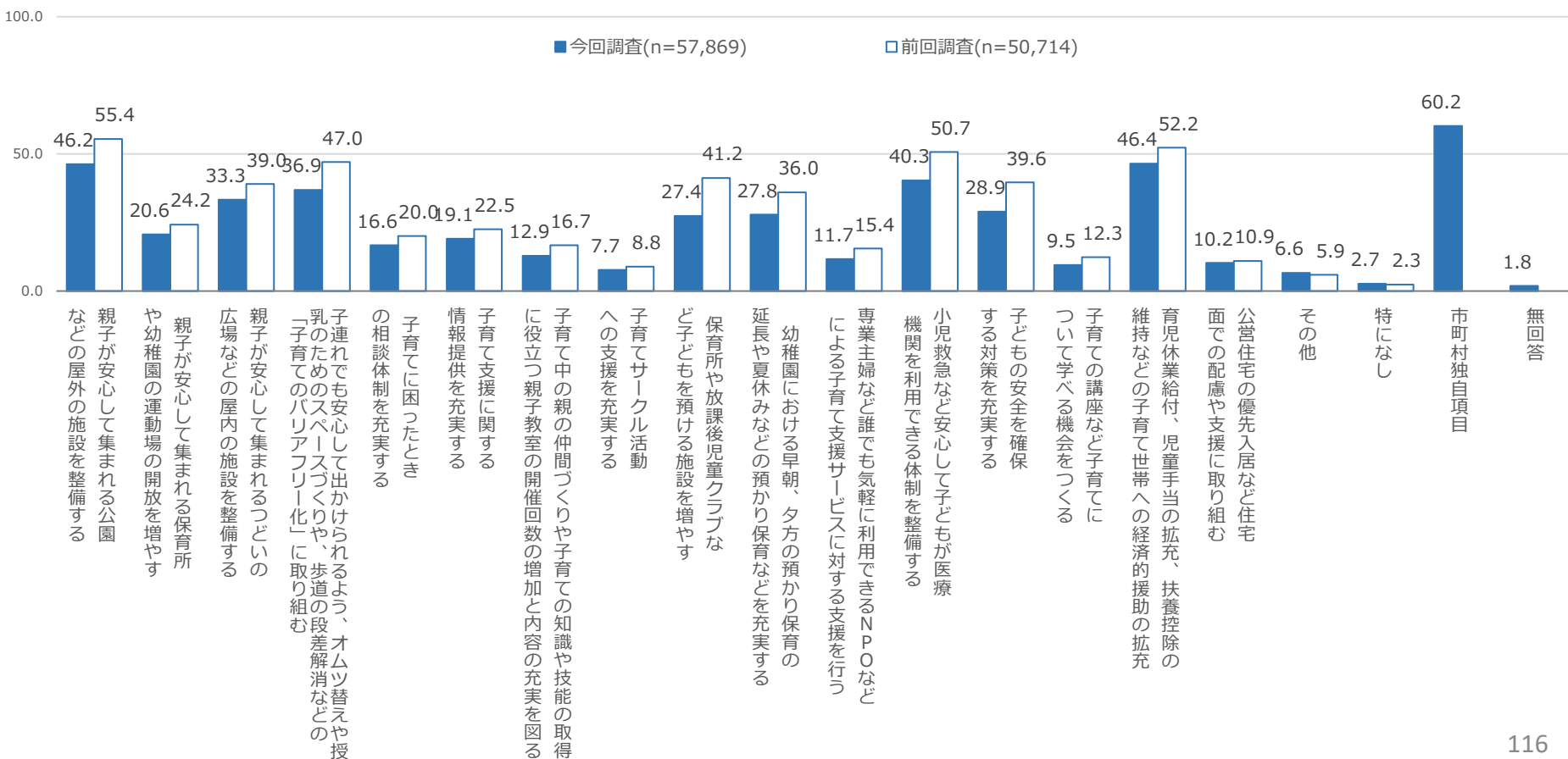


10 市役所（町役場／村役場）などへの要望について

◆問38ー充実してほしい子育て支援サービス

「育児休業給付、児童手当の拡充、扶養控除の維持などの子育て世帯への経済的援助の拡充」が46.4%で最も高く、次いで「親子が安心して集まれる公園などの屋外の施設を整備する」が46.2%、「小児救急など安心して子どもが医療機関を利用できる体制を整備する」が40.3%、「子連れでも安心して出かけられるよう、オムツ替えや授乳のためのスペースづくりや、歩道の段差解消などの『子育てのバリアフリー化』に取り組む」が36.9%、「親子が安心して集まれるつどいの広場などの屋内の施設を整備する」が33.3%となっています。

[図表2-10-2 充実してほしい子育て支援サービス]



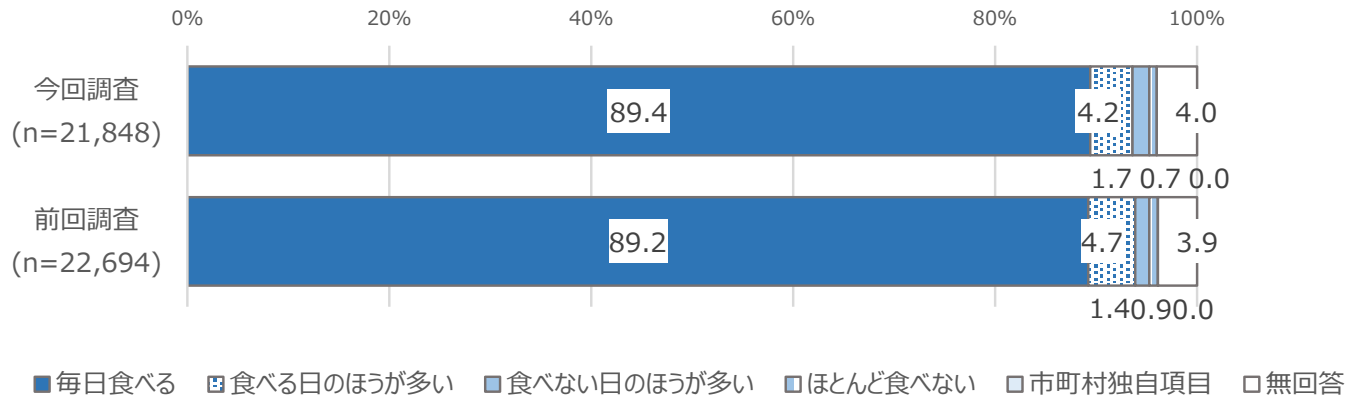
1 1 生活習慣について

◆問39－お子さんの生活習慣について

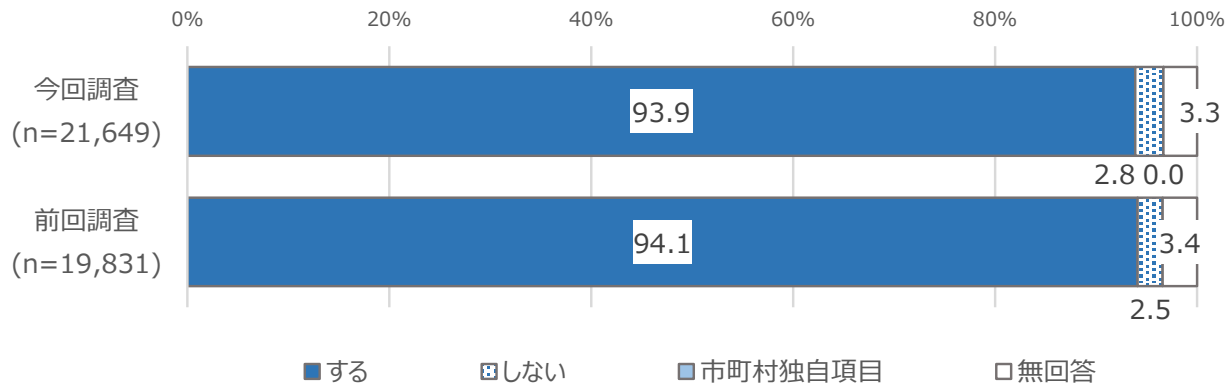
朝食の摂取状況は「毎日食べる」が89.4%で最も高く、次いで「食べる日のほうが多い」が4.2%、「食べない日のほうが多い」が1.7%、「ほとんど食べない」が0.7%となっています。

1日1回は家族と一緒に食事をするかについては「する」が93.9%、「しない」が2.8%となっています。

[図表2-11-1 朝食の摂取状況]



[図表2-11-2 1日1回は家族と一緒に食事をするか]



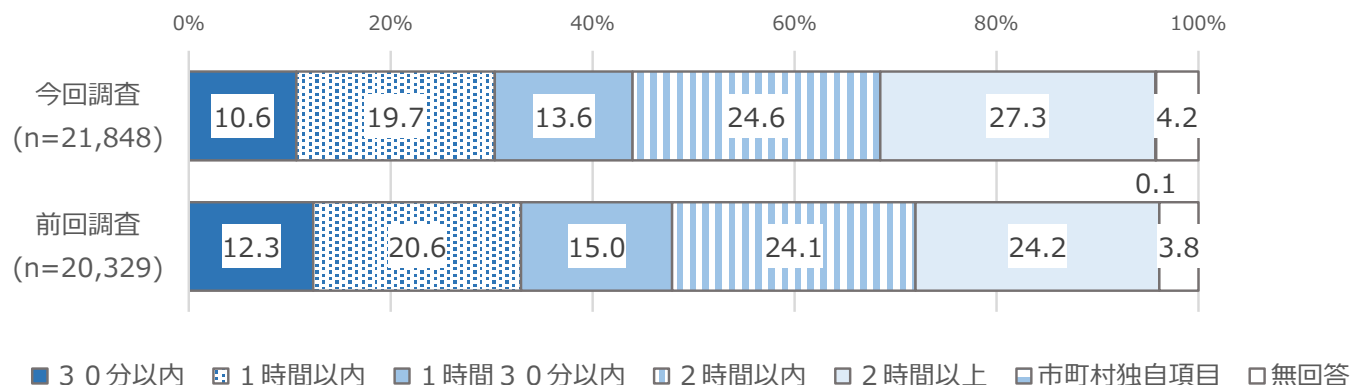
1 1 生活習慣について

◆問39ーお子さんの生活習慣について

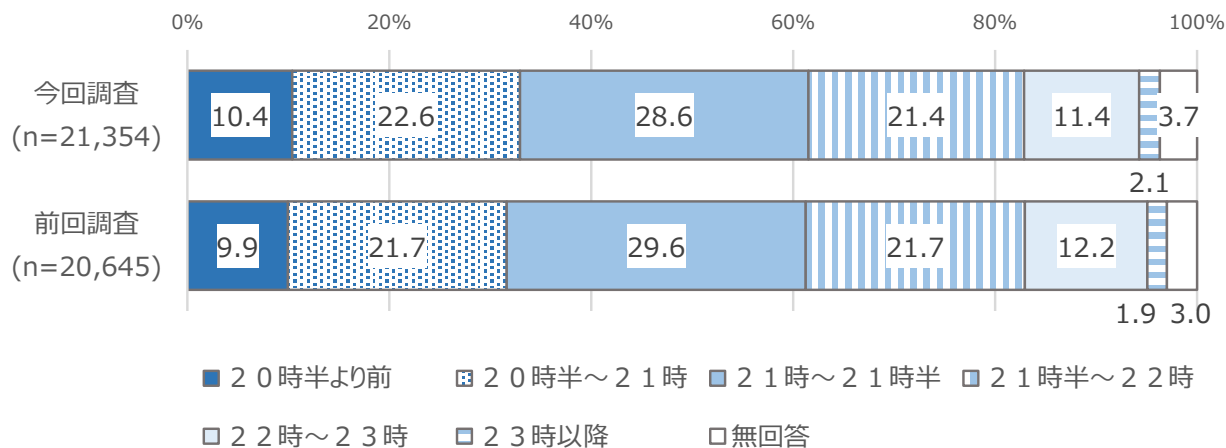
平日のテレビ・ビデオの平均視聴時間は「2時間以上」が27.3%で最も高く、次いで「2時間以内」が24.6%、「1時間以内」が19.7%となっています。

就寝時刻は「21時～21時半」が28.6%で最も高く、次いで「20時半～21時」が22.6%、「21時半～22時」が21.4%となっています。

[図表2-11-3 平日のテレビ・ビデオの1日あたりの平均視聴時間]



[図表2-11-4 就寝時刻]

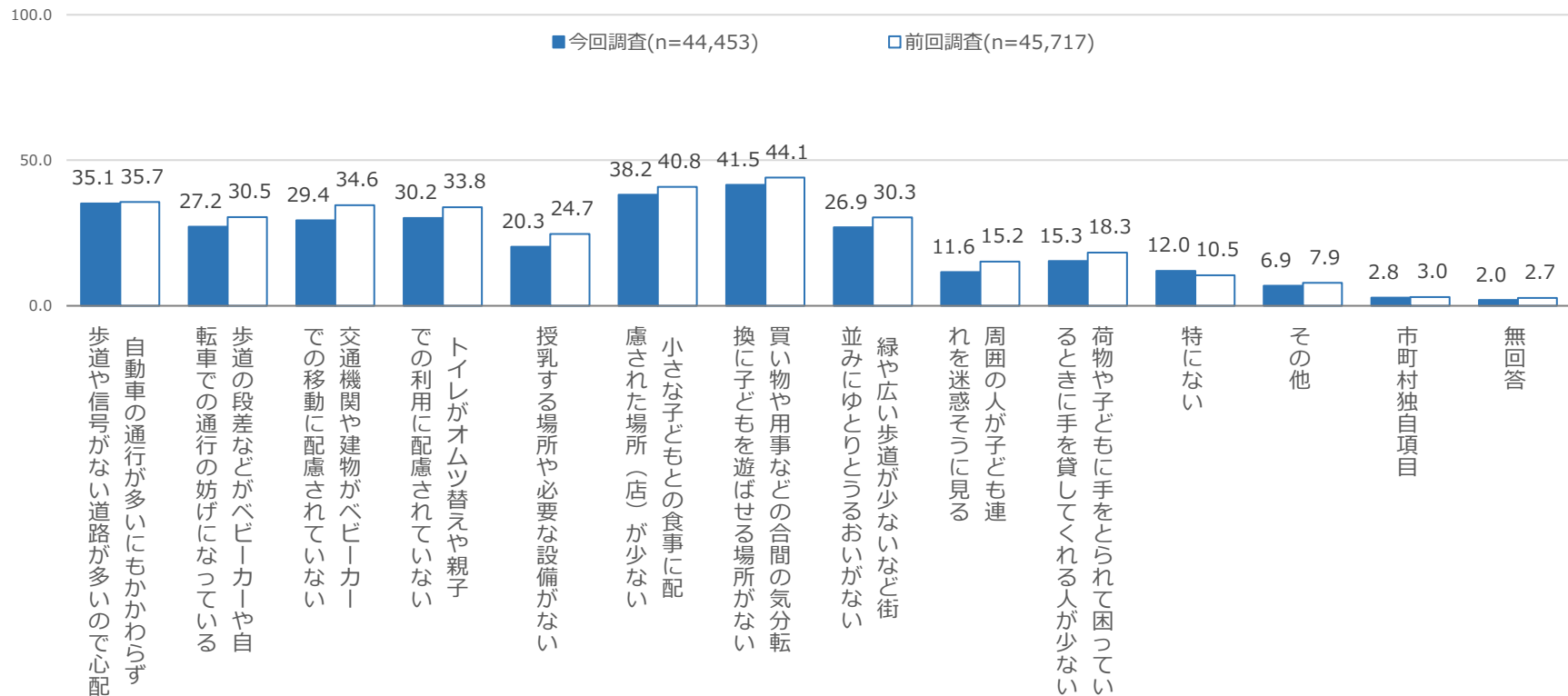


1 2 子育てを支援する生活環境の整備や子どもの安全の確保について

◆問40－外出する際に困ること

「買い物や用事などの合間の気分転換に子どもを遊ばせる場所がない」が41.5%で最も高く、次いで「小さな子どもとの食事に配慮された場所（店）が少ない」が38.2%、「自動車の通行が多いにもかかわらず歩道や信号がない道路が多いので心配」が35.1%、「トイレがオムツ替えや親子での利用に配慮されていない」が30.2%、「交通機関や建物がベビーカーでの移動に配慮されていない」が29.4%、「歩道の段差などがベビーカーや自転車での通行の妨げになっている」が27.2%、「緑や広い歩道が少ないなど街並みにゆとりとるおいがない」が26.9%となっています。

[図表2-12-1 外出する際に困ること]

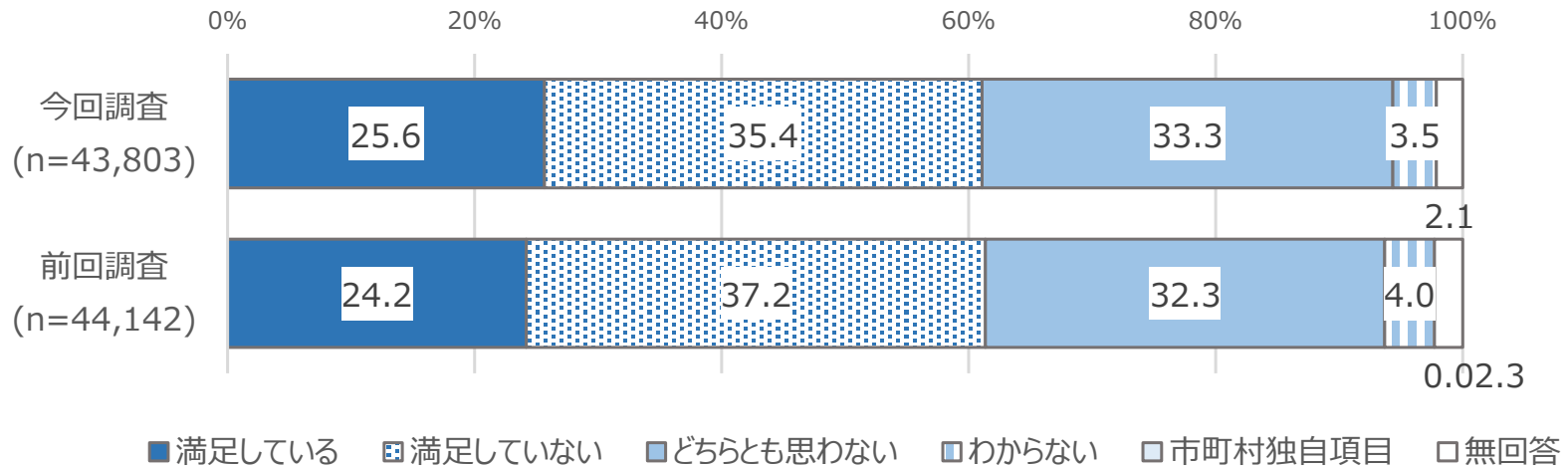


1 2 子育てを支援する生活環境の整備や子どもの安全の確保について

◆問41ー地域の子どもの遊び場の満足度

「満足していない」が35.4%で最も高く、次いで「どちらとも思わない」が33.3%、「満足している」が25.6%となっています。

[図表2-12-2 地域の子どもの遊び場の満足度]

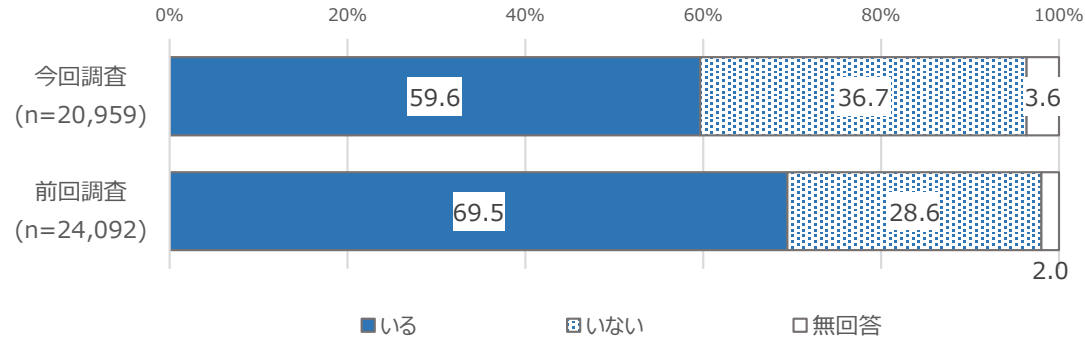


1 3 子育てに対する意識について

◆問43ー近所で日常的にちょっとした子どもの話や世間話をする人の有無

「いる」が59.6%、「いない」が36.7%となっています。また、前回調査と比べると、「いる」の割合が減少し、「いない」の割合が増加しています。

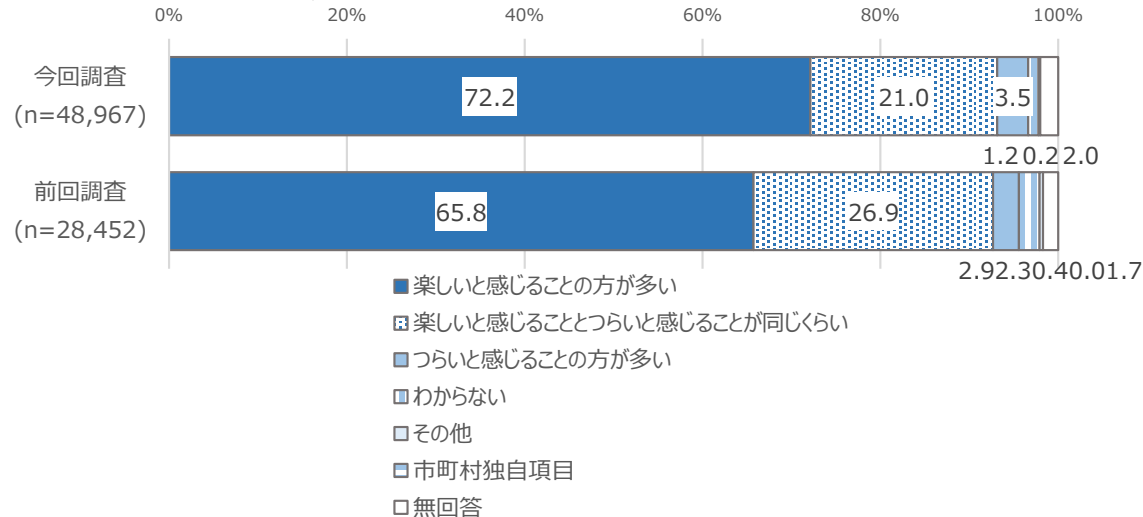
[図表2-13-1 近所で日常的にちょっとした子どもの話や世間話をする人の有無]



◆問44ー子育てを楽しんでいるか

「楽しいと感じることの方が多い」が72.2%で最も高く、次いで「楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい」が21.0%、「つらいと感じることの方が多い」が3.5%、「わからない」が1.2%となっています。また、前回調査と比べると、「楽しいと感じることの方が多い」の割合が増加し、「楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい」の割合が減少しています。

[図表2-13-2 子育てを楽しんでいるか]

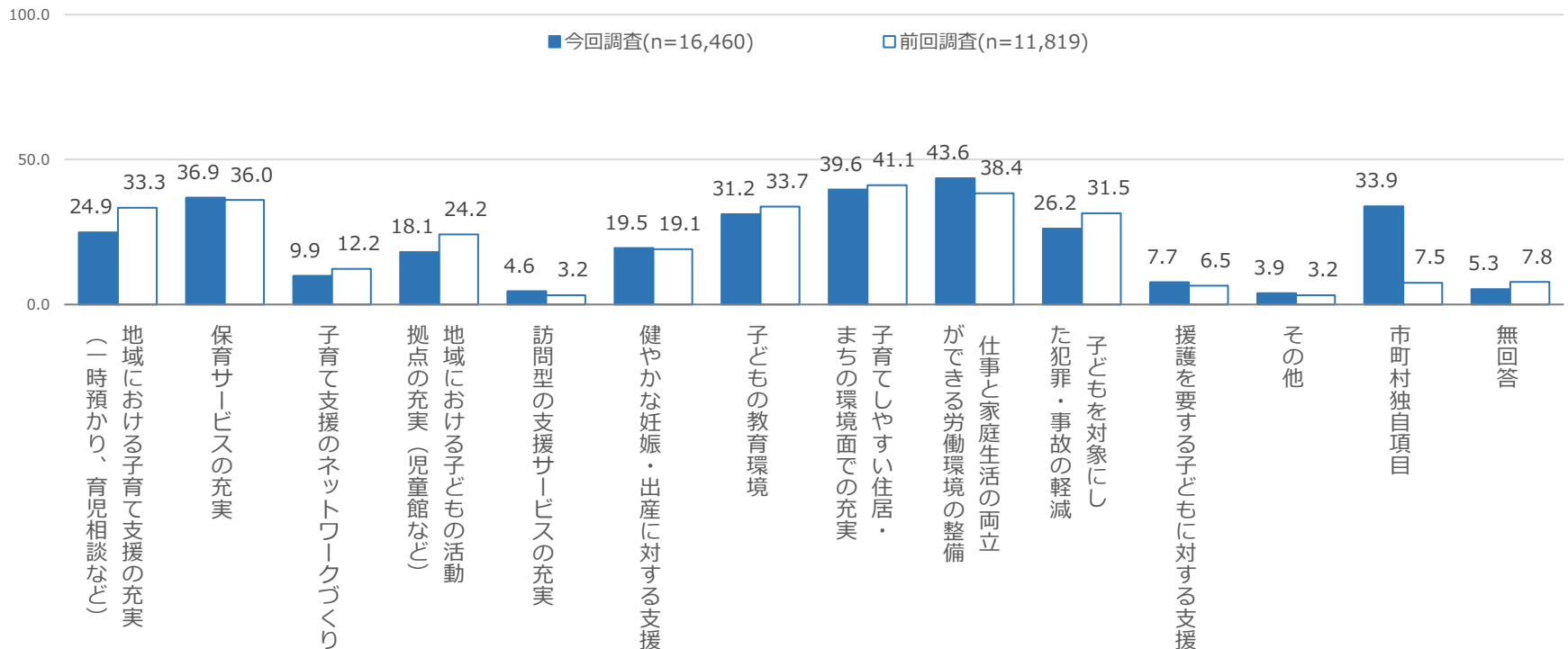


1 3 子育てに対する意識について

◆問44-1ー子育てを楽しんでいる人の有効な子育て支援・対策

「仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備」が43.6%で最も高く、次いで「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」が39.6%、「保育サービスの充実」が36.9%、「子どもの教育環境」が31.2%、「子どもを対象にした犯罪・事故の軽減」が26.2%、「地域における子育て支援の充実（一時預かり、育児相談など）」が24.9%となっています。

[図表2-13-3 子育てを楽しんでいる人の有効な子育て支援・対策]

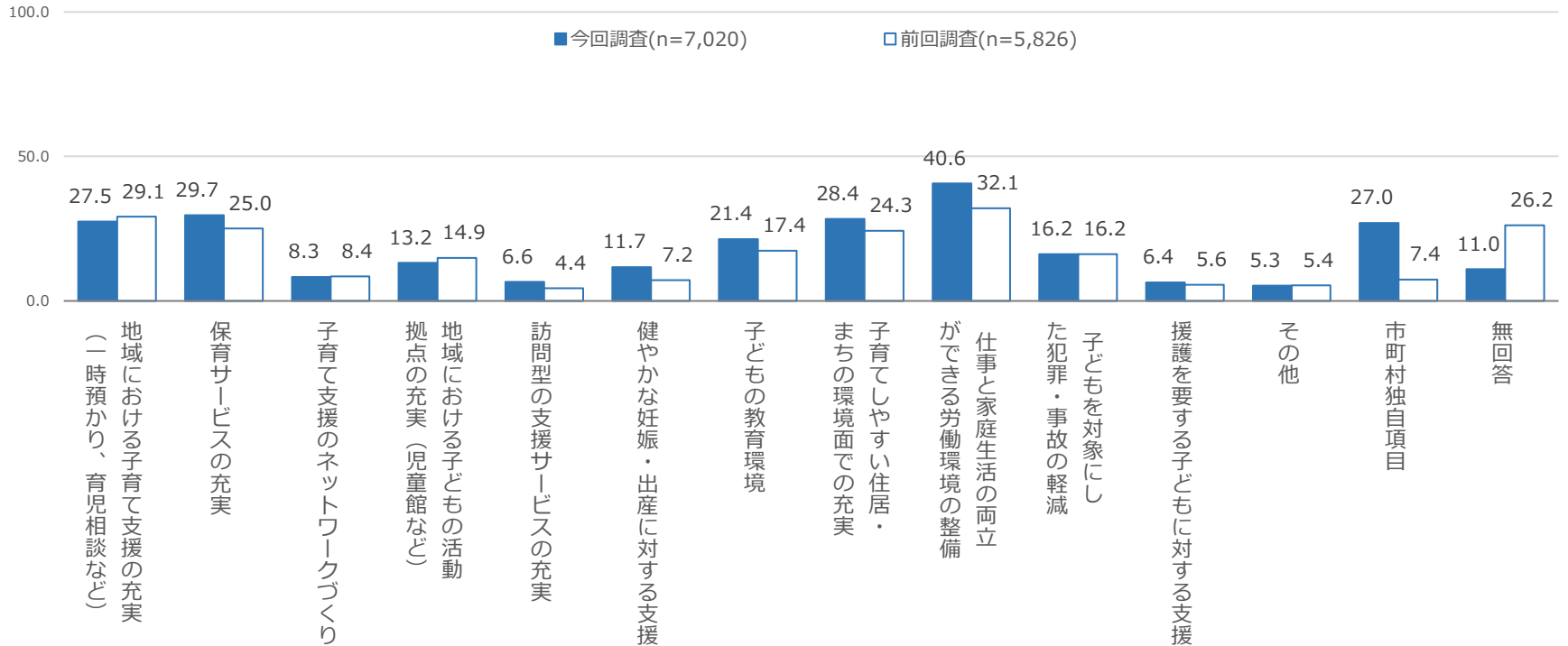


1 3 子育てに対する意識について

◆問44-2ー子育てのつらさを解消するために必要な支援・対策

「仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備」が40.6%で最も高く、次いで「保育サービスの充実」が29.7%、「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」が28.4%、「地域における子育て支援の充実（一時預かり、育児相談など）」が27.5%となっています。

[図表2-13-4 子育てのつらさを解消するために必要な支援・対策]



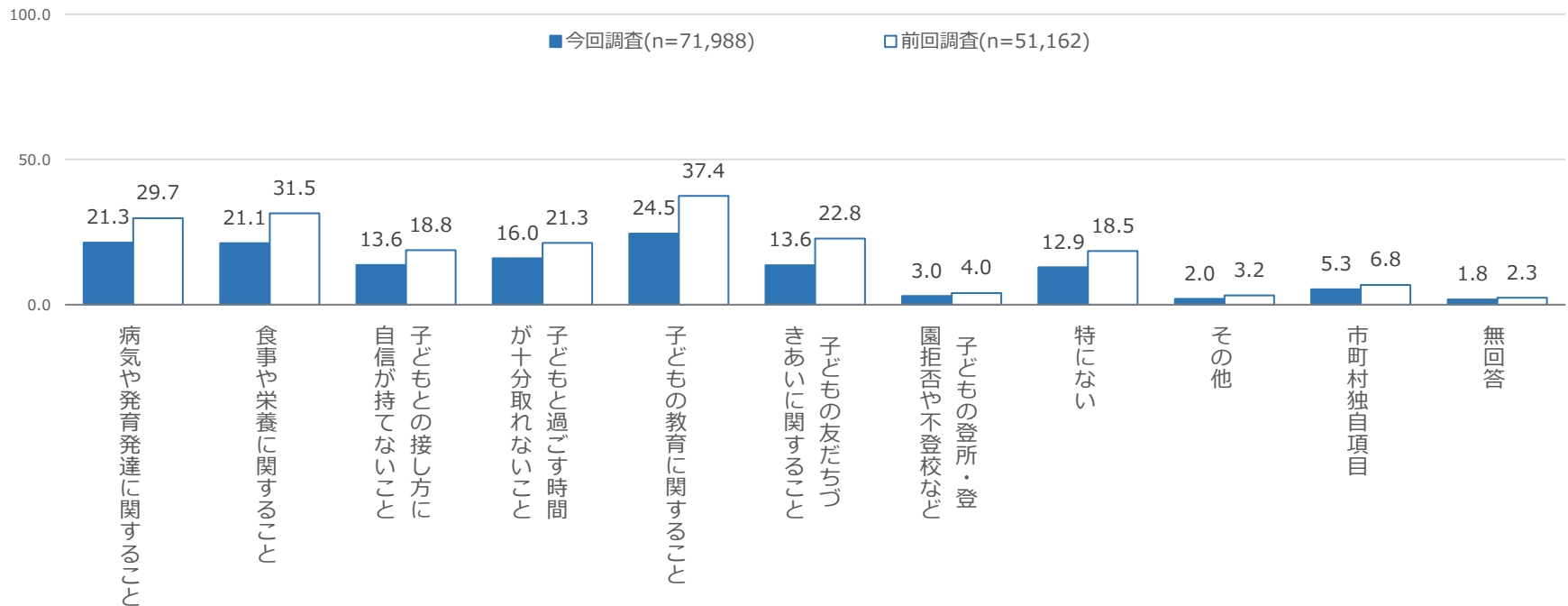
1 3 子育てに対する意識について

◆問45－日常悩んでいること、気になること

(1) 子どもに関すること

「子どもの教育に関すること」が24.5%で最も高く、次いで「病気や発育発達に関すること」が21.3%、「食事や栄養に関すること」が21.1%となっています。

[図表2-13-5 日常悩んでいること、気になること]



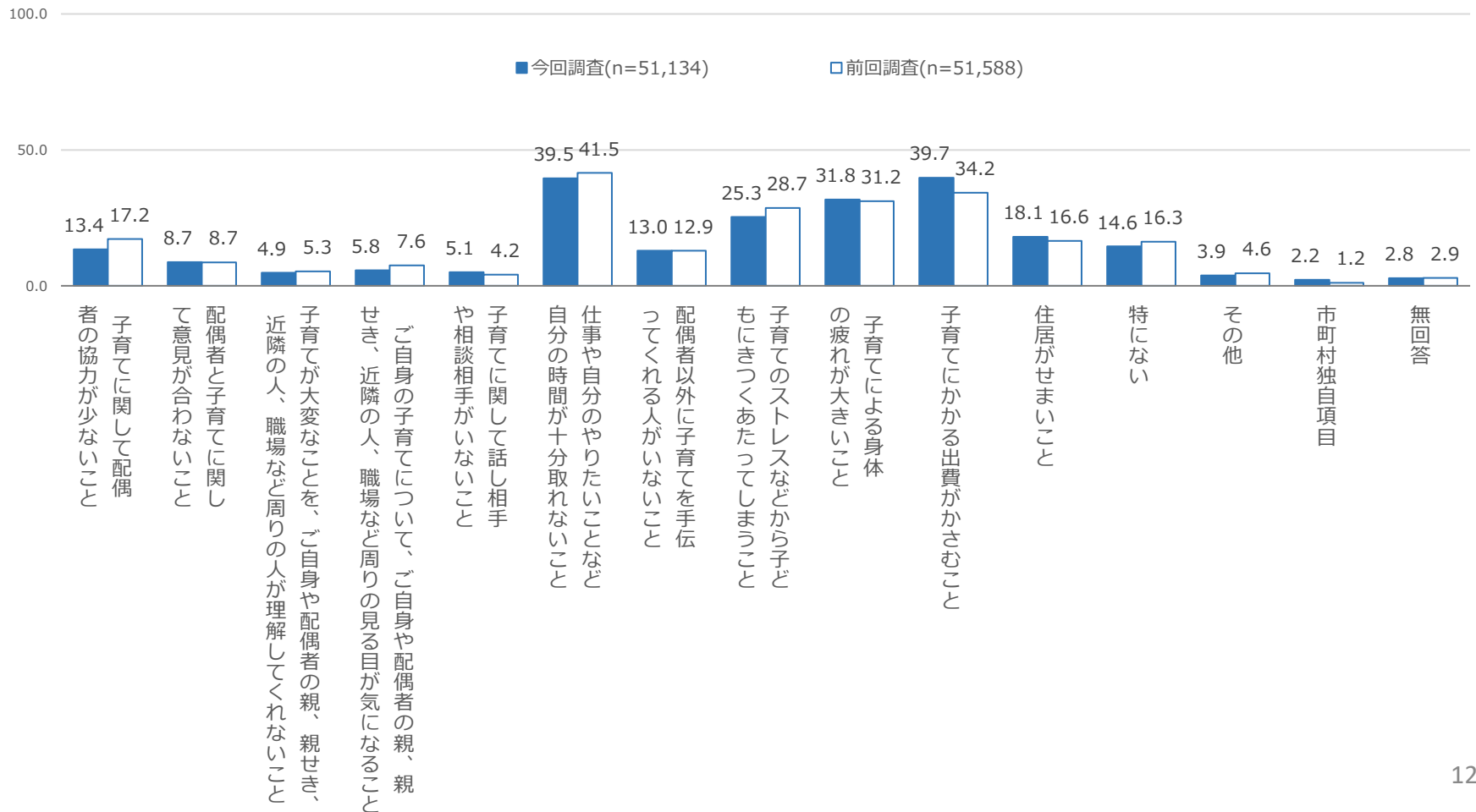
1 3 子育てに対する意識について

◆問45ー日常悩んでいること、気になること

(2) ご自身に関すること

「子育てにかかる出費がかさむこと」が39.7%で最も高く、次いで「仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと」が39.5%、「子育てによる身体の疲れが大きいこと」が31.8%となっています。

[図表2-13-6 日常悩んでいること、気になること]



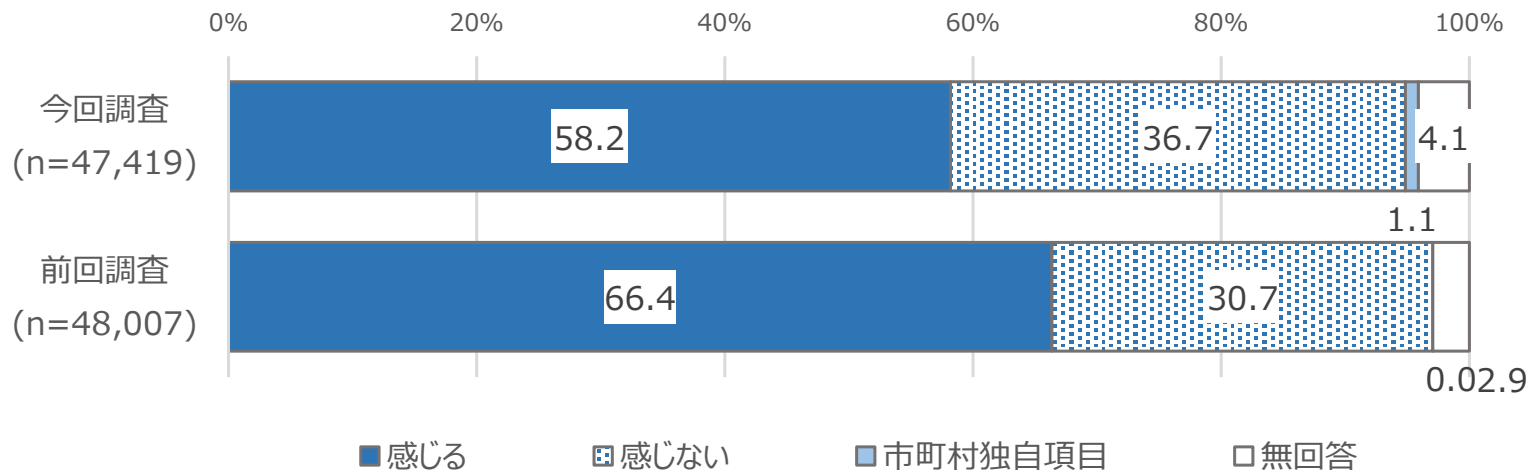
1 3 子育てに対する意識について

◆問46ー子育てが地域の人に支えられていると感じるか。特に誰から支えられていると感じるか

(1) 支えられていると感じるか

「感じる」が58.2%、「感じない」が36.7%となっています。また、前回調査と比べると、支えられていると「感じる」割合が減少し、支えられていると「感じない」割合が増加しています。

[図表2-13-7 子育てが地域の人に支えられていると感じるか]



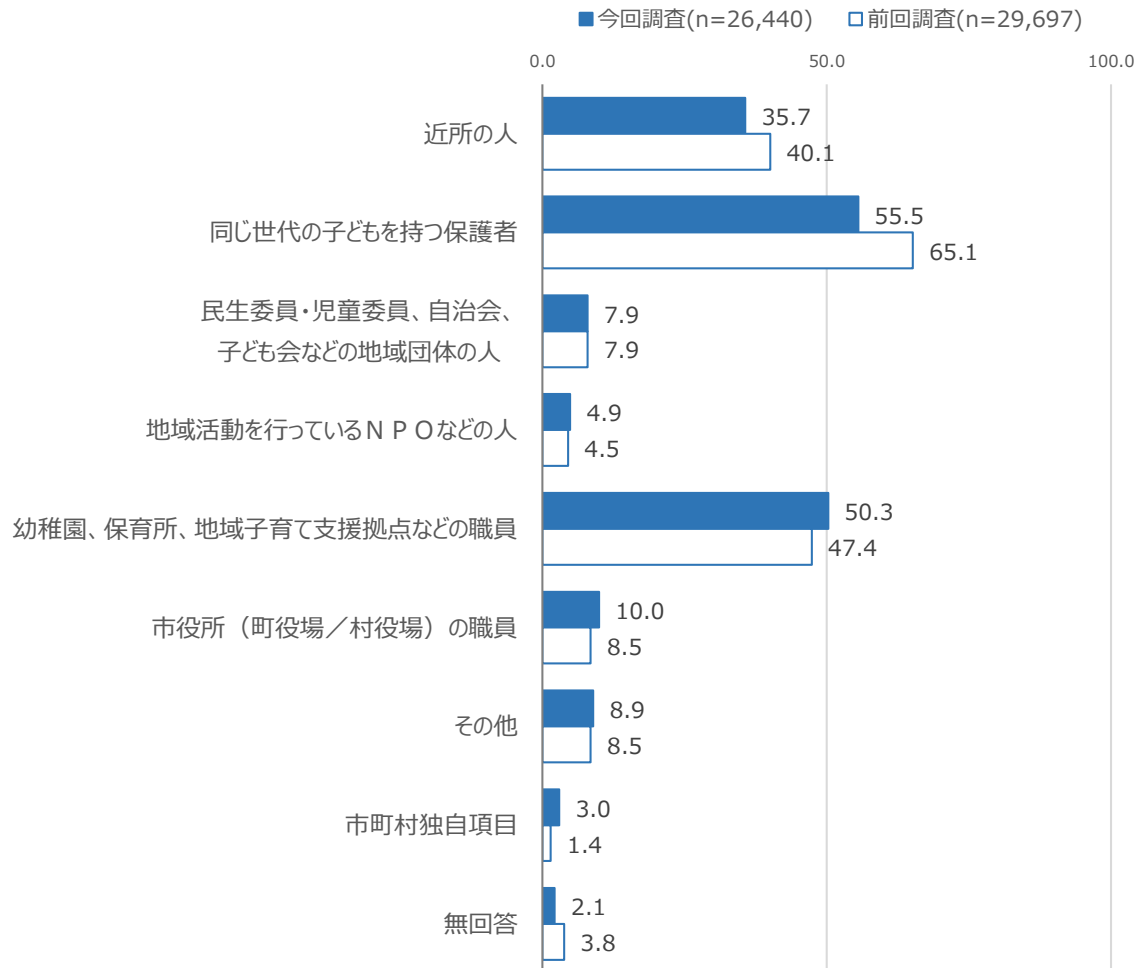
1 3 子育てに対する意識について

◆問46ー子育てが地域の人に支えられていると感じるか。特に誰から支えられていると感じるか

(2) 特に誰から支えられていると感じるか

「同じ世代の子どもを持つ保護者」が55.5%で最も高く、次いで「幼稚園、保育所、地域子育て支援拠点などの職員」が50.3%、「近所の人」が35.7%となっています。また、前回調査と比べると、「同じ世代の子どもを持つ保護者」と「近所の人」の割合が減少し、「幼稚園、保育所、地域子育て支援拠点などの職員」の割合が増加しています。

[図表2-13-8 特に誰から支えられていると感じるか]



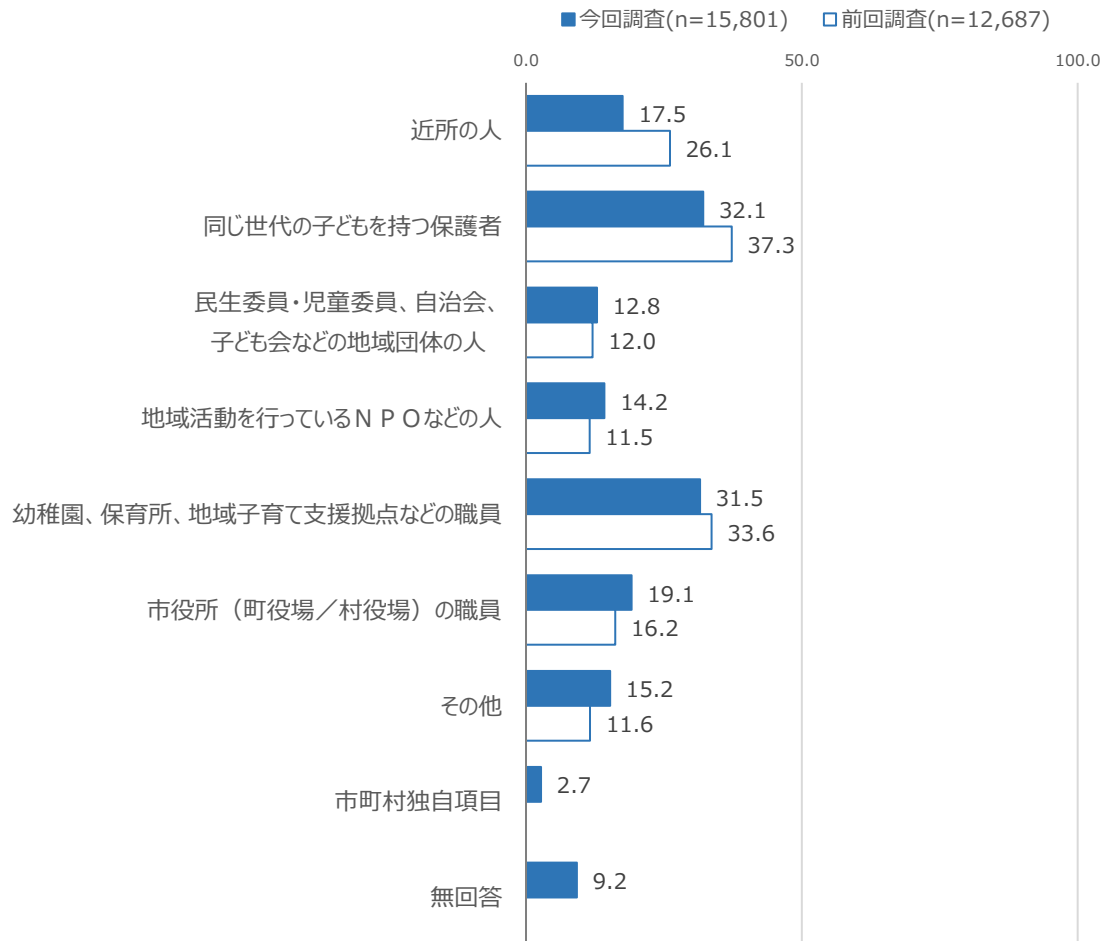
1 3 子育てに対する意識について

◆問46ー子育てが地域の人に支えられていると感じるか。特に誰から支えられていると感じるか

(3) 誰から支えてほしいと感じるか

「同じ世代の子どもを持つ保護者」が32.1%で最も高く、次いで「幼稚園、保育所、地域子育て支援拠点などの職員」が31.5%、「市役所（町役場／村役場）の職員」が19.1%、「近所の人」が17.5%、「その他」が15.2%、「地域活動を行っているNPOなどの人」が14.2%、「民生委員・児童委員、自治会、子ども会などの地域団体の人」が12.8%となっています。

〔図表2-13-9 誰から支えてほしいと感じるか〕



1 3 子育てに対する意識について

◆問47ー子育ての負担を軽減するのに有効だと思われる支援やサービス

1 番目は、「幼稚園や保育所、認定こども園などに通園するのに必要な食材料、日用品、その他諸費用など無償化の対象とならない経費への支援」が17.4%で最も高く、次いで「育児用品（紙おむつ、2人乗せベビーカーなど）への経済的支援」が17.2%、「理由を問わず子どもを一時的に預かってくれるサービス」が8.1%となっています。

1 番目と2 番目の合計では、「育児用品（紙おむつ、2人乗せベビーカーなど）への経済的支援」が34.2%で最も高く、次いで「幼稚園や保育所、認定こども園などに通園するのに必要な食材料、日用品、その他諸費用など無償化の対象とならない経費への支援」が32.8%、「理由を問わず子どもを一時的に預かってくれるサービス」が17.0%となっています。

[図表2-13-10 子育ての負担を軽減するのに有効だと思われる支援やサービス]

